オトナの!ハッカー読本

世界暗黒電脳列伝

クーロン黒沢
レバノン田中
花井邦晴
ポッチン下条
著



オトナのハッカー読本

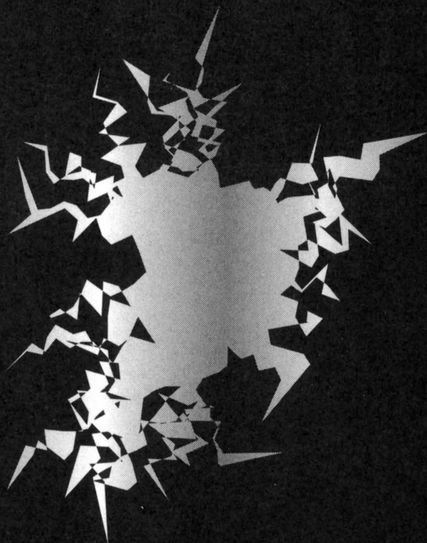
世界暗黒
電脳列伝



オトナのハッカー読本

世界暗黒
電脳列伝

クーロン黒沢
レバノン田中
花井邦晴
ポッチン下条
著



FOR ALL BLOOD-HACKING PHREAKS!

hehehe..........



第3章 楽しい血まみれソフトウェア

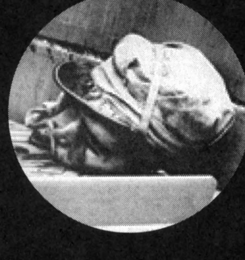


第4章　ためになる電話利用法

第5章　インターネット特選ハッキングインタビュー







＊編集部注：特に執筆者のクレジットのないものは、クーロン黒沢氏の原稿です



前書き：もう一度復習しましょう……何でもハッカーとは呼ばせないぞ！

著者代表・クーロン黒沢

その昔、日本のあらゆるメディアの人は、ソフトピーコ屋で儲けていた台湾人（＊1）も、電話をダータがけしていたドイツ人（＊2）も、ニフティのＩＤをマクロ使って盗んでいた小僧（＊3）も、みーんな、ひとまとめに「ハッカー」という便利な言葉でひとまとめに片づけていた。

しかし、台湾人ピーコソフト屋の馬宝珍（マーホウケイ）は決してハッカーではないし、ダータで電話をかけていたジャーマン親父もハッカーではなく、マクロ小僧もハッカーではない。なぜなら**「ハッカー」とは本来、犯罪者を指す言葉ではない**のだから……そんなわけで、まず始めに私が勝手に決めつけたそのへんの区分けを書き記しておきたいと思う。

なお、こんなことを偉そうに書いている我々も、本文中ではうっかりクラッカーとかフリーカーだとか、分類して書かなければならないようなことを「ハッカー」で**都合良くまとめてしまっている**部分が数えきれない。そのへんをまず最初っから謝罪しておくとともに、心の中ではここで書かれている解釈が本来の姿だと理解しているので、あしからず。

①ハッカー

あらゆるものに対して狂人スレスレの探求心を燃やす人々の総称だ。持っている技術を悪用すれば、アッという間にちょっとした金持ちになれそうな気もするが、あくまで金儲けのための犯罪行為には興味がなく、その一歩手前ギリギリの状態といったところ。

ハッカーは一銭にもならない技術の研究・習得に青春の貴重な時間を費やし、従ってロクに働いておらず、金持ちの息子や娘を除いて給料や小遣いの類は周辺機器の購入ですべてパー。そんなわけで大方のハッカーたちは常に貧乏だ。

時にはそんなハッカーたちの財布に目をつけた悪い人間が、言葉巧みに違法な金儲けを手伝わせようと近寄ってきたり、仲間にならないかとさまざまな脅しや誘惑を仕掛けてくることもあるが、ここで負けてしまったハッカーはハッカーでなくなり、お巡りに捕まって刑務所でイジメられてしまう運命に……。

②クラッカー

クラック（crack）とは、砕くとか壊すとかビシッと割るとかいう意味のこと。パソコンソフト（とくにゲーム）のプロテクト（＊4）が全盛だった頃、クラッカーたちはソフトの中身よりもプロテクト破りを楽しんでいた。もちろんプロテクトをブチ壊したソフトは、さっさと友達にピーコして自分の株を上げるか、フォーマットしてなにかのデータディスクに使ったりしたものだ。

その後……プロテクトが不毛な戦争と悟ったメーカーがイタチごっこから次々と離脱してしまい、プロテクト自体が絶滅寸前のいま、彼らの次なる興味の対象となっているのが、何を隠そう大手商用ネットワークのパスワードクラックだ。趣味はいつしか仕事となり、クラックし

たニフティのＩＤを売って金を儲けたりする奴も出現。こうした非合法な金儲けのために、セキュリティをくぐり抜けたりブチ壊したりする人間たちのことを、世間一般ではハッカーと言ってしまいがちだが、本当はクラッカーと呼ぶのが正しいので今後はそうするように。

③ウェアーズ野郎

コピーソフトを集めていくうちに、いつしかコレクターと化してしまった人々のことを指す。ウェアーズ野郎は何千万円分もの違法コピーソフトをしこたま貯めこんでいるが、別にそれを使うわけでもなく、自分のマシンにインストールしているワケでもない。そのうえ友達がソフトを欲しがれば、大切なコレクションを気前よくダータで分けてやることも厭わないのだ……あ、もちろん犯罪だけど。

では、なぜウェアーズ野郎は使いもしないソフトを集めているのだろう？　彼らは仲間のウェアーズ野郎と常に自分の所持ソフトを見せ合い、相手よりもバージョンが０・０１でも新しければウハハと喜び、持っているソフトの定価が高ければ高いほど満ち足りた気分を味わうという。まさに、交換するためにソフトを集め続ける変わり者たち。それがウェアーズ野郎、彼らの名刺は自分のソフトリストなのだ。

④トレーダー

ウェアーズ野郎が金に困って、持っている違法コピーのソフトで商売を始めてしまうとトレーダーになってしまう。ほとんど気分は香港人。著作権に対する意識は関西うどんのスープ味のように薄くなってゆき、生のＣＤやフロッピー（＊５）を問屋から買うようになったらそろそろ

年貢の納め時は近い。弁護士の準備だけはお早めに。

⑤フリーカー

盗聴・タダがけ・部品取り・コイン泥棒・偽造テレカ……電話が大好き。とにかく電話を見ただけで目つきが悪くなってしまう電話狂の人々を指す言葉で、フォン（Phone）とフリーク（Freak）、2つの言葉をかけ合わせた造語がフリーカーというわけ。

1960年代の後半あたりから活動を始め、70年代の絶頂期にはフリーカー人口も大きく増加したが、その後は電話会社のセキュリティが強化されたことなどもあって減り続けてゆき、なぜか最近になってまた、ネットワーク社会ってことでダータがけのテクニックが要求されるのかなんなのか、再びフリーカーたちが注目を集めている。

【注釈】

1＊ソフトのピーコ屋で儲けていた台湾人：馬宝珍（マーホウケイ）・現在行方不明。彼の生い立ち（波瀾万丈）については、拙著『さわやかインターネット』（秀和システム刊）に家族構成なども含め、詳しくまとめたのでよろしく。

2＊電話をダータがけしていたドイツ人：1994年8月、フランス人と日本人とドイツ人のフリーカー三人衆が、KDD回線のダータ使用容疑で逮捕されている。

3＊ニフティのIDをマクロ使って盗んでいた小僧：マクロの入手経路などについては後ほど。

4＊プロテクト：コピーを防御するためのさまざまなテクニック。日本でもオーディオテープにプログラムを録音していた時代から、故意に音質を落としてダビングさせないように細工するなどの原始的なプロテクトが登場。フロッピー時代はドライブの回転数を落としたり上げたりキズつけたり、銀色の紙に青字でパスワードがビッシリ並んだ、まるで『ワイアード』みたいな印刷の超コピーしにくい暗号プロテクトもあったっけ。

5＊生のCDやフロッピー：通はブランクディスクとか空きディスクと言わず、「ナマ」という単語を用いる。「生ディスクもってるか?」「生CDあるか?」てな感じで、これ以外に圧縮前のファイルなども「生のデータだからよ」などと呼ぶ場合がある。

ひみつの執筆者紹介……



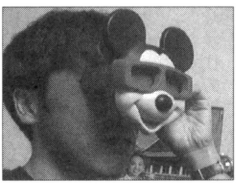
花井邦晴

1973年東京都に生まれる。職業は大学生。全商簿記1級。口座番号：住友銀行日暮里支店・普通口座 202602 ハナイクニハル（お金ください）



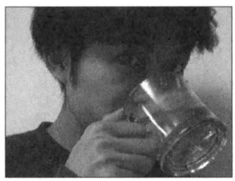
レバノン田中

神奈川県下の某ファミリーレストランにて日夜ハンバーグを焼き、運び、そしてレジを打ち、さらにバイトの姉ちゃんを目で犯したりしながら、ソーシャルハッキングの腕を鍛える謎の帰国子女。



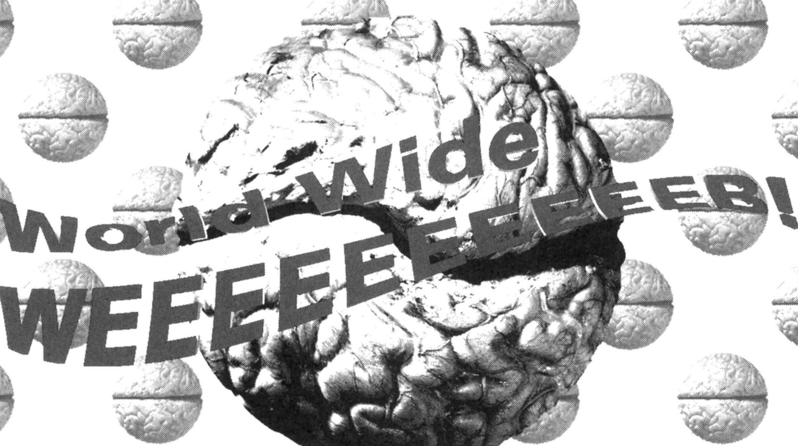
クーロン黒沢

中学生の頃、池袋でネズミ男にそっくりの中年男が経営する某ソフトピーコ屋に通ったのがきっかけで、フォースの暗黒面に突入。以後は家族ともそりが合わず、人嫌いで無口で友達も少ないユナボマーみたいな青春時代をおくり、現在に至る。主食はペプシ。



ポッチン下条

バンコクで性病を患い、小便を飲んでいたところを黒沢氏にスカウトされ本書に参加。「淋病でドロドロになった小便を飲むのはさすがに勇気がいるね」とは当時の言葉。現在は飲尿の素晴らしさを音楽で表現するため、民族音楽の研究と作曲を中心に活動中。



第1章　ワールドワイド・ウエエエエエッブッ

海外ハック・クラック・リソース

海外のハッキング・クラッキング関連ページの数は、いちいち挙げていたらきりがない。それこそ腐って土に帰ってミミズが餓死するほどの量である。その中から使えそうな所を選ぶのはかなりの重労働。『Lopht（ロフト）』[*1]など、名高いハッカーサークルのサイトに限って無茶苦茶混んでて遅せえしアクセスハネられるしロクなことがない。ということで、ここではあえて超メジャーどころをなるべく除外してみた。そんなこと言って、最初に紹介する『２６００』なんて充分メジャー過ぎないかい？　という声が聞こえて来そうだが、これはまあ別格として載せてみた。別にハックソフト配ってるわけじゃないし、一応定番だから外すとなにか言われそうだし……。

それ以外にここで紹介したページについては、いまのところアクセス数がそれほど多くない割に、コンテンツのほうは充実していて自信を持ってお薦めできる。まあ、いくら自信を持って薦めてみても、明日消されちまえばおしまいだけどね。どちらにせよ、巷に出回るハック・クラックソフトの本数などはタカがしれているので、有名どころは大抵どこでも手に入るもんだ。わざわざ遅くて混んでいる所から落とすこともあるまい。

2600ホームページ……アメリカのハッカーはつらいよ

http://www.2600.com/

歴史の古いハッカー雑誌『2600』のホームページ。もう念仏のように百万回ほど言われ続けていることだが、2600とはその昔、全米のフリーカーによってピーピー鳴らされていた2600キロヘルツの周波数から採られた名前である。

そんでもって、最近アメリカじゃハックしてクラックしてパクられてブチこまれる奴がムショの中で制裁されるケースがあるらしく、ひどい目に合って大変そうな兄ちゃんのことについて切実と書かれていて大変そうだが俺にはとりあえず関係ないと思っている**そこのおまえ！**　君は正しいかもね。

それはともかく、タダ電話のテクを開発しただけで、シークレットサービスにパクられて、おまけにムショで蹴られるとは、彼もつくづく不幸な男である。なんでもかんでもアメリカが自由だと思っている皆さん。そうでもないようだぞ。興味のある人は読んでみてくれたまえ。

余談だが、ちょっと前まで東京都内で『2600』を店頭売りしていた珍しい店が存在した。その店の名は……ジャーン。高城剛氏率いる「散々苦労するマシーン」じゃな



くて《サンタクロースマシーン》（＊2）である。そう、秋葉原にもない『2600』が表参道で売っていたのだ……残念ながらもうないけど。復活を望む今日このごろである。

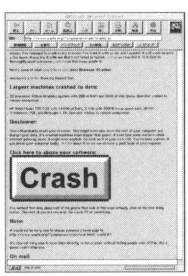
ブラウザクラッシャー……たまにはグシャグシャにしてみよう

http://www.waste.org/~oxymoron/crash

www.屑.org……という粋なドメイン名を持つこのサイトでは、ページにでかでかと表示される〈クラッシュ〉というボタンを押すことで、いま使っているブラウザをぶっ飛ばすことができる。ちゃーんとそれ用に「グワシャーン」という音声ファイルまでいっしょに提供されてるというから親切ですね。

ここでは「ブラウザを壊すさまざまなテクニックを検討する」ためのメーリングリスト、その名も「破壊リスト」に参加することも可能。腕自慢の君は門を叩いてみてくれ。

なお、クラッシュボタンを押したときに、運が悪いとOS自体もダウンしてしまうが、想像するほど深刻な事態にはまずならないので安心されたし。ちなみに本サイトの作者は**「もしボタンを押してもブッ飛ばなかったら私に連絡しなさい。アップデートする**



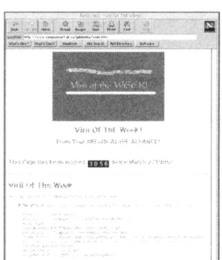
から」という挑戦的なメッセージを残している。また、**「ここに来た奴の半数はボタンを押しているようだが、残りの奴らは臆病者だ。臆病者はテレビでも見てろ」**となかなか好戦的。とりあえず私は臆病者ではありません。そのかわりクラッシュしたけど。

Virii Of ThE WeeK!……今週のウィルス

http://www.compusmart.ab.ca/gdebenha/week.htm

週ごとにウィルスを紹介するだけならまだしも、現物をダウンロードすることもできるちょっと便利ないいところ。いまならキャンペーン中につき、最初のウィンドゥズ95用ウィルスが入手可能。

ここのオーナー、アナグマ氏も「いいウィルスあったらメールで送ってくれ」と収集に意欲を燃やしている。ニフティでレバノン田中からウィルス買った人は、彼にも少しおすそ分けしてやってくれ。

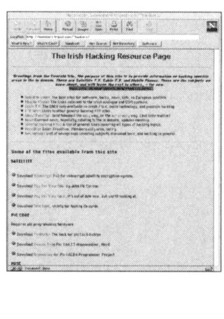


The Irish Hacking Resource Page

http://members.tripod.com/~hackers/

　地味な画面だが、内容は素晴らしいの一言。衛星デコードハックサイトへの出発点と言える充実の衛星リンク。もちろんセルラー関係のリンクも充実。各種胡散臭いＦＡＱファイルも揃い、おまけに衛星やクレジットカードについての楽しいメーリングリストにも参加できるよ。そのうえ謎のメンバー限定サービスもあり。

　これだけでもイヒヒという雰囲気だが、これに加えてここから直接ダウンロードできるクラック関連の黒いソフトがまたムヒヒという感じ。何がムヒヒかと言うと「マイクロソフトキージェネレータ」とか「クレジットカードナンバージェネレータ」なんていう素晴らしいモノを筆頭に、あのソフトやこのソフトをクラックするための素晴らしい道具がごっそり。しかもダータだ。



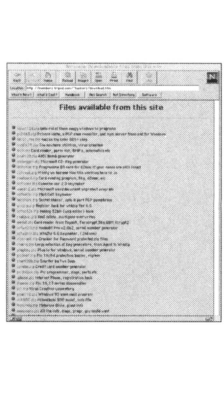
European Scrambling systems FAQ

……ユーロの衛星放送スクランブルFAQ

http://members.tripod.com/~hackeuro/scramsys.htm

ヨーロッパではいま、衛星ペイテレビのハッキングが大流行。日本人にはまったく関係ない話だが、パーフェクトTVもできたことだし、将来の糞多チャンネル時代を経済的に生き残るためにも、いまのうちそのへんの知識を学んでおくのも悪くないだろう。

ここでは、将来の衛星ペイテレビエリート候補生たちのバイブルとなるであろうFAQを引き落とすことができる。スマートカードとは一体なんなのか、スクランブルをハッキングしてエロ放送をダータで楽しむのは法律的に問題あるのか？　など、興味深い質疑応答が満載である。なお、インデックスからリンクしている他のページには、携帯電話のESNコード（＊3）置き換え法などが書いてあり、インターネットも捨てたもんじゃないな……と沈んだ気分を一層暗くさせてくれるどん底サイトと言えよう。



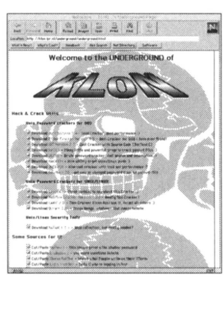
kLoN's Underground Page

http://klon.ipr.nl/underground/underground.html

オランダの困った暴れん坊将軍・クロン君の極悪アンチモラルページ。フェフェフェ。地下電子雑誌の在庫も充実、強烈なマイクロソフト撲滅ページにもリンク、そしてもちろん、落とせますよダンナ。すげえソフト沢山。電話かけまくりダイヤラーからウィルス、UNIX系のハッキングツールからコーリングカードジェネレータ、クレジットマスターと勢揃い。ひとつひとつにクロン君の毒々しいコメントもついていて、彼の口癖「hehehe」が一層雰囲気を黒いものにしている。そしてもちろん、オランダ在住なだけに大麻も大好きなクロン君。僕とは気が合いそうだ。フェフェフェフェ。

kn0wledge phreak mini-elite

http://iti2.net/k0p/k0p-mini.html



アメリカの激烈ハッカー兼クラッカー兼フリーカー、なんでもオーケーで危険文書も書いてしまうOleBuzzardのヤバいサイトがここ！　マックのピーコソフト野郎なら、戦後の高度成長期を支えた実年世代のお父さんたちが、むかし赤線のお姐さんに散々世話になったように、同じく散々世話になっただろう『ハッカーズヘルパー』『マッククラック』などの、シリアルナンバー&クラッキング電子月刊誌の最新号が惜しげもなくダウンロードしてくださいといった感じ。

この他にも、MIDI関係でキーディスクが要求されるソフトのプロテクト外しユーティリティ、2秒でディスクの中身をすべてぶっ飛ばしてくれる便利なツール、シリアルナンバージェネレータなど、一見すると数は少ないが、美味しそうなものばかりピックアップされているので行って損はない。気にいったら、この世界でもハイカーストのOleBuzzard氏に励ましの電子メールでも送ってあげよう。



【注釈】

1＊『Lopht（ロフト）』：ボストンで活動する有名なハッカーサークル。8章の「ビデオカタログ」でも、ちょっとだけ紹介しているのでそちらもご参照あれ。

2＊サンタクロースマシーン：惜しくも閉店。

3＊ESNコード：携帯電話の個別識別番号の略。

国内ハック・クラック・リソース

ここで紹介するのは、日本語で書かれている（もしくは日本人が絡んでいると思われる）ハック・クラックなホームページたちである。知らない間に日本人の中にも胡散臭いことをする人が増えてきたようで嬉しい限り。中にはBBS機能付きのウェブもあって、生々しい情報がリアルタイムで取引されているといった感じでワクワクものだ。

というわけで、想像していたよりも非常に熱い状況の、日本製地下ページをズラズラッと厳選してみたので参考にされたし。なお、基本的に運営者のメールアドレスがわかっている物に関しては許可を得て紹介しているが、誰が作ったのかも全然ワケわかんねえような所に関しては、恥を偲（しの）んで無許可で載せてます（約3つ）。そのかわり、無許可のページに関してはURL部分にモザイクかけてますんで、自力で探すように。

といっても、ここで紹介している他のページのどれかとは、大体リンクで繋がっているところばかりなので、探すのはそれほど難しくはないはずと思う。最後に……ここで紹介しているホームページは、「潰される&作った奴が飽きて突然消される」可能性が非常に高い。いわゆる季節モノというやつなので、鮮度が第一。なくなっちゃう前に、

早いとこ行ってみてね。（注：◇……無許可　☆……許可済）

★地下道入口……地下ウェブへの道案内・掲示板でムッヒッヒッ情報をゲット

http://www.yk.rim.or.jp/~jun/ug.shtml

まさに地下への入り口。地下ウェブへの各種リンクは、ここが一番わかりやすくて情報も早いってことでお薦め。併設されている『地下掲示板』は、これまたウェブ系の掲示板では情報の書き込みが多く、開始直後（1996年6月）からのログも残されているので、まとめてダウンロードして復習がてら眺めてみるのも悪くない。ロリコンの情報ソースが阪田さんのホームページなら、ハッカー・クラッカー系の一般情報ソースはココに集結しつつあるといった雰囲気。

ただし、掲示板であまり下らないことを質問しまくるのだけは注意、でないと他の人々から**「自分で調べろ」「いちいち聞くなよウザってえ」**と責められる可能性大。ハッカーになりたけりゃ、最低限のことは自分で悩んで解決しろ！



＊地下掲示板



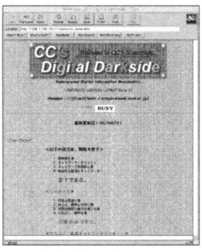
＊地下道入口

★CC'S DIGITAL DARKSIDE……ハッキングマクロの家元ページ
http://208.7.130.101/~cclocks/cc_home.htm

ニフティ○ーブのIDクラックマクロの家元、CrackClocks氏のホームページ。従ってここでも例のクラッキングマクロが販売されている。おまけに昔のマクロは体験版として無料配布の太っ腹！　だが、作者いわく「実用性は低い」そうだ。

では実用性の高いのはあるの？　あるある、ちゃーんとありますよ旦那、ってなわけで、「NIFT¥-$erve攻略用最強クラックツール」と銘打たれた最新版は、ニフティが最近になって設置したさまざまなクラッカー対策にもバッチリ対応。「重箱の隅をつつくようなクラックをしないなら、これで十分」という「MKP v1.12」は4万円。「新パスワード形式にも余裕の対応！　アクティブID、幽霊ID探しの強い相棒」という「nifRAT v1.00」は6万円だ。残念ながらガキの小遣いでは買うのがちょっと難しいお値段だが、両方とも詳細マニュアルになーんとユーザーサポートまであるそうだ。まるで一太郎みたいだね。

ここでは他にも「会員限定・最新レア情報」と題して、メールで毎月、各種アングラ系情報を配信するサービスをやってたり（入会費2万・月会費7000円）、ニュース







＊CC'S DIGITAL DARKSIDE、NIFT¥-$erve攻略用マクロ（中）やクラックツール（右）のページも

ページでは常に○フティのパスワード関係情報をいち早く提供するという徹底ぶり。ニフ○ィに恨みでもあるのだろうか？　ちなみに僕もＩＤ消されたクチなので、ウヒヒという印象である。

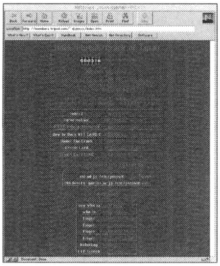
◆Japan daemon HP
http://members.tripod.com/~XdXemXn/index.htm

ヤバそうなテキストファイルがごっそりあるぜ。ハウ・トゥ・ハックＮＴＴカードＣ、クレジットカードについて、カード会社へのリンク（こんなところからリンクされても困るよな）などなど、よくわからないが胡散臭いことだけはたしか。

ところで、このページの置いてある『TRIPOD』というプロバイダ。ハッカー系のホームページをサーフィン（この言葉イヤだな）してる人ならご存じかもしれないが、犯罪的なページになればなるほど、ここにページが置かれていることが多い。とくに最近は犯罪者の巣窟と化しているようだ。あっちの人は2バイトコードなんか読めないから、どんなに犯罪的でもなんでも絵さえなけりゃノープロブレムなのかもしれないが、とり



＊注目のプロバイダ『TRIPOD』の広告ブロック



＊Japan daemon HP

あえず真相は不明。というわけで『TRIPOD』も要注目。ページを作る際の使用料もダータらしいよ。

★KOW-NET
http://ns.shonan-inet.or.jp/~kow/index.html
http://www.shonan-inet.or.jp/~kow/FEMALE.HTML（女の子の名前辞書）

マック系の人は押さえておきたいイイ味ページ。そのものズバリ「マックでだれかをビビらせよう」という項目には、シロウト野郎のパフォーマあたりにインストールしたら、発狂しちゃいそうな素晴らしいアプリが一杯だ。たとえば空のフォルダを大量生産する「空フォルダメーカー」、ゴミ箱を隠してしまう「ゴミ箱隠し」、自動インストール機能付きで倍増してゆく謎のアプリ「増殖」など、ネーミングがストレートすぎるのはさておいて、むかつく店や学校のマックにもソッとインストールしてみたいよね。

このほかでは、マック用のＵＮＩＸパスワードクラッカー「MacCrac」の親切丁寧日本語入門書『はじめてのハッキング』もかなりの力作。このテキストを見るだけでも、



＊PasswordMakerのページ



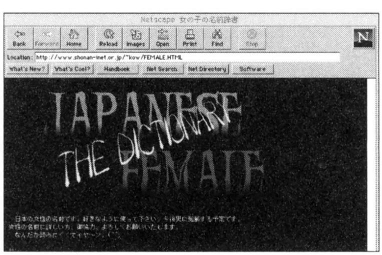
＊徹底攻略MacCrac



＊地下林檎軟件

ココに行く価値はあり。そして、インターネットで流れるマック用のアングラ系ソフトを一覧で紹介している「地下林檎軟件」には、フォトショップのユーザー登録情報を削除することができる「Unserialize Photoshop」をはじめ、有名どころを実際に使ってみた貴重なナマの感想も書かれている。

そんでもって、『KOW-NET』とは直接リンクしていないものの、運営者ＫＯＷ氏の更なる壮大な**「日本の女の全名前データベースを作る」**というスゴい構想を実現するため創設されたページ（下図参照）、それが「女の子の名前辞書」である。すでに数百の名前が登録されているが、もしここにない名前があれば「オレのあの娘の名前がないゼ！」という部分をクリックすることにより登録も可能。何に使うのかは謎だが、イカレてていいね。



＊「女の子の名前辞書」のページ

◆イラン人電信電話株式会社（ITT）

http://www.mirai.or.jp/~tXXX/itt/index.html

名古屋地区で活動する謎の組織。ＮＴＴとは関係ないＩＴＴの有志によって運営され

ている。

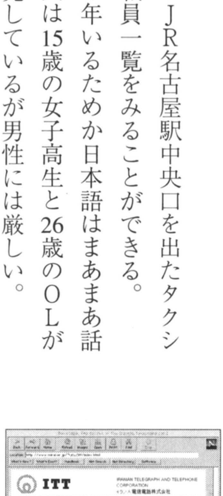
名古屋駅出張販売所の職員紹介というところでは、ＪＲ名古屋駅中央口を出たタクシー乗り場付近でテレホンカードを売ってるＩＴＴの職員一覧をみることができる。

＊エスィー：髪は茶色、小太りで声が高い。日本に4年いるためか日本語はまあまあ話せるが、セイには及ばない。かなりのスケベで、恋人は15歳の女子高生と26歳のＯＬが2人。女性にはかなりのサービス価格でテレカを販売しているが男性には厳しい。

＊ジャッキン：小柄でかわいい顔をしてるが、日本語がぜんぜん話せないのでよくわからない。テレカを売っているのは見たことないので、テープ貼りをしているのかもしれない。

＊アリ：ホマユンの後にはいったスウェーデン人。スウェーデン人といっても母はイラン人なので、顔は完璧にイラン人。イラン人の中では珍しく大学卒で大学でスポーツを教えていた。スウェーデンではレスリングの選手をしていたらしい。アマチュアレスリングのスウェーデンチャンピオンだといっていたが本当かどうかは不明。言葉はスウェーデンの言葉とペルシャ語と英語を話す。日本語はまったく話せない。ビザを延長するために東南アジアに一回出たのだが、その時にテレカを百枚ほど持っていたので日本に入国できずそのままイランの首都テヘランに帰ってしまった。

ということで、なんだかよくわからないけど怖いページ。制作者に連絡をとったとこ

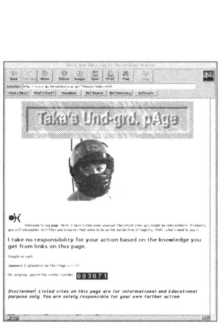


ろ、「完成したらNTTにリンクを張ってもらおうと思っていたのですが、結局そのまま忘れていました」というお返事が届いた。「ギテレ」の写真などもあるので趣味がイイ人には楽しめると思う。URLは制作者からの希望で一部伏せてしまったが、ぜひ自力で見つけてほしい。

★Taka's Und-grd.pAge

http://www.ipc.hiroshima-u.ac.jp/~tikezoe/index.html

ここもマック関係のリンクが多く、主だったところは大体カバーしている。それ以外にニュースグループも「alt.2600」「alt.hackintosh」「alt.binaries.warez.mac」等にリンク。とくにウェアーズマックはトレーダーが素晴らしい情報を交換することで知られているとかいないとか。けっこう私もいい加減です。



◆人形使いの部屋
http://members.tripod.com/~doXlmXstXr/

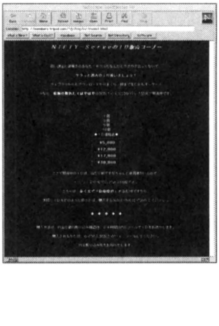
いきなり出だしから「ここは、ニフティの課金を踏み倒したい人のための部屋です」とあるように、ニフのＩＤを堂々と販売している超ヤバ系ホームページ。ホームページという平和な響きとは１８０度かけ離れた異質な内容で迫る。

……せっかくテレホーダイしてるのに、課金が怖くてオチオチＣＢもやれーんとか、心ゆくまで、ライブラリからファイルを落としまくりたーいっていう恵まれない人は、次の部屋をごらんあれ！……【次の部屋】

……ニフティは教祖様！　御布施するのは信者の義務！　という人は、今すぐニフティへゴーゴー！　尊師が呼んでいる！……【あっち行け】

ちなみに【あっち行け】のボタンは、予想通りニフティのホームページへリンクされていたのでいいとして、【次の部屋】はさらに怖いモノ知らずだ。

……高い課金にお嘆きのあなた、モラルだなんだとウダウダ言ってないで、サクッと他人のＩＤ使いましょう！　ライブラリからダウンロードやりまくり、朝まで生ＣＢもオッケー！　複数ＩＤをパック料金で販売中です……ってなワケで、ＩＤひとつ５

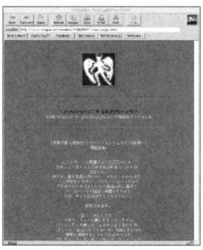


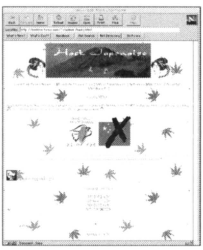
000円。10個だと割引で3万円だそうだ。「こちらはあくまで情報提供するだけです」などと、責任逃れ的な発言も見受けられるが、ここまで書いてそれはねえだろう。

★Hack Japonaise
http://beehive.twics.com/~vladimir/hackj.html

本書第5章のインタビューで詳しくはご紹介するウラジミール氏の『InfoVlad』に属する、日本のハッキング関連総リンクしまくりページ。「公衆電話の番号を見つけよう」「○○基地の○○」などをはじめとする危険文書から、ニフティ関連の素敵なファイル、NTTカードC関連のウヒヒなマクロなどのほか、偽善的マスコミに採り上げられヤリ玉にあげられた『○ヶ関』『古○トンネル』『上九一○村倉庫番』などのアングラゲームもダウンロード可能。

また、各地で話題をよんでいる顰蹙(ひんしゅく)自警団「サイバーエンジェルス」のムヒヒ関連情報ページ『DearCyberAsshole! page』にもリンクしていて、余談だがここからさらに、インディのクロックアップまで挑戦してしまう某ハードウェアハッキングページに飛ぶ


＊DearCyberAsshole! Page



＊Hack Japonaise

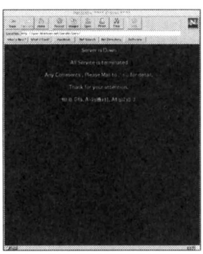
ことも可能。さらに大人の事情で詳しくは書けないが、世界で初めてサイバースペース上でナチ○グッズを通販してしまう店にもリンク……。

★Underground computer BBS page

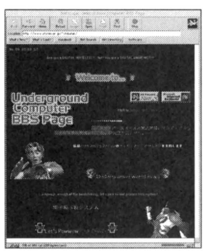
http://www.st.rim.or.jp/~chibatak/

http://www1.superzero.com.hk/zerohk/zero（香港ゼロクラブ）

動くGIFとか使いまくりで、絵方面にかなり気合いの入ったホームページ。リンクされている他のハッカー関連ページも数多く、そのうえコメント評価付きで言うことなし。香港人のページにまでリンクしてるのには少々感動すら覚えるが、残念ながらリンク先のゼロ・クラブという謎の組織は、噂によると主催者が香港警察の監視下にあり、おまけに香港任天堂にも目をつけられていて、まさに踏んだり蹴ったり状態でサーバはダウン中。サック。他にもこの手の話題が交わされているさわやかな掲示板が付いてるよ。



＊香港のゼロ・クラブ

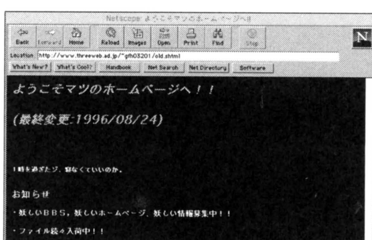


＊Underground comp. BBS

★ようこそマツのホームページへ!!

http://www.threeweb.ad.jp/~gfh03201/old.shtml

すべてがキレているハッカー青年、マツのホームページへようこそ。ファイルリストには軒並み**「だぜぇ〜」**というマツ君口調が必ずつけられていて、怖いウィルスも安心して落とすことができる……かどうかは保証の限りではないが、マツ君の売りますコーナーも怖い。「コンピュータウィルスディスク8枚組大特価3000円」だってさ。ちなみにハーバルエクスタシーは買い取りますとのことだ。



＊マツ君口調がキレてる、マツのホームページ

FTPサーチで欲しいソフトを楽々ゲット

真夜中にダウンロードした謎のソフト。面白そうだが変な圧縮方式で固められていて元に戻せない。友達に解凍ソフトを貰おうと思っても、夜中の4時では友情にヒビが入ってしまう。あああ、あのソフトさえあれば……。インターネットからダウンロードしようと思っても、何処にあるか全然わかんねえよう。

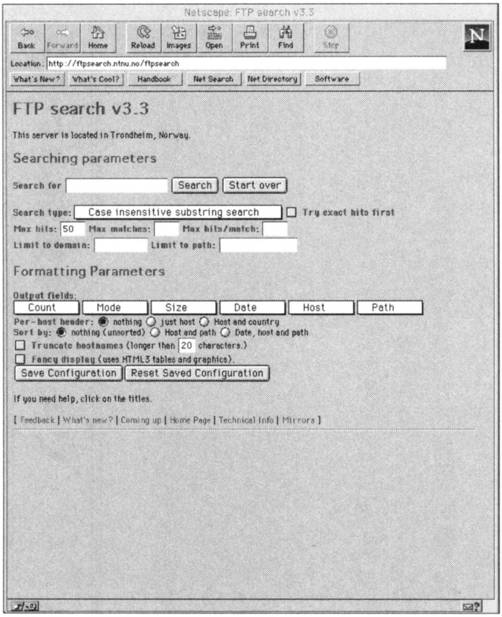
ご安心を。ノルウェーにある『FTPサーチ』にアクセスすれば、問題はほぼ9割方解決したも同じこと。まずはインデックスページで探したいソフトのファイルネームを入力しよう。万が一、名前がはっきりわからなければ一部分でもオーケーだ。それが終わったらサーチボタンを押すだけ。世界中のFTPから欲しいソフトを勝手に検索して、名前の合致するソフトがあれば場所を教えてくれる。場所だけではなく、容量や登録日まで片っ端から出てくるので、転送の速そうなところを選んでファイルネームをクリックすれば、あとはその場でダウンロードしておしまい。ウヒョーこりゃいいねえ。

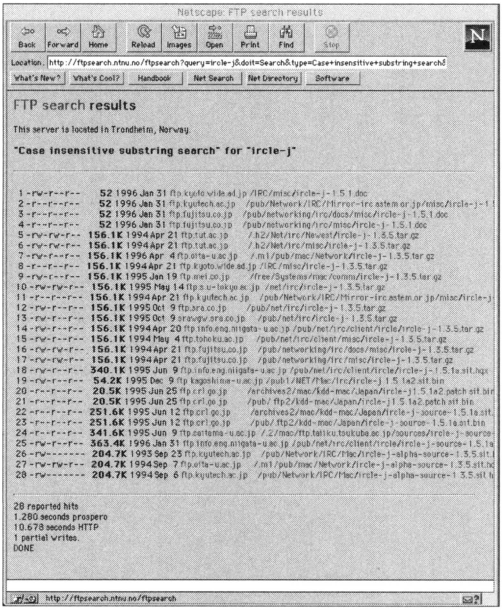
そういった次第で検索の速度も想像以上に速いので、まさに超便利なところとしか言いようがない。知らないと損なのでぜひ記憶のどこかに留めておいてほしい。なお、ちょっと前までは市販されているソフトの名前を入れても、なぜかそれが出てきてしまうという別の意味でも便利なところだったが、最近はウェアーズ野郎もデリーターを用心してか、バラまくソフトのファイルネームにも凝るようになってしまったので、いまではあんまり出てこない。

しかし、いろいろと検索を続けていると、たまーに4メガ半もある「photoshop.sit」なんて謎の圧縮ファイルが出てきたりもするので、まんざら捨てたものでもないようだ。これに

ついてはダウンロードすると犯罪臭いので真意については確認できなかった。皆さんも確認しないようにしてほしい。以上。

＊FTP Search： http://ftpsearch.unit.no/ftpsearch



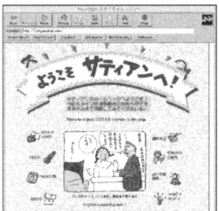


＊FTPサーチ（上）、適当に検索すると出てくる出てくる……（下）

オウム真理教サーフィン

メロンの好きな尊師こと松本智津夫は獄に入り、村井秀夫は涅槃へ行き、一時はショーコーショーコーと威勢の良かったオウム真理教もめっきり元気がなくなってしまった。ところでこうした新興宗教の中で、オウム真理教がデジタル方面に滅法強かったことはもはや常識だ。なにせマイクロ波で警視庁を灰にしようとしてたんだから、ネットの一つや二つ、作れないようでは失格である。ということで『オウム真理教ネット』なんていうネットもあったが、予想通り悪質クラッカーの温床になってしまい、ボードを解放するたびに馬鹿とか死ねとか書かれるため、例の強制捜査の前後にとうとう閉局してしまい、一見するとデジタル面での布教活動を諦めたかのようにみえた。

しかし、インターネットがブームに乗ったいま、再びサイバースペースでの活動を開始した真理教はさっそく独自のドメイン名を取得し（しかもステイタスの高いＣＯＭドメイン）、気合いの入りまくったホームページをデッチあげた。おそらくいまのところ、宗教系で最もバラエティに富んだコンテンツを持つホームページといえば、まさにここしかないだろう。



http://satyamshop.com/

その名は『ようこそサティアンへ！』……。ページには麻原尊師のイメージと1万キロほどかけ離れた可愛いイラストで埋めつくされ、中央には「オウムはテレビでやっているほど悪くないみたいだよ」という主旨のマンガが、常にリアルタイムでパチパチと切り替わっている。人材が流出しているといっても、まだこれだけのモノを作れるだけの信者がいるとは、おそるべしシヴァ大神……。

　このサティアンショップでは、もちろん全国で付近住民の嫌がらせをうけながらも営業を続けている、モノホンのサティアンショップについての案内や、麻原の歌声ファイルをダウンロードしたり、サティアンで売っているブツについてのカタログをみることができる。このカタログが結構キているので、インターネットに繋がっている人はぜひ一度見に行ってみよう。別にホームページを見に行ったからって、公安警察に張り込まれたりするようなことはないので御安心を。

　まずは血のように真っ赤な筆文字で**「修行するぞ！」**と大書きされたハンカチに、麻原氏のシルエットが描かれたきんちゃく袋、ガネーシャ消しゴムなどの雑貨コーナー。ちなみにこんなモノ持って歩いてたら、まず間違いなく石を投げられ、スーツ姿で黒い手帳を持った男が近所中の個別訪問を始めるだろう。



＊「どうしても欲しい方だけに…」ということで帽子やハンカチやサマナ服が買えてしまう。

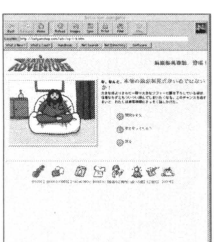
もちろん雑貨だけではなく、書籍やマンガの通販も行っている。ちなみに私が高校生の頃、学校の近くでゾウのかぶりものをつけた人からもらった、マンガ『超越神力』も250円で販売しているようだ。

本や雑貨で飽きたらない人は、危険なコスプレを楽しんでくれたまえ。ただし親に見つかって牧師を呼ばれたりしても私は一切関知しないからそのつもりで。というわけで、サマナ服やピンク色のオウムトレーナー、オウムスウェットなども購入可能である。さらにマニアな人にはカレンダーや生写真もあるが、このへんを限界点にしておこう。

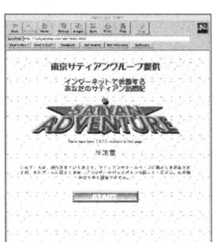
サティアンアドベンチャー攻略！

通販攻撃に辟易したらサティアンの内部を探検してみよう。そう、このホームページには簡単な選択式のゲームまで付属しているのだよ。このへんは創価学会にもぜひ見習ってほしいものだ。

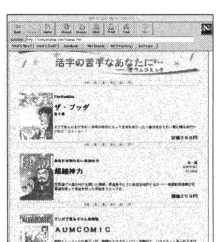
ゲーム自身は簡単なもの。オウムのホームページを発見したプレイヤーが、サティアンショップや上九一色村へ行くうちに、いろいろとオウムの宣伝を知らない間に脳へ刷り込まれ、気がつかないうちにオウムへの親近感を増していく……というスリル満点の内容で、コマンド選択式のうえにゲームオーバーもないので、普通の知能を持った人間なら5分もあれば尊師に会うことができる。



＊あっ、麻原尊師だ！



＊サティアンアドベンチャー



＊オウムコミックも売ってる

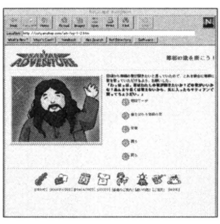
といっても彼に会うのが最終目的ではなく、死んだハズの村井マンジュシュリーミトラが突然出てきたり、荒木広報部長が人の良さそうな笑顔で登場したり、若干現実とかけ離れた内容が気にかかるが、とにかく雰囲気だけは終始なごやか。決して第七サティアンの仏像の裏で化学工場を見つけたり、松本剛容疑者に「指紋を消して女装しろ」などと命令することはできない。オウムの天敵であるところの警察も、「横暴警察官現る」といういかにもなシチュエーションで登場し**「オウムの奴なんか人間じゃないんだからな」**などと、国家権力に対して反感を持つように仕向けようとする魂胆が見え見えのセリフを吐いてくれる。私はもともとお巡りが嫌いだから、そんなに気を使わなくても結構だよ。

マハーポーシャはいま……

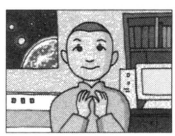
さて、オウムといえばマハーと条件反射で答えてしまうほど、電気街で死んだ目をした信者が大声はりあげてビラを配る風景が脳味噌に焼き付いている今日このごろだが、彼らはいま、一体何処でなにをしているのだろうか……。ここで即座にパソコンショップの名前が3つ4つ頭に浮かんだ人は大正解。ただし事情により、この章でその名を挙げることはできない（第2章『秋葉原ガイド』参照）。

そんなマハーポーシャが全盛期の頃、マハーがサポートという名目のために開いたネ









＊いかにもな横暴警官（左）、おだやかな尊師（中）、
笑顔の荒木広報部長（右上）、マンジュシュリー村井さん（右下）

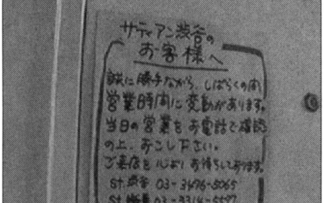
ットワーク、その名も『マハーポーシャＢＢＳ』は、連日麻原チンコだのオマンコだの書く悪質ユーザーと、安さと興味本位でマシンを買ってしまい、さまざまなトラブルに慌てる可哀想な顧客の人々と、マハーの不利益になると判断したメッセージを密かに書き換えたり、削除しまくっていたサイコなシスオペと、そのシスオペの行為を糾弾する人々の叫び声で、まるで戦時下のバクダッドみたいな状況になっていた。

この時期、『マハーポーシャＢＢＳ』シスオペの荒れ狂いぶりを見て警告を発していた人々は、後に某草の根ネットを拠点に集まり、ニフティにホームパーティを開き、そして遂にホームページを作った。それがこれから紹介する『マハーポーシャ同窓会』だ。決して「同好会」ではなく、「同窓会」である。

http://www.win.or.jp/˜fumifumi/mahapo00.html

もしヤマハのプラグインファイル（＊1）がブラウザにインストールされていれば、ホームページが現れるとともにワケのわからない勇壮な音楽が流れるはずだ。それはともかく、線が細い割に絵が多いからか、ページ全体が出てくるまで非常に時間がかかる。アクセスできないこともしばしばなので、ここを快適に見たいのなら明け方のアクセスをお薦めする。



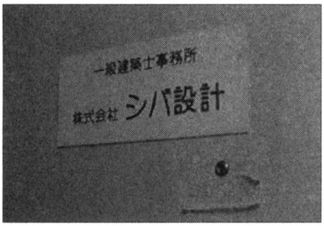


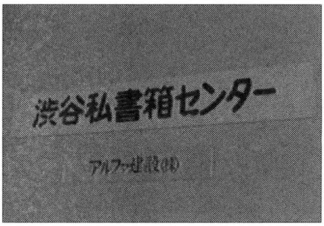
このページさえ見れば、今は亡きマハーポーシャの全支店情報、そしてパソコン以外に売っていた「DOS／Vハット」などの勘違いアイテム、恐ろしげな店名の由来、倒産後のアフターサポートを引き受けた謎の会社（もうないらしい）、謎のソフト「数学勝利者」（*2）のことなどが一目瞭然、マハーポーシャのちょっとした物知り博士になれること保証付きである。そんなものになりたくないという方も一見の価値あり。

それだけではなく、マハーが全盛期に「マハーポーシャグループ」としてチェーン展開を計っていた数々の飲食店についても、メニューから店員の表情、そして味まで、とことんマニアックに調べ上げて、そのすべてがここに惜しげもなく発表されている。

かの有名な《うまかろう安かろう亭》から、東十条の《イタリアンうまかっちゃん》まで、都内近郊で経営していた店はおそらく全店舗網羅していると思われる。ちなみにこの私も数年前、某パソコン誌の取材（*3）で青山総本部の地下にある喫茶店へ行ってみたりしたことがあるが、そのときもこの人たちの情報を大変参考にさせてもらったことを記憶しているようなしていないような。

とにかく、こんな凄いページを作っている人たちの話を聞いてみようと、同窓会の広報部長フミフミ氏に、電子メールでインタビューをお願いした。以下はその抜粋である。





＊シバ設計については、同じ階でサティアンの隣にあるものの、関連企業と確認したわけではありません。渋谷私書箱にいたっては、まったく関係ありません。

マハーポーシャ同窓会・広報部長語る

——マハーポーシャ同窓会発足の動機は？

マハ●93年9月に、マハーポーシャＢＢＳで勃発したシスオペ対会員の大論争がきっかけです。その当時に大論争していた人々が、現在マハーポーシャ同窓会で活動している主要なメンバーになっています。修理に出したパソコンがそのまんま戻ってきたり、やたら時間ばかりかけるあの店も問題ですが、ネットのシスオペもメールの盗み読み疑惑など、多くの問題を抱えていました。

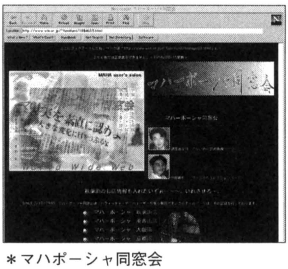
——ホームページを作ることになったきっかけは？

マハ●我々の主な活動内容として、マハーポーシャ系列店の観察というのがありました。パソコンショップや例の飲食店に行って、あれこれ批評をするわけです。その際に写真も撮ったりしていて、記念に買ったグッズなども沢山たまってきたんで、インターネットで公開しようと始めたわけです。あくまでも日々の活動はニフティのホームパーティで行っていますので、ホームページは活動の記録といった感じですね。

——ニフティのホームパーティについて教えてください。

マハ●ホームパーティのＩＤは「PBB03707」パスワードは「MAHAPO1（マハポ１）」です。

——マハーポーシャで販売されていたパソコンについて、どんな感想をもってますか。



＊マハポーシャ同窓会

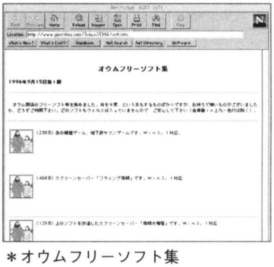
マハ●当時のパーソナルユーザー向けＰＣとしては、とりあえず最低価格を売り物にしていただけあって、なかなか印象深いものがありました。もちろん、他メーカーにも同じようなスペックのものはありましたが、どうしても高級品という感じがしてましたから同性能で低価格は魅力的だったわけです。しかし今でも同じことが言えますが、最新のシステムを売るということは、それだけ多くの不都合が出るということで、それなりのサポート能力が必要不可欠です。当時のマハーにそれがあったかどうかは疑問ですねえ。青山にあった例のサービスセンターには、台湾方面に修理に出すＰＣが山積みでしたから。

——いま注目しているホームページは？

マハ●やはり、いまでも秋葉原で営業を続けているオウム疑惑の店のページです。マハーにいた店員がいると思うとワクワクします。実際にお店で会うと、抱きつきたくなるくらいですよ、フフフ。現在、マハーの残党は都内に4店あると踏んでいるのですが、ホームページを出しているのはこのうち2店です。

——このページを開いてから、オウム真理教シンパ、もしくは反対派、もしくは悪質野郎などから、なにかレスポンスはありましたか？

マハ●ニフティのほうに「オウムシンパ」と名乗る人が現れたことがありました。秋葉原にある某オウム疑惑店については「オウムじゃない」というメッセージを書いていま



＊オウムフリーソフト集

したが、その根拠というのが、店に自分の知っている信者がいないというだけで、あまり説得力は感じませんでした。とりあえず最も多いのが「あなたは信者ですか？」というメールです。聞かないでもわかりそうなものですが。

――マハーポーシャ同窓会の今後の活動方針とかあったらどうぞ。

マハ●事実は事実として書くのが信条ですが、「オウムのお店で買うな」とは言わないことにしています。同窓会の発表したものを参考にしてもらって、最終的には消費者が購入するかしないか判断すれば良いのですから。そんでもってマハーポーシャ亡きあとは、末裔疑惑のある4店をチェックしています。いつ潰れても大丈夫なように、こまめに訪れては記録すること風の如し、です。

「パパは平成最大の事件を起こしたオウムのお店を観察していたんだ」と子供に言えるパパさんになれるような活動が理想です。ホームページの更新が遅れていますが、ニフティに入会されている方ならホームパーティにぜひお寄りください。メインの活動はこちらになっていますので。



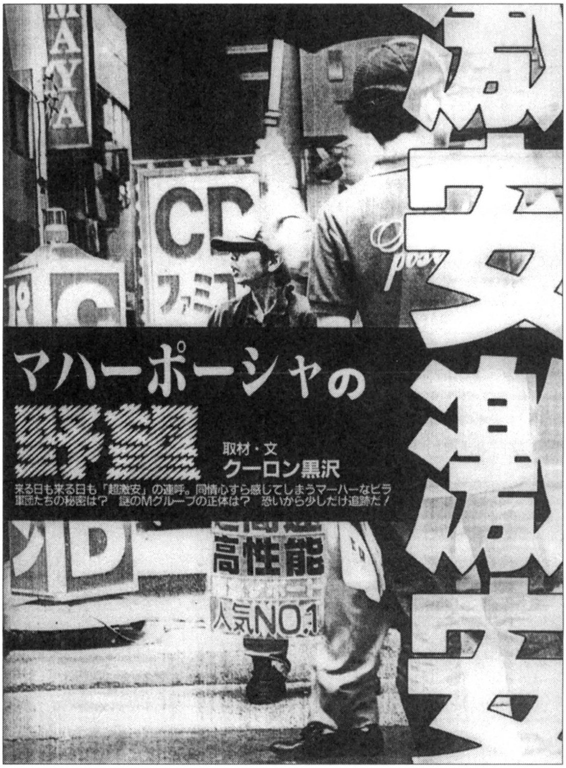
＊同窓会広報部長フミフミ氏

【注釈】

1＊ヤマハのプラグインファイル：POWER　PC搭載のマックなら、ページに置かれたMIDIファイルを音源なしで再生することができるという最近人気のプラグイン。

2＊「数学勝利者」：上祐容疑者がチラシに登場した謎の数学学習ソフト。定価が40万円を軽く超えるというのも恐ろしい。買った奴はいるのだろうか。

3＊某パソコン誌の取材：ビデオ出版『EX　CD―ROM』Vol4「マハーポーシャの野望」（下図参照）94年の秋ごろ書きました。あんときゃ青山総本部に入っても何もいわれなかった。




Netscape: Denno Kaizoku HP

Back Forward Home Reload Images Open Print Find Stop

Location: http://members.tripod.com/~kaizoku/kaizoku.html

What's New? What's Cool? Destinations Net Search People Software

電脳海賊頁

電脳海賊頁へようこそ。
ソフトウェアは自由になりたがっている。我々にはその声が聞こえる。
我々はソフトを解放する。俺たちは電脳人民のために戦う。
電脳資本家階級の犬どもの搾取に苦しむ電脳人民よ。
団結せよ！電脳流通文化大革命の時が来た！
全てのソフトは世界電脳人民のマシン上で、安価に平等に起動する権利があるのだ。

- MACメガCDリスト・・・1
- MACメガCDリスト・・・2

我々への質問はお断りだ。ご了承願いたい。
CDは、MACメガCD１が￥１４,０００、MACメガCD２が￥１８,０００だ。
２枚セットで購入してくれた場合は￥３０,０００だ。送料はいらない。（ただし速達希望者は￥５００プラスして、「速達希望」としてほしい）
収められているソフトは全て市販品最新版。くだらぬデモなど一切入っていない。
また、プロテクトは全てクラック済みだ。安心してほしい。
なお、英語版と日本語版は混在している。どれとどれが日本語版か、などと問い合わせないで頂きたい。

今回の締切
1996年10月７日

（当日消印有効。電子メールも当日スタンプ有効。この頁は10/7深夜にて消滅する）

我々への注文方法は二通りだ。
現金書留、または郵便局の代金引換便のどちらでも利用できる。
現金書留の注文には、優先的に対応する。しかし初めての注文か、トラブルを恐れるのならば代金引換便を 利用した方がよいだろう。
現金書留の場合は注文を受けてから２～３日、代金引換便の場合は4～５日ないし一週間以内に日本全国へ納品可能だ。

＊本書では特に取り上げていないサイトだが、バックのユナボマーの顔がなかなか心憎いので載せました【黒沢】



第2章　日本の電脳危険灰色地帯

The Dark Side of Japanese Cyber Area

マニア・コレクター・クラッカー専用～
秋葉原ガイド

イスラム教徒にとっての聖地がメッカであるように、ハッカーにとっての聖地は秋葉原である。余談だがクラッカーの聖地は香港かもね。そんな感じで、これまでにもアチコチの媒体で紹介しつくされてきた感のある秋葉原。しかし、サハラの砂丘が日々形を変えてゆくように、秋葉原もまた、世相を反映して刻々とその顔を整形していると言っても過言ではない。例えば３ＤＯの体験ショールーム（＊１）がいつの間にか消えていたり……。

また、オウム真理教が秋葉原でパソコンショップを経営していたことが、最近になってようやく一般的に知られるようになったことで、駅やガード下で手かざしやカンボジア難民（もう、いねえよ）の寄付集めをしている目の死んだ連中にも注目が集まっているようだ。

ちなみに募金の連中は、池袋のほうで怪しい劇団やってる危ない連中らしくて、先日も私の友人がうっかり署名してしまったところ、一日３回違う奴から勧誘の電話が



かかってくるという。彼いわく「オウムや創価学会のイベントで、名前書いてきたことは何回もあるけど、あいつらは意外と電話なんかかけてこないんですよね。それに比べてここは……」とのこと。A野座の皆さん、ほどほどにしてやってください。

そんなことはさておきコレ以外にも、4カ国語を操る謎の台湾人（*2）が、数年前まで堂々と店を開いてコピーソフトで荒稼ぎしてたり、表の顔は華やかな秋葉原も、裏では歌舞伎町顔負けの暗い面を持ち合わせているようだ。そのあたりも含めて、ここではハッカー・クラッカーの皆さんに役立つような情報を多めに、秋葉原という町について語ってみたい。

続・マハーポーシャはいま……

雨の日も風の日も地獄のような暑さ寒さの中でも、冷たい視線を浴びながら怪しいヘッドフォンをつけ、メロンが好きな尊師のために声を潰してビラをまいていた信者の方々。

サポートセンターの前で村井幹部が刺殺されるわ、スキンヘッドに眼鏡がトレードマークで通称「ハゲ」の秋葉原店・店長コシカワは誘拐の容疑で逮捕されるわ、いままでにないバイオレンスなパソコンショップとして、日本で最も有名になってしまっ









た《マハーポーシャ》も、麻原逮捕後ひっそりと店を閉め、どこかに消えてなくなってしまった。

「アアこれであの薄気味悪いビラ野郎を見なくて済むぜ」
「イヤアーこれで秋葉原もやっとイメージ回復できますな」
「俺、マハーでフルセット買ったんだけど、誰がサポートしてくれるの〜」

巷ではこんな声がヒソヒソ囁かれているが、まだまだ奴らにとってパソコンショップは美味しい商売のようだ。マハーポーシャ亡き今、名前を変え、しかも3つに増殖して彼らが商売を続けていることは意外にも知られていない。

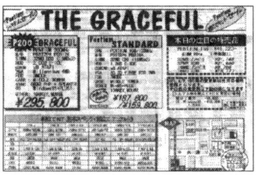
その店の名は《グレイス○ル》《トラ○サル》《ピ○シーバンク》。3店とも秋葉原では一定の距離を置き、等間隔で店を開いている。オウムの店と悟られないようにそれぞれ一応の企業努力はしているようだが、まだまだ努力不足。見る人が見れば一発でわかる。

＊最初の失敗……《ピ○シーバンク》の店頭で行われていた「ジャンク市」でのこと。店の隅に「どれでも千円」のジャンクマザーボードが山のように積まれていたが、ボードにはなぜか《マハーポーシャ》のステッカーが貼られたままだった……。あっこれオウムの基盤じゃねえかよ、というわけで発覚。

＊次の失敗……《グレイス○ル》近所のゴミ捨て場に、《マハーポーシャ》エンブレ







ムのついたDOS／Vタワーケースが大量に捨てられていた。これはまあ、灰色疑惑といったところ。拾っておけばよかったかな。

＊広告の失敗……この3店。バレないようにビラも各自まったく違うモノを用意、念のいったことに、ビラの色もレイアウトも値段も、3店それぞれ若干変えてあり（2～300円程度）あくまでも系列店であることを隠そうとする企業努力が伺えるが、3人並んで同じ場所でいつもビラまいているのが悲しすぎる。おまえらバカか？　余談だが、ビラの紙質も3店非常に似たものを使用しているが、これは決定的な証拠にはならないので保留とする。

＊最終的な失敗……店員が3店とも他の店とは明らかに違う。異質。マハーポーシャ時代とまったく変わらず、皆、目が死んでいるにもかかわらず不自然に生き生きしており、なのに肌荒れはひどく、顔色も肝炎患者のようである。そのうえ《グ〇イスフル》に所属している某店員の腕には正体不明の注射の跡まで沢山あり（下図参照）、余計なお世話だが心配だ。

散々変なこと書いたので（だけど、本当のことだから……）最後にこの3店の良いところも少しだけ書いておこう。マハー時代に墓穴を掘るきっかけとなった「ライデン」「オリハルコン」などなど、売り物のパソコンにあえて怪しい名前をつけるバカな真似は、現在ではいっさい行っておらず、昔に比べ比較的商売はまともになった。店





員もキャリアをつんだだけあって、対応もにこやかでフレンドリー。おまけに値段が安い。とくにハードディスク、メモリ、CPUは秋葉原でも断然安いので、リスクを恐れぬアキバフリークは、ここがオウム関係とわかっていても「そんなもん、どこで買っても同じだよ」と鼻で笑いながら、これらの3店でブツを調達しているようだ。

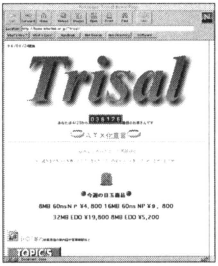
＊トラ○サルホームページ……http://home.interlink.or.jp/~trisal/
＊グ○イスフルホームページ……http://www.ask.or.jp/~graceful

ヴァーチャル香港男・秋葉原の違法スーパーマン

現在の秋葉原を語るのに、この男を欠かすことはできない。

いまから3年ほど前の話になるが、夕暮れ迫る秋葉原をあてもなく歩いていると、いまは亡きアジアムセンビルの前あたりで、一人の若い女性が小さな折り畳み式のテーブルに、何処かで見たようなカセットを置いているのが目に入った。アー……あれは香港で売ってたファミコン用のインワンカセット（＊3）じゃないの！

店員の女性は顔だけ日本人のようであったが、しゃべりのイントネーションがモロにアジア系で、ときどき中国語らしい謎の言葉でブツブツ囁いているため、台湾か大





＊秋葉原イメージフォト
（←ココから54頁まで）

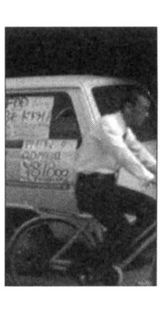
陸あたりから来たような雰囲気。そんでもって秋葉原のどまん中で、よくこんなモノ売ってるよなあ……と感心していたが、彼女の運命もそれほどツキに恵まれてはいなかったようだ。

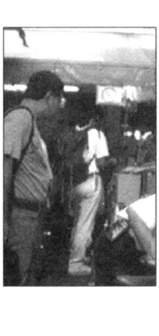
「黒沢君、あの秋葉原にいた台湾女だけどさ、このまえオレが秋葉原行ったら、変なパンチパーマの兄ちゃんに蹴りいれられてたよ。可哀想に……」

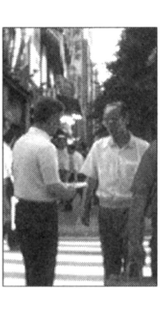
秋葉原に通じる友人からショッキングな話を聞いたその直後から、例の台湾女はプッツリ姿を消してしまい、代わりに現れたのは……ジャジャーン！　パンチパーマ男だった。

とりあえず台湾女を蹴りまくった男と、いま違法ショップの店員やってるパンチパーマが同一人物かは定かではないが、不思議なことに周りがすべてホンモノのソフトを売る店なのにもかかわらず、この違法露店、あれから3年経ったいまでも場所こそ少し変わったが、堂々と営業を続けているんだから不思議なものである。きっと大人の事情があるのだろうが、黒い霧の中に入るのはあまり得意ではないので、さっさと話を進めたい。

さて、このパンチ露店。出現からしばらくの間はファミコン用のインワンソフトだけを扱っていたが、さすがにどんなに沢山ソフトが入っていたとしても、今時ファミコンソフトなんか買う奴はマニアぐらい。そこで時流に乗り遅れまいと、2年ほど前









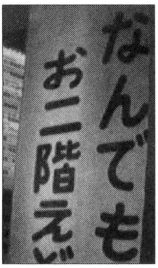
からインワンソフト以外の関連商品もボツボツと扱いはじめた。しかし、すべて違法商品というのが一本筋が通っていてカッコいい。

このパンチ露店に詳しいマニアのＴ氏（身辺の安全のため仮名）によると、最近のヒットは著作権問題で人気にもかかわらず売れなくなってしまったミニテトリス。そして香港ルートのスーファミソフト全部入りＣＤ－ＲＯＭ、さらに最近はウィンドゥズ用の高いソフトが沢山入った便利だけどキナ臭いＣＤ－ＲＯＭなど、もう誰も止められないといった雰囲気の品揃え。値段のほうも千円程度のものから高いものは５万円以上と幅が広く、値札もないので店のパンチ兄ちゃんと交渉で価格が決まる。

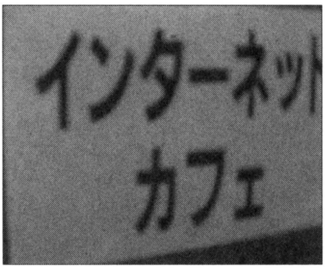
ということで、気の弱い人はヘタに大金持って行くと、違法なモノを沢山持ち帰るハメになってしまうので要注意。なお、最近は土日のみ中央通りで店を出しているらしい。

レアな舶来パソコンが欲しいか？

20歳以上のマニアなら、一度は憧れたけど値段がバカみたいに高くて買えなかったよー、という海外の個性的なコンピュータが一台はあるはず。いまでは市場からすっかり姿を消してしまったこれら幻のパソコンたちであるが、秋葉原のギーク店では、







たまにこの手のモノが格安の値段で並ぶことがある。

そうなるともう早い者勝ちの世界だが、それ以前にそれらの「掘り出し物」が並ぶ店をあらかじめ熟知してなければ、いくら自宅が秋葉原という人でもお話にならない。ここだけやけにマニアックな話が、しかも偉そうな口調で続くかもしれないが、この項だけなので我慢してください。

＊クロスオーバー（旧名・丹青通商神林店）

ムヒャヒャ。なぜかコモドール系の凄い珍品がゴロゴロ出てくる不思議な店だ。4年前にはコモドール128（＊4）のNTSCヴァージョンが4800円で売ってたから2つも買って泣きたくなったよ。でも大阪のコモドールファンクラブ（＊5）の連中は、わざわざ新幹線で買いに来ていたそうだから、実はけっこう掘り出しモノだったかもね。コモドール128は少々耐久性に欠けているため、変なことをすると内蔵コモドール64（＊6）ベーシックのROMが死んで128モードでしか立ち上がらなくなるんだけど、128の専用ソフトなんて世界中探しても3本ぐらいしかないから、そうなったら泣くしかないね。だから2台も買ったんですが、案の定1台はすぐにぶっ壊れた。

そんでもって、コモドール社純正のフロッピードライブもゲット。値段は忘れたけど、たしか死ぬほど安かったのだけは記憶している。だって、あんなもの誰も買わな



＊クロスオーバー入口

いからね。ちなみにこのドライブユニットには生意気にCPUがついていて、パソコン本体とシリアルケーブルで通信しながらデータを送るという画期的な方式だ。だから死ぬほどアクセスが遅かった。それこそ任天堂のディスクシステム（＊7）並み。テープとあまり変わらないほどである。

しかしそんな特性を利用して、コモドールのソフトには、ドライブのCPUに演算を割り当て、全体のスピードをアップさせる離れ業をやってのけているものもあって、ハッカーもこれには大喜びだ。私もそういう話は好きなほうだが、**つくづくいい話である**。ちなみにこのドライブ、新品でコモドールジャパン（潰れた）の保証書付き。

その後、PALバージョンで、しかも「サンプル」というステッカーの貼られたコモドール128D（＊8）とか、アクションリプレイ（＊9）、データレコーダー（＊10）も入手して、私のコモドールライフは完璧に近づいて嬉しい限りだが、**こんなところに自慢話を書いても仕方ない**ので話を進めよう。

さて、8ビットマシンの他にも、この店ではアミーガ（＊11）関連のジャンクも入れ食い状態だ。国内有数のメガデモマニアとして池袋近辺で名の高い石田氏は、日頃から気にいったメガデモをCD―Rに編集して楽しむ筋金入りの男だが、石田氏もまた、クロスオーバーにおいてアミーガ1000の入手に成功している。しかも、これはタダの1000ではない。シリアル番号がなんと「TEST00004」なのだよ明智君。なんでこんなも

のが秋葉原のジャンク屋で売られているのか理解に苦しむが、事実は小説より奇なりという言葉があるように、この店ではアミーガ1000のサイドに接続する5インチドライブ内蔵のＰＣ互換アダプターその名も「サイドカー」や、コモドール社純正のアミーガ用5インチドライブなども、まるで石ころのように叩き売られていた。ちなみに私は全部持っているよ。

なぜアミーガに5インチドライブを付けるのかと言うと、ズバリ、いまではオウムの店で激安価格のＰＣ互換機も、10年ほど前は個人で買うのをためらうほど値段が高かった。そのため、アミーガを買う人々の何割かは、アミーガ用のソフトを動かすのではなく、最初からＰＣをエミュレートさせるためにアミーガを買っていたのだが、そういう人の需要もあって、そんなモノを出していたらしい。今ならさしずめ、ウィンドゥズ95やりたさに、マックとソフトウィンドゥズ（＊12）を買うようなものである。昔の人は無謀だった。

というわけで、クロスオーバーの階段は狭くて急勾配でヘタなジェットコースターより危険なので、階段でマニアと鉢合わせたら道を譲り合うようにしたい。

＊アミュレット

最新のＵＮＩＸマシンからふた昔前のＵＮＩＸマシン、そして屑同然のプリンタか

らネクスト（＊13）まで。珍しいものがズラリと並ぶマニアな店。ただし、ある程度の知識がないと屑にしか見えない上級者向けのモノが多い。

　ネクストという名前にピピピと反応した人もいるかもしれないが、秋葉原でも店頭にネクストキューブの黒い匡体を並べているのはおそらくここぐらいのもの。もちろんキューブだけ並んでるわけじゃないが、真っ黒なマグネシウムのケースは存在感が違う。火事になったらよく燃えそうだ。

　マシン以外にもアミュレットでは、ネクストステップの日本語版に付属している真っ黒なカッコいいネクスト用キーボードも発売中。もともとこの店の関係者にネクストユーザーズクラブの人間が多く、それでもって、ここまでネクスト関連の商品を沢山置いているようである。

　ちなみに例の真っ黒キーボードは、コネクタがマックと同じＡＤＢ規格なので、勇気さえあればマックでも使うことが可能。付属品の２つボタン変形マウスも同様にマックで使用できる。というか、私も一時期カッコつけて使ってましたね（借り物）。だけどこれ、スペースキーの下にもうひとつ変なキーがあって異様に使いにくく、そのうえマウスの滑り具合も気にくわなかったので、一ヵ月月でイヤになって持ち主に返したんだけど、巷ではオタクがオタクをビビらせるための不毛なアイテム（＊14）として、あちこちで活用されているらしい。

＊オークヴィレッジ

秋葉原のハズレに位置しながら、パソコン夜明け時代より数々の海外パソコンを輸入～販売してきた（高いけど）意欲的な店である。私が最後に行ったのは7年前だが、現在も7年前となにひとつ変わらず、平穏に営業を続けているようだ。店員はメガネで長身のオヤジと、そのワイフらしい女の人。この二人も年齢不詳で昔からなに一つ変わらない。若さを保つ秘訣でもあるのだろうか？ 例えば子供の生き血とか。

雑居ビルの6階にあるオークの店内は8畳ほどの広さ。その昔、同じビルの真っ正面に謎の台湾人経営のコピー屋が越してきたりして、一時は存亡の危機すら噂されたが、いまではいたって平和なものである。ただ、6～7年前はアップルやPC、アミーガ、アタリなどのソフトウェアを手に入れたい場合、この店を入れても数軒の選択肢しか存在しなかったが、いまではマックやPCのソフトなど、そのへんの腐った電気屋にまで置いてある始末。他のマシンはすべて死んだし、そういう意味で第二の危機が迫ってると言えなくもない。

先日、7年ぶりに店を訪れたが、中古アミーガとビデオトースター（＊15）が結構な値段で売られていた以外、なにも変わらぬ店構え。あそこまで変化のない店というのも珍しい。ちなみに私はむか――し、ここでアミーガ1000のフルセットを購入し、当時一本8000～1万円のソフトを山のように買っていた上客の一人である。その後、

クラックソフトの味を知り、フォースの暗黒面に入ってしまってからはご無沙汰だが、たまにオリジナルのパッケージを見るのも悪くはないものだ。ただ、輸入販売の老舗の意地でもあるのか、ほかの店よりソフトの入りは早く、また海外からの注文にも応じてくれるのは結構なことである。

＊ロビン電子

オークヴィレッジの真下、書泉ブックタワーの斜め裏で、古くから店を開く老舗のひとつ。横にはキ○ガイ公園というアダ名のついた、人生捨てたホームレスで溢れかえった難民公園と、昔は任天堂ディスクシステム用の変なツール（＊16）を沢山輩出していた、日系クラッカーには懐かしい《アイ・ツー》という店がある。

こちらのアイツーも、かつての硬派なコピー時代からは想像もつかぬイロモノ路線を突き進んでおり、階段のところに貼られた**「内田有紀君はレズらしい、アイ・ツー大特価」**というビラも哀愁を誘う。

話がソレた。そんでロビンだが、5年ぐらい前から毎日のように難民公園の前でダンボール箱を広げ、ジャンク品を販売している。昔はここにも掘り出しものが多く、アップル用の3インチディスクドライブ（＊17）、そして、ボロボロでラベルも貼られていない謎のフロッピーをひと山500円で買い、家に帰ってアップルに入れると「ガ



＊アイ・ツーのビラより

ムボール」や「カラテカ」（＊18）が動いてしまうというヤバいものもあった。これはその昔、ちょっとだけ台湾から輸入した海賊版を店に並べ、何処からかクレームが来て速攻で何処かに隠したという事件があり、その頃のインチキソフトを長期間に渡りチョコチョコジャンクのほうで処分していたらしい時期と重なっていたため、偶然当たった掘り出しものと思われる。

現在はマトモなＤＯＳ／Ｖショップへ方向転換してるようなので、古傷に塩をすり込むのもこの辺でやめておこう。

メディアやケーブルが安いところを知りたいか！

ハッカー、クラッカーにとって、記録メディアの値段は死活問題だ。せっかく貴重な情報をゲットしたり、変なＦＴＰサイトからフォ○ショップをダウンロードできたとしても、記録できるメディアがないことにはヌカ喜びである。そこで秋葉原で記録メディアの安い店をいくつかピックアップしてみよう。

いま秋葉原で最も熱いと言われる雑居ビル「橋爪ビル」2階の怪しい店、**《ストレート》**は、とにかくメディアが安い。とくに生ＣＤ—Ｒの安さは有名で、72分のＣＤ—Ｒが７００円台で買えるのはここぐらい。ということでマニアの間で話が広まりすぎ

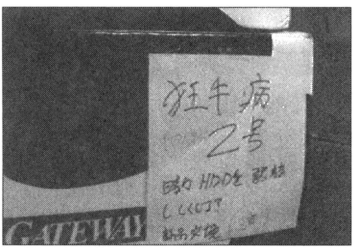
て、いまではほとんど品切れ状態。行ってもムダという感じ。そのかわり、店の4分の1を占めるさまざまなケーブル・コネクタ類が安いので我慢。土日は1階の駐車スペースで、ガレージセールもやっている。

これ以外にも「中国奥地で決死の撮影・中国娘のヌード」と書かれた謎のビデオCDや、スーファミ系のハック・クラック情報満載のミニコミ『POSITIVE』などが置かれ、エロゲーの品揃えも豊富なので、ハッカーやクラッカーの他、エロゲーマーの出入りも多い。

ストレートのある「橋爪ビル」は、秋葉原の中でもかなり地味な地域にある。それに加えて地味なビルなので見逃しがち。しかしストレート以外にも、人手不足で土日しか営業しないジャンク屋だとか、とにかく変な店がいくつか入っているので要チェック。ちなみにストレートはこの中でもマシなほうである。

関係ないけど、いつ行っても1階の階段脇に「狂牛病」という紙の貼られたゲートウェイの箱が数個積んであり、これもまた不気味。

ストレートの次にメディアが安いと評判なのは、ラオックスコンピュータ館横にひっそりと店を構える《MKショップWACHI》。ここもCD—Rが安く、ストレートと違って在庫も豊富なので、生CDを大量に買ってホクホク顔の怪しい奴らが、常に周りをウロウロしている。そんなに生のCDを買ってどうするの？　とは野暮な質問だ。



＊ゲートウェイの箱に「狂牛病」の紙が……

まとめ

ちょっと前まで50万から１００万円近くしたＣＤ—Ｒドライブ（＊19）も、これを書いている時点では５万円台まで下がってしまった。ということで値段の移り変わりが非常に激しいので、値段を明記することはなるべく避けるようにしたが、もし店頭価格がこの本に書いてある値段と大幅に違っても、怒り狂って火をつけに来たりしないように。

１９９６年の時点で「ＣＤを焼くこと」は、まだマニアだけの密かな楽しみにとどまっている。しかしドライブや生メディアの価格は、もはや完全に普通のガキでも手の届く線まで来てしまった。これでＣＤ焼きの楽しさが、一般人に知れてしまったら……おそらく猫も杓子もＣＤを焼き始めるに違いない。あなたのお父さんやお母さんまで、せっせとＣＤをピーコするような世の中になったら、世界のソフト産業は間違いなく破滅の危機に直面するだろう。そんなイヤな世の中が来ないようにするためにも、クラッカーの皆さん、ＣＤ焼くのも程々にしときましょうね。

【注釈】

1＊3DOの体験ショールーム：倒産したヒロセパーツセンターの呪われた跡地にオープン。無料で3DOが体験できるほか、キレイな女も数名常駐していた。しかしオタクの休憩所になってしまったため、一瞬で消滅。現在は再び半導体屋になっている。

2＊四カ国語を操る謎の台湾人：ちなみに名前も3つか4つある。中国名マーホウケイ。11頁の注釈も参照。現在行方不明。

3＊インワンカセット：1本に沢山のゲームが入ってる違法カセット。香港あたりが発祥地。

4＊コモドール128：コモドール64というマシンの上位機種。

5＊コモドールファンクラブ：いまでも活動してるのか？　私も一時期入ってました。

6＊コモドール64：いまから10年以上前にアメリカのコモドール社が世に出した名機。2年前ぐらいまではまだ現役で、ゲーセンで人気のゲームも、ほとんど別モノ並みにカスタマイズされながら移植されていた。機能はファミコンと同程度。いまでも北欧や旧東欧共産圏で生き残っているしぶといマシン。

7＊任天堂のディスクシステム：任天堂がファミコン専用に出した周辺機器。アクセスの遅いディスクドライブで、同時に発売された「ゼルダの伝説」のお陰で販売台数を伸ばしたが、その後、バーチャルボーイや光線銃などの流儀に従い、うやむやに消えてしまった。

8＊コモドール128D：コモドール128にディスクドライブを内蔵したヨーロッパでもレアなパソコン。

9＊アクションリプレイ：イギリスのデーテル社が開発したハッカー向けの周辺機器。コモドール以外にもアミーガやスーファミ、サターンやプレステ用のものまである。これをマシンに刺すと、音楽だけフロッピーに吸い出したり、スローモーションかけたり、いろいろ悪いことができた。

10＊データレコーダー：フロッピーディスクが普及する以前は、そのへんで売っている普通のアナログカセットテープが使われていた。ゲームを遊ぶたびに、イチイチ10分以上も待たなければならなかったほど転送速度は遅い。しかし当時はそれが当たり前。誰も不思議に思わなかったところもまた怖い。テープには、CD—ROMの1トラック目を無理矢理再生したときのような音が入っていて、当時、気合いの入った野郎は音を聞くだけでプログラムの内容が理解できた。というのはウソのような本当の話で、私もいまだに信用できないけど、そういう奴はたしかにいたらしい。

11＊アミーガ：映像関係に強いパソコン。扱う会社が片っ端から倒産する因果なマシン。一番最初に発売されたアミーガ1000は、搭載メモリが256Kバイトで日本では当時50万円以上もした。

12＊ソフトウィンドゥズ：マックでウィンドゥズが動く便利なソフト。95もオーケー。

13＊ネクスト：アップル社創業者のひとり、スティーブ・ジョブズがアップルを辞めて作ったネクスト社から発売された、ネクストステップというOSの搭載されたマシン。一番最初に発表された「キューブ」は、真っ黒いマグネシウム合金のケースに入っていて、とにかくカッコだけはよかった。が、そのうちなくなってOSだけ生き残っている。まったく関係ないが、コミケでいまだにネクスト用のゲームを売っている人々がいたのには、感動の極み。

14＊不毛なアイテム：私も昔、ネクストを買った友達に散々自慢されて死にたくなった。

15＊ビデオトースター：アミーガ用に発売されたデスクトップ・ビデオ編集システム。

16＊変なツール：ディスクゲームのキャラクターを好みのものに書き換える「トンカチエディター」、ディスクシステムのゲームをコピーできる「子育てゴッコ」などなど……。

17＊3インチディスクドライブ：3.5インチとはまったく互換性のないマイナーなメディア。たしかシャープのX1Dというパソコンにも標準装備されていた。いまではご存じの通り、存在すら知る人は少ない。

18＊「ガムボール」や「カラテカ」：どちらもアップル用に発売され、大変話題を呼んだ人気のソフト。カラテカはその後ファミコンなどにも移植されたが、なぜかクソゲーの代名詞的な存在となってしまった。

19＊CD―Rドライブ：これとパソコンがあれば、自分の家で音楽CDやCD―ROMが手軽に焼けてしまう。もしくは市販のCDをコピーすることも超簡単。最近のハッカーは、いろいろなCDから好きな曲だけ集め1枚のCDにまとめたりと、好き勝手なことをしているようだ。ちなみにクラッカーにはソニーのドライブが評判高く、巷に出回るいろいろなCD焼きツールもソニードライブ対応が多いので、買う人は外側はともかく、中身がソニー製のCD―Rを買おう。

アキバのバミューダ海域～ヘアーサロンO竹

ラオックス・コンピュータ館の裏、別名ジャンク横町の片隅に、ひときわ目立つ看板がひとつ……「自動販売機各種アリマス」……空き缶が7個ほど吊された手作り看板の奥には、なんの変哲もない自販機が3台並んでいる。

実はここ、秋葉原マニアなら誰しも一度はお世話になってると噂の「ヘアーサロンO竹・自動販売機コーナー」という超有名な場所。販売機の前には大きなベンチが2つと、ご丁寧に灰皿まで置いてあって、通りがかりについ休みたくなってしまうが、休むとイヤでも目に入ってくるのが、ここのスポンサー《ヘアーサロンO竹》のデカい看板。

それも1つや2つではなく、ありとあらゆる場所に、何かにとりつかれたかのようにベタベタ貼ってあって、デザインのほうもなかなかサイコな雰囲気。どうやら自販機のあるビルの4階で営業しているらしいが、ここで髪の毛を切ってもらったことのある人っているのかなぁ……。だってちょっと怖いよなぁ。顔が紫色のヒトラーに似た親父が、ハサミ片手に襲ってきたら怖いし……あ、あくまでも妄想だけど。

ということで、長年気にはなっていたが、O竹氏（店主）の顔を見ようと思ったのは実はこれが初めて。果たしてどんな恐ろしい男なのか。それとも実は看板では豪快そうに見せているが、実際は手塚治虫のよう





な繊細な男かもしれない。別にどうでもいいけどとりあえず面だけは拝んでおきたい……決心を固め、エレベータに乗り、4階のボタンを押す。果たして〇竹氏は取材に応じてくれるのだろうか?

　ゴーーーー。ガシャーン。ギュイーン。オオオ!っ……もったいぶって申し訳ないが、結局突撃取材に訪れた日曜日は、ちょうどヘアーサロン〇竹の休業日にあたり、残念ながら店の中はもぬけの空状態。床屋は月曜日が休みじゃなかったのか! 常識をサラリと覆す〇竹氏の作戦にまんまとハマってしまった。そんなわけで、ヘアーサロン〇竹の真相は未だ不明である。とりあえずここではサイコ臭い看板だけ味わっていただくとして、アキバに足を伸ばした方は、ぜひ一度〇竹さんに髪の毛を切ってもらってみてくれ。



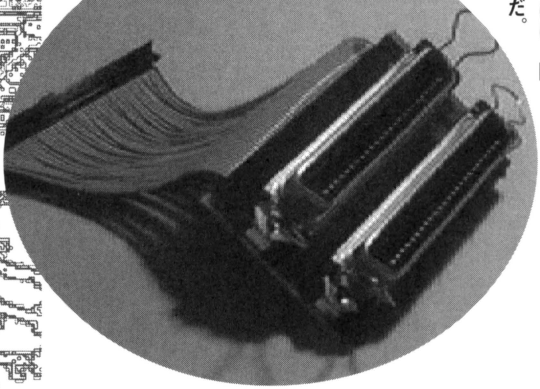
ジャンク屋直送〜内蔵用のSCSI機器を外付けにしよう

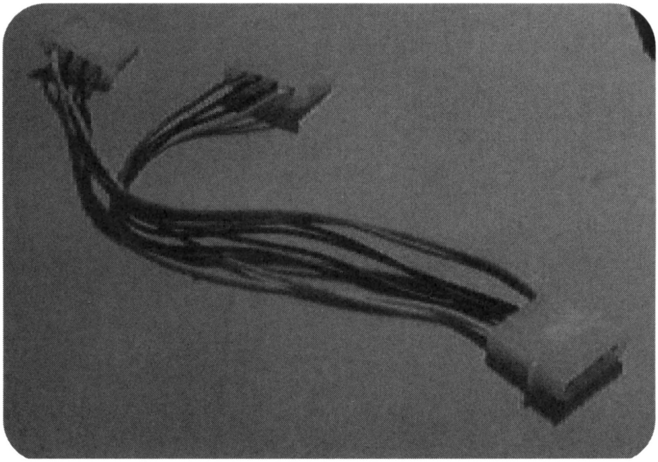
ハードディスクやCD—ROMドライブの値段を見ていると、内蔵用と外付け用では価格に5000円から1万円ほどの開きがあることがわかる。これは外付け用のケースと電源の値段が上乗せされているためだが、中身自体は当然ながら内蔵用も外付け用もまったく同じもの。確かにケースや電源がついていれば便利だが、金がないときには1円でも少なく出費を抑えたいというのが人情というものだ。

また、周辺機器を沢山繋げまくっているマニアの方に質問。電源足りなくないですか? タコ足配線が火事の元になるのはご存じの通りだが、タコ足で繋がれた他の電化製品から出るノイズもまた、マシンに悪影響を及ぼすことで恐れられている。これらの問題を一気に解決するためにはどうすれば良いのだろう。

＊

そこで見つけたのが「内蔵SCSI機器を外付けにできる変換コネクタ」(下図)だ! これを内蔵用ドライブなどのSCSIコネクタへつけると、外付け用と同じSCSIケーブルが使えるようになるという便利なもの。金がなくて外





付け用を買えない人も、これがあればちょっと安めの内蔵用を外付けとして使うことができる。ちなみに今回使ってみたのは、秋葉原のクロスオーバー（＊1）というお店で500円にて購入したもの。

コネクタの問題は良いとして電源はどうしよう。もちろん電源だけ別個に買ってきてもいいんだけど、それでは最初から外付け用を買うのとあまり変わらない。もちろんマシンの電源ボックスから出てるコネクタに余りがあれば、適当にそれを外まで延長して繋げばなんにも苦労はないのだが、もし足りなければ内蔵用の電源ソケットを二股にするアダプタ（上図）なんていうものもある。これなんかはちょっと難しめなPC系のショップへ行くと、隅のほうに一個200円ぐらいで積んであると思う。

神田川俊郎いわく「ちょっとの工夫でこのうまさ」とあるように、各自工夫して金のかかる電脳ライフを少しでも安くあげよう。

【注釈】
1＊クロスオーバー：千代田区外神田1－8－7神林ビル2階（木曜定休）55～57頁も参照。


日本通運秋葉原支店
秋葉原公園
オークヴィレッジ／ロビン電子
京浜東北線
山手線
秋葉原駅
総武線
アキハバラデパート
西口
PCバンク
サトームセン
神田市場
ラジオ会館
soft shop
soft shop
中央通り
万世橋
Laox
石丸電気3号店
レコードセンター
神田川
トライサル／クロスオーバー（下の階）
Laox 楽器館
アミュレット
石丸電気
石丸電気マイコンセンター
石丸電気本店


マニア・コレクター・クラッカー専用
秋葉原 特選ショップ
MAP
上野
東京都中央卸売市場
yamagiwa
CVA
中央通り
ロケット6号館
パンチパーマの露天商出現エリア
yamagiwa
ONE
グレイスフル
ストレート（2F）
100m
Laox EXCHANGE

荒廃！恐怖！乾燥！味のない（テイストレス）BBSの世界

とかくインターネットばかりが注目されたおかげで、マニアックな悪い面ばかりがとりあげられ、まるで暗い遊びの代名詞みたいになってしまったBBS。マニアな人が集中していることについては否定のしようがないが、BBSにはウェブやネットニュースにはない良い面も沢山ある。

インターネットにも、BBSに極めて酷似した「ネットニュース」というシステムがあるが、こちらは基本的に英語オンリー。もちろんネットニュースにも「fj.」で始まる日本語のニュースグループもあれど、こちらはこちらでネチケット（＊1）にうるさいモラリストな人々が多数派で、また別の意味で口うるさい人も多く、彼らの気にさわるようなことを書いたら最後、泥沼のような中傷合戦に巻き込まれてしまったり、土壌が大きいだけにかえってやりにくい。

しかし限られたBBSの世界であれば、運営を仕切る個々のシスオペ（＊2）を見たり、ゲストでしばらくアクセスしてみたりすることで、そのネット全体の雰囲気があらかじめわかるので、自分の雰囲気に応じたBBSを選ぶことで口うるさい野郎の介入に

悩まされることなく、同じ趣味の楽しい仲間と、ムヒヒとかウヒヒとか言いながら、楽しい通信ライフが送れるってわけだ。違うかい？

減りつつあるテイストレスＢＢＳの楽しみ方

エロ画像系ＢＢＳは増えつつあるが、中傷・ハッキング・危険文書・危険ソフトばらまき系ＢＢＳは、内容が危険なところから順繰りに、マスコミの攻撃やシスオペ自身が手入れを受けてしまったりといった事情で、徐々に減りつつある状況である。

ちなみにオウム信者の会員を抱えた某ネットには、毎日のようにオウム会員への嫌がらせと思われるメッセージがマクロ（＊3）で何千個も書かれ、システム側のメンテナンスにかける負担を増大させた。そして『オウム真理教倉庫番』などと呼ばれるゲームソフトがアップロードされた某ＢＢＳでは、それがゲームに負けるとハードディスクをぶっ壊す凶悪な代物であったことをチェックしていなかったために会員から苦情が殺到。しまいにはシスオペが詐欺かなんかで逮捕されてしまうＢＢＳまで登場した。シスオペも楽ではないようだ。

というわけで、完全匿名のハッカーＢＢＳをこれから運営しようと企んでいる諸君。平和な日々は開局した瞬間に終わるので覚悟しておくように。

さて、味のないＢＢＳでイイ獲物をゲットするために、ぜひとも覚えていただきたいことがひとつある。それは「ＩＳＨ」という言葉。これはもともと、バイナリ転送ができない時代に、掲示板やメールでグラフィックやアプリケーションを文字に変換してやりとりするために作られた変換ソフトのこと。

●ISHファイルのサンプル

<<< A.LZH (use MacIsh 0.71) [347 lines] >>>
!!!!!x9Q!4"P$n"O"I->!C$oXTQ¯P'"i!WBj%P!"!!P"P)VL*K!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!JF/c
!!!!!x9Q!4"P$n"O"I->!C$oXTQ¯P'"i!WBj%P!"!!P"P)VL*K!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!JF/c
!!!!!x9Q!4"P$n"O"I->!C$oXTQ¯P'"i!WBj%P!"!!P"P)VL*K!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!JF/c
",U慊pbHsfz,胥!!2oVo!%!!!!!!!!k%xAj条C疃!!*K摸!"!4+P孥)&""!!!!*K!!j景,e!!!!F国:
$$v症o-F%!!3tfq!/!!!!修ai!!!!Z篋1訣曜%G!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!33戯%c6k
%牟E計!,!!"ZT春>Rf高4'/&whAC¦¯?O!!掌^4!7(c¥&-efn!$!D!$$M&G&7fn!"$,"!!E!*3t"is}<
&!!!!嘗!!!!輩褻aO暇a歿eW暫暮¥!哺6y3to迴{¯V6瑶綢A8rqFe5蹈ds覩veA?!;wB¦腰鬆薔嗝F$
'T羲B羚夏随庖)X!-掌G莎?浮槊fqo軆瞅ppm2g儀u!DV!2Ff4<Fd+潦o>VB&蕭_fUzG'-_[[g^无"[
(5息hp炊嫗@¯GH+UP綺借狩v隠vAU<+4W81媪埋p!LS"4bjD焜lM9鰈^%(4r$捗謔Q<雨21!!F3L+Hk
)DB謳M/招(!4菊D燗jCBA畦獨蛹kj!V2$d軽廝k&3¦岡格a欽!!n7C;掀3涅'hzds就2陲1m廓T膿G[
j:q}cJA妾,=浄o¥$'4?%!Jf<m笠悵>D舻蕪i*蔓JzQV糾O酬辞9IJ蟆YK袴G燎Ah縲甜獻e鋳纈?-
+Uf走)泙扎Q茱Ia9[箏,QM(H,:_汲ro枝+杆顎燹参罷旬'¯在^穰w(n6AO嗅¥盡厥晞y2nT庚泄=I7
,a收縦蘖]廣瑞判褄$湿蝠蜉1鑾叔"鑁6E4!t¯V勢誅DR&/栝牴8R]{¥nQl川lya4慉rD杉d相P剌%n(
-泅作f]{CR梁C嘤哳_O*轤)款@C+}dC)M_^M,>Y;鮮Y!蛍)h1j/g査i'<@ヒ20兔甫Oc値]3唯Go蟾7
厂$y郷盧踏4知坊c=?7{痃/W"鍘群悗U+粹c,!魑R¦>T9mz冬g鄂Ls悪閃湖萃V瘧虞t]槌HJLYgm6$
0見Ha找樀4枝梟/2zY芙愕s$!6糢呀u2垉=F,xq萓nf與Bj¦a]3臚¥u逼穐2鯰淚Mqr笈Fd噉罫腔LY
1ps冷/竹¦%iK:ikr_Qj癸r'=s孰U絎姿垤A*n!Cr{wq'*kT$>膠q9s<(¦[駮臻Z淀}5臉狠JY¦qj法/
2q鋼2萁¯Y!Z3M可(俣?V$]罕{h蛍q譚_C樋cKZ6刎陣忽枝[祓I6K墊剳M鎗彫jEClgm3熨p¥Fg袒"s
3O=t<恋=黴X汪-喀+蟒5{,ne@Pa[A延()NIwM滑d¯數/4扼鵡輔'SB>w]HZa{盧綱bzyv淮AaQYGs%<
4籾儖価]Eou$Iw8Pt敏敗G¦6g孀M嚏擱搜KQ洲蕃s:rL¦逐V04@堝@圗t箒P/4Q)]mfEN/xY(FU罔6&
5標嬪5W繃蛉tP四叨jGFih僧w鄕/鐘綏n鯆S&xc0趙EZg萃&C鰹fV蜂A恆T+ql攪背;;粕RWA弋o羅*
6C働ddG悦Z_章4BLo晥Z炬wF"¥Um,芙C:>H8!JP{eP{N¥7s斜IXwC;痂;k芫$(8振Xq鬪¦RND'ni箅!
7紂)Pm/^tU7?h乃淵+9a[U@@L睚+藝u1rrp狢叔BaQEgUim儉fk蝟匝践俵m蔦z梨i)E厨凜xy茹p5>
8渡/X鄒0]罘[幡6yF犬v腴0)Kf杓央舻嫺蕒5IGq粟株65D<NX枴5n2QL[档jL焦挫;卅W織P>鉱旌?
937E磧咯(8禽楢c咫{扛19孩3,禍R,?GT梔籾g)n壇lJfV懋BTk<RT華xo3"@pl器袴MV;娼浦;DT'4
:蓼kC熟vO儁iq<q&QY,xg犠t-溟O1$1_u桜?翌Ol蓼{擦艇*=瑟dK桓娘e1喋顥Q闇{殞欅=O8(@/:¦
;滾V漕)k1@cq彫嘗閈)s5稍橙XjGy擴IM裝Lr!霜YGSBM恵4ITR¯!蛔¥a埋(瘧癲鵬]J$'zr瀾5{R咯
<凶9fd艷Yud植y幅怛3Eg歓A生[焔,'yl!RAV<ZS&e?v>詁Cld鮮攪{P訥Fy倫Hu禨Sp^不ZNm*柵6}
=巫幄/hV>?]携VMT&c馥亡YT珠犢hm剃O>藹?=+籐倩砥Dt2rUDY鼎6造沍K糟音奢xmup匿鶏塊:"9
>WPUKKCb¯1n&箋>:aG喨!!炙/%Ol;0=?虜'斗?3骨藏扛iRi鐘b測"彡岨bu搴椰Zn徽Mu名,NJf4C&
?yeD,SSpc(B紘LI附是Zfl7grhNP%5;>iT唾)貉K>K:rx3摃¯2(i法1羂ro;43V鱸b[-%梗w困4yMy6
@萩j¥Tgj埒倏D畋粗SV>s{NwmOO/q0oFf]A5d]/凸Fr楨@u}39剛略Sx蕈_鮮Y蛳07壊2&C@R嗪-豕-
A著W竹糸痣_瘍Lg,汕RvPopwtY7徳H$BK本,8?綣"}鬮y可J0_猪7V龍B截}O槩>夢_d沽&zNj!梼H"
Bh0I帥/桉綫3Ix瀉=]KD蔡3^8"I5錨岷:q=xU$腔z2{*罫砥Yv8L"C狞45)g術-!{謳z=5gWP1B4友%
CU[紂玉藜,)p弃臣ZcDE儔;FjT汎嚇蛙Oq呱T@y)-¯溥P博¥¥A嫐-各樞dg縒o(C巨P三&&o@N堪{I7
D?]{s乏牆塹廣nt焠聊襷(熊+浩tV'm(!曽4圃k<ntLe&6DECxQ鑷推枚_U;籗扎¯t)o弓}$MK呵+Y<
E3G@+歿$S敵櫻-9-m簓鼕軍z¯$楞両劃m撞@茶蒐6犬鞸v液)擬Cl¯*>"CtQ氷隅+o扣vp辱x1j_C_;
F濾恐]1戯膠3,槎O4t@on0[L35享¦0捏jiIH殿圃堡&轆U'嘛c¯XZ抓<関彪6&剔小箚W請x瓮"IKU@
G@p蚤堋Z[x喋uzW騒寶棚q6仁辰耀^y>X9鮻Y揷eBP銮U撞o舞臨<>eg¯3=P2k臺}i2s佑3'B?;:鬘/
H清,X5uuu汝d$HxRKC+策xR葹;Za!r*控}RPw絽r原/m網9B卉C蹌早催sK(瀨Ert05靓)赞!綸¯寢2
I播)譬6幡_oKK1x杤掩(N廝AM瘁S割術_aGUn全?矨五仰:瓣-iS滅疚皋V%嫖p85薹:莫岷2P/芍*I
JyDB@鍔o+柩殳C阯{c栢蓑>躰遖畝¦詢&S2x2+C)kQ恰H=HH抵u*}i(>¯It8K鑒}Fbc^q像u;mV啣9¯
Ku'?B坐LA/j@A梓¥P氤椙鷲値比lls)+9u脹I--zQqV織稜抗斋Zw}著TA典O¯]煥扶沢膏戚哳澡@?
L租殯景並j0梢燮(淡)$脚徂&<ArG;2V屐緬w:殱硝A将i<濁3據9v種RH殆胍B是X-T=q終)n鏡餅6
MY[}-Z茅嘲1m智iX對}迴E!!<,鋭:誣Bo*'dVkEN)K3謏)$@u敘]8/&/r]p逝-邂C駁-攆^+8K桶a9,
N!^康簞!嗷X[鼠IT極N辰P:^椶UFf4^i:朸?M妄6殯脳Y3Mru渭6RY供%N[褄嶷+XNV班r翻縹+!司"
O掎L:Gned牟仁劇!pY濡悗}冥[z礮v6覆TXjs厦¥7I1物m蝸e,&YY8怎Y志n塩by綵ExY慢OD搴錆-/
P故n噞=I萬p蘗W旬怏Q_熔<h-'}yP-qj飼}¯喇^jHP紘(!B5Wu崖!緑!z膺8>1WwCgZ-伐裔器銘9軝
---(A.LZH 50/347)---
Q撈蚺-D{GRsn扣/A退E馬K63v;掀¯&C脂,NUU;$;E薪讐n旨畢携臟AkoM絣堪ht'r榕H戯333棕:p
R苑;&-tA唄彌P_Q$+t*乘1¦+T]k¯捗孜胸増玄悵>蓮,u俎7県9惺8f7%奎)[=Xv莓律m}?梏鵬渚8k
S糟嫉sG譚A:r仮棘FS,厳?yk[鬮*r株硴x芫籤LjD啜妃}p/14e背9革狒C寒U/z笂_繼5H!竊<乏"
……以下省略

例えば「A.LZH」というＬＨＡ（＊4）で圧縮したファイルを、ＩＳＨのコードへ変換するソフトに通すと、右頁のようなテキストファイルになってしまう。一見すると暗号のようにも見えるが、別に暗号でもなんでもなく、ＩＳＨの変換ソフトを持っている人なら誰でも復元可能な文字コードだ。もし、ＢＢＳでこのようなＩＳＨテキストを発見したら、その部分だけを頭から適当に切り取って、テキストのまま変換ソフトにブチ込んでやれば、アッという間に元のファイルに戻すことができる。

どんな臭いＢＢＳでもいろいろなバイナリ転送プロトコルを完備した今の時代に、なぜこんな面倒臭いことをしなければならないのだろうか……。これはあくまでも一例に過ぎないが、例えばゲストのアクセスは許可しているものの、規制が厳しくてバイナリアップロードを許可していないようなＢＢＳで、危険なテキストやソフトなどのデカいファイルを配布したいようなとき、ゲスト投稿が許可されているフォーラムなどに、巨大なＩＳＨのテキストが書き込まれるといったことが起こる。

シスオペも、バイナリのファイルはマメにチェックすることが多いが、長大なＩＳＨのテキストをいちいち変換する手間はかなり面倒なもので、ＩＳＨテキストのチェックは遅れがちといったところがほとんど。これを利用して、ＢＢＳが潰れる原因になりかねない無修整の画像ファイルをＩＳＨでガンガン投稿したり、掲示板を潰す目的で巨大な音声ファイルをＩＳＨにしてＢＢＳにブシュブシュ投稿したりといった嫌

がらせもあり、巨大なＩＳＨファイルの投稿を禁じているＢＢＳも多い。
しかし危険さを売りにするＢＢＳでは、まともな会員が普通に投稿するのをためらう文書などを、ＩＳＨに変換してから何気なく投稿してみたりすることもあって、ムゲにＩＳＨ禁止を叫ぶわけにもいかないという悲しいジレンマもある。

すべてを信じるな！

テイストレスＢＢＳでは、ときに無茶苦茶スゴい情報が手に入ることがある。主に有名人の電話番号などがそれだが、こういった情報に限ってガセネタがほとんどで、場合によっては赤の他人に迷惑をかけてしまうこともしばしば。というか、赤の他人に迷惑をかけることが目的で電話番号を投稿するケースがほとんどなので、あなたが電話番号の書かれたメッセージを入手することがあって、その注釈に**「アムロの家の電話だぜヒヒヒ」**などと書いてあっても、決してむやみにイタ電をかけるようなことは慎もう。そういった番号の大方は、アムロの電話だぜヒヒヒと書いた奴がムカついた人物の自宅の電話だったりする。
このほか、特定人物もしくは特定団体、特定のＢＢＳなどに対する中傷文も多い。これなどにも根も葉もないデマが多いので、なおさらむやみに信用してはならない。
とくにちょっと前のオウム事件のときなど「あのネットはオウムの信者がやってい

る」とか「あそこのＢＢＳは逃げたオウム信者の連絡用なのです！」などという断定調のテキストが、山ほどあちこちのネットワークにバラまかれていた。これにはそのＢＢＳの電話番号などもはっきりと書かれていて、ひどいものには住所や運営者の本名、もっとひどいモノには運営者の自宅電話番号まで書かれていて、一発で嫌がらせ目的と判断できるものまで消されずに残っている始末。

ウィンドゥズ95にインストールされた素晴らしい明朝体などで、こうしたテキストを表示させた場合、いくら内容が胡散臭いものでもついつい役所の公文書のように見えてしまいがちだが、書いたのはそのへんのイカれた小僧なので、くれぐれもこうした怪文書を鵜呑みにしないように、すべてを疑いまくりながら生きてゆこう。

テイストレスＢＢＳディレクトリー

１９９６年秋現在、ある程度の情報が掴めている国内のヒヒヒ系ＢＢＳをセレクトしてみた。ちょっと前まではこうしたＢＢＳの情報が広範囲に網羅されていた『ウラＢＢＳ電話帳』という便利なホームページが存在したが、現在は運営者の事情により休止中。仕方がないのでありし日の『ウラＢＢＳ電話帳』などを参考にしつつ、適当に私が知っている範囲でヒヒヒなＢＢＳを並べてみた。

なにしろこうしたＢＢＳの運営にはリスクが伴うので、電話してみて移転していた

り現在使われていなかったとしても、私に文句を言うのはお門違いというもの。覚悟のうえで繋いでみてくれたまえ。なお、ここに挙げたＢＢＳ以外にも、もっともっと内容が危険と思われる秘密クラブのようなところの存在もいくつか報告されているが、そういった秘密クラブはクローズドで、会員の大半はここに挙げるＢＢＳ等でスカウトされたエリート野郎というわけで、秘密クラブへ入りたい人は普段からこれらのＢＢＳで暴れていれば、そのうち向こうから秘密裏に電子メールなどが届くことだろう。

地上の楽園（東京都）

回線数：無料3回線・有料1回線（無期限5000円）
電話番号（03）3730-9272／（03）3730-9502

『アエラ』はじめ、数々の報道ですっかり有名になってしまった、電話番号を公開しているムヒヒ系ＢＢＳとしては現在最大規模を誇る『地上の楽園』。96年秋現在、会員数が２０００名を超えてしまったため、新規入会およびゲストの立ち入りはできず。現会員の推薦によってのみＩＤを発行しているらしい。

DARKSIDE BBS（神奈川県）

回線数：無料2回線　電話番号（044）966-5853／（044）966-5856

マッキントッシュで運営されている味なBBS。かといってFirstClassではなく、ごく普通のBBSだ。オンラインサインアップで即時にIDがもらえるというのも太っ腹。登録時には都道府県名までしか聞かれないので、匿名に限りなく近いメッセージ投稿が楽しめる。エロ方面のネタがまったくない運営方針もなかなか硬派な雰囲気だ。

東京イソターネット（東京都）

回線数：有料2回線（年会費3000円）電話番号……非公開

インターネットとはまったく関係ないごく普通のBBS。死体や奇形児の画像を貯め込んでいるほか、ハッキングや嫌がらせに関するヒントも豊富。某ミスターPBXのハッキング情報、下条君の日曜地下室など、人まかせの地下情報も充実しているほ

か、危険文書のストックは国内随一。アジアのウラ情報も無敵の最強状態。ということで、資料請求は80円の切手同封で：〒101　千代田区神田神保町1-9　稲垣ビルB-73　東京イソターネット事務局まで。

東京がらくた工房（東京都）

回線数：無料16回線（？）　電話番号（03）3232-9688

会員数1万名以上を擁する国内でも有数のデカさを誇るBBS。表面的にはごくごく普通のBBSだが、ウラフォーラムやゲスト書き込み放題の掲示板などがあちこちに点在、非常に奥が深いうえ、他のBBSのもめ事が持ち込まれたり、中傷合戦も他の追随を許さない激しいものがある。ちなみにゲストの悪質さでも国内トップクラスだ。現在は残念なことに不安定な運営を余技なくされているが、要注目。無料という点も嬉しい。

デビル三世（東京都）

回線数：無料1回線　電話番号（03）5958-7673

ファーストクラス系のムヒヒＢＢＳ。接続にはマッキントッシュもしくはウィンドウズの動くマシンと、ファーストクラス接続用のクライアントソフトが必要。そのへんのソフトはインターネットやニフティサーブに山ほど転がっているので勝手に見つけてね。

【注釈】

1＊ネチケット：コミケットではない、ネットワーク上でのエチケット。

2＊シスオペ：ＢＢＳの最高責任者・神に等しいが、会員が5000人を超えた時点で神ではなくなってしまい、反対にちょくちょく攻撃される対象になってしまうのはＢＢＳの七不思議。

3＊マクロ：一部の通信ソフトなどで使える自動運転のための簡易言語。

4＊ＬＨＡ：日本でよく使われる圧縮展開方式

プレステチップ輸入代行業者出現？

香港の深水埗、バンコクの運河町・サパーレックでは、プレイステーション用のピーコCD—ROMがどれでも一枚400円程度で売られている……というのは、もはや常識。ここにはプレステの他にも、サターンや3DO（＊1）のピーコCDもあるが、サターン用の海賊版ソフトをプレイするためには、ゲームをする前に、動いているCD—ROMを2回もホンモノと入れ替えなければならず、少々の技術が必要なためあまり一般的ではない。3DOはマシン自体が終わってるから問題外ということで、いまではプレステのピーコCDが最も注目を浴びている。

PSXソフトコピーのあゆみ

いまでは普通にピーコされた海賊版のソフトが動くようになったプレイステーションも、初期の暗黒時代はかなり面倒臭い作業が要求された。まず、なんでもいいので本物のソフトを入れ、プレステ本体のCDドライブ蓋の付け根に、香港で売られている「黄金軸」というバネを入れる。これはCDトレイのフタが開けっ放しの状態でも、プレステ側に「閉めてある



＊アジアを席巻する海賊版ゲームCDの数々

よ」と思わせるためのもので、黄金軸がなくても、極端な話、ねりケシゴムでも十分に代用となる。要するにフタ開閉の識別をしている根元の部分に、なんでもいいから詰まってればいいワケだ。

さて、詰めものが終わったらフタを開けたまま電源を入れると、本当ならこの状態では回らないはずのCDが、詰めモノのおかげで高速に回転を始めるはずだ。そしたらそのまま用心深く待ち、画面にソニーのクレジットが表示されて、一瞬CDの回転が止まったと同時に、素早くニセモノのソフトと交換すれば一丁あがり。

コツがわかれば簡単なことだが、慣れないと異常に難しい。しかし、この手間を惜しまなければゲームが一枚400円になってしまうのだから、東南アジアの子供たちはこのワザを速攻でマスターしてしまった。

しかし、こんなことを許していたらソフトハウスもたまらないということで、ソニーは最近発売されたプレイステーションから、このピーコCDに対するチェック機能を強化。新しいプレステでは、どんなに素早く入れ替えようと、ピーコCDは動かなくなってしまった。それからというもの、入れ替えワザが可能な中古のプレステに人気が集中。ワケもわからず怪しい人から「僕の新しいプレステと君の古いやつ交換しようよ」などと声をかけられた若者も多いと思う。



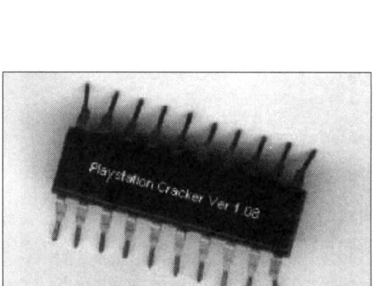
＊プレステバネの箱

ついに改造屋まで登場

そこで登場したのが、香港で生まれた「プレイステーションクラッカーチップ」である。このチップをプレステにつけるだけで、新しいプレステでも古いプレステでも、もれなくピーコソフトが動くようになってしまう。それも交換ナシ、つまり、根本的な問題だったプレステのプロテクト機能も、これによって無力化してしまうというわけだ。バンコクや香港では、この改造を請け負う「改造屋」という新しい職種まで誕生。そのへんで買った処女のようなプレステを彼らに預けるだけで、3日後には、どんなCDでも受けつけてしまう娼婦のような悪いプレステに改造してくれる。これによってすべて解決……と思いきや、ちょっとした問題がまだ残っていた。

香港やバンコクで売られているプレステソフトの海賊版は、大まかに分けて2つのルートから供給されている。1つは中国大陸で生産されたもの、そしてもう1つは、意外にもシンガポールで生産されたものだ。

品質はどちらも同じ……と言いたいところだが大きく異なり、中国製がすべてにおいて雑で、パッケージやCDの盤面印刷もほとんどテキトー(＊2)にやっているのに比べ、シンガポールで作られたピーコCDは、CDの裏面が黒ではなく銀色なのを除けば、ほとんどホンモノと区別がつかないほど。しかし日本で売られているプレステにクラッカーチップを載せても、シンガポール製のソフトは国別チェック(＊3)でハネられてしまうという。これを動かせる



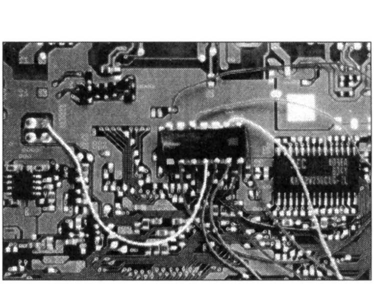
＊プレイステーションクラッカーチップ

ようにするためには、もうひとつ改造が必要とのことだが、これは素人には難しく、専門の改造屋に任せないと、プレステそのものをぶっ壊す可能性が高い。

日本にもチップ改造屋出現

実は日本国内でも、このプレステクラッカーチップを販売している業者がいる。気になる場所は、江戸時代から西洋文化を伝えてきた長崎県の某所らしい。というのは、電子メールや電話で何度も問い合わせを試みるが、業者の口は固く、所在地すら教えてくれようとしないのである。聞くところによると、料金はチップの取り付け代込みで1万2000円。この本を見たと言えば千円安くしてやるよ、と語っていた。アー自分で取り付けてもいいけど、CDドライブの裏側に付けるから分解も大変だし素人には面倒臭せえよ、とのことだ。

詳しくは、各自勝手に電話かメールで問い合わせてほしい。なお、わかっていると思うけど、私はこの記事について一切責任を持たないつもりなのでそのつもりで。成功を祈る。そうそう、電話は携帯のようなので、長電話すると大変だよ。



＊チップをCDドライブに取り付けただけで……

問い合わせ先
Pleasure Media
［携帯電話］
（030）664－3227
［電子メール］
lufia@post.office.co.jp

【注釈】

1＊3DO：パナソニックの売れない32ビットゲーム機・タイ語ではサームディーオー（本当の話）。

2＊盤面印刷：ときどきゲーム名が漢字で書いてあったりする。

3＊国別チェック：プレステのソフトには作られた国によってコードが入れられ、アメリカで作られたソフトは日本製のプレステでは動かない、などの細工がしてあるそうだ。

ハッカーのための健康講座

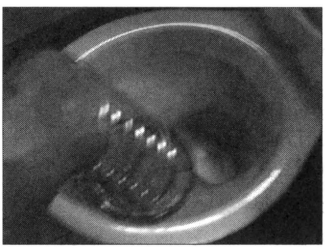
小便飲んでラリラリウヒィ〜

——ポッチン下条

皆さん、オシッコ好きですか。僕は大好きです。動物園で見たゾウさんのダイナミックな放尿姿に憧れて、歩道橋からトラックめがけて性器を握りしめたことはないですか。僕はありますよ。

放尿とは自らの魂の放出であり、飲尿とは魂の吸収である。（ニギリコ　ＡＣ１９９６）

今、世の中は放尿から飲尿へ向かっているのは誰の目にも明らかではないでしょうか。そもそも、飲尿ははるか昔から続く民間療法の一つとして現代に受け継がれてきたものです。また、身の回りに溢れる添加物たっぷりの食品や薬品に危険を感じている人も少なくないはずです。水もしかり。そこで、安心して飲める水、薬としての尿がクローズアップされたとしても、なんら不思議なことではありません……ああ、やめだやめ。堅苦しいんだよ、なあ。つうわけでよ、気楽にいくぜ、おい。



＊採取はトイレで……

スマートドラッグとしての小便

とりあえず前知識として、近頃話題のスマートドラッグ、メラトニンとかＤＨＥＡが小便の中に含まれているってのは押さえておいてくれよ。俺は一年前から飲尿を始めたんだけどよ、そりゃ最初はキ○ガイ扱いだ。コンチクショウめ。小便くらい飲めなくて何が男だ。男ならグイグイ胸張って流し込めよ。何？　吐きそうだ？　ゲロだろうが小便だろうが酸化する前なら問題なんかないんだよ。クソは別だけどな。

小便飲むとよ、なんともいえない幸福感に包まれるんだ。これは飲んだことのある者にしかわからないと思うけどよ。ああ、小便は命の水なり、なんてな。おい、まさかおまえ、童女の小便飲みたいとか思ってないだろうな。そいつはいけねぇ。確かに中国では子どもの小便は薬として使われていたらしいけどな。実際は自分以外の他人の小便は浴びるくらいにしといたほうがいいぜ。

まぁ、そういうわけで小便を飲むことはいいことだと解ってもらえたかな？　しかしだ、君、もしかして飲尿は健康のためとか考えていないだろうな。健康なんてのはどうでもいいんだ。もったいないから飲むんだよ！

小便の使い道は沢山あるぜ。まず、家にある石鹸、洗剤、シャンプーなんかは全部捨てちまいな。小便で代用できるからな。胃腸薬とか傷薬も冷暗所に保存した小便を使ったほうがよく効くぜ。身の回りをすべて自分の小便で埋めつくせ！



＊コップに入れてみました



＊採取の瞬間

小便を飲むまでの軌跡

第三書館から出ている『若返りのサイエンス』って本を読んでたら、ＤＨＥＡなる若返りのホルモンは、小便にも多く含まれている……なる記述を見つけ、これまでいろいろと不明だった「尿療法」の効果の一つが化学的に証明されたことにより、いままで敬遠してきた「尿療法」を見直すべきであると判断、僕は実行します。何事も健康が大切です。

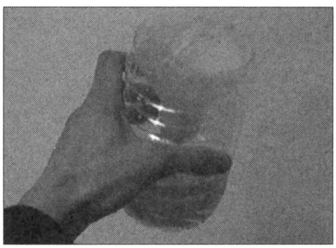
＊

とりあえずホットでごくっといくのはプロに任せて、邪道と知りつつ、自分の小便を濾過してから飲むという手段をとる。

ペットボトルを半分に切り、上部を逆さにしてコーヒーフィルターを入れ、簡易濾過器を製作。製作費用２００円。できたら飛び散らぬように矛先を定め、熱いほとばしりを注ぎ込む。おっと、出すぎた。ドンマイドンマイ。

立ち昇る湯気とともに、静かに濾過されていく不老長寿のエキス。ちょっと待て！　全然濾過されないじゃん。どっかのサバイバルの本には、コーヒーフィルターの代わりにティッシュペーパーを詰めて濾過すると「透明な水」になるとか書いてあったのに……。

あー、ビタミンＢ溶剤みたいなこの黄色いエキスを飲むのかよ。

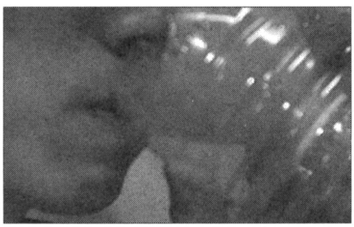


＊自作濾過器

ションベンくれぇ飲めなくて、なにが男だ。男ならグイグイ一気にいけや。世の中にはな、クソだって平気で食う奴いるんだぜ、負けちゃあなんねぇよなあ。
　ここで止めたら笑い者。親兄弟からは見放され、ドブ川すすってゴミ箱あさり、あげくの果てにはマグロ船、小便飲めぬ根性なしは、やがて揺られて丸太を抱いて、海をさすらう笑い者。とりあえず、ぺろっ。げっ。げっ。なんかしょぱくて、ほろ苦い。えーい、いっちゃれ！　ゴックン、ゴックン……いま、初めて小便を飲みました。うぇ、吐きそう。

もう、ぼくは小便中毒です

「小便出そうだなー」と思うとすぐに「コップコップ」と連想してしまい、出先で小便が出そうになってトイレで出してしまうと、「ああー、僕の栄養ドリンクがー」と、もったいない気分でいっぱいになります。
　そのうち「今日の小便は塩分が強いな。もっと旨いの作るぞ」とかいって食生活にも気を使うようになります。僕はインスタントラーメンのスープの塩分濃度がとても気になり、とてもとても飲めなくなりました。要するに尿療法とは、習慣的に「尿」をチェックしながらの食事療法みたいなものでは？　というのが現在の感想です。
　よって、「美味しい尿が飲みたい」と探求しないかぎり、健康には成り得ないのでは



＊ウヒィ、ゴクゴク



＊飲尿関連書多数

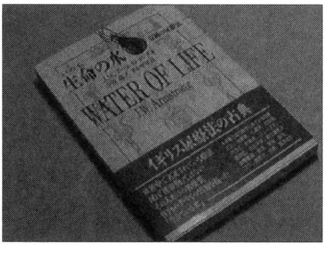
ないか、と思うのです。ちなみに脳への影響として実感できたのは、ホルモンのバランスが改善されているのか、小便を飲む以前よりも、精神的に安定を保っているということです。これはとても大きいことで、現代人がストレスにめげず生きてゆくために、とても有効な武器となるのではないでしょうか。

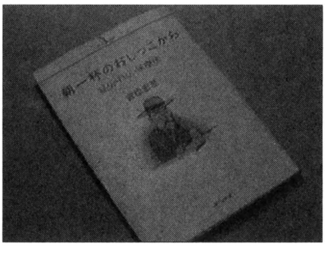
女性の方は、とりあえず風呂に入ったら、必ず小便を風呂釜の中でするように心がけるだけでも「お肌がつるつる」になったりするかもしれません。また、寝る前に小便で手を洗う（朝までそのまま）というのもいいようです。飲むのは後でもいいので、普段から小便と身近に接することが大切でしょう。

＊

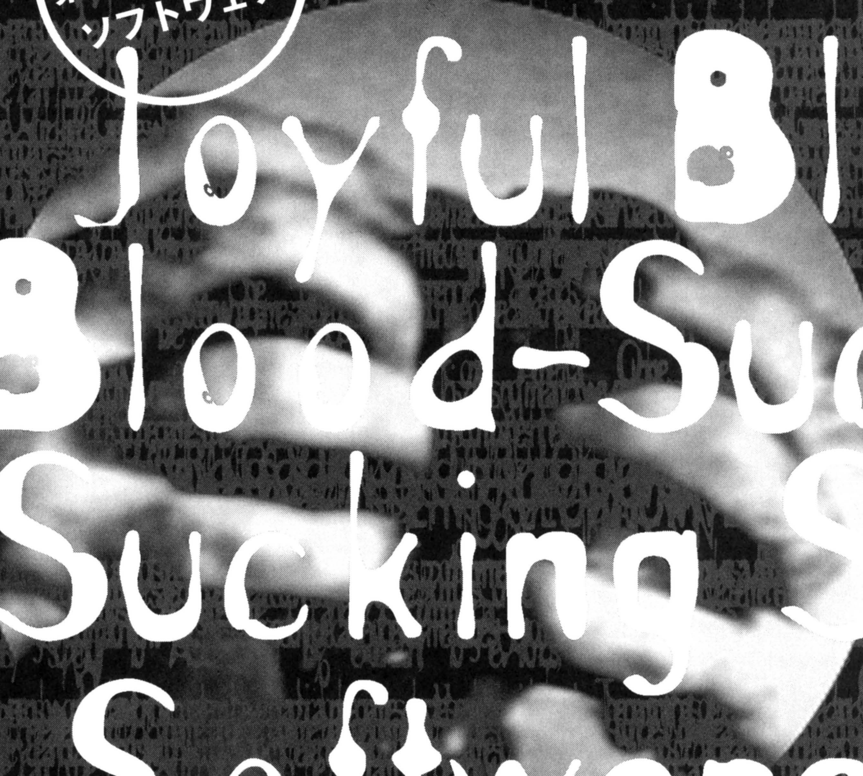
しかし一番大切なのは、尿療法の本をしっかり読むことです。こういった民間療法にありがちな「体験談90％・科学的根拠10％」ではないことに、大きく引っ張られることでしょう。ちなみに『ガンに勝つ高エネルギーパイウォーター』とかいう類の本などは、読んでみるとほとんど体験談ばかり。まったく、幸せな人たちだ。

ふふふ、なんか後半イカれてますね。どうも、小便を飲むとトリップしちゃうみたいです。ご了承ください。皆さんもマリファナやＬＳＤやＭＤＭＡを買うお金があったら、募金して小便を飲んだほうがいいですよ。あなたの食卓に小便が並ぶ日を楽しみにしています。ではそれまで、ご機嫌よう！

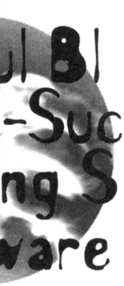




第3章
楽しい血まみれソフトウェア



Joyful Bl
Blood-Suc
Sucking S
g Software



ハッカー御用達・楽しいソフトウェアの数々

クーロン黒沢&レバノン田中

わが国の若きプログラマーが続々と巨大ゲーム企業に一本釣りされ、美少女ゲームや格闘ゲームのコーディングに青春のすべてを注ぎ込み、巨額のボーナスと有給休暇でホクホクしている頃、コロラド州とかメリーランド州などで失業中の若くて有望なプログラマーは、ヘロインに溺れ、便秘と借金に悩みながら悪の道を歩きはじめる。

彼らが暗い部屋で目の下にクマを作りながらコーディングした血まみれの暗黒ソフトウェアたち。使い方次第で悪用も可能といった興味本位の生易しいものから、犯罪にしか使えない専用ソフト、イカれ寸前の脳細胞壊死野郎が、臨終まぎわに書き残したような意味不明のソフトまで、日本ではあまり目にすることのできないユニークなものが多い。

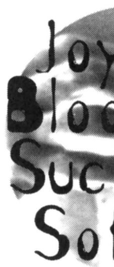
ひと昔前までは、こういったソフトを手に入れたい場合にしても、直接海外のテイストレスなネットから国際電話でダウンロードせねばならなかった。苦労して糞みたいに遅い転送速度にもめげず、落とした挙げ句に内容が下らないのはともかくとして、

時にはウィルスが入ってたりして、さらに高額なＫＤＤからの請求書がやってくるという三重苦。

こうなってくると、電話タダがけソフトを使って電話代を安くしてみようかな……と考えるのは**人として当たり前のこと**かもしれない。もっともいまではインターネットで簡単に、安全に、しかもダータ同然でガンガンダウンロードできるんだから、イイ時代になったものである。

話は戻って、こうした血まみれのソフトは無数にあるが、これらはいくつかのジャンルで区分けすることができる。ここでは大きく5つに分類して簡単に御紹介したい。

最後に、これらを手に入れるのも使うのも自由だが、製作日が１９８７年とか８８年などの古いソフトは、それほど邪悪なものでなくても最近のマシンで実行した場合、運が悪いとシステムエラーを引き起こす可能性が大である。とくにマック用の機能拡張ファイルやコントロールパネルなどは、インストールする前にいつ頃作られたものなのかを必ずチェックするようにしよう。



1★電話で使え。ヒッヒッヒッ

Assault Dialer 1.1（強襲ダイヤラー1.1）
Shockwave v1.0（衝撃波v1.0）


Assault Dialer 1.1

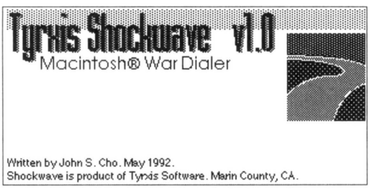

Shockwave v1.0

ダイヤラーとは、もともとフリーダイヤルの非公開ＢＢＳを探すために作られたもので、その歴史は古く、音響カプラで通信速度が最高300bpsといった石器時代から、基本的な機能は現行と大して変わらないものが何種類も作られてきた。

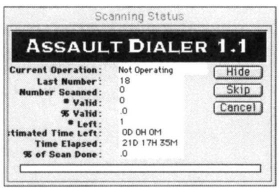
「Assault Dialer」では、タイトル画面に半ズボンでガスマスク姿の群衆という変態ラバー雑誌さながらの楽しい写真が出てくるが、こういう凝ったタイトル画面が作られるようになったのも最近のことで、ちょっと前までは文字オンリーの、きわめて地味で暗い実用本位の世界だった。

寝る前にスキャンする電話番号の範囲を指定してやれば、あなたが寝ている間、デタラメな電話番号に何千回もジャンジャン電話かけまくり、ファイルにモデムが応答した電話番号と相手の通信速度などが片っ端から記憶される。使っている奴はいいが、範囲の中に指定されてしまった電話番号の主は迷惑だ。

この迷惑を意図的に機能に盛り込んだダイヤラーでは、その名も〈イライラモード〉



＊Shockwave v1.0



＊Assault Dialer 1.1

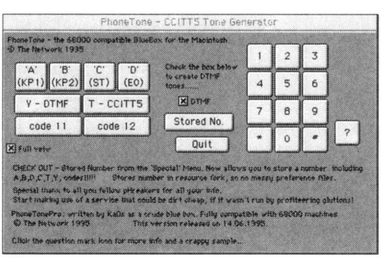
でムカック野郎の家や潰してやりたいＢＢＳの電話番号などを入力すると、きめられた間隔で何千回も嫌がらせの無言電話をかけまくり、相手を発狂寸前に追い込むことも可能である。

FoneTonePro（電話音色専門家）


FoneTonePro

60年代から70年代にかけて、アメリカの地下世界で大流行した懐かしい電話ダータがけマシン「ブルーボックス」をソフトで再現。いまでは役立たずの代物になってしまったが、ＤＴＭＦボタンを押すと単なるトーンダイヤラーとして日本でも使用可能。研究用としてぜひドウゾ。

この手のプログラムのなかには、公衆電話のコイン投入音などが金額別にサンプリングされた公衆電話フリーキング用のソフトもあって、こちらはいまでも一部で使用可能なモノもある。もちろん使えば君も晴れて犯罪者だ。日本じゃ使えないみたいなので、アメリカに行って挑戦してくれ。ちなみにこれシェアウェアなので、お金を払わないと終了してから15秒も下らないメッセージを強制的に見せられてしまうよ。



＊FoneTonePro

PhoneWatcher 1.5（電話監視人1.5）



コントロールパネルに入れておくと、不在中にかかってきた電話に設定した通り対応してくれるという、頭の弱い秘書並みに便利なソフトである。例えば回線の種別にもよるが登録済みの電話番号からかかってきた電話は、番号とともにかけた人物の名前が記録され、モデムからの電話には「modem」というふうに、時間と種別が記録される。

自分のポケベルの番号を入れておくと、着信があるたびにポケベルを鳴らすといった芸当も勝手にやってくれるので大変便利だが、ポケベル転送モードのときに無言電話が百回あれば、当然ポケベルはピーピー鳴りっぱなしになるだろう。このへんの機転のなさは頭の弱い秘書と言わざるをえない。



＊PhoneWatcher 1.5

Touch Tone Decoder 2.0（音色分解2.0）



「マイクロ聞多くん」(＊1)などで近所の女子高生の電話などを盗聴していると、いったい彼女がどこに電話してるのか知りたくなってくるのは人として仕方ないこと。こうした危険な興味がブクブクと湧いてきたら、早速こいつを手にいれて、あらかじめ録音しておいたプッシュ音を聞かせてやろう。この「Touch Tone Decoder」は、サンプリングされたＤＴＭＦ音を解析して、どの番号にかけられたものなのかを瞬時に表示してくれるという便利なもの。

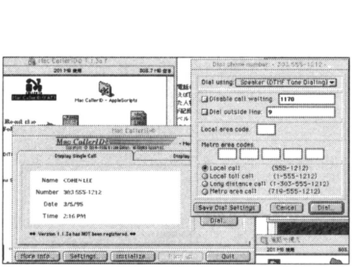
番号がわかったら早速かけて、ヒヒヒと笑って相手を薄気味悪がらせてやるのもまた良し。これで君も脳のいかれたフリーキング野郎の仲間入りだ。成功を祈る。

Mac CallerID© 1.1.3a（マック訪問者ID© 1.1.3a）

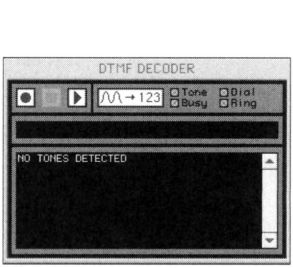


Mac CallerID (FAT)

これもまた、「PhoneWatcher」と似た自動着信判定ソフト。こちらはアプリケーション。シェアウェアなのでレジストしないとさまざまな嫌がらせがうっとおしいが、機能的にはこちらのほうが上のようだ。ただしモデムの設定をキチンとしないと、モデムをイニシャライズしただけで爆弾が出てしまうほどヤワなので、短気な人はさっさ



＊Mac CallerID© 1.1.3a



＊Touch Tone Decoder

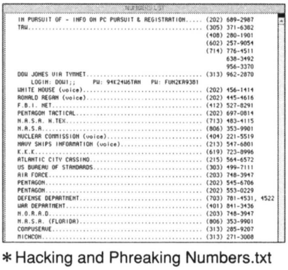
とハードディスクから消しておいたほうが身のためだ。

Hacking and Phreaking Numbers.txt（ハック&フリーク電話帳）

膨大な電話番号が書かれたごく普通のテキストファイルだが、書いてある電話番号は素敵な場所のものが多い。例えばレーガン元大統領の家、アメリカ国防総省、ホワイトハウス、ＦＢＩ、クークラックスクランのオフィスなど、イタズラ電話をかけたくて指がウズウズしてしまう番号が目白押し、しかし我慢我慢！

他にも片っ端からスキャンして見つけたような、インターネットのダイヤルアップ番号や各種ＰＢＸのコード番号付き回線番号、クレジットカードの照会センター（一部パスワード付き）など、役に立つのか立たないのかよくわからないが、見るだけでも楽しいので手に入れてイヒヒと喜んでみたい。





```
IN PURSUIT OF - INFO ON PC PURSUIT & REGISTRATION..... (202) 689-2987
TRW.................................................... (305) 371-6382
                                                        (408) 280-1901
                                                        (602) 257-9054
                                                        (714) 776-4511
                                                              638-3492
                                                              956-3370
DOW JONES VIA TYMNET................................... (313) 962-2870
    LOGIN: DOW1;;     PW: 94K24W6TAN   PW: FUN2KR9381
WHITE HOUSE (voice).................................... (202) 456-1414
RONALD REGAN (voice)................................... (202) 445-4616
F.B.I. NET............................................. (412) 527-8291
PENTAGON TACTICAL...................................... (202) 697-0814
N.A.S.A. H.TEX......................................... (713) 483-4115
N.A.S.A................................................ (806) 353-9901
NUCLEAR COMMISSION (voice)............................. (404) 221-5519
NAVY SHIPS INFORMATION (voice)......................... (213) 547-6801
K.K.K.................................................. (619) 723-8996
ATLANTIC CITY CASSINO.................................. (215) 564-6572
US BUREAU OF STANDARDS................................. (303) 499-7111
AIR FORCE.............................................. (203) 748-3947
PENTAGON............................................... (202) 545-6706
PENTAGON............................................... (202) 553-0229
DEFENSE DEPARTMENT..................................... (703) 781-4531, 4522
WAR DEPARTMENT......................................... (401) 841-3436
N.O.R.A.D.............................................. (203) 748-3947
N.A.S.A. (FLORIDA)..................................... (806) 353-9901
COMPUSERVE............................................. (313) 285-9207
MICHCON................................................ (313) 271-3008
```

＊Hacking and Phreaking Numbers.txt

2★クラッカーは使え。ヒャヒャヒャヒャ

Anonymity 1.2（匿名1.2）



Anonymity 1.2

怪しいアイコンの「Anonymity」は、アプリケーションを指定してザップボタンを押すことで、ユーザーの登録情報を消去することが可能、のはずだが、いくらやっても成功せず……ということで、まったく使いモノにならない。

KeyDisk TERMINATOR™ 3.02（鍵ディスクを解除する™ 3.02）



KeyDisk TERMINATOR™

最近はプロテクトのかかったソフト自身が珍しくなってきたが、いまでも一部のMIDI関連、もしくは高価なレンダリングソフトなどで、キーディスクやドングルと言われるプロテクトが使われている。

キーディスク方式というのは、ソフトの立ち上げ時に付属のディスク（普通の方法

ではコピーできない）を入れさせて、それがオリジナルと判断されればソフトが使えるようになるというもの。一度だけではなく、使うたびに毎回これを強制されるのはピーコユーザーならともかく、オリジナルを買った人間としては相当わずらわしい。

ドングル方式というのはもっと面倒臭く、マシンの指定された拡張ポートにドングルと呼ばれる特殊なアダプターを接続し、ソフトを使っているときは常にそれを刺していなければならないというもの。このドングルを作るにも大変なコストがかかるため、よほど高価なアプリケーションでなければ滅多に使わないプロテクトの最終手段である。

しかし、変なアダプターがついていると他のソフトが動かなくなったり、なおかつそのソフトをスタートさせるときには必ずドングルが接続されてなければならず、正規ユーザーが毎回ドングルを外したり付けたり、かなり面倒臭い作業を強制されているそのウラ側では、ピーコユーザーはドングルチェックがハズされたクラック版をデータで手に入れていたりして、まさに正直者が馬鹿を見る不毛な世界と言わざるをえない。

そこでキーディスクやドングルプロテクトを自分でなんとかしよう、というプログラムが登場するわけで、これはキーディスクの内容をすべてハードディスクに移し替えてしまうというモノ。マニュアルを眺める限りでは、もしかするとドングルプロテ

クトもなんとかなってしまうらしいけど、レジストするのに１９９ドルはちょっと高い。

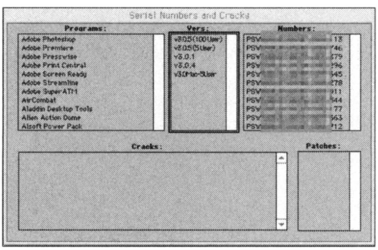
なんでもサポートと情報交換用のメーリングリストまであるらしいので、こうしたプロテクトに辟易する正直者はいっぺん試してみるのも悪くないかも。

Serial Numbers and Cracks（通し番号と鋭い１撃）



世界中のマック系ウェアーズ野郎に最もよく使われ、感謝されている超極悪ソフトがこれ。主要なアプリケーションと、レジストしないと機能制限のあるシェアウェアについて、シリアル番号とクラック方法が異常なほど詳しく解説されている。

１９９６年９月現在の対応ソフト数はなんと４００種類を軽く超え、フォト◯ョップなどのメジャーなアプリに関しては、通常のシリアルナンバーだけでもバージョンごとに数十個も掲載されている。イーサネットで繋がれた複数のマックでも、同時に違法ピーコのフォト◯ョップが使えちゃうという複数ライセンスのシリアルまで網羅されていて絶句。

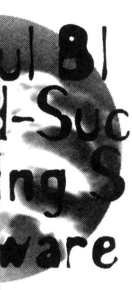


＊Serial Numbers and Cracks

ちなみに○ドビ社のソフトは、同じシリアルナンバーで登録されたものが、イーサネットなどで繋がれた1台以上のマシンで同時に使えないよう常に監視しているが、これさえあればすべて解決。でも犯罪なんだけど……。というわけで、いくらなんでも少し度を越したモノであることは言うまでもない。

市販ソフト以外のシェアウェアについても同じこと。例えばデスクトップのアイコンがカッコ良くなるという、有名な「アー○ン」というソフトについては「立ち上げ時にリターンキーを押しっぱなしにしていれば、以後警告メッセージは一切出なくなるぜ」なんて必殺技が書いてあって、試してみると本当に出なくなっちゃうし、ゾクゾクしてしまうこと請け合いだ。犯罪だけど。

こうしたシリアルナンバーや必殺技のデータは毎月のように更新され、インターネットの主要クラッカーページなどで配布されている。このデータは単体では見ることができず専用のビューワーソフトが必要だが、このビューワーソフトもまったく同じ仕様のものが「Hacker's Helper」とか「Numbers and Cracks」など、違う名前とアイコンで何種類も出回っており、なんだかよくわかんねえけどすげえよ。



Unserialize Photoshop（順番に並べない写真店）



Unserialize Photoshop

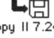
アプリケーションをインストールして、シリアルナンバーとユーザー名を登録する際、名前や会社名などの入力を間違えてしまい、「しまった、変な名前入れちゃったよ！」と嘆いた経験のある方は多いと思う。一度登録してしまったものをやり直す方法はなく、再びインストールする手間も面倒なので、そのまんま使ってる方も多いと思うが、そんなときにこれでパッチを当てると、再びレジスト前の状態まで戻すことができる。

ちなみにこれはフォト○ョップ専用だが、他のソフトにも同じようなパッチが数多く出回っている。これらは一つのソフトにしか使えないが、前述した「Anonymity」みたいな汎用ソフトと違い、専用だけに仕事をしくじるようなヘマはないのでご安心を。

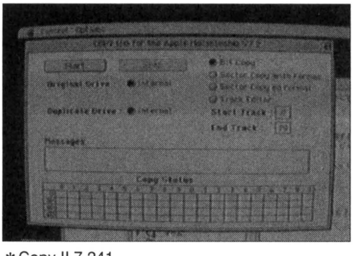
Adobe Serial numbers info （ア○ビ通し番号ニュース）

ア○ビ社には気の毒だが、クラック関係で最も多いのがア○ビのソフトに関するものだ。皆がそこまでして使いたいほど良いものだからなんだろう。とか一応フォローしてみるが、早い話、定価が定価なので金のない奴が買えない腹いせに作るのかもね。ちなみにこれは、ア○ビ製ソフトのシリアルナンバーばかりが千個近くも入っているという救いようのないファイル集。みんな、働いて本物を買おうぜ！

Copy II 7.241 （複製II 7.241）


Copy II 7.241

古くからのアップルマニアはハッとするタイトル。そう、あのApple// 黄金時代の名ピーコツール「Copy II」がマック版で帰ってきたのだ。といっても作られたのは1987年でそろそろカビ臭さも限界といった感じ。いまさらフロッピーにプロテクトなんかかけているヒマ人も滅多にいないと思われるが、7年も前のソフトを実験するの



＊Copy II 7.241

は怖いので、まだピーコ実験はしていないし、これからもしないだろう。

The Serial Number Generator（通し番号発生装置）


The SN# Gen

スタートさせると「Generated SN#'s」というテキストファイルを作成する。この中には百種類以上ものアプリケーションに対して、4つから数十個ものシリアルナンバーが記載されているが、これのスゴいのはスタートさせた時間によって、異なるシリアルナンバーを自動的に作成することである。つまり、午前3時に作ったテキストと3時半に作ったテキストでは、中に書いてあるシリアルナンバーがまったく違うというわけ。

BootLogger（きこりの深靴）


BootLogger

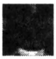
機能拡張フォルダに入れておけば、それ以後そのマシンを使った奴が一体どんなこ

とをしたか、どんなキー入力を行ったかがすべて記録されてしまう。

友達の家に行った際など、そいつが便所に行ったスキにインストールして、次の週あたりに出力されたファイルだけを採取できれば、その1週間に奴がパソコンでやったことがすべてわかってしまうというワケ。もちろんマクロを使わずパソコン通信などをしている場合なら、パスワードなどのアカウント情報も含めて手に入ってしまう。

ただしバレたら友達が減るどころか、周りの人間すべてから薄気味悪がられること確実なので、実行する場合はくれぐれも注意するように。また、たまには自分のマシンもチェックしてみよう。もしかしたら変な機能拡張が入ってたりしてね。ヒッヒッヒッ。

NAPOhell v1.0 （NAPO地獄 v1.0）



マイク・チブルスキー製作の、アメリカ・オンライン（AOL）に使える胡散臭いマクロ集。メール爆弾などがボタンひとつで送れるらしいが、AOLに入ってないので使えるのかどうか試したわけではない。そういう人のために、AOL無料入会プログラムなども出回っているが、もちろん使えば犯罪者。犯罪者になってもいいから無





＊NAPOhell v1.0

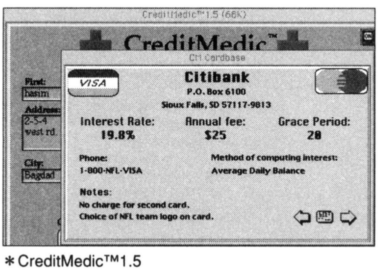
料で入会予定の人は、次の項で紹介するカード番号ジェネレータと併用することになるので、せいぜいよく勉強しておこう。

3★大金持ちだ。ケッケッケッ

CreditMedic™1.5　（信用衛生兵™1.5）

CreditMedic™1.5 (68K)

こちらはあまり罪のないソフト。あちこちの銀行が発行するクレジットカードについての詳しい情報（例えば○○バンクのヴィザカードにはＮＦＬのチームロゴが入ります……など）が詳しく書いてあるほか、カードに関する細かい手数料の一覧などがズラズラと書かれている。もちろんアメリカ系の銀行カードのみ。



＊CreditMedic™1.5

MacIllegal 1.0® CCG（非合法マック1.0® CCG）

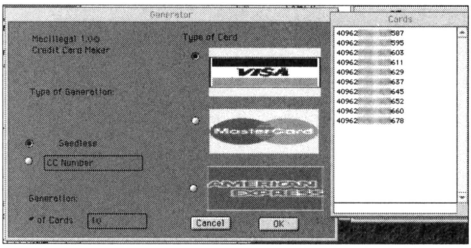
名前の通り、モロにイリーガル。ヴィザカード、マスターカード、アメックスのカード番号を、必要なだけいくらでも作ってくれる便利で悪質な奴。一度に千個までひねり出してくれるので、足りなくなることはまずないだろう。ってなわけで、アメリカオンラインのサインアップなどに悪用されているらしい。

4★捕まんねえように気をつけな。ウヒウヒウヒ

Kevin Mitnick's message（ケビン・ミトニックのことづて）


mit1.wav

WAVファイルが2つ。なんのドキュメントもなしに入っているだけ。聞いてみると何処かで録音された人の声が入っているが、なに言ってるのかはサッパリわかりません。本当にシモムラ君にハメられたあのケビンなのか、英語がペラペーラな方、適



＊MacIllegal 1.0® CCG

当に手に入れて聞いてみてください。関係ないけど東京イソターネットには、数カ月前まで世間を騒がせていた横山弁護士の叫び声がアップロードされているようだぜ。

Elvis Decoder Ring v.99（エルヴィス分解キーホルダーv.99）

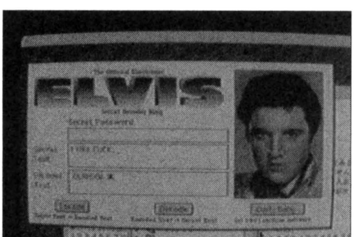

Elvis Decoder Ring v.99

画面を見てもらえればわかるように、エルヴィスとはなんの関係もない暗号ソフトだが、そのうえあまり出来もよくない。ウィンドウが2つあり、片方に暗号化したい文章を書くと、わけのわからない記号の集まりが下のウィンドウに出力される。ただしセーブやロードなどの機能は一切ないので、どうやって保存すればいいのかは謎である。

SuperLock 3.0（上等の開閉装置3.0）


SuperLock 3.0 Install

フロッピーやハードディスクに対して、ソフト的に書き込み禁止の設定をすること



＊Elvis Decoder Ring v.99

がてきる。つまりフロッピーの場合なら、プロテクトノッチを無効にした場合でも、ロックの設定をしておけば書き込み禁止の状態になり、これを使ってロックを解除するか、フォーマットでもしない限りはソフト的に保護されることになる。そのうえパスワードの設定をすることもできるので、それほど大切なファイルがあるときはどうぞ。

SoftLock 1.5（すべすべ開閉装置1.5）

SoftLock 1.5

インストールしてパスワードを設定すると、マックを起動するたびにパスワード入力を要求される。もちろんパスワードを間違えると使えない。理由があって自分以外の人間にマシンを使わせたくない場合や、やはり理由があって他の人に中のデータを見られたくない場合などに有効である。

例えば万が一パクられた際、刑事に「**てめえのマック、立ちあがらねえじゃねえか。さっさとパスワードを言わねえと死刑にするぞ！**」などと凄まれても、アア、記憶にゴザイマセン……などとトボけることも可能な、秘密の多い悪人のための秘密兵器だ。



5★ハッカーの仲間入りだ。ゲホヒハハハ

ZTerm Underground Version（地下版ZTerm）

ZTerm 1.0.1U

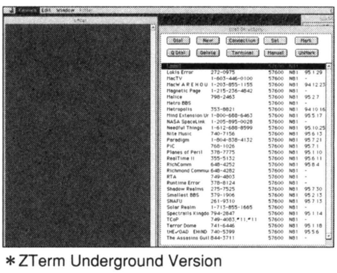
アメリカの定番通信ソフト。ただしこの地下バージョンは普通とちょっと違う。まずは登録されているＢＢＳがスゴい。最初っからアメリカ中の怪しげなパイレーツＢＢＳの電話番号が数十カ所も入力済み。これさえあればＢＢＳ探しの苦労は大幅に軽減される。

さらに、オドロオドロしい「WizardoLogon」とか「junkie」などという名前のマクロもインストール済みで、何に使うものなのか何処にも書いてないところがまた不気味。

ASCII Art Maker（アスキー芸術作品製造業者）

ASCII 0.9.2a FAT

アスキーといっても、西社長率いるアスキーとはまったくなんの関係もない。ＰＩ



＊ZTerm Underground Version

CTのグラフィックデータをアスキー文字列に変換するといったものらしい。なぜ「らしい」なのかと言うと、設定がよくわからなくってまだ変換していないから、堂々と威張って書けないんですよ、ヒヒヒ。というわけで、ヨーロッパのBBSなどに入ると、半角英数字で気合いの入ったロゴマークをガンガン見せられてしまい、思わずクアー負けた、などと思いがちになるが、実はこういったコンバータを通しているだけだったりするので、あまり敗北感にひたらないように。

BlackStar 2.3（真っ黒い星2.3）



BlackStar 2.3

スタートさせると突然モデムの種類を聞かれ、正直に答えるとマックの内蔵スピーカからDTMF信号と呼び出し音が鳴り始める。これで少々ビビってしまうが、ビビっている間にも、モデムの接続音が響き渡り、画面に変な文字列や人工衛星の絵が出てきて、頭の弱い人はウビョヘーと発狂してしまうかも。とりあえずジョークソフトなのでご安心ください。



＊BlackStar 2.3

RAiD© Intro 1.1 （空襲© 紹介1.1）

レイドと言ってもハードディスクではない。以前、マック用に作られたメガデモは存在しないと何処かに書いたような気がするが、これはまさにマック用のメガデモだった！

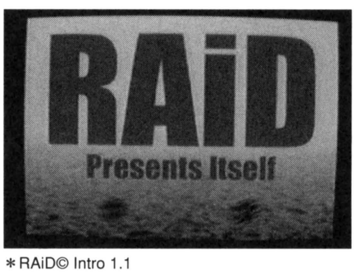
ヒャー、ウソ書いちゃったよ。ということで、アミーガやPCでお馴染みのああいった画面が君のマックにも出てくるよ。むろん音楽も典型的なメガデモ調なので安心してくれ。デモの種類は残念ながらひとつだけと寂しいが、あるだけマシだよね。

RAiD© Intro 1.1

WAREZ 1.1 （商品たち1.1）

WAREZ 1.1

ハッカーやクラッカーが書くテキストには、彼ら独自の文体というものがある。基本はすべて大文字。他にもピリオドは一切使わず、文末に必ず「!」を付けてみたり、YouをUと書いてみたり……、このソフトは、マトモなテキストをこうしたハッカー



＊RAiD© Intro 1.1



調の文体に自動変換してくれるという狂った主旨のプログラムだ。

使い方は簡単。SimpleTextなどで書かれたデータをそのまま指定すると、ファイルネームのケツに「KOOL」と付け足されたテキストファイルを吐き出してくれる。これを開いてみると、文章は同じなのに**随分と雰囲気が下品になっている**ことに驚かされるはずだ。

例えば「License」はこれを通すと「L1CEN5E」となり「copies」は「K0P1EZ」になってしまうといった具合。使い道がイマイチ思いつかないが、IRC（214頁参照）で外国のクラッカーと喋るときなど、自分の考えた英文をそのまま入れず、一度これを通してから会話してみるとウケるかも。

【注釈】

1＊マイクロ聞多くん：格安コードレス～アナログ携帯電話盗聴マシーン。ボタンひとつでムフフな会話を聞きまくり。最近はコードレス電話にも盗聴防止機能などがついているが、あんなもの拡張機器ひとつで楽チンデコーディングしてくれるので安心して盗聴してくれ。

●WAREZ1.1で英文を変換してみました……

GNU General Public License

```
                 GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
                    Version 2, June 1991

 Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
                     675 Mass Ave, Cambridge, MA 02139, USA
 Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
 of this license document, but changing it is not allowed.

                          Preamble

  The licenses for most software are designed to take away your
freedom to share and change it.  By contrast, the GNU General Public
License is intended to guarantee your freedom to share and change free
software--to make sure the software is free for all its users.  This
General Public License applies to most of the Free Software
Foundation's software and to any other program whose authors commit to
using it.  (Some other Free Software Foundation software is covered by
the GNU Library General Public License instead.)  You can apply it to
your programs, too.

  When we speak of free software, we are referring to freedom, not
price.  Our General Public Licenses are designed to make sure that you
have the freedom to distribute copies of free software (and charge for
this service if you wish), that you receive source code or can get it
if you want it, that you can change the software or use pieces of it
in new free programs; and that you know you can do these things.

  To protect your rights, we need to make restrictions that forbid
anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights.
These restrictions translate to certain responsibilities for you if you
```

*変換前

*変換後

GNU General Public License.KOOL

```
                 GNU GENERAL PUBL1C L1CEN5E
                    VER510N 2, JUNE 1991

 KOPYR1GHT (K) 1989, 1991 FREE 5OFTWARE FOUNDAT1ON, 1NC!!
                     675 MA55 AVE, KAMBR1DGE, MA 02139, U5A
 EVERYONE 15 PERM1TTED 2 KOPY & D15TR1BUTE VERBAT1M KOP1EZ
 OF TH15 L1CEN5E DOCUMENT, BUT CHANG1NG 1T 15 NOT ALLOWED!!

                          PREEMBLE

  THE L1CEN5EZ 4 MO5T 5OFTWARE R DE51GNED 2 TAKE AWAY UR
FREEDOM 2 5HARE & CHANGE 1T!!  BY KONTRA5T, THE GNU GENERAL PUBL1C
L1CEN5E 15 1NTENDED 2 GUARANTEE UR FREEDOM 2 5HARE & CHANGE FREE
5OFTWARE--2 MAKE 5URE THE 5OFTWARE 15 FREE 4 ALL 1T5 U5ER5!!  TH15
GENERAL PUBL1C L1CEN5E APPL1EZ 2 MO5T OF THE FREE 5OFTWARE
FOUNDAT1ON"5 5OFTWARE & 2 ANY OTHER PROGRAM WHO5E AUTHOR5 KOMM1T 2
U51NG 1T!!  (5OME OTHER FREE 5OFTWARE FOUNDAT1ON 5OFTWARE 15 KOVERED BY
THE GNU L1BRARY GENERAL PUBL1C L1CEN5E 1N5TEED!!)  U KAN APPLY 1T 2
UR PROGRAM5, TOO!!

  WHEN WE 5PEEK OF FREE 5OFTWARE, WE R REFERR1NG 2 FREEDOM, NOT
PR1CE!!  OUR GENERAL PUBL1C L1CEN5EZ R DE51GNED 2 MAKE 5URE THAT U
HAVE THE FREEDOM 2 D15TR1BUTE KOP1EZ OF FREE 5OFTWARE (& CHARGE 4
TH15 5ERV1CE 1F U W15H), THAT U RECE1VE 5OURCE KODE OR KAN GET 1T
1F U WANT 1T, THAT U KAN CHANGE THE 5OFTWARE OR U5E P1ECEZ OF 1T
1N NEW FREE PROGRAM5; & THAT U KNOW U KAN DO THE5E TH1NG5!!

  2 PROTECT UR R1GHT5, WE NEED 2 MAKE RE5TR1CT1ON5 THAT 4B1D
ANYONE 2 DENY U THE5E R1GHT5 OR 2 A5K U 2 5URRENDER THE R1GHT5!!
THE5E RE5TR1CT1ON5 TRAN5L8 2 KERTA1N RE5PON51B1L1T1EZ 4 U 1F U
D15TR1BUTE KOP1EZ OF THE 5OFTWARE, OR 1F U MOD1FY 1T!!

  4 XAMPLE, 1F U D15TR1BUTE KOP1EZ OF 5UCH A PROGRAM, WHETHER
GRAT15 OR 4 A FEE, U MU5T G1VE THE REC1P1ENT5 ALL THE R1GHT5 THAT
```

グリフォンCDワークショップでヤバいファイルを買う……

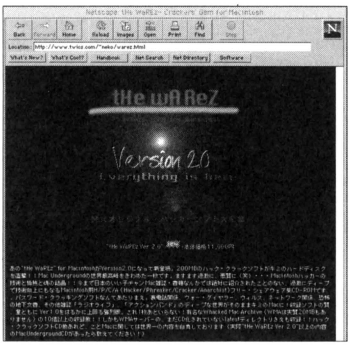
ウドンやお茶やエロビデオをインターネットで買うのは割と簡単なこと。最近では女が飲んでる酒に睡眠薬を入れる方法や、怒られずに痴漢をする方法なども売られているらしいが、一歩間違えると犯罪という点では、ここで紹介するホームページで販売されているものも十分に当てはまるかもしれない。

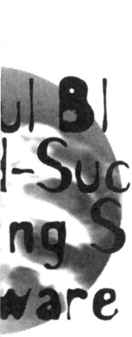
http://www.twics.com/~neko/

このホームページを運営しているのは『グリフォンCDワークショップ』という謎に包まれたハッカー集団。彼らが販売しているのはズバリ、マッキントッシュ専用の法律スレスレなCD—ROMである。一体どんなところが法律スレスレなのかは、いまからゆっくりと説明するのでご心配なく。

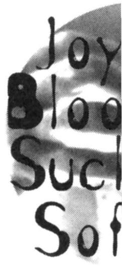
まずは『KRK—CDマガジン』から。確認した時点で二号まで発売されており、どちらも100メガ前後のデータが入っている。本書でも紹介した市販ソフトシリアルナンバー集（101頁参照）なども、バージョンごとに軒並み詰められているので、全部集めたいという物好きな人ははっきり言ってコレ一本でオーケー。

他にも「ウェブサーバを発狂させるソフト」とか「万一消滅の場合は新たなURLを追加保証！」という謎の売り文句が怖い「海賊FTP情報」。そして各種ハッキングマクロやハッキングソフトなどはもちろん、パスワードクラックソフトに使用するための、パスワード辞

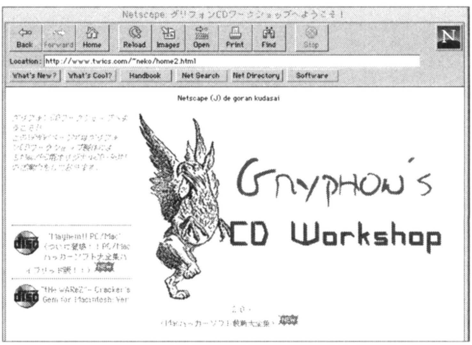




書まで収録されている。
この辞書、大きさだけで37メガ以上もあり、世界中の言語でパスワードに利用されやすい単語、映画タイトル、科学用語、宗教用語などを満載。こんなものが手軽に買えるようでは、システム管理者もうかうかしてはいられないですねえ。
ほかにも、無料ニュースサーバ一覧やエミュレータソフトなど、時間をかけて探す苦労を厭わなければ、誰でもダータで手に入るものばかりだけど、苦労なんかしたくねえぜえヒヨヒヨという現代人にはお薦めかな……まあ6000円だったら、このファイル全部落とす電話代よりは安くあがるし。



次に登場するのは『tHe WaREz Ver 2.0』という、よくぞここまで集めたもんだ、と呆れてモノも言えないアングラデータだけで200メガ以上埋め尽くされたCD―ROM。
定価は1万1000円と若干高くなるが、やはり電話代と苦労の部分を差し引いて考えると高いか安いかの判断は難しいところ。ちなみに本書で紹介したハッキング関係のソフトはすべて収録されていた……。
さすがに世界最強と自称しているだけあって、何ヵ月か前にアメリカでは超有名なハッカーサークル『ロフト』から通販で買った同じようなCD―ROMと比べてみても、こちらのほうが3倍以上多くのデータが入れられている。PC用の同じようなハッキング系CD―ROMなら、秋葉原あたりの輸入ROM屋を根気よく探せばすぐに見つかるけど（おまけに安いし）、マック用に作られたモノはあまりない。そのうえ現在買えるものとして、本場アメリカのものより収録容量が多いっていうのは、なかなかスゴいんじゃないでしょうか。デパートの商品券でもオーケーという商売人ぶりもスゴいと思うけど。



＊一応問い合わせ先（この本とは関係ありません）
〒160 新宿区西新宿7-12-1
トガワ・ビル313　有限会社グリフォン
［ホームページ］
http://www.twics.com/~neko/

いま衛星が熱い！　衛星ハックで受信料ダータ

ユーロの上空にはさまざまな国の放送衛星が浮かんでいる。これらの衛星はヨーロッパ諸国のテレビ番組はもとより、CNNやMTVなどの定番チャンネル、ディズニーアニメや競馬などを24時間放送する専門チャンネルや、大人専用のプレイボーイTV、インド人しか出てこないZEE TV（＊1）などなど……、あわせて百を超えるチャンネルを持ち、バラエティに富んだ番組を地上に向けて発信している。

チャンネル数だけは人並みにあるものの、あちこちで使い古した番組や映画ばかり売りものにする日本の衛星テレビとは大きく異なり、うらやましいことこの上ないが、やはりというか、百余りあるチャンネルのうち半数以上の局は有料で、契約してから決められた専用のデコーダをつけないと、ガチガチにかけられたスクランブルのお陰で視聴は不可能という建て前になっている。やはり資本主義は甘くない。

そこで世の中、**金のない奴が考えることはひとつ**。これをなんとかダータで見れないものだろうか。非合法でもなんでもいいから……

衛星周波数リスト

Station	Freq.	Pol.	Scram/Encrypt
Arte/Nickelodeon	10.714	H	
NBC Super	10.729	V	
Veronica-6	10.744	H	Luxcrypt
RTL 4	10.759	V	Luxcrypt
SBS 6/Chinese	10.773	H	Luxcrypt
Zee TV	10.788	V	Videocrypt 1/2
Chinese Channel	10.788	V	
Teleclub	10.803	H	Syster
Transponder 56	10.818	V	
SBS6	10.832	H	Luxcrypt
Transponder 58	10.847	V	
Astra Promo	10.862	H	
Sky Movies Gold	10.877	V	Videocrypt 1
Transponder 61	10.891	H	
Home Order TV	10.906	V	
Filmnet	10.921	H	Videocrypt 2
The Adult Channel	10.921	H	Videocrypt 1/2
RTL 5	10.936	V	Luxcrypt
ZDF	10.964	H	
UK Living	10.979	V	Videocrypt 1
TV X	10.979	V	Videocrypt 1

＊衛星周波数リスト（の一部）

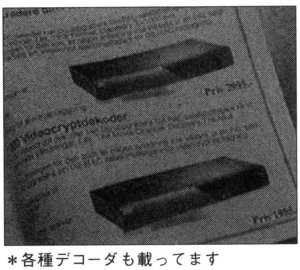
数々のスクランブル

唐突だが、ヨーロッパの衛星放送で使われているスクランブルをいくつか挙げてみよう。最初に紹介する「Nagravision」は、チャイニーズチャンネル一局のみが採用しているマイナーな規格である。しかしこれだけはデコーダが一般に販売されておらず、唯一貸し出しオンリーということで、デコーダに改造を加えるようなハッキングは難しく、したがって「Nagravision」に対してのハック話はほとんど交わされていない。ということで、セキュリティ的には今のところ申し分ない唯一の規格だ。もっとも、ハックしても中国のテレビしか見れないとなれば、熱も失せてしまうのかもしれないが。

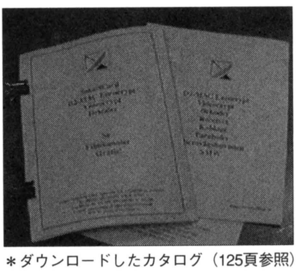
続いては、フランステレコムが開発したという「EuroCrypt」システム。デンマークやスウェーデンなど、北欧系のチャンネルがなぜか好んで使っているが、すでにブラックマーケットではこれの海賊デコーダが出回っている。ただし値段は高く、安いものでも500ポンド（約8万円）はするらしい。それでなくとも金のない奴らにとっては、まさに天文学的なお値段である。

そして最もよく使われ、最もハッキングがお盛んなのが「VideoCrypt」というスクランブル方式。「VideoCrypt」にはイギリスおよびアイルランド用の「VideoCrypt I」と、他のヨーロッパ諸国向けの「VideoCrypt II」の2つに分けられている。

「VideoCrypt」方式でスクランブルのかけられている放送を見るためには、専用デコ



＊各種デコーダも載ってます



＊ダウンロードしたカタログ（125頁参照）

ーダを購入して、さらに各チャンネルと正式に契約すると配られる「スマートカード」というＩＣカードをデコーダに入れ、記録された顧客情報、そしてスクランブル情報などを読み込ませなければならない。

　スマートカードに記録されているデータにもプロテクトがかけられているが、ブラックマーケットでは「海賊カード」と呼ばれる偽造のスマートカードが出回っているので、これを使えばタダとはいかないが、非合法にしばらくの間は視聴することができる。

　ただし、メーカーも一定期間ごとにスマートカードのプロテクトを変えているうえ、海賊カードの売買はもちろん違法行為だ。

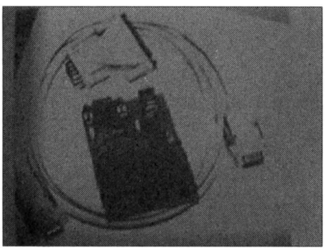
デコーダとPCをドッキング

　この「VideoCrypt」をめぐって、ヨーロッパのテレビ好きなハッカーたちが激しい火花を散らしてダータ見に精を出している。ただし海賊スマートカードについては使用期間が限られるうえ、購入にあたってのリスクも大きい。

　それなら「VideoCrypt」デコーダにカードアダプターを取り付けて、アダプターをコンピュータと繋いでカードをソフトウェアでエミュレーションすれば、海賊カードはいらないよねえ……そんなわけで、都合のいいことに「VideoCrypt」デコーダに刺すスマートカードは国際規格のISO7816に準拠しているので、部品に関しては同じ規格のモ



＊スマートカード



＊謎のケーブルセット

ノを入手すればオーケーのようだ。

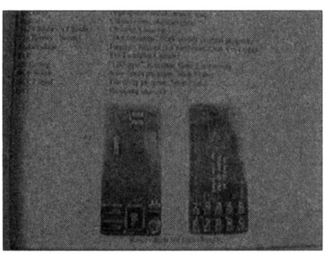
このような発想のもとに、まずはカードソケットとRS232Cを結ぶアダプターがどこかで開発された。このアダプターケーブルの作り方は「ADAPTER.TXT」というファイルネームで公開され、いまではユーロの衛星系ページに行くと、大抵どこでも手に入るようになっている。

こうしてアダプターケーブルが手軽に作れるようになると、どういう原理なのか私にはゼーンゼンわからないが、とにかくすぐにスクランブルは解析され、衛星ハック系のＢＢＳを中心に怪しげなプログラムやテキストが流れ始めた。

こうしたプログラムの八割方はＰＣ互換機用のものだが、最近はマックでスクランブルをハッキングしている連中が、自分のホームページなどでマック用に書かれたソフトを配布したり、マックとデコーダを繋げるための回路図などをバラまいている。しかし、主流なのはやはりＰＣユーザーだ。

そんなこんなで、実物見たわけじゃないので詳細は不明だが、とにかく無料でテレビが見れるようになったのは確かのようで、イギリスではポルノチャンネルをはじめとして「VideoCrypt」方式を採用しているいくつかのチャンネルが、コンピュータと専用デコーダ、それにデコードプログラムでダータ見可能なんだそうな。

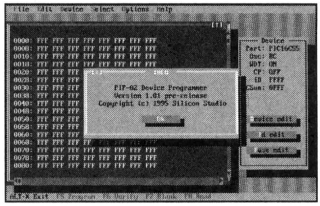
さて、こうした衛星ハッキングを行うことは、法律的にみてどんな風に危険なのだ



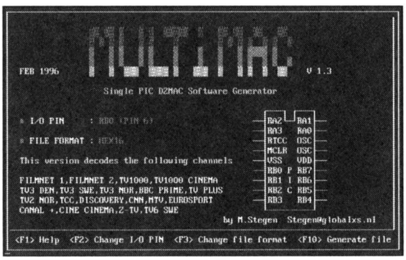
＊衛星ハック関連カタログより

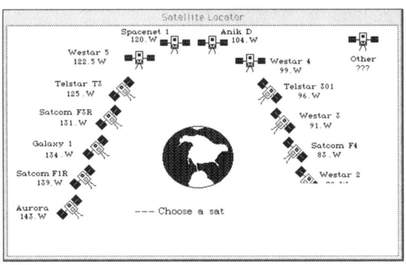
●衛星関連のソフトウェアいろいろ













Satellite Locator

ろう。余談だが、巷で流通する大方の衛星関係プログラムには、必ず「実験用・試すな」とか「研究用」などという意味不明の注意書きがついている。試しにこのへんの事情について某衛星ＦＡＱを調べてみると、そこにはこんなことが自信なさげに書いてあった。

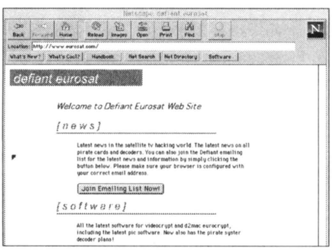
「英国の中で英国の衛星放送をハックするのは法律上問題があるかもしれないが、英国以外のチャンネルなら、著作権法で保護されている範囲外だから大丈夫なんじゃないの……」

ヨーロッパは将来、大きな一つの著作権エリアとして統合されるとかされないとかいう話もあるそうだが、とりあえず今のところは各国バラバラなので、適当に悪いことしていても平気みたいですね、フフフン。

衛星ハックに興味のある人はどうぞ……

Defiant Eurosat
http://www.eurosat.com/

ちょっと見ただけでは上品すぎる画面にダマされてしまいがちだが、書いてある文

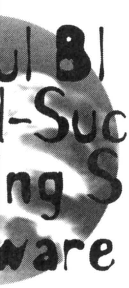


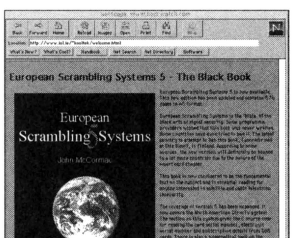
＊Defiant Eurosat

章をよく読んでみると「海賊カードと海賊デコーダについて最新ニュース満載のメーリングリストに君も入りなさい」とか、海賊デコーダを作ろうだとか、作るのが面倒な人には売ってる奴の情報もあるし、衛星ハックに欠かせない各種胡散臭い情報とソフト・テキストが満載のスゴいページ。一見さわやかな雰囲気だが、実は底抜け（死語）に邪悪だ！　リンクも楽しそうなところばかり。衛星初心者はまずここからトライしてみようぜ。

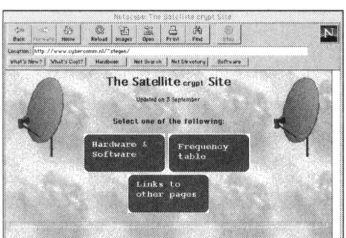
The Satellite Crypt Site
http://www.cybercomm.nl/~stegen/

青空に2本のパラボラがそびえ立つオランダのホームページ。相変わらず見ためだけはやけにすがすがしいが、ここもやはり、衛星放送のタダ見にすべてをかける人々の執念が伝わってくるような内容である。「EuroCrypt」方式のデコードソフトも配布しているぞ。





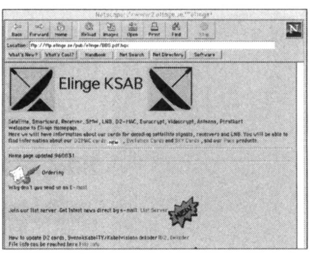
＊ハックサイトのひとつ、hackwatch



＊The Satellite Crypt Site

Elinge KSAB
http://www2.elinge.se/~elinge/

スウェーデンの怪しいサイト。混んでるのかなんなのか、日本でも夜明け頃の時間じゃないと接続すらさせてもらえないという、まさに中国で列車の切符を買うような雰囲気のところである。ここは海賊デコーダ、海賊スマートカードそのものを販売しているヤバい場所のようだが、なんでも値段が超高いらしく、評判のほうはイマイチ。インデックスページからは、かなり分厚い商品カタログをPDFファイル（＊2）でダウンロード可能。そんでもって折角接続できたので30分近くもかけてぜーんぶダウンロードしたら、50ページ余りのカタログはすべてスウェーデン語（？）で書かれていて、なにが書いてあるんだか意味がまったくわからず、さらに紹介されている商品の価格も、どこの通貨単位なのか見当もつかず、まさに骨折り損のなんとかという感じ。



＊Elinge KSAB

【注釈】

1＊ZEE TV：ボンベイにある番組製作局。映画専門のZEE CINEMAというのもある。

2＊PDFファイル：アドビのアクロバットリーダーというソフトで読み込むと、キチンと割り付けされた状態で見たり印刷することができる。

専用線不要！　君の部屋を世界中に生中継！
ダイヤルアップ・サーバのすすめ

——ガーディアン花井

むひょー。インターネット楽しんでますか？

さて「今日から僕も情報発信だ！」などと思い立った場合、プロバイダのサーバに自分のデータを置くための容量を確保してもらい、そこを間借りしてホームページなどのファイルを置くのが一般的です。「わたしのホームページ見てください」とか言って。

しかしそこにエロ画像を置いたり、またはオウムの信者がページを作ったりすると、警察に捕まったりプロバイダが勝手にファイルを削除したりすることがあります……などという話は極めて極端な例ですが、ここでは、とにかくプロバイダのディスクを借りず、また高価な専用線をひくことなく、自分の部屋にあるパソコンをサーバに仕立ててしまおうという話をします。必要なのはダイアルアップ接続の環境と、サーバを立ちあげるためのソフトだけ。どちらも工夫次第でかなり安く済ますことが可能です。





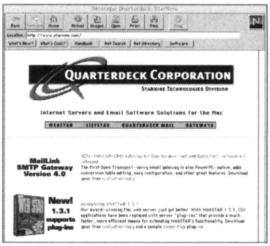
私はマッキントッシュを使っているのですが、マックでサーバを立ちあげるためのソフトというのは、フリーウェアやシェアウェア、あるいは製品版のデモなどがたくさん出回っています。「MacHTTP」（＊1）や「WEB STAR」（＊2）といったWWWサーバ用のソフトだけでなく、なかには自分の家でＦＴＰサーバを立ちあげて、市販されているソフトや裏画像などを交換している悪い人たちもいると聞きます。でへへへへ。

＊

モデムを使ってプロバイダに接続すると、そのマシンに一時的なＩＰアドレスが与えられます。マックならコントロールパネルの「MacTCP」を開いてそのＩＰアドレスを調べ、ソフトを起動してサーバを立ちあげたら、知人などにメールで知らせるなり、会員になっているＢＢＳで告知するなりして、あとは誰かがつないでくるのを待つだけです。

電話線を通して接続している以上、電話代の関係から24時間常にサーバを起動することはまずなく、やるのは気が向いたとき、しかもテレホーダイのサービス対象となる夜中から朝にかけてというのが現実的でしょう。

このダイアルアップ・サーバの問題点をあえて挙げるならば、接続を切ったり、モデムが落ちたり、電話を止められたりした瞬間に、そのサーバがインターネット上から姿を消してしまうことです。慌てて再度つなぎ直したところで、それまで使用して



＊WEB STAR はここで（131頁参照）

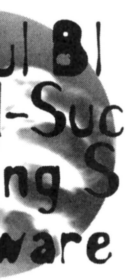
いたＩＰアドレスは一時的に与えられたものにすぎないので、再び接続したときにはまったく違うものに変わってしまいます。それがダイアルアップ・サーバの弱点でもあり、強みでもあるのです。

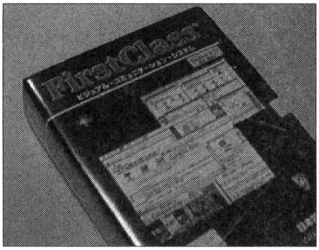
とすると、毎回変わるＩＰアドレスをどうやって告知するのかが問題になってきます。サーチエンジンには登録できないし、メールやＢＢＳで知らせるのもいいけど、他に方法はないものだろうか？

ダイアルアッパーのためのページ

カウンターオンライン（＊3）というサイトには「DUIP's Interactive Yellowpage」と名付けられた、ダイアルアップ・サーバの運営者たちが情報交換するための掲示板があります。ここでは改造ユニオンという謎の集団のメンバーが、ダイアルアップで立ちあげたサーバのアドレスを、リアルタイムで告知したりしています。

ここで告知されている内容のひとつを簡単に紹介すると、例えば「Poetry Loading」というＷＷＷサーバがあります。私も何度か見たことがあるのですが、リアルタイムでＨＴＭＬが更新されたりして不思議な感じです。それと同時に、ＨＴＭＬを打っている運営者Ｋ君の画像もリアルタイムで見ることができました。そういえば「タバコ買ってきます」とか言ってＫ君がしばらくいなくなっちゃったこともあって、私は自





＊BBSソフト、First Class



＊DUIPのホームページ

宅で誰もいないK君の部屋をぼーっと見ていました。

冒頭でも触れましたが、WWWサーバの他にもいくつか面白いサーバソフトがあります。そのなかに「FirstClass」（＊4）というBBSのソフトがありまして、市販されている製品版は値段的にもかなり高価なのですが、無料で手に入るデモバージョンは1時間で強制的に終了してしまうなどの機能制限はあるものの、基本的な機能は製品版とそれほどかわらず、なにより製品版ではオプションになっているTCP/IPのアクセス権限が、デモバージョンではなぜか最初から付属しているので、1時間ごとに立ち上げ直す作業さえ厭わなければ、タダ同然でサーバを開くことができます。

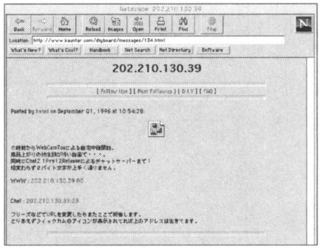
これを使った『自由ICC』というBBSも、この「DUIP's Interactive Yellowpage」で頻繁に告知をしています。おしゃれなアーティストの集う某BBS（現在休止中）の某会議室や、そこにいた人たちのレジュメ（ユーザープロフィール。画像も貼り付けられる）を再現したりしていて楽しんでいるようです。みなさんも楽しんでください。

＊

私も最近「WebCamToo」（＊5）というフリーウェアを使いWWWサーバをやってみました。AVマックのビデオ入力やクイックカムから取り込んだ画像を、ウェブの画面上でリアルタイムに流すことができるというこのソフトを使って、一晩中自分の部屋の生中継をしてみたのです。しかし私のマックはとにかく遅いので、悲しいことに送



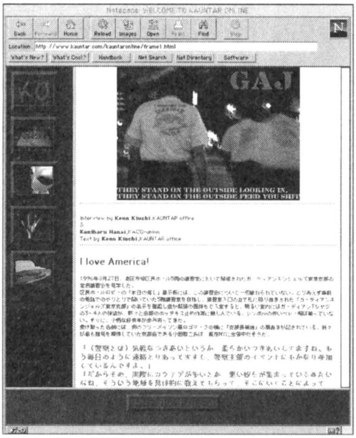
＊WebCamTooはここで（131頁参照）



＊DUIP上の告知サンプル

信スピードは数十秒に1コマ程度。リアルタイムというにはあまりにも遅い動画でした。

最後になりましたが、この「DUIP's Interactive Yellowpage」はパスワード不要で誰でも書いたり読んだりできるので、ダイアルアップ・サーバをやる際にはここで告知するといいでしょう。カウンターオンラインにはこの他にも「ガーディアンエンジェルズのインタビュー」とか「ネット乞食」など、おもしろい情報や掲示板などがいろいろと用意されているので、CU-SeeMeで裸になるのが好きな人は一回見てみるといいと思います。



＊ガーディアンエンジェルズ・インタビュー



＊サイバーヌーディストビーチのページ

【注釈】

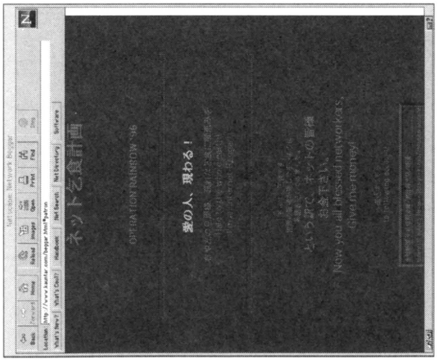
1＊MacHTTP：シェアウェアのマック用WWWサーバソフト。セットアップは5分で終了！　というお手軽さがウリ。以下のサイトでダウンロード可能：http://www.biap.com/

2＊WEB STAR：市販されているマック用のWWWサーバソフト。評価版は以下でダウンロード可能
http://www.starnine.com/

3＊カウンターオンライン：http://www.kauntar.com/

4＊FirstClass：マックとウィンドゥズ向けのグラフィカルなBBSプログラム。日本の総代理はクリエイトという会社。NTT出版からは『FirstClass 入門』という関連書籍も出ている。

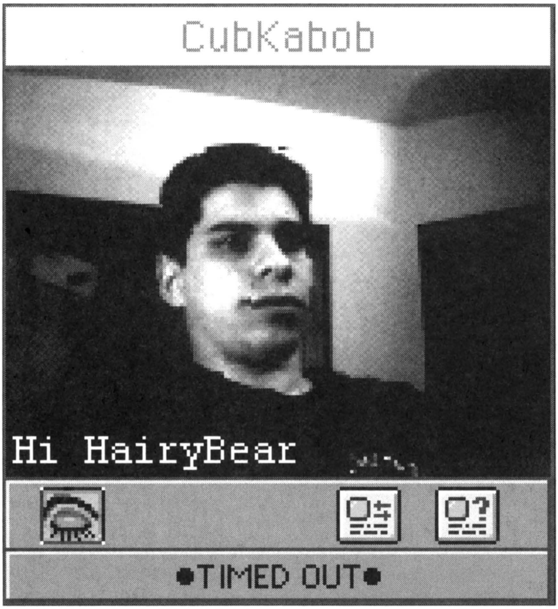
5＊WebCamToo：
http://www.mmcorp.com/˜binky/webcamtoo/

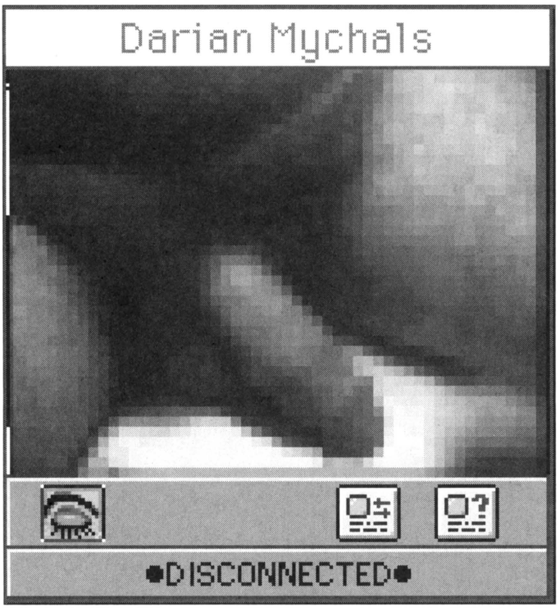


＊ネット乞食のページ



＊カウンターオンラインのコンテンツページ





＊上はダイアルアップ・サーバ経由で私と画像交換したCubkabob君。下のDarian君はCU-See-Meでチンコの画像送ってきやがった（126〜131頁も参照)。【黒沢】

PHREAKY-TIPS FOR PHONE-HACKER

第4章　ためになる電話利用法



携帯電話無敵チューン

携帯電話見せびらかしてますか？　最近は携帯持ってる奴も増えてきたし、PHSなども頻繁にダータで配られているようなので、携帯ユーザーの我々が以前に比べあまり目立てなくなってきたようである。女子高生などは電話機にシールを貼ってみたり、なんとかして目立とうと健気に努力しているようだが、所詮(しょせん)は小便臭いマンコを湿らせた小娘の考える浅知恵に過ぎず、あまり効果的ではない。私に言わせればこんなものは汚物と同じだ。汚らしい、捨てちまえそんなクソ携帯……という感じである。

＊

そこで、どうやって皆と同じ携帯電話をデハデハにチューンすればいいのか？　これはもうプロに任せるしかない。その道のプロは携帯電話の聖地・香港に大勢いるが、香港はもうすぐ返還なのでチケットが取りにくい。ホテルも高い、それに中華料理は脂っこくてあまり好きじゃないし……仕方がないので微笑みの国・タイ国に行くことにしよう。東京からは飛行機で6時間。バンコクへは下着の替えは忘れても、使い慣れた携帯電話と現金は忘れずに。

空港についたらタクシーに飛び乗り……

「パイ・マーブンクロン！(マーブンクロンへ行け)」

と叫ぼう。運転手は目をギラリと光らせながら

「サー、ファイブハンドレッドバーツ(旦那、500バーツずら)」

などと哀願するだろうが、市内までは協定で一律350バーツと決められている。蹴りでも入れて空港を出て、バンコク中心部にあるマーブンクロンデパートまではおおよそ1時間



＊マーブンクロンデパート

半。着いたらタクシーを飛び降りてエスカレータで一気に3階へ行こう。

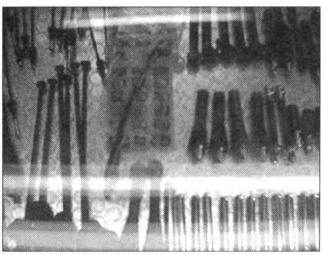
このデパートは、ビル全体が巨大な闇市のようになっており、フロア全体が丸ごとテナント貸しされているため、●●売場とか○○売場などという概念は存在しない。5階には整形外科まであるぐらいである。ちなみに3階には携帯電話のパーツを扱うショップが軒を連ねており、ここにくれば大抵のものが揃ってしまう。

ショーケースを見てほしい。ケース、バッテリー、アンテナ、パネル、プッシュボタンまで、携帯電話ならなんでも来いという雰囲気である。ただしあなたの携帯がモトローラかノキアの場合のみ。東南アジアではモトローラとノキアが圧倒的なシェアを占めているため、この2種類以外のパーツはまったくといってよいほどない。ここまで来て呆然とした人は不幸だが諦めて日本に帰ってくれ。

＊

ケースなら木目調やスケルトンがお薦め。アンテナはゴールドにして、プッシュボタンは中国語にすれば、すげえ携帯の一丁上がり！　ケース交換などは難しいので店員にその場でやってもらおう。頼めば軽く引き受けてくれるはずだ。ちなみに価格はすべて店員の言い値だが、言わずもがなこれには彼の利益がたっぷり乗せてあるので、交渉して納得のいく値段で買ってほしい。スケルトンのバッテリーで600バーツあたりから売っている（1バーツは約4円）。

さあ、お目当てのパーツを買ったら店員に「サワディーカップ（ありがとう）」と叫び、そのままタクシーに乗って「パイ・サナームビン（空港に行け）」と言えば空港まで連れてってくれる。うまくすれば日帰りも夢じゃない。がんばって目立ってくれたまえ。ではまた。

＊部品屋のショーケースより、木目やスケルトンのケース（左）からパーツあれこれ（右）。

ポケベルハック・プロジェクト

レバノン田中

ポケベルハック・プロジェクト

http://www.l0pht.com/radiophone/

ハッキングエリートの集団として世界にその名を知られた『L0pht Heavy Industry』のホームページに、ラジオフォントップレベル（無線電話極限レベル）という人気のコーナーがある。ここは数々の携帯ハック系文書が大量に蓄積され、まさに携帯ハック図書館といった趣もあるが、もちろんそのような文書を集めているだけではなく、オリジナルなハードの制作も行っており、この前もなんとなく覗きに行ったら「上空を飛び交うポケベルのメッセージを、受信機とパソコンを使って次から次に解読してしまう」という、これまた悪趣味な装置とソフトの発売が予告されていた。

ポケベルの周波数帯やデータの送信フォーマットなどは、あらかじめ決められた規格であり、一般にも公開されているものであるが、他人が送ったポケベルのメッセージを見て、一体どのへんが嬉しいのかは人それぞれ……。

広告の文章を見る限りでは、「こんな簡単にプライバシーが暴かれてしまうなんて、恐ろしい世の中ですよね。我々はこのソフトを発表することで社会に警告を発します」ってな大義名分を掲げているようだが、かなり怪しいものである。

まー我が日本でも、コードレス盗聴マシン「マイクロ聞多くん」（114頁参照）が1万円そこそこでガンガン売れているぐらいだから、次はポケベルの信号を覗きたいぜえ……というマニアがいたとしても不思議ではない。

ここではポケベル盗み覗きマシンの他にも、米・英・独・スウェーデンの公衆に完全対応した電話ただがけマシンなども開発しているらしい。なんだかやりたい放題やってるようで羨ましい限りだが、あまりやりすぎると次の男のような目に遭ってしまうので注意。

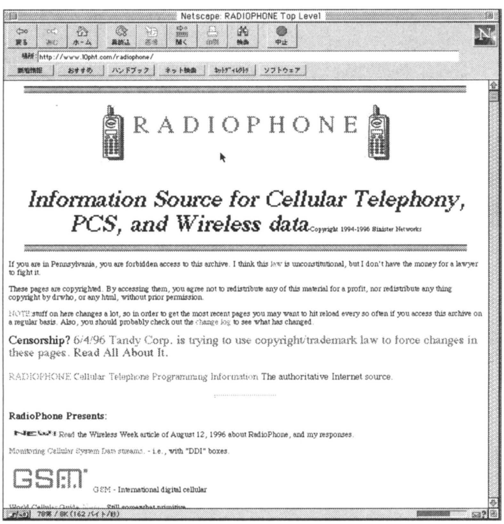
番外編・モトローラ君潰される

http://www.primenet.com/~motlora

携帯電話ハッカー・モトローラ君。当たり前の話だが、モトローラ社とはまったく無関係の男である。彼はメーカーの名前をそのまま語り、携帯電話の改造情報を自分のホームページで発信していたが、晴れてページの名前と内容がモトローラ社の怒りをかうところとなり、このたび目出たく告訴され、ホームページも閉鎖されてしまうことになった。

「公共の良俗に反する」「モトローラ社のロゴをあちこちで無断使用していた」など、合計20以上もの罪状で告訴されたモトローラ君は、FTPに保存していた改造テキストまで法廷に突き出されてしまい、まさに踏み潰されたアリ状態。

ゲストブックにモトローラの社員が書き込んだ「このページは最低だ！」というコメントを誇らしげに掲載し、ガールフレンドの写真まで貼りつけて悦に入っていたのはいいが、この女の写真も証拠物件になるのだろうか。あまり大人をからかいすぎるとロクなことがないよ……という生きた見本と言えよう。



一挙公開！　カラーボックスのひみつ

レバノン田中

フリーカーに欠かせないアイテムといえば、ナニはなくともブルーボックスだ。ブルーボックスとは、一般回線や公衆電話などで長距離電話のタダがけをするための電子機器で、もともとは1970年ごろ、交換機をイカレさせる音をエミュレートする機械が単に青く塗装されていたことから、その後の呼び名として定着してしまった。

このブルーボックスが闇で出回る以前は、フリーカーがそれぞれ工夫を凝らして、苦労しながらも交換機を誤動作させる2600ヘルツの音を作っていたが、あるとき、ジョン・ドレイパーという海外勤務の航空兵が、キャプテンクランチ印のシリアルにオマケでついてくる笛を吹くと、ぴったり2600ヘルツの音が出てしまうことを発見、それを知った暇な誰かが、この音を機械的に発信させることに成功してブルーボックスを作り、ドレイパーは「キャプテンクランチ」というニックネームですっかり有名人となってしまった。

しかしドレイパーは愚かなことに、有名になってからもタダで電話をかけまくっていたことから、とっ捕まって刑務所に入れられ、挙句の果てにもめ事に巻き込まれて

前歯までへし折られてしまったというから、アメリカの刑務所は恐ろしい。

こんな由来があって、フリーカーの間では電話をコントロールするために作られたさまざまな装置のことを、イエローボックスとかレッドボックスなどという隠語で呼ぶようになり、さまざまな色のボックス情報が世に出回ることとなった。

こうしたカラーボックスのなかには電話をタダでかけるための装置から、交換機をぶっ壊してしまう悪質な装置までいろいろな種類のモノがあり、一言で説明するのは大変難しいため、諦めて手あたり次第に集めて表にしてみました。本邦初！　全ボックス詳細解説ってことで、参考までにご覧あれ。

●いままで公開された全BOXを一挙公開……

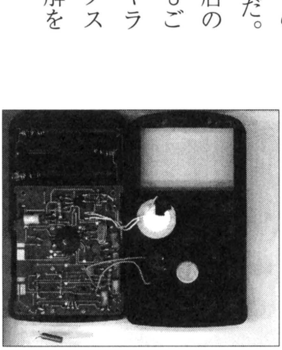
Acrylic	三者通話
Aqua	FBI逆探知防止
Beige	電話工事者の受話器をエミュレート
Black	日本でもマジックホンという商品名で、関西の某社が同じ原理の装置を売ろうと企んでいた。これがつけてある回線は、問答無用でフリーダイヤルになってしまうという恐ろしいもの。当時の電電公社は般若のように怒り狂い、世間知らずな某社も潰れ、交換機にも対策がとられた。
Blast	音声を増幅してくれる。
Bloto	AT&Tの交換機を落とすことが可能。当然のことだが、使うと付近一帯の電話が不通になってしまうという悪質なもの。
Blue	長距離電話専用のタダがけ装置。2600hzの信号音を発する。
Brown	２本の回線で、パーティライン（ツーショットダイアル）を作る。
Bud	隣人の電話回線に割り込む。
Chartreuse	電話回線から電気を得てしまう。電気代がダータに!
Cheese	自宅の電話を公衆電話状態にすることができる。つまり、課金信号を送らないと電話をかけることができなくなってしまう。
Chrome	回線状況の信号をコントロールする。
Clear	電話のタダがけ装置
Color	通話記録を作成する。
Copper	混線状況を意図的に作り出す。
Crimson	保留ボタンのエミュレート
Dark	転送電話
Dayglo	隣人の電話回線に割り込む。
Gold	電話の逆探知、逆探知防止にも使える。
Green Box	オペレーター専用の回線制御信号を発して、世界中の交換機と接続可能。
Infinity	電話の盗聴。
Jack	トーンダイヤラー
Light	使用（会話）中ランプ
Lunch	AM送信機
Mauve	電話回線を切断せずに電話盗聴を行う。
Neon	外部マイク
Noise	雑音発生器
Olive	外部呼び出し装置
Pearl	トーンダイヤラー
Pink	パーティライン回線の作成。
Purple	保留ボタン
Rainbow	110vの電気を回線に流し、逆探知を妨害する。
Razz	隣人の電話回線を盗聴する。
Red	公衆電話に硬貨を入れたときに発せられる課金信号音を出す装置。これにより通話終了後、最初にいれたダミー用の硬貨が戻ってくる。
Rock	電話回線に音楽を流す。
Scarlet	嫌いな隣人の電話へのイタズラにどうぞ。
Silver	トーンダイヤラー
Static	電話回線に流れている電気の極性を変える。
Switch	多機能電話
Tron	電気メーターに細工をして電気料金を安くする方法。
TV Cable	家庭用テレビでオシロスコープのように音波を見るための回路。
Violet	公衆電話で受話器を上げた状態に見せかける。
White	携帯電話用トーンジェネレーター
Yellow	電話の増設。

これらはすべて1970年から80年代の後半あたりまでの間に、全米のフリーカーによって開発されたものである。こうしたカラーボックスの回路図はあちこちに点在するアンダーグラウンドBBSによって全米各地に広められ、多くのタダがけヒッピー野郎を発生させる原因となった。

もちろん電話会社も指をくわえて見ていただけではなく、その都度対策を講じてはいたらしいが、フリーカーの道具も時代とともにレベルが上がって、サンプリング機能や高音質の音源を搭載したパソコンを使い、新たなタダがけを模索しているというのが現状である。

でも、いくらパソコンが小さくなったといえども、公衆電話にパソコン担いでピーピーガーガーやっている光景はさすがに怪しすぎる。そこでいま、フリーカーたちの間で主流になっているのが、「ラジオシャックダイヤラー」と呼ばれるタダがけ装置だ。

ここで言うラジオシャックとは、全米にチェーン展開している電子部品の販売店のこと。はっきり言って、ここで売られている商品はちっとも違法ではなく、どれもごく普通の電子部品にすぎないが、このラジオシャックで売られていたトーンダイヤラーが、ちょうど改造するのに手頃な大きさだったことから、バラしてレッドボックスの回路を仕込み、タダがけ装置に作りかえるフリーカー連中が続出。そのうえ誤解をうけるネーミングまで頂戴してしまったというワケだ。迷惑な話ですね。



＊ダイヤラーの写真

Incredibly-Strange Hacking Interviews



第5章　インターネット特選 ハッキングインタビュー

“ウラじゃまーる”でセックスフレンド募集男

トルルルル……トルルルル……ガチャ

「黒沢さんかい？」

ああ、誰かと思ったらB君じゃないか。どうしたんだよ。

「黒沢さん、アンタまだテレクラとか行ってるのかい？」

たまにね。でも会えたことはあまりないんだよ。けっこう空しいし。

「フヒヒヒあんなもの、もうやめたほうがいいぜ。もっとスゴい方法教えてやるよ……**この部分をいま本屋で立ち読みしてる奴、ここだけでも買う価値あるから買え！**」

なんだよもったいぶって。早く教えてよ。

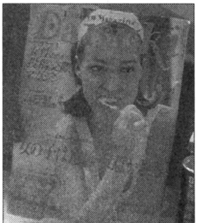
「フフフ、『DAISUKI』って雑誌、知ってるかい？」

DAISUKI？ テレビ番組じゃないの？

「フハハ、そんな馬鹿でも考えつくようなリアクションしてるから、テレクラでも会えないんだよ。『DAISUKI』ってのはな、サンデー社とかいう聞いたこともないところから出てる女の子向けの月刊誌でさあ。中身はほとんどセックスフレンド募集雑誌なんだよ」

それで？

「いいか、よく聞けよ。この雑誌の読者ってのはな、ほとんど9割以上が飢えたメス猫みたいな女どもだ。野郎の投稿ってのは、全体のほんのわずかだ。俺の言ってる意味がわかるかい？」



＊これがDAISUKI 9月号

……なるほど。確率高いってわけか。
「高いなんてもんじゃねえぜ。チョーーーーヨンピルじゃなかった、超高いんだよ」
……面白そうだね。詳しく聞きたいからサー、いまから話を聞きに行っていいかい？
「いいけど、来るときは吉野家で牛丼でも買ってきてよ」
オーケー。

陰毛を同封してくる女たち

B君久しぶりだね。ほら、これはご所望の牛丼だよ。
「フヒヒ、妙に気が利くじゃないか。ホーラ、これがさっき話した『DAISUKI』だよ」
へえ。表紙はフツーじゃない。これがセックスフレンド募集雑誌なの？。
「中見てみろよ、狂ってるぜ。前歯がないフェラチオ女とか、コラムも思いっきり下品だしな、セックスフレンド募集してるのも、ほとんど女からで男なんてあんまりいないだろ」
そう言われれば女からの募集ばっかりだね。
「そこに俺がセックスフレンド募集広告を載せれば、飢えた虎の檻に原住民を一匹放り込むのと同じことだろ」
なるほど、例えがヤバいけど、そういうことだね。で、載せたの？
「ほら、これ。投稿少ないらしくて、勝手に同じ文章を2号続けて載せられちゃったよ」
どれどれ……**こんにちは、僕は20歳のダンスインストラクターです。某芸能人のバックダンサーもやってます。175センチ70キロと少し太めですが、ルックスには自信あります。SEXフレンド大募集！秘密厳守で楽しく遊べる女の子、踊りにいったりエッチしたりしましょう！　埼玉県・ブレイクダンサー！**……なるほど。ヒャヒ



＊前歯のないフェラチオ女

ヤ、これで返事きたの？

「フヒヒ、こんなに届いたよ……バサバサバサバサ」

うっ……、すごいね。40通以上あるんじゃない？ こんなに来たの！

「まだまだ届いてるよ。世の中病んでるよな。最近、人類なんて皆死ねってよく思うよ。その中の半分ぐらいは写真同封してる奴でさ、中には、いまオナニーしながら手紙書いてます〜とか、自分のマン毛を同封してくる女とか、サルより始末が悪いぜ」

へえー。それで何人かは会ったの？

「ああ、会いまくってるぜえフヒヒ。30人ぐらい会ったけど、まあ、はっきり言ってほとんどがブスかババアか性格悪いクソ女なんだ。予想してたけど」

ハア。テレクラとあんまり変わらないね。

「そう、イイ女に限って、17歳で子供6回堕ろしてて、いままで100人とナマでやったからあなたもナマでしてよ、とか、聞いただけでマンコの腐臭が漂ってきそうな女なんだよね」

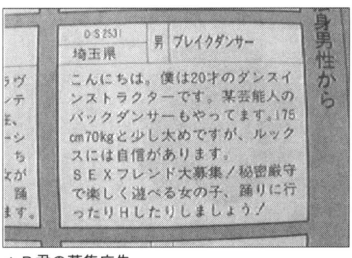
なるほど、病気持ってそうだね。

「あと、写真同封してない女ってのもヤバいな。一度電話で話したら、渡辺満里菜に似てるっていうから、はっきり言って期待しまくって行ったら……むかーしシノザキっていたでしょう。ああいう感じだったんで、逃げてきたぜ」

しのざきっていたねえ。懐かしいねえ。

「高校生も3〜4人いたけど、高校生ぐらいだとマアまともなんだけどね。あとオバさんもいいね、30歳ぐらいの人で、携帯電話で呼ぶと車で来て、ホテル代からメシ代からなんでも払って帰っていく人とかいてね。ああいうのは非常に便利だよ」

イヤな話だなあ。なんか夢も希望も未来もない世界だね。



＊Ｂ君の募集広告

「そうだね。ビデオカメラ持参で来る女とか、頭の中はオ○○コだけだから。でもさあ、ああいう雑誌読んでる割に、ヤキモチとか焼いちゃう勘違いしてる女も多くてね、そういう女を変な切り方すると、別の男を使って嫌がらせされたり、少し怖い目にあったこともあるよ」

　今度そんなことされたら、デーモンダイヤラーあげるよ。

「よろしくね。まあ、しばらく楽しかったけど、友達にハーレム作ったよって自慢したら、お前のはハーレムってより動物園だなって言われてショックだったし、いまはもう収拾つかなくなっちゃって、病んでる女とばかり交尾してると、自分まで病んでくるような気もするし、イヤだね。いまではあの雑誌買ったこと後悔してるよ。ホントに」

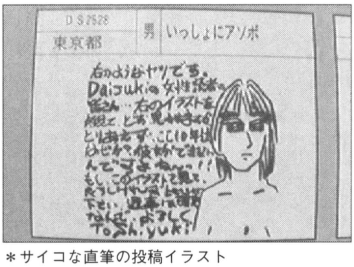
　随分勝手なこといってるね。ハッハッ。

「黒沢さんもいっぺんやってみな。経験値にはなるよ」

　面白そうだね。でも、ここに投稿してる男ってのも、なんかヤバそうな奴ばっかりだね。ほとんど親父だし、筆ペンでイラスト描いてる馬鹿もいるし、ちょっとサイコっぽいし。

「アー、周りがそんなのばっかりだから楽勝だけど、本当に人間って狂ってるよなあ」

＊参考文献：
『Ladies Magazine DAISUKI』
（サンデー社・毎月一日発売）



＊サイコな直筆の投稿イラスト

秋葉原の暗黒面……日曜のアキバに集う路上ジャンク商人たち

日曜日の秋葉原。ヤマギワ・リビナ館脇にある小さな神社の横で、怪しげなジャンク品を売買しているオヤジがいるらしい。路上でジャンク屋……一体何者なのだろう。

さらにこの男、丹青通商など、名の知れたジャンク屋からは、軒並み出入り禁止の措置をとられている問題人物だそうで、売っている商品のトラブルも絶えないようだ。

こんなこと聞いてしまうと、私などは余計に興味をそそられてしまう。アキバ歴は自分でも長いほうだと思っていたが、こんな男、いままで見たことも聞いたこともない。それじゃー会いに行ってみるか！　ということで、男が出没すると言われる日曜日、秋葉原へと足を運ぶことに。

?藤さん……

「アア、あの乞食オヤジだろ。平日も夜中の12時頃に、アキバで仕入れしてるよ」

秋葉原で働く知人は、すでに彼のことを知っていた。ちなみに深夜の仕入れというのは、むろん、ゴミ拾いのことである。自分で確認したわけではないので何とも言えないが、どうやら売っている商品は、ゴミと紙一重のヤバいものが中心のようだ。

日曜の秋葉原、午後3時。オヤジの定位置と聞いたラオックス近くの神社横へ行ってみると……いるいる。神社の壁際にちょっとした人



＊この神社の近くで……

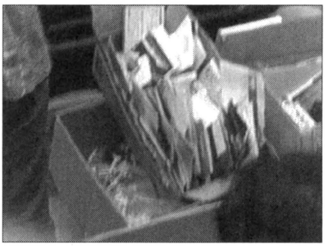
だかりができている。先ほどオヤジの仕入れについて話をしてくれた友人によると、その風貌は……**「ああ、そのへんのホームレスみたいな格好だから、すぐわかるよ」**とのことだったが、本当にすぐわかった。身長は180センチ弱、体重は80～90キロはあるだろうか。かなりの巨体に不精ヒゲ、少々洗濯がアバウトな服に身を包み、髪の毛はモジャモジャで、自然界の油でコーティングされている。

　このようなごつい風貌に反して、意外にもオヤジの口調は完全にオタクそのものであった。常人の1.8倍ほどに圧縮された早口で、客からの質問にその場でテキパキと答えている。その答え方がまた理屈っぽいうえ、声のトーンもカン高く、意外にイイ人なのでは……などと、妙な先入観を植えつけられてしまうほど。

　そのオヤジの傍らには、部下というか、友達というか……ウエストポーチを腰に巻き、サングラスをした怪しい青年が常に寄り添い、かいがいしく店を手伝っている。彼もまた謎の人物に違いないが、この店のすべてを任されているワケではないらしい。その証拠に、後ろの植え込みに置いてあった汚いノートを、何気なく青年が見ようとした瞬間、オヤジの鋭い声が響いた。**「アッそれ、トップシークレットだから見ちゃダメ！　見ちゃダメよー」**

　ところで店、店と繰り返し書いているが、別に屋根があったり壁があったりするわけでもなく、ただ電柱の横に、得体の知れないモノが満載されたダンボール箱が3つほど並べてあるだけ。その中に入っているモノも、手書きで曲名の書かれた埃まみれのカセットテープとか、1984年度の世界地図帳、刺したらマシンが爆発しそうなメモリ、台湾のパソコン雑誌等、夜中のアキバで仕入れたという噂を裏付けてくれるようなモノばかり。しかしこれが





＊○藤さんのお店で売っているもの。1984年の世界地図（左）や得体の知れないモノ（右）

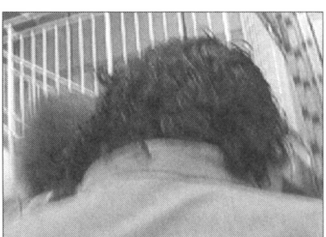
またよく売れるのだから恐ろしい。ちなみに値段はオヤジの言い値なので、その場で値切り合戦が始まることもしばしば。この値切り合戦を何度か立ち聞きしているうち、オヤジの名前が◯藤だという事実が判明した。たしか在京球団の先発投手にも同じ名前の男がいたなあ。

写真は勘弁してヨ！　と語る◯藤さん

見ているだけでは仕方ないので、とりあえず正面から、オヤジに取材を申し込んでみた。「スイマセン。**取材していいですか？**」と軽い気持ちで声をかけると、◯藤氏はササッと顔色を変え、大声でこう叫んだ。周りが客だらけなだけに恥ずかしい。

「文章で書くのは構わないけど、写真はダメヨ。私はちょっとマズいのよ写真。売っているモノもマズいのヨ。例えばこの30ピンSIMMのボードだけど、これはボードだけ手に入れるのって普通はムリなのヨ。だけど私はできるのヨ。だからマズいのヨ……」

なるほど、意味はよくわからないが、とにかく写真はマズイらしい。そのときオヤジの横で電信柱に寄り掛かっていた中年男性も、「**おれもホームページに◯藤さん載せようとしたけど、ダメだってさあ。残念だなあ**」と、気になることをポツリと囁いた。◯藤氏はニコニコしながら「**ダメよダメよダメなのヨ〜、ここはフリー、私もフリー、商品もフリー、これフリーマーケットですから〜ダメよダメよダメなのヨ〜**」などと、ワケのわからない歌を唄い始める始末。これはもう打つ手なしということで、◯藤氏が他の客に気をとられているスキに後ろから一枚、さらに神社の上から一枚、ソッと隠し撮りをしてその場を離脱した。近いうち尾行してみよう。





＊筆者がかくし撮りに成功した◯藤さんの図、2点とも

エアマックスを売る男

　さて、◯藤氏の取材を終えた後、何気なく周囲を見回してみると、真横の路肩にも怪しいワゴン車が一台停まっているではないか……。車の扉はすべて全開で、車内にはいろいろなモノのシルエットがうっすらと浮かんでいる。近づいてみると、車の傍らにエプロン姿の男が立っていた。どうやら彼が店長のようだ。

　小柄でヤセ型、どこかしら香港のホイ三兄弟の次男・リッキーホイに似た風貌である。始終、水につけた子犬のようにオドオドキョロキョロしているのは、おそらく無許可営業のため、警察かスジ者を警戒しているのだろう。

　車の中を覗いてみると、クイックカム（＊1）から、箱・付属品すべて揃ったファミリーベーシック（＊2）（2000円）、カゴに入った昔のファミコンソフト、5年ほど昔のハンディワープロなど、◯藤氏に比べかなり高級な商品が並んでいる。運転席の横にはナイキのエアマックスがうず高く積まれていて、どうやらこれも販売しているらしい。ここで靴を買う奴が何人いるのか謎だが、とにかく靴を売る神経からして普通ではない。しかも値段はたっぷりと水増しされたプレミア価格だ。さっそく訊ねると……。**「アア、エアマックスはね。私の親戚が靴の卸しをやっていてね。それで特別のルートで安く手に入るんですよ。いまはあまりサイズがないけど、来週はもっと沢山持ってきますから。取材だったら写真でも撮ってください……」**

　と、意外にも友好的な雰囲気。どうやら2万も3万もする靴が、秋葉原の路上で本当に売れると思っているらしい。しかし隣の◯藤さんの店で、1984年の世界地図が2000円で売れているのを見ていれば、そのへんの神経も犯されてきてしまうのだろう。同情を禁じ得ない。



＊◯藤さんの隣のワゴン車で売っているもの

【注釈】

1＊クイックカム：CONNECTIX社のパソコンにつなげられるCCDカメラ。

2＊ファミリーベーシック：ファミコンにつなげることのできるキーボード。少ないメモリながらプログラムも可能で、ちょっとしたゲームを作ることもできた。任天堂製。

直撃！　イランから来た男・山田広明君（24歳・大学生）

すごい人がいるらしいよ……イラン人に間違われるんだって……妹には名字で呼ばれてるらしいぞ……ＳＦ研究会のことをストリートファイター研究会だと思ってたんだってさ。

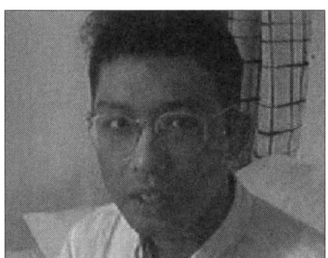
こんな噂を聞きつけ、日本大学ＳＦ研究会の名物男、イラン山田こと山田広明君に初めて出会ったのは、いまから約一年ほど前のこと。その頃インターネット関係の書籍（『さわやかインターネット』のこと）を作っていた私と友人のライターは、日大ＳＦ研の中でも最もネットワークに精通していると評判の男・山田君に、いきなりの直撃インタビューを試みた。

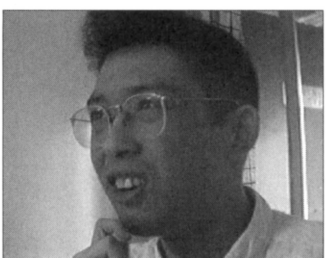
それから早くも一年が経ち、再びハッカー関係の書籍（一応、本書のこと）を作ることが決まった瞬間、早くも私は山田君への再インタビューを決心していた。そういや彼、ハッキングのことにも詳しかったような気がするぞ?!　ということで、山田君の先輩経由で反強制的な根回しを行ってから、彼の家に直接電話をかけてみることにした。

「トルルル……トルルル……ガチャ」

「**はあーい……山田……で……す**」

「もしもし。一年前にお会いした黒沢ですけ





ど、覚えてますか」

「ハアハア……先輩から……れっれっ連絡あって……フーハーフーハー」

「そうです。あのー大丈夫ですか？　ハアハア言ってますけど」

「きっきき気にしないでいいのよねー。ハッハッフーヒーヒーハアー」

「さっそくですが、インタビューの時間、いつがいいですか？」

「ハッハッ……24時間いつでもいいのよねーハッハッフーハッ」

「じゃあ明日の午後4時に、池袋にあるセゾン美術館の前で待ち合わせましょう」

「…………」

「聞こえませんか？　**せーぞーんーびーじゅーつーかーんー！**」

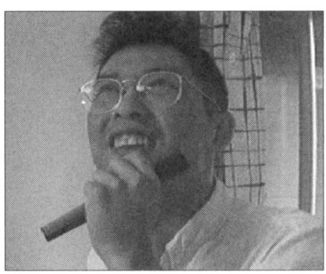
「……セッ！…………フーフーフー」

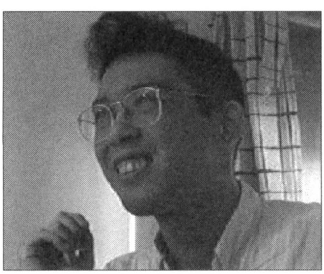
「わからなければ、駅に着いてから電話してください。迎えに行きますよ」

翌日、意外にも4時ジャストに山田君から電話があった。近くを歩いていた人に片っ端から尋ねまわったらしく、きちんと指定した場所にいるらしい。大したものである。

ということで、期待半分、不安半分になりながら待ち合わせ場所へ向かうと……いた！　イラン人風の青年が、キョロキョロしながら同じところをグルグルとツマ先歩きで動き回っているぞ。……いや、イラン人だと思ったが、あれは山田君だ！　あれ、**あいつなんでハリセン持ってるんだろう……**。

両手に2本の巨大なハリセンを持ち、目の焦点が定まらないイラン人。おまけに足はガクガク震えている。こんな人間に声をかけるのはちょっとした勇気が必要だ。声をかけた瞬間、持っているハリセンで攻撃されるのではないだろうか……。





とにかく声をかけ、再会の挨拶もほどほどに、あらかじめ用意した某雑居ビルの一室に山田君を誘導する。無言で大きなハリセンを抱え、私の後ろを追尾してくるイラン人……。心臓は早くも恐怖で張り裂けそうになっている。そして10分後、いよいよ写真撮影とインタビューが始まった。

——（黒沢）山田さん、まずちょっと写真撮りますんで、楽にしていてください。

山田：……ボク、あっあっ悪役レスラー！

——えっ!?

山田：……あっあっああ悪役レスラーみたいに。こんな感じ？。

——ちょっと山田さん。別にポーズとらなくてもいいんですよ。

山田：……こんな……こんな……こんな……。

——いいんです。ポーズとらなくてもいいんです！　あーでも、もうどうでもいいや。

＊

——気をとりなおして。早速ですが、この紙にハッカーの絵を描いてください。

山田：ハッ……はい。ブルブルブル。

——山田さん、今日も手が震えてますね。

山田：ふっ震えてないですよブルブルブルブル。

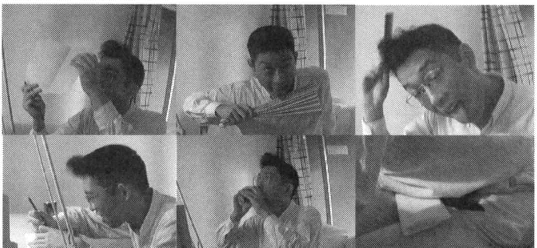
——ところで、そのハリセン拾ったんですか？　なんでまた2本も。

山田：こっ……これ？　作ったの。なんか変なこと言ったら叩いてもっもらおうと思ったの。なっなっ……アツはナツいなあ……たったったたた叩いて！

——……ところで、芸能人だと誰に似てるって言われますか？

山田：そうねー。すっすす鈴木亜久里とか……スカウトはまだされたことないの。

——山田さん最近よく喋りますね。髪形も変えました？　前はイラン人風でしたが。



山田：エヘヘ……ウフフフ……（変なクシで前髪を上げはじめる）。

——山田さんコーヒーどうぞ。

山田：ウフフ……ゴクゴクゴク。

——両手でコーヒー飲む人も珍しいですね。

山田：ウフフ……ウフフ……。

——突然ですけど、好きな芸能人は？

山田：そうねー。いっいっ池沢はるな……。

——それ、誰ですか？

山田：せっせせせ声優……フーフー。

——いや、声優じゃなくて、テレビとかに出てる芸能人ですよ。

山田：キッキッキキキッ。

——欽ちゃんですか？　萩本欽一ね。

山田：……。

——好きな街は？

山田：福島県伊達郡。

——なぜ？

山田：ひっひひっ秘密。

——山田さんパソコン持ってましたよね。

山田：キュッパチ。

——ハッカーについてどう思いますか？

山田：そっそそそ、そういえば、ハッカーの絵かけました……。

——ありがとう。隅に山田さんのサイン書いといてください。

山田：フフフ……ウフッフフフフフフフ……。

——どうしたんですか？　あれ、このマークはひょっとして……。

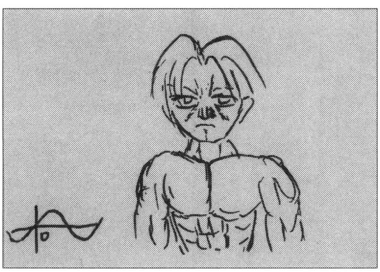
山田：ウフフ……サイン……コサインも書けますよ……。

——……。

＊

——家族とはうまくやってるんですか？

山田：………ウーウーーーウーーーウーーーブルブルブルブルブルブル。



前頁：
【右上】頭にクシをあてる山田君
【右下】持ち歩いてる変なクシ
【中上】ハリセンもって悪役ポーズ
【中下】両手でコーヒー
【左上】紙をすかす山田君
【左下】ハッカーの絵かいてる
（完成が本頁の左図）

直撃！ イランから来た男・山田広明君（24歳・大学生）

——えー、この質問はやめて、いままでアルバイトしたことありますか？

山田：………うっうっ……ウッ……ウナギ！

——うなぎ？ うなぎ屋ですか。

山田：ちっ……違う、ウー。ハアハアハア。フーーッ。

——危ないのでそろそろ終わりにしましょうか？

山田：このあと何処かに行くわけえ。

——いいえ。何処も行きませんよ。ところで好きな食べ物は？

山田：なんか食べさせてくれるわけえ。

——メロンは好きですか？

山田：メッメメメロンは好きですよ……。

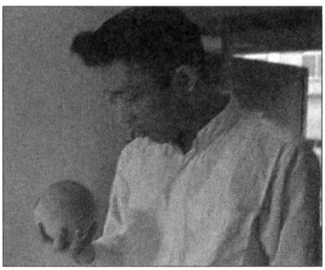
——よかった！ これ今日のギャラです。メロン3個。持って帰ってください。

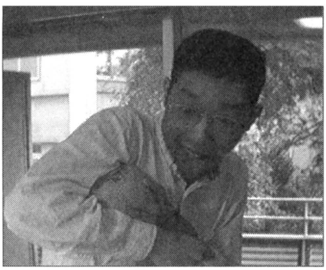
山田：……どっ……どうも……。

——じゃあ、お疲れさま。さようならー、パチパチパチ（拍手）。

山田：ハッ……ど……ど……どっどうも……。

私は最後に礼儀として、山田君をエレベータのある場所まで見送ったが、ハリセン2本とメロンを3個抱えたイラン人風の挙動不審な青年が、エレベータに飛び乗って「ウフフ……ウフフ……」と微笑むと、我々より先にエレベータを待っていた会社員風の二人連れは、なぜか決して中に入ろうとはしなかった。私は山田君が無事に帰宅することを、アラーの神に祈らずにはいられない。ありがとう山田君。アッラーアクバール。





現役男・ミスターPBX再び語る

ミスターPBX：年齢不詳（30代前半）、ドスの効いた声と鋭い眼光はヤクザもビビる。余談だが、ミスターPBXが愛車でトラックに無理な追い抜きをしかけた際、怒り狂ってトラックから降りてきたパンチパーマで般若みたいな顔した運ちゃんが、ミスターPBXが窓を開けて「なんだ？」と唸っただけで「なんでもないです」と言い返してしまうほど、怖い。

しかし、着ているのはアップルのトレーナーだったりする謎の人である。昔はヨーロッパ方面の海賊BBSからソフトをダウンロードしまくり、危うく破産寸前にまで追い込まれたが、いまではインターネットで破産寸前という、まさに綱渡りの人生。

——（黒沢）久しぶりですね。ミスターPBX。

PBX：よう。ピーコしてるか。

——何度も言いますが、売り物ソフトをピーコするのは犯罪ですよ……ところでまた、ハッカー本作るってことで、ミスターPBXにも話を聞きたいと思ったんだけど。その前にちょっとコンビニ行ってなにか買いましょうか。

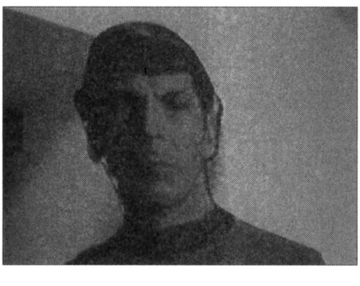
PBX：ああ

どんなささいな情報も見逃すな！

（コンビニに行き、飲み物などを買った帰り道）

PBX：おい、レジで俺たちの前に並んでた姉ちゃんよお、ありゃ男がいるぜ。

——えっ？ なんでそんなことわかるんですか？



PBX：弁当2つとウーロン茶2つ買ってたぜ。

――よくそんなものまで見てますね。

PBX：あたりめえだよ。基本だよ。オレんちはオバQ（＊1）の沿線なんだけどよ、女子高生が定期とか持ってると、必ず後ろから忍び足でチェックするぜ。

――いつか捕まりますよ。

PBX：馬鹿だな。こういうのがショルダーサーフィン（＊2）の練習になんだよ。

――なるほど、起きている間は常にハッキングですよね。

PBX：オレの友達のフランス人なんかよー、仕事が終わると双眼鏡持ってニラティの本社行って監視してるぜ。

――なんでそんなことしてるんですか。

PBX：キーボード叩いてる奴の手元を双眼鏡でチェックしてるみたいだぜ。

――その人ちょっとまずくないですか？

PBX：少しな……。

パイレーツFTPの人間模様

――最近、またピーコソフト（＊3）落としまくってるみたいですね。

PBX：アア……。

――ヨーロッパのBBSですか？

PBX：いや、あれで人生終わりそうになったからな。もう国際電話はかけてねえよ。

――じゃあ、インターネットで……。

PBX：インチキネットでバカバカ落としてるよ。

――ピーコソフトなんか落ちてるんですか？

PBX：ホラ、これみろよ。最近の収穫だ。ウ○ンドウズNT（＊4）のベータバージョンでもソフトイ○ージ（＊5）でもなんでもあるぜ。ドングルいる奴もクラックされてるからいらねえしよ。



——ホッホー。これゃスゴイ。懲役400年って感じですね。ヒャヒャヒャ。

PBX：死刑だよ死刑。アッハッハッハッ。

——こんなに簡単に高いソフトが手に入るんじゃ、買ってる人が馬鹿みたいですね。

PBX：いや、実はそうでもねえんだよ。パイレーツFTP（＊6）探すのも大変だけどよ、最近変な奴がいてな。プッシーってハンドルネームなんだけど、ウェアーズ（＊7）やってる奴なら誰でも知ってる超有名なデリーター（＊8）でよ。見つけたら殺してやるぜ。

——なんでそんなにムカつくんですか？

PBX：せっかく苦労して海賊FTP見つけるだろ。全部のソフトにマークして、ダウンロードさせてる間にメシ喰ったり風呂入ったり寝たりするんだけどよ、5時間ぐらいしてから確認すると、マークしたソフトがほとんど消されてたりするんだよな。そんで、置き手紙みたいにひとつだけ「PuSsY wAZ hEre」とか書いてあんだよ。たまんねえよ。

——そんなことをする奴がいるんですか。

PBX：いるよ！。そんでよ、苦労してデカいソフト50メガぐらい落とすとするだろ。最後のイメージをダウンロードしてる途中で消されたりな。

——苦労が水の泡ですね。でも、プッシーと会う確率ってそんな高いんですか。

PBX：ああ、奴も世界中くまなく探してるよ。オレたちが探すのが先か、野郎が先かって世界だな。どこの国の奴とか全然わかんねえしよ。AOL（＊9）のアカウントで入ってるときもあれば、違うの使うときもあるし、なんか知らねえけどいろんなとこから入ってるみたいで、プッシーの正体調べてる奴は大勢いるけど、あっちのほうが一枚上手だな。

——どんな仕事してるんですかね……。



PBX：わかんねえな。もしかしたら誰かに雇われてんのかもしれねえしよ。ガキが暇潰しにやってんのかもしれねえし。この前、わ◯めの理◯のFTPに、みんなで市販ソフトガンガンアップロードしてたんだけど、そんなとこまで来やがったぜ、プッシーの奴。

――わ◯めの理◯って、あの「増えるわ◯めちゃん」の理◯ですか？

PBX：そうだよ。ここだけの話だけどな、出版社や広告代理店とか、キャンペーンなんかでわざわざカッコつけてドメイン取ったり、ヴァーチャルドメインにしたりして、馬鹿臭せえホームページ立ち上げてるよな。こーいうとこにあえてFTPで匿名ログインすっとよ、ディレクトリ作れたりアップロードできたり、なんでもできたりするとこがけっこうあるんだよな。そんなの見つけたらもう、面白れえ遊び場になるぜ。速攻でソフトの交換会だな。

――へえー。そりゃ面白いですね。とりあえずインターネットに変えてから、テレホーダイ(*10)使ってるんでしょ？　昔のバカみたいな電話代に比べたらタダみたいなもんですね。

PBX：いや、見つけたらすぐ落とさねえとよ。プッシー野郎に消されるから昼でも夜でも関係ねえよ。それに、うちの電話はずっとダウンロード専用だからよー、電話かかってきても全部話し中だしよ。自分でもかけらんねえから携帯もうひとつ買って、これもあわせて先月は14万円だぜ。

――専用線ひけばいいじゃないですか。

PBX：ピーコソフトのために引くのも気がひけるしな。でも最近は家賃も払ってねえし、仕方ないからテレホーダイ使ってるよ。だから7時59分59秒まではダウンロードだな。

――ピーコソフト収集も楽じゃないですね。



PHSは部品取りにガンガンもらえ

——そういえば、ミスターPBXは携帯電話いくつもってるの？

PBX：えーと、携帯は3つでPHSが2つ。

——そんなに使ってるんですか。

PBX：アア、契約してない奴なら家にまだ沢山あるぜ。

——えっ……。

PBX：いまラーメン喰ってもステーキ喰っても牛丼喰っても、PHSくれるだろ。買っても20円ぐらいだしな。だから部品取り用と研究用に、何個かストックしてるぜ。

——でも、あの格安PHSとかって、契約しなくちゃならないんじゃ？

PBX：そんなもん、電話して海に落としましたって言えばいいんだよ！

——……。

PBX：道に落としたとか壊したとか言うとウルセえから。海に落っことしちゃいましたーって言えば、まずそれで終わりだぜ。

——そうですか。ところでいま使ってる携帯電話も、前に見た奴と違いますね。

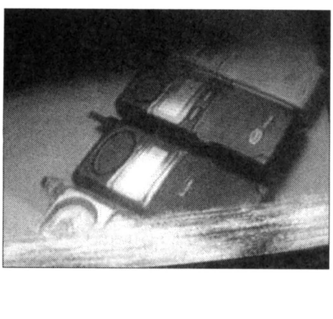
PBX：これか？ これの前使ってた奴がウチから全然電波届かねえからよ、○○○(＊11)に毎日電話して、ガーガー文句言ってやったら、電話に出た奴が「でででは、私が新しいの買いますから、それで勘弁してください」って買ってくれたんだよ。

——あーそれ、恐喝一歩手前ですよ。

PBX：いや、時々感想教えてくださいとか言ってたぜ、モニターみたいなもんじゃねえか？

——それは、丸く収めようとしてたんじゃないですか。可哀想に……。

PBX：いいんだよ！ 儲けてんだからよ！



これからの携帯電話

——そういや、携帯電話って脳に良くないとかって話がありましたね。

PBX：電磁波かなんかで、脳が腐るみたいだな。

——とくにマイク◯タックがヤバいみたいですね。

PBX：そんなの何処のだって同じだよ。そういやこの前、電話のエキスポでよー、世界で使える携帯電話とポケベルを見たよ。

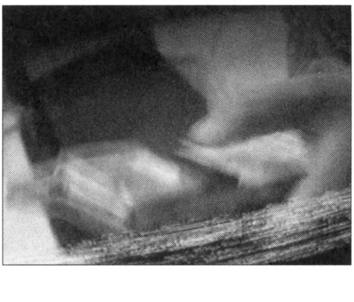
——へえ。衛星かなんか使うんですか？

PBX：そうそう、携帯電話なんかよ、アタッシュケースぐらいのアンテナ装置があって、それがパカッて斜めに開くんだけど、それを衛星に向けて電話するみたいだぜ。面白れえのはアンテナの正面に「絶対この前に立つな」とか書いてあってよ、あんなの危なくて持って歩けねえよ。

——危なそうですね。

PBX：アア、きっと電話してる途中で鼻血が出てくるぜ。

——またそういうこと言うと私が文句言われるから、このへんでお開きにしましょうか。



【注釈】

1＊オバQ：小田急線の隠語（だと思う）。

2＊ショルダーサーフィン：パスワードを入力しているユーザーの肩越しに画面を覗いたり、キーボードやモニターを覗いて、なにを入力しているのか盗み見ること。

3＊ピーコソフト：コピーソフトの隠語。

4＊ウ〇ンドウズNT：少し高いソフト。

5＊ソフトイ〇ージ：かなり高いソフト。

6＊FTP：ファイル転送プロトコルのこと。専用ソフトでFTPサイトに繋ぐと、直接サーバマシンのディレクトリにファイルを置いたり取ったりできる。ほとんどのプロバイダでは、ホームページを登録するのにFTPを使う。ただし、セキュリティの甘いところでは、ゲスト（匿名・アノニマス）でもファイルがいじれるので、こーいうところが管理者の知らない間にピーコソフト交換所と化してしまうケースが非常に多い。

7＊ウェアーズ：10頁でも触れたが、海賊ソフトを交換したりするのが趣味の奴を、ウェアーズ野郎などと言う。

8＊デリーター：違法にアップロードされている海賊ソフトを探しまわり、消しまくるのが趣味という変な人々の総称。

9＊AOL：アメリカオンライン。

10＊テレホーダイ：NTTの番号指定夜間かけ放題サービス。ウェアーズ野郎の必需品。

11＊〇〇〇：某電話会社の名前が入ります。かわいそうなので伏せます。



またまた直撃！ 東京が何処にあるのか知らない女にハイテク取材

「売春の温床になっている」として、厳しい規制の対象となりつつある電話遊びの王道「テレクラ」および「ツーショットダイアル」。本当にこれらは売春の温床となっているのだろうか？　試しに歌舞伎町あたりのテレクラへ行ってみると、早朝にもかかわらず……。

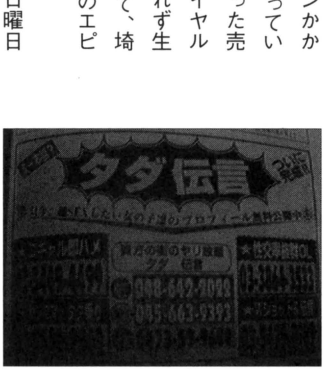
「あたし、ビニール工場に勤めてる26歳なんだけど、3万じゃ駄目？　顔はアムロに少し似てるってよく言われるけど」

「こんにちはー、高校生なんですけどー援助いいですかー、あなた年いくつですかー」

「……とし？　12歳。若い？」

などなど、膿（うみ）のような電話がガンガンかかってくるし、たしかに売春の温床にはなっているようである。それはともかく、こーいった売春の他にも、テレクラやツーショットダイヤルでは、テイストレスな出会いが日々人知れず生まれているようだ。その具体的な例として、埼玉県在住、某ツーショットダイヤル狂男のエピソードをご紹介したい。

その男の名は大田研一（少し仮名）。日曜日……貴重な休日だというのに、大田君は朝7時に起床。準備体操と亜鉛の錠剤（＊1）をしこたま飲んで、彼がまず最初にすることは、土曜日の夜に買ってきたエロ本のチェックである。



＊テレクラの広告写真は記事とは関係ありません（以下同様）

といっても朝からオナニーに励むのではなく、大田君の目的はエロ本の付き物となっている「ツーショットダイヤル」の広告チェック。この手のツーショット広告には、必ずと言ってよいほど「1時間無料」だとか「30分間お試しタイム」などという無料サービス時間が設定されている。ここに目をつけた大田君は、前もって無料サービスを提供している業者のリストアップを行い、傍らにストップウォッチを準備してから会員登録を行う。そして無料の時間だけツーショットダイヤルを楽しみまくり、サービス時間が切れる寸前に電話を切る……という、ある意味で鬼畜なワザを発見。そして実践しているのだ。

むろん、制限時間を設けてしまえば、それでなくてもサクラばかりで確率の悪いツーショットダイアルで女をゲットするのはさらに困難である。ただ、そのへんはダータなんだから我慢するしかない。もちろん同じことを考えている野郎は他にもいるらしく、業者も制限時間ギリギリまで女に電話を繋げなかったり、話のうまいサクラ女を差し向けたりと、あれこれ制限時間をオーバーさせようと仕組んで来るそうで、大田君いわく「**無料ツーショット荒らしは、知的な遊びですね**」とのことだ。

無料ツーショットで知り合った低能女

そんな大田君が無料でゲットした女たち。中には相当危ないのもいるそうだ。そのなかでも最もヤバい女と大田君が太鼓判を押したのが、千葉県在住の小沢フジ子（28歳・実名?）。

大田君は某ツーショット電話で彼女と知り合い、うまいこと話が合ったので実際に会ってみることになるが、ここから大田君の不気味な体験が始まってしまう。詳しいことは本人に語ってもらうことにしよう。



（以下は大田君の談話）

……最初からモガモガ喋ってるから、ちょっとおかしいな、とは思ってたんですよ。名前もフジ子とか言ってルパン三世みたいだし、親は親で熱心な創○学会みたいで、いい年した娘（っていうかババア）に、門限が8時とか言ってるらしいしね。

　それで初めて会ったのは、幕張でやってた「味の市」とかいう地方物産品のイベントでした。場所を指定されたとき、なんか怪しいなあとは思ったんですけどね。行ってみたら自称28歳のオバサンっぽい女がいて、ウワーって思ったんですけど、そのまま逃げたらそれまでの努力が水の泡だから、我慢して一日つき合うことにしたんです。ちなみに「味の市」っての は、田舎からいろいろな業者がブース出して試食とかさせるんですけど、なんかフジ子は気でも狂ったみたいにガツガツ試食しまくってましたね。

　それで、散々喰ったのに腹減ったって言うから、仕方なく近くのソバ屋でメシ喰わせて、この女の生い立ちとか凄く興味あったから、いろいろ聞いてみたんですよ。そしたらもう冗談みたいな人生なんで、ぜひ記録しておかないとマズいな……と思いましてね。

物心ついた頃から工場を転々と

　最初は「こてっちゃ～ん」ってありますよね。アレの工場で働いてたそうです。ウシの臓物にまみれて一生懸命頑張っていたらしいですが、そのうち行くのが嫌になったらしくて、それからは食品関係の工場をかなり転々としたみたいですよ。

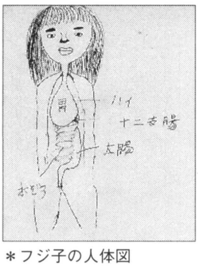
　ちなみにフジ子がいま働いているのは、某マクドナ○ドのフィ○オフィッシュ製造工場だそうです。俺、それ聞いてからフィ○オフィッシ



ュ喰えなくなっちゃいましたよ。えっ、なぜかって？　それは今から話しますよ。
　フジ子って今年28歳らしいんです。話はちょっとモガモガしてるけど普通だし、顔も老けてるけどそんなにゲロブスじゃないし、そのへん歩いてればまず普通なんですが、実はちょっと変なんですよ。まず最初にヤバいな、と思ったのが、初めてソバをいっしょに喰ってたとき。いままでの男遍歴とか訊ねてたんですが、実はフジ子、ついこの前まで処女だったらしいんです。そんで最近テレクラやツーショット電話遊びを覚えて、盛りのついた犬みたいにヤリまくってたみたいなんですが、いきなりソバ喰ってる最中にデカい声で「昨日はアメリカ人にやられちゃった〜、痛い痛い」とか叫ぶし、金に困ると売春とかもやってるそうなんですが「電話で『3万円』ってことで商談成立して、いざ会ってホテル行って3回ぐらいハメられちゃった後で、『お前みたいな女は5000円でも高い』とか因縁つけられてタダでヤラれちゃった〜」とか叫ぶし……もういっしょにいるの死ぬほどイヤだったんですが、話が面白いのでもう少し交友を続けることにしました。
　余談ですが、そのときフジ子はデカいカバン持ってたんですけど、あまりにデカいので、一体中に何が入ってるんだって聞いたら、ラジカセ一台入ってるんですよ、デカいのが。それで歌謡曲とか聞いてるらしいんですけど、「どうしてウォークマン買わないの」って聞いたら、ウォークマン知らなかったんです。28歳で……信じられますか！

渋谷歩けばローン地獄

　そんで、ホテル代もったいないから埼玉の僕の家まで来てもらってセックスしたんですけど、それからがまた怖かったですね。なんか、

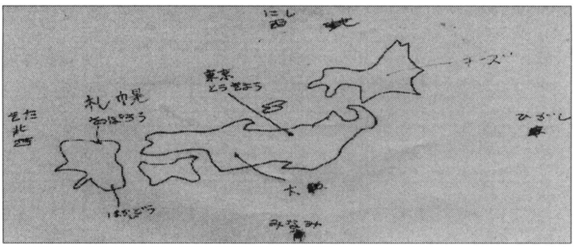


＊フジ子の人体図

気に入られちゃったらしくて……それからというもの、フジ子からガンガン手紙が届くようになったんです。
　それはいいんですけど、手紙に切手が貼ってないのは不気味でした。電話して聞いたら、切手ってなんだか知らないんですよ。ちなみに郵便制度そのものをよく理解してないようで、手紙っていうのは、自分で届けに行くもんだって思っていたようです……28歳で！
　関係ないけどウチ、両親と同居なんですよ。あるとき、フジ子から来た手紙を、ウチの親が間違えて開けてしまったんですけど……読めなかったみたいなんです。親が俺んとこ来て「研一、フィリピンの人から手紙きてるよ」とか言われて、なんでフィリピンの人かと思ったら、フジ子の字を見てフィリピン語だと思ったらしいんですよね。俺も最初、日本語だと思えませんでした。
　それはいいとして、フジ子ってこんな感じでロボットみたいだから、渋谷とか歩いてると、すぐキャッチセールスに捕まるんで、怖くて歩けないらしいんです。この前も4時間ほど渋谷を歩いていたら、アッという間に結婚相談センターとエステと化粧品のキャッチに捕まって、一日で32万と30万と27万で89万円もローン背負わされてました。ぜんぶ俺が解約の手続き教えてやったんですけど、全然危機感ないみたいで、見ているこっちが怖くなりますよ。

知能テストを実施

　だんだんヤバそうな気がしてきたんで、ある日、フジ子を呼んで知能テストをやってみることにしたんです。まず、日本列島の形だけ書いた紙を渡して「この紙に、東西南北と地名をわかるだけ書きなさい」って命令したら、フジ子もしばらく悩んでたんですけど、結局は恐



＊フジ子の日本地図

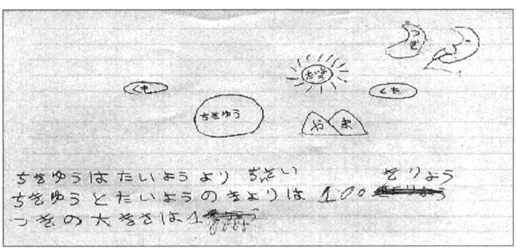
れていた通り、西の反対に南があって、九州に札幌があって西に北海道のあるユニークな地図ができました。

その時点ではワッハッハッと軽く笑ってみたりして、次に体の輪郭と内臓を書いてもらって、最後に宇宙を描かせたんですけど、描いた紙見て凍りましたね。とりあえず28歳の描いたモノだとはねえ。なんか才能あってワザとやってるのかと思いたかったですけど、いままでの行ない見てればアノ調子ですし、その紙はいまでも保存してありますよ。

段々と怖くなってきたんで、それからは距離を置いてつきあってたんですが、あるときカネに困って、5万円ほどフジ子から借りたときがまたスゴかったんですよ。ヒドい話ですが、会うのイヤだったんで電話して俺の口座に振り込ませたんです。もちろん、フジ子にATMが扱えるとは思ってなかったから、銀行のオヤジに聞け！ って命令して、朝のうちに行かせたんですよね。一応カネは振り込まれていたんですけど、やっぱりフジ子らしいな、と思ったのが、振込人のところがフジ子じゃなくて『オザワフズコ』になってたのを見たときですね。あ、ちなみにカネはちゃんと返しましたよ。

不幸な女だなあ、と思う人もいるかもしれないけど、ATMも使えなけりゃウォークマンも郵便も切手も知らない奴ですら、ツーショット電話のかけ方はわかるっていうところに、俺もなにか感じるものがありました。規制するのは構わないけど、フジ子の楽しみがまた一つ減っちゃうな、とか、思わずにはいられません。どうでもいいですけど。

【注釈】
1＊**亜鉛の錠剤**：精力増進に効果的。日本では牡蛎肉エキスなど、とかく高価になりがちな亜鉛だが、アメリカの薬局などではダータ同然の価格で叩き売られている。



＊フジ子の宇宙

日本にいながらハッキントッシュ！ミスター・ウラジミール

もし、あなたがインターネットに繋げられる環境を持っていて、まだウラジミール氏を知らなければ、とりあえずネットスケープを起動させて、次に挙げるURLをタイプしてほしい。そして論より証拠、彼のホームページを10分ほど覗いてみよう。

＊InfoVlad Home：
http://beehive.twics.com/~vladimir/home.html

ヒャッホーイ。こりゃスゲえよ。まあ、そのへんの判断は読者にお任せするが、ここで皆さんに面白いものをお見せしたい。このホー

Report Range: 23/Aug/1996:07:52:33 +0900 to 30/Aug/1996:05:16:23 +0900

TWICS TOP TEN PAGES

Hits	URL
13404	http://www.twics.com/~vladimir/adult.html
3444	http://www.twics.com/~finlandh/date/kimiko.htm
3188	http://www.twics.com/~vladimir/mac.html
3174	http://www.twics.com/~chimimo/osirase.html
2434	http://www.twics.com/~robbs/tokyofood.html
2140	http://www.twics.com/~vladimir/hack.html
1468	http://www.twics.com/~vladimir/macd.html
1402	http://www.twics.com/~robbs/tfp-sj.html
1358	http://www.twics.com/~finlandh/date/intro.html
1326	http://www.twics.com/~vladimir/home.html
1158	http://www.twics.com/~finlandh/date/kdpics.html
1102	http://www.twics.com/~finlandh/date/kimikojava.htm

＊TWICSのある週のホームページ来訪者ベストテンより

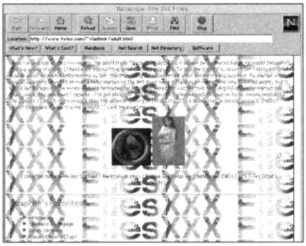
ムページのあるＴＷＩＣＳ（＊1）というプロバイダの、8月最後の週間ホームページ来訪者ベストテンだ。

なーんと恐るべきことに、見ていただければ一目瞭然。ベストテン中、5つのページをウラジミール氏が一人で独占しているではないか。ちなみに晴れて1万回以上の週間ヒット率を誇るのは、この本とは直接関係のないアダルトサイトへのリンク集だが、ここも行ってみればおわかりの通り、並みの分量ではない。ここのリンクだけで本が3冊書けてしまうほど。書かないけどね……。余談だが、2位はテニス界のアイドル・伊達公子のホームページ。なんで伊達公子のページがこんなに人気あるのか謎だが、それはいいとして5位の『東京フード』は都内のアジアレストランを探すとき、よく使わせてもらう便利なところ。話がそれてきたので、本題に戻ろう。

ウラジミール氏に電子メールで取材要請

日本のプロバイダに置かれたハッキング関連サイトとしては、恐らく抜群の充実度でおなじみの『InfoVlad』。世界の名だたるハックサイトともいい勝負の凄いところだが、ここを作ったウラジミールという男もスゴい！　初めて私が彼にコンタクトをとったのは1996年の6月。それから約2ヵ月の間、とぎれとぎれに電子メールで連絡をとり、都内某所で実際に密会したのが8月のこと。待ち合わせ場所に現れた男は、国籍不明の浅黒い顔に鋭い目の日本人離れした容貌で、おまけにことばの発音もどこか不自然。

彼自身は自分のことを日本人だと言い張っているが、そのへんかなり怪しげな雰囲気だ。別にどこの国でもどうでもいいが、ちなみに彼は少し怪しい日本語のほか、英語と中国語、そしてロシア語を操る。これだけでも十分胡散



＊アクセス数ダントツ1位の『vlad'sXXXlink』

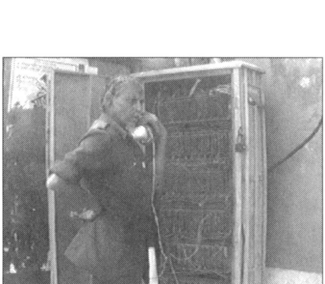
臭いが、いままでの経歴もかなり危険である。許されている範囲でちょこっとお話ししよう。

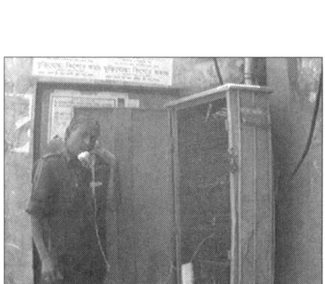
……俺は元々、コンピュータよりも無線のほうに入れ込んでたんだ。まぁ、無線でもいろいろと面白れえことができるぜ。とりあえず某在日米軍基地と、国際船舶の無線ハックはほぼ極めたよ。ここじゃあヤバすぎて、書いていいようなことはあまりしゃべれないけどな。俺のホームページに英語で書いてみたヤツを登録しといたから、詳しく知りたい奴はソレ落として苦労して翻訳してみな。

と言いたいところだが、それじゃヒドいから少しだけ概略を教えてやるよ。いいかい、話すと長くなるが、いくら在日米軍って言ったってよ、無線のシステムにはいくらでも抜け道があるんだ。ある日、某米軍基地の無線システムにアクセスする方法を考えてみたことがきっかけで、俺は基地の内線電話システムに侵入する方法をマスターしたんだよ。

ウッヒッヒッ。今はやってねえけど、これは傑作だったぜ。その電話システムに侵入すると、内線電話でアメリカにある別の空軍基地に電話することができるんだ。基地のねえちゃんに面白れえ電話したり、米軍基地のコマンド・ポスト（司令官）のフリして、FENのスタジオにニセ電話かけたり、とにかく面白れえから遊びまくってたよ。まあそれ相応のしっぺ返しは来たんだけどな。それは置いといて。

こんなイタズラ以外にもいろいろあったぜ。滞在期間の短い兵士と無線で知り合いになって、基地内の機密事項をイロイロ教えてもらったり、とにかく昔は狂ったようにやってたからエピソードは数えきれないよ。そのうち本でも書きたい気分だな。いま、在日米軍反対とか言ってデモってる奴らいるけどさあ、無線使え





＊ウラジミール氏（イメージフォト、です）

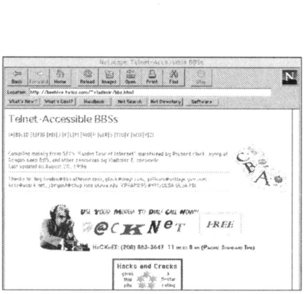
よ無線って感じだな……

というワケで、ウラジミール氏はバリバリの無線マニアだったらしい。しかし、そんな彼もマッキントッシュを買ったのがきっかけで、インターネットの道にハマりまくることになる。その原動力のひとつとなったのも、やはりネット上に浮かぶ「爆弾の作り方」や「テロリスト・ハンドブック」など、数々の危険文書だったそうだ。

……いやあ、最初にあれ見たときは嬉しかったよ。もともとコンピュータ買うきっかけは音楽やるためだったし、インターネットやるようになったのも、無線や短波系の情報を集めようと思ったからなんだ。あーでもなあ、爆弾とかクレジットカードクラックとか、そーいうの見たらもう病みつきだよな。

こういう文書を探したり、ヤバいソフトやウィルスの収集をはじめたりしているうちに、チャット（＊2）なんかでアッチのハッカーやクラッカーとも大勢知り合ったね。アメリカで危険文書とかヤバ系ソフトとかCD－ROMに焼いて売ってるoleBuzzardなんかも、このとき知り合ったんだ。いま、彼が作ったハッキング・クラッキング関連の文書を中心に、インターネットとかBBSで流れてる危険文書を趣味で日本語に翻訳したりしてるから、そのうちまとめてガーンと発表するかもよ……

BBSといえば、彼のホームページはリンクの方面に気合いが入りまくっているが、とくにTELNET（＊3）でアクセスできるBBSのリンク集は凶悪な量にまで達している。ひと昔前までは、極悪KDDに高い金出して恐々アクセスしていたヨーロッパのBBSも、いまでは



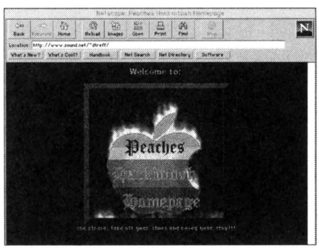
＊TELNETでアクセスできるBBSのリンク集

市内料金のみで体験可能（インターネットに接続してないとダメですが）というイイ世の中。
　ネットスケープやマイクロソフトエクスプローラしか使ったことのない人も、ぜひ一度、TELNETのソフトをひっぱってきて、文字だけのコミュニケーションも味わってみてもらいたい。フィンランドのBBSにアクセスして「お前は肉が好きか？　俺は好きだ。じゃあな」という一方的な会話を仕掛けて逃げるだけでも、世界の広さとインターネット様の偉大さが再確認できることと思う……。

ハッキントッシュ同盟結成秘話……「母ちゃんのマンコなめて死ね」

　さて、彼のページでもひとつ気になるのが「Hackintosh Alliance」なる謎のリンク。オーストラリア・アメリカ・カナダと3カ国のサイトにリンクしていて、リンク先にも同じようなシンボルマークが数多く使われている。解説を読むと、先の3つに日本のウラジミール氏を含めた4つのサイトは、文字通りハッキントッシュ同盟という組織を結成しているようだが、このよくわからない同盟が誕生する際にも、涙なくしては語れないエピソードがあったらしい。いい話なので、少し長くなるが紹介したい。

……これもちょっと長くなるよ。
　あるとき、ニュースグループ（＊4）の「alt.binaries.mac.games」に『Peaches,Inc』っていう署名で「世界で一番大きなマック・ハッキングページ完成！　みんな見に来てくれ！」って、ホームページの広告が投稿してあったんだよ。
　俺も好きだからすぐさまチェックしたら、なんと俺のページで使ってるgifイメージ（＊5）が



＊ピーチ君のホームページ

そのまんま張り付けてあってね。それだけでもムカつくのに、リンク先も俺のマックページと、それから他のハック関連ページを合体させただけのヒドいもんだったんだ。ソレ見てちょっと頭に来たもんで、俺もすぐに同じニュースグループで抗議してね。

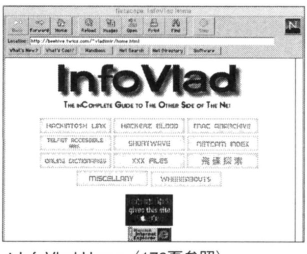
「俺があのページを作った一番大きな理由は情報の共有なのだから、リンク先をきみ自身がわかりやすく編集しなおして使うのなら構わない。でも、gifぐらい自分で作ってくれ！　怒ってるわけじゃないが、きみのオリジナリティのなさには幻滅した」ってさ……。

　そのあとすぐにそのニュースグループでは、俺の抗議に味方してくれるスレッドがいくつもついたんだよね。例えば「ピーチ野郎！　おめえは恥知らずだな！」みたいなのが。てなわけで、ピーチ君が鳴り物入りで宣伝したマックページは、宣伝から半日も経たないうちに超情けないピーコ・ページとして、世界中に知れ渡ってしまったんだ。ヒャッヒャッヒャッ……。でも、ピーチ野郎それ見て相当頭に来たんだろうな、それからすぐ、ピーチ君からこんな感じの面白いメールが届いたんだよ。

「**てめえ。WWWページのコピーなんかしたって法律違反じゃねえだろ。**どう見たって俺のページのほうがいいぜ。おめえのページなんか、すぐに忘れられるさ。**母ちゃんのマンコでもなめて死ね!!**」

　俺もそんなしょーもない文句見てカーッとなっちゃってね。

　実はその当時、ピーチ君のホームページでは、アドビのページミル（＊6）がダウンロードで



＊InfoVlad Home（176頁参照）

きるようになってたんだ。今はないけど……そこでちょっとした仕返しとして、俺のマックページに『Peaches,Inc』のＵＲＬと「こいつはクズ野郎だが、ひとつだけいい仕事をしたので許してやる。ページミルが欲しい奴はすぐここに飛べ！　こいつが訴えられる前にな」ってコメントつけといたんだ。けど、野郎ぜんぜん平気でバラまいてたな。

その後しばらくの間、さすがに最初よりは幾分トーンダウンしたものの、ピーチ君はあいかわらず自分のページをalt.binariesで宣伝してたよ。俺もそれ見るたびに、速攻で奴のあとに「まだ宣伝してるのか。このクソピーチ野郎。あいかわらず俺のgifはそのままだな。自分で画像一つつくれなくて何がクラックだ。馬鹿たれ」なーんて、罵詈雑言を浴びせてやってたよ。

話はかわって、そのころオーストラリアに住む15歳の少年、ブラックラビットっていうマッククラッカーと親しくなって、メールでよく情報交換してたんだけど、彼もピーチ君のことは少しムカついてたみたいで、ある日「このピーチ野郎を脅かしてやろうぜ。俺がアドビの社員に化けてビビらせてやるよ」とばかりに、ピーチ君のもとにニセの警告メールをガンガン送りはじめたんだ。

その後、ブラックラビットとピーチ君の間に何通かメールのやりとりがあったらしく、それからしばらくして、ブラックラビットから突然こんなメールが届いたんだよ。

「ウラジミール、ピーチは実はイイ奴だぜ。アメリカ人だから俺たちみたいなモラルはないし、口の利き方も知らないけどな。ピーチはこう言ってるよ」

『ウラジミールはなんであんなに俺のページの悪口ばかり言うんだろう、そりゃあＷＷＷページをまるまるコピーしたのは悪いと思ってるけど、でもあんなメタクソにニュースグループで言われたら、こっちだって弁解の余地もねえだろう。日本人を馬鹿にしてるのかって？　あんなすげえ技術を持っている国の人間を馬鹿にするわけないじゃないか……』

　このあと、ブラックラビットは俺にこう提案してきた。

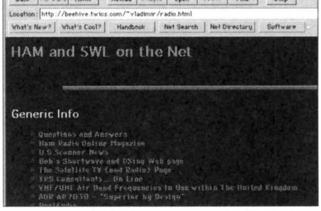
「これからも君のコピーページは出てくるだろうから、いっそのことミラーサイトにしたらどうだろう。公式サイトは君のページ。でもって、オーストラリアサイトとアメリカサイトは俺とピーチ。そうすれば、俺たちもちょっとしたマックのアンダーグラウンド組織みたいなもんだし、仲間を増やせばいろいろヤバイ情報も入ってくるかもよ」

　そんな経緯で、いま俺のマックページでやってる「Hackintosh Alliance」ができたってわけさ。ピーチ君とも仲直りできたし、そのあとブラックラビットの言った通り、仲間みたいなのも一人だけ増えて、いまではみんなで海賊ＦＴＰとかの情報交換したりしていて、けっこう楽しいよ。ちなみに新しい仲間ってのはカナダ人で、パンク・ロッカー兼マック海賊やってるアバドンって奴だ……。

　残念！　これ以外にもイイ話はまだまだあるが、スペースが足りなくなったので、残念ながらこのへんで幕を引きたいと思う。

　最後になったが、ウラジミール氏に今後、このホームページをどのように発展させてゆき





＊ウラジミール氏の無敵のリンクページより、フリーキング（左）にHAMラジオ関係（右）

たいか、また、どの辺りに力を入れようと考えているのか、どんな活動を考えているのか、少しだけ聞いてみたところ「金賢姫（＊7）とUFO」という謎の答えが返ってきた。これだからハッカーの考えてることはわからない……。でも、そのうちわかると思う。

【注釈】

1＊TWICS：日本で最初のインターネットプロバイダ。英会話関係の学校だったような気もするが定かではない。ちなみに代表取締役はグレッグ・オダ氏。

2＊チャット：ネットでリアルタイムに会話すること。

3＊TELNET：WWWが主流になる前は、こちらが一般的だった。テキストベースでインターネット上に接続された他のマシンにアクセスできる。ちょっと違うかもしれないが、だいたいそんな感じ。ヨーロッパでは比較的小さなBBSでも、TELNETでアクセスできるところが多い。

＊InfoVlad Home：
http://beehive.twics.com/~vladimir/home.html
危険文書、マック系ハッキング・クラッキングソフト、リンク……などなど、どれも一級の素晴らしいホームページ。ここがすべての出発点だ！

4＊ニュースグループ：スゴく簡単に説明すると、インターネットの共同BBSみたいなもの。

5＊gifイメージ：要するにグラフィック。

6＊アドビのページミル：Adobe社から発売されているホームページを作るためのソフト。

7＊金賢姫：ウラジミール氏はソウルに行くと、金賢姫がよく顔を出すという焼肉屋を必ずチェックするほど、金賢姫に特別の思い入れがあるらしい。

INTERNET

HELL-DATA

SOURCES

第6章　インターネット地獄の情報源

ニュースグループで楽しい画像生活

レバノン田中

ネットスケープでプレイボーイやペントハウスのホームページにアクセス！　金髪美女のヌードを海外から手に入れて、ウヒヒと喜んではみるものの、よく考えると結局そのへんの書店で売っているエロ本程度の露出度でしかなく、ましてや最近我が国で販売されているエロ本の露出度も大したレベルなので、こんなお上品な画像を苦労して手に入れてもさっぱり嬉しくないというのが悲しい現状だ。

たとえ他のアダルトリンクをたどってはみても、最近イイ画像を配っているところに限って会員制の有料サイトが増えてきた。どいつもこいつも守銭奴みたいになりやがって……。

また、これらの有料エロサイトにしても、いつ規制が強化されて露出度が抑えられるかは神のみぞ知るところであり、本物とはいえない。では「本物」はどこにあるのだろう？

たぶんそれは、ネットニュースにあるのかもしれない。



ネットニュースとは……ユーズネットとかニュースなどと呼び名はさまざまだが、そのへんは置いといて、インターネットの掲示板だと思ってもらえればいいだろう。まさに世界中の人間がうごめく巨大な掲示板である。

ここでやりとりされる情報は基本的に文字オンリーで、ホームページみたいに画像や音声を簡単にやりとりすることはできない。ここで画像や音声を交換したけりゃ、文字をそれらに変換するためのソフトが必要になる。別にそんなものダータで手に入るので、慌てることはなにもない。あとで教えるから安心してくれ。

ネットニュースの掲示板は広大で、その数は全世界で2万とも3万とも言われている。では、どうやってこの世界に入ればよいのだろうか。試しにマックを使ってネットニュースをのぞいてみよう。ウィンドウズの人にはすまないが、どこかで本でも買ってきて勉強してくれたまえ。

ネットニュースの遊び方

マックでネットニュースにアクセスするときは、「ニュースウォッチャー（News Watcher)」というソフトを使う。ちなみに文字からエロ画像を取り出すために必要なのは「ユーユーアンドゥー（uuUndo）」というソフトだ。この2つが絶対に必要なので、どっかからかっぱらって来てほしい。インターネットでもタダで手に入るし、本屋に



NewsWatcher-J13


uuUndo

並んだＣＤ付きのインターネット雑誌にも付いてるので、そのへんから入手すればあんたの手が汚れることもないだろう。手に入れたら早速インストールして、インターネットに繋いでくれ。

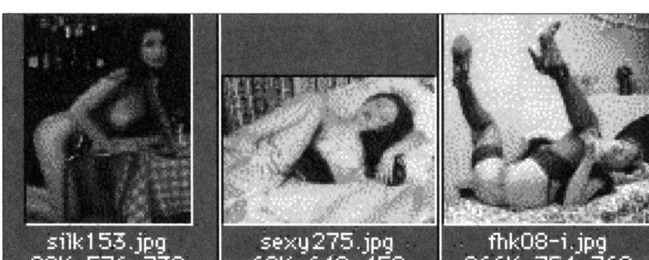
*

まずはソフトの設定だ。契約しているプロバイダからは、すでにＮＮＴＰサーバの名前を教わっていると思うが、これはインターネットに流れているニュースを受信・記録・発信する巨大なハードディスクだと思ってもらいたい。本当は違うけど。

プロバイダによっては、このＮＮＴＰサーバのないショボいところもあるが、こういう糞プロバイダと契約してしまった人間失格のあなたにも、ひみつの抜け道はあるので安心してほしい。そのへんはまた後で。

さて、ニュースウォッチャーを起動したら、メニューバーの〈ファイル〉から〈初期設定〉の〈サーバアドレス〉を選び、教えてもらったＮＮＴＰサーバの名前を登録したら、次に〈全グループリストの再構築〉を選択しよう。するとＮＮＴＰサーバに入ってる掲示板の一覧表を作りはじめるので、あとは待つだけ。１時間ぐらいかかることもあるので、そのへんを走って体を鍛えておくのも悪くない。

これが終われば準備オーケー。さっそく〈窓〉から〈全グループリスト表示〉を選ぶと、ずらずらとグループ名が表示されるはずだ。このグループ名が、いわゆる掲示

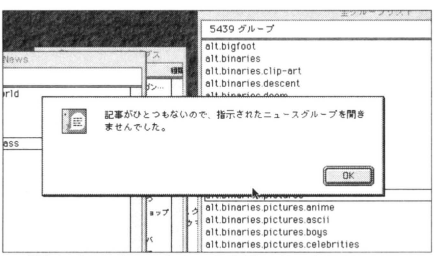


板の名前に相当するもの。こんなに一杯あると頭がおかしくなりそうだが、目的のブツがある場所はすでに調査済み。下半身関係の画像は「alt.binaries.pictures~」、ハッキング関係のメッセージは「alt.2600~」、「alt.hacker」などに書かれている。

画像ゲット法

ここからは、下半身関係の画像入手方法を教えよう。まずはグループリストをスラスラ見ながら、「alt.binaries.pictures.erotica」の辺りまでスクロールさせる。そんでもって名前が面白いとかエロそうだぜヒヒヒなど、興味をもったグループがあればダブルクリックしてみてくれ。

ここで「記事がありません」と表示されたり、グループ名に「alt.binaries」そのものがない人へ……それはあなたが契約しているプロバイダの問題です。私のせいじゃありません。つまり契約しているプロバイダが**「このグループを購読すると、みんなエロ画像ばっか落として回線が混むからやーめた」**とか**「くだらねえマンコの画像を青少年がダウンロードするなんて……おお神様」**とか**「お巡りが来ると面倒だから、エロ関係のグループは購読すんの禁止だ」**など、さまざまな理由でプロバイダ側が購読していないだけの話である。その辺りの抜け道も後で教えるのでお楽しみに。



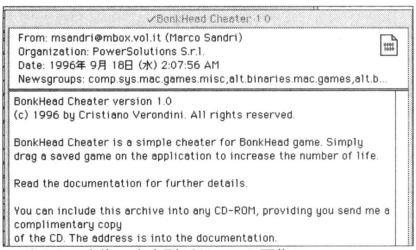
＊「記事がありません」という表示にガッカリ……

話を戻そう。めでたくタイトル一覧が出てきたら、ヒャッホーイと喜んでみてから特定のタイトルに注目してほしい。タイトルに「xxxx.jpg（1/1）」などと書かれていれば、それがお目当ての画像ファイルだ。片っ端からダウンロードしまくろう。

世界のどこかに住んでいる親切な人が、巨乳姉ちゃんの写真を100枚ほどアップロードしてくれたときなど、画像が沢山ありすぎる場合も大丈夫。シフトキーを押しながら記事を選択すれば、まとめて一気にダウンロードすることもできる。画像以外の記事を選択しても、あとで画像だけ自動的に選んでくれるので気にしないでもオーケーだ。

で、選択したら〈ファイル〉から〈保存〉を選んで、自分のハードディスクに保存しよう。そのとき出てくる保存ダイアログの〈Save encoded text〉のチェックマークは必ずチェックした状態にしておくように。

ブルブルブル。さあ、いよいよ意味不明の文字列が金髪姉ちゃんに変わる瞬間だ。文字列を画像に変換するためにはuuUndoを使用する。まずはこのソフトを立ちあげて、メニューバーの〈FILE〉から〈UUDecode〉を選び、データのファイルを指定すると、めでたく変な文字列がすげえ画像になってしまうというわけ。こうしてできた画像は、PixelCatなりネットスケープなりを用いて、ゆっくり堪能してくれたまえ。お疲れさま。



＊バイナリ変換で文字列がゲームや画像に

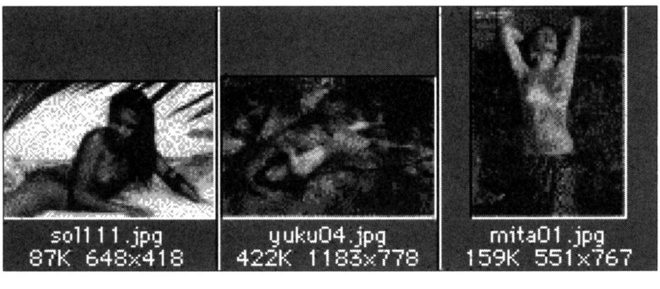
ニュースの裏技

いま契約しているプロバイダにＮＮＴＰサーバがない、もしくはモラル溢れるケチなプロバイダで「alt.binaries.pictures.erotica」などは購読してねえよ！　とお嘆きの方に……。いやあ、世界には親切な人が大勢いるので安心しよう。インターネットには、通称「フリーＮＮＴＰサーバ」と呼ばれる、無料のニュースサーバを解放している人がいるんですよ。

えっ、どうやって探せばいいのかって？　いるんだよまた、親切な人が……というワケで、さっそく確かめてみたい人は、ネットスケープで以下のＵＲＬをタイプして、サーバ名をニュースウォッチャーに登録しよう。

Almost all the public access NNTP servers I know about
http://www.reed.edu/~greaber/url-servers.html

ウヒヒ、見ればわかるが、パブリックなＮＮＴＰのサーバ名が腐るほど出てくるはずだ。しっかーし、世の中そんなにすべてがうまくいくわけがない。フリーのサーバに限って回線は混雑しまくり（皆が画像落としに集中するため）で滅多なことでは入れず、おまけに死ぬほど遅い。これでは精神衛生上非常によくないのは明白だ。



そこで、金に糸目はつけないから画像をよこせ、という豪気な方には、もっと現実的な解決策をお教えしよう。アメリカにはインターネットに100メガバイトの回線で接続されたニュース専門のプロバイダがあるのだ。これに加入すれば、今までのケツから血の出るような苦労がまるでウソのよう。金に糸目は……といっても年間接続料は100ドル程度。

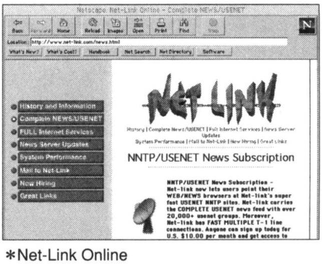
ニュース専門というだけあって、アメリカの会社なのに日本やらフィンランドのニュースまで購読可能。試しに何社かあるうちの『Net-Link』というプロバイダに加入してみたが、2~3カ月に一度は「サーバの回線をまた太くしたぜ」などのメールが届く。本当かウソかは確かめようがないが、ウソをついても仕方ないので本当なんだろう。こうしたプロバイダにはホームページ上で簡単に加入できるが、クレジットカードは必要だ。

代表的なニュースプロバイダ3社のコンタクト先

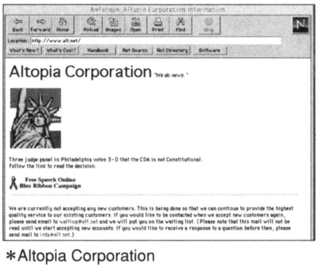
＊Net-Link Online：http://www.net-link.com/

＊Altopia Corporation：http://www.alt.net/

＊Zippo Dot Com：http://www.zippo.com/



＊Net-Link Online



＊Altopia Corporation

最後に……

なんだかエロ画像の話に終始してしまったが、なにもニュースで面白いのはエロ画像だけではない。まあエロ画像も面白いけど、ほかにもネズミ講のお誘いが無秩序にバラまかれていたり、ファックとかサックとか下品な投稿もいっぱいあるよ。

もちろんハッキング関係の情報も非常に充実しているので、置き土産としてハックな情報に飢えた迷える子羊たちに、ぜひとも欠かさずチェックしてほしいニュースグループをいくつか記しておきたい。なかには売り物のソフトが堂々とアップロードされている怖いところもあるので、くれぐれも仲間にならないように。

alt.2600：電話関係・ソフト・コンファレンス関係など、いくつかに細分化されている。

alt.hacker：2600と投稿内容は似通っている。

alt.crack：右に同じ。

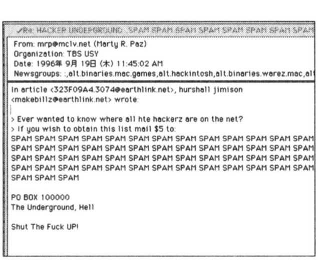
alt.cellular：携帯電話関係の技術的な討論。

alt.cellular.oki.900：こちらのほうは改造方面の話題で盛り上がっている。

alt.binaries.warez：warezとは、ズバリ市販ソフト。少々灰色なところ。

alt.binaries.wazez.cbm：本来C64のグループだが、なぜかスーファミソフトが……。

そのほか、comp.virusなど、コンピュータウイルス関係のグループもチェックしてね。


✓Re: HACKER UNDERGROUND ,SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM

From: mrp@mclv.net (Marty R. Paz)
Organization: TBS USY
Date: 1996年 9月 19日 (木) 11:45:02 AM
Newsgroups: :,alt.binaries.mac.games,alt.hackintosh,alt.binaries.warez.mac,al

In article <323F09A4.3074@earthlink.net>, hurshall jimison
<makebillz@earthlink.net> wrote:

> Ever wanted to know where all hte hackerz are on the net?
> If you wish to obtain this list mail $5 to:
SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM
SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM
SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM
SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM SPAM
SPAM SPAM SPAM

PO BOX 100000
The Underground, Hell

Shut The Fuck UP!

＊こんな楽しい書き込みも……



＊Zippo Dot Com

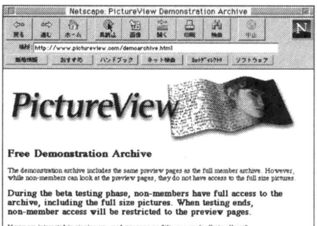
ネットニュースは混沌としていて無秩序のように見えるが、チャイルドポルノなどに関しては関係各所が常に目を光らせていて、たまーに囮（おとり）捜査なども行われているようである。我々日本人にはあまり関係のない話だが、アメリカ人やカナダ人にとっては他人事ではないので、彼らはこの手の話題に対して相当に用心深い。安易にヤバい話を振って、むやみに人を落としいれないように注意したいものだ。

速報！ ネットスケープで見る変態ニュース画像

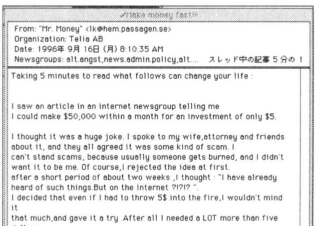
Picture View：http://www.pictureview.com

ニュース専門、しかも画像専門というマニアックなサイトが出現した。ここはネットスケープなどのウェブブラウザを用いて、ネットニュースに登録された画像を見るためだけの超限定使用目的のサイトである。

ここ、画像系のニュースグループは、みずみずしい金髪姉ちゃんから変態的動物ファックの画像まで、上から下までほとんど網羅しているが、チャイルドポルノだけはサポートしていない。してたら捕まるから仕方ないけどね。



＊Picture View



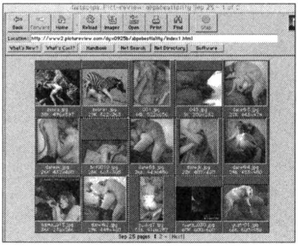
＊ニュースには怪しい儲け話も沢山……

ではさっそく使ってみよう。使い方は死ぬほど簡単。メニューから見たい画像のありそうなグループ名を選ぶだけ。するとそのニュースグループに投稿されている画像が、画面上3分の1ぐらいの部分にプレビューで小さく表示されるので、気にいった奴があれば選んでダウンロードするもよし、気にくわなければ過去一週間までさかのぼり、以前に投稿された画像を見ることもできる。

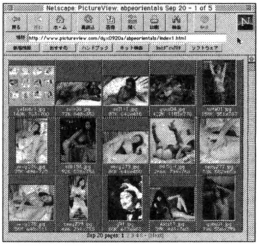
ニュースウォッチャーなどで直接画像をダウンロードする場合は、ダウンロードが完了して、文字列からファイルを変換するまでの間、自分がどんな画像を落としているのかさえまったくわからない。わかるのはタイトルだけである。

いざ面倒臭い手続きを終えて画像を見たら、下らないワンちゃんのポートレートだったりして、パソコンを叩き壊したくなった経験をお持ちの方も多いと思うが、ここならそんなジレンマを経験せず、素直にプレビューで画像を選んでから落とせばよい。

近日中に有料化の予定と告知されているが、この原稿を書いている96年9月現在はまだ無料公開中。早めにチェックしておこう！



＊獣姦三昧画像も……



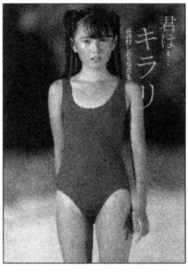
＊ヒヒヒ、これこれ

潜入！　世界のペドファイル組織

ペドファイル（Pedophile）とは、精神分析用語で幼児のみを性的欲求の対象とする傾向のこと。つまり、公園や人気のない道端などで小学生ぐらいの女の子に声をかけ、**「お、おじょうちゃん。ア、アメやるから叔父さんといいことしないか！」**などとドモりながら提案する奴、こいつらはすでにペドである。ちなみにパソコンやっている奴にペドが多いというのは、根拠のない偏見のようにも思えるが、実は偏見でもなんでもなくまぎれもない事実であり、インターネットがこんなに流行る前からペドの皆さんは草の根の小さな会員制秘密ＢＢＳを作り、外部の人間をすべて遮断した状態で、やれ**「諏訪野しおり（＊1）ちゃんのワレメがどう」**とか**「倉橋のぞみ（＊2）のオマタがウヒヒ」**とか、秘密の会議場で日頃のストレスを思う存分発散しまくっていた。

ニュージーランドの牧師、ロン・オグレディがペドに関してまとめた『アジアの子どもとセックスツーリスト』（＊3）という本の中にも、ラルフというパソコン使いのペド男が登場する。こいつは過去に2回、子供に性的な虐待を加えた罪で逮捕歴のある





最低野郎だが、この男のパソコンには、なんと400名以上の少年と、プラス数名の少女との性的関係の記録のみならず、犠牲者全員のバイオリズム表および、性行為時の写真まで検索できるようになっており、そのうえ用心深いことに、逮捕時に時間がなくて実行することができなかった自動記録破壊プログラムまでが組み込まれていたという。

また、警察がパソコン通信のBBSに「**こんにちは！　僕の名前はビリーです。いま13歳ですが人生についてもっと教えてくれる友達がいたらなあって思っています**」というメッセージを掲載したところ、数時間も経たないうちに「ビリー」に会いたいという成人男性からの何十通ものメールが殺到したそうだ。

これらはあくまでも本の中での話にすぎないが、同じようなことはそこら中で行われており、ネットワーク上で同様のことを体験するのはとても簡単なことである。

例えば、某CD―ROM雑誌でテクノのレコード評をやってた知人の谷K君（24歳・男）は、一時期IRC（＊4）というインターネットを使ったチャットシステムにのめりこんでいたが、ある日偶然、「#TEENSEX」という会議室を発見。顔が見えないことをいいことに「**あたし、13歳の女の子でーす**」と試しにタイプしてみると、次の瞬間「**おれはテキサス在住、41歳の男。いまどんな格好してるの？**」というプライベートメッセージが海の向こうから飛んできたそうである。



もちろん、アメリカだけにペドが集中していると思ったら大間違いで、日本の代表的なパソコンネット、ニフティサーブの「文通希望掲示板」にも、まじめな文通相手を求める普通のメッセージに混じって、時おりペドと思われる文章を発見することができる。

「小中学生の子（男女どっちも）は見てね……はじめまして、僕は東京に住む子供が大好きな22歳の男です。小中学生の子で、僕とメール交換とか一緒に遊んだりしてくれる子がいたら、ぜひ気軽にメールください。男の子でも女の子でもかまいません。まじめな話でも、楽しい話でも、エッチ(^_^;)な話でもなんでもいいよ。お願い事や相談事なんかも、応じてあげるよ」

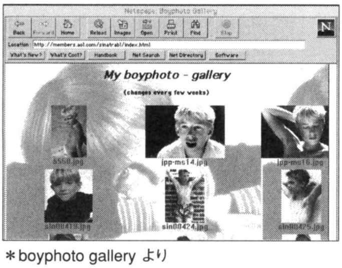
このような怪しいメッセージも、ニフティサーブの掲示板ではそれほど目立つこともなく、いまのところは何事もなかったかのように黙認されている。ちなみにこの男、このメッセージをアップロードした同じ日、同じ掲示板に、同じＩＤで次のような文章も書いている。参考までにご覧いただきたい。なお、彼は一週間に２～３回の割合で、同じ内容のメッセージを何回もアップロードしているようだ。

「デブ男です。女の子募集してます……僕は東京に住む22歳、170＊106のデブ男です。こんな僕でもいいっていう女の子からのメールまってます。性格はやさしいほう。ちなみにまだ童貞です(^_^;)」

というわけでこれだけ見ていると、一見さわやかなニフティサーブも、実はドロドロに汚染されているように思われがちだが、むしろニフティで見られる変態メッセージは表層にすぎず、本当にヤバい人は独自に草の根でBBS（＊5）を作ってしまい、誰にも知られない秘密の場所で、地下少女ビデオの交換にいそしんでいる、というのが現状のようだ。

この手の秘密会員制BBSは、たとえ電話番号を入手してログインしても、それらしい香りはオクビにも出さず、いかにも普通のBBSといったようなウェルカムメッセージを表示したりもするが、あくまでもこれはカモフラージュであり、ゲストの門前払いは常識。もちろん会員募集も行っていない。ここで秘密のパスワードを入れれば、禁断の園へようこそ！　というワケだ。

会員募集を行わないのなら一体どこで会員を集めているのか？……というと、私の知る限り頭のよいシスオペ（＊6）ほど用心深く、最初は自分の周りのペド数名から実際に会って勧誘し、それから後は常連からの紹介のみ入会を許可する、といったケース



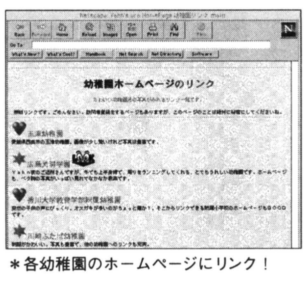
＊boyphoto gallery より

のほか、もしくは他のＢＢＳでペド系の情報を活発に書き込んでいる奴を調べ、仲間にできそうであれば電子メールなどでスカウトする、などの方法がよく使われているようだ。

こうしたＢＢＳは超排他的で会員間の結束も強く、興味本位の者がむやみに中を覗くことは不可能に近い。まれに不用心なネットで、シスオペが他のＢＢＳなどでも名前を変えずに活動しているような場合では、地下ビデオ情報や手持ちのペド画像などをそのシスオペのＩＤ宛てに他のネット経由で送りつけ、関心を引いて仲間に潜り込む、という手も使える。しかし、せっかく苦労してそんな奴らの仲間になれたとしても、ＢＢＳの中身がヤバければヤバいほど、当局に発覚した場合のリスクも大きい。

ペド系ＢＢＳでは「捕まるときは連帯責任」という合い言葉とともに、入会時に身元確認などを徹底させているところも多く、こうしたＢＢＳでウラビデオの交換が行われていれば万が一の際、当局から共犯者のレッテルを貼られることも否定できないし、市販ロリータビデオのダビングをしているネットでは（結構多い）、掲示板でのちょっとした言い争いが発端で、キレた会員が販売元の業者にダビング行為を密告するといったこともあり、業者からの報復や脅しを受ける可能性もある。

いわゆる「ロリータ好き」程度のＢＢＳで、こうした違法行為があからさまに行わ



＊各幼稚園のホームページにリンク！

れることはないが、秘密会員制を採用している本格的なペドBBSというのは、やはり秘密にするだけの根拠があって、犯罪一歩手前、もしくは犯罪そのものの行為が活発に行われているらしい。このような秘密会員制のペドBBSは国外にも、世界中ペドがいるところすべてに、同じような形式で点在している。ただし欧米ではペドそのものが違法ということもあって、あちらでは軽いのからヒドイのまで、ペドな人々はまとめて地下に潜っているというのが特徴だ。例えばカナダでは、ハードディスクに幼児ポルノの画像があるだけで逮捕されてしまうというように、欧米のチャイルドポルノに対する規制は、ほとんど野放しの日本とは比べものにならないほど厳しく、カナダでペドBBSを開くというのは、もはや**反政府ゲリラをやるに等しい無謀行為**なのである。でもやるんだよなあ。すげえなあ。

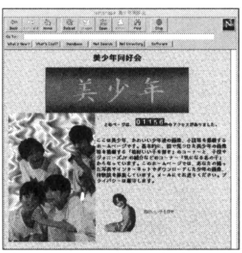
さて、地下に潜っている奴らはさておき、日本はワレメさえ見えてなければオーケーのペド天国。海外のホームページで子供の画像がベタベタ貼られ、**「小学生の女の子とやりたい」**なんて書かれたものは皆無だが、日本では大丈夫。ということで、アメリカやカナダあたりでは逮捕されかねない内容のペドホームページも、日本ではなんの問題もなく運営されている。無修整の白人マンコホームページが、日本ではダメでも海外でオーケーのように、国境を超越したインターネットでは、このような逆転

的矛盾が絶えない。

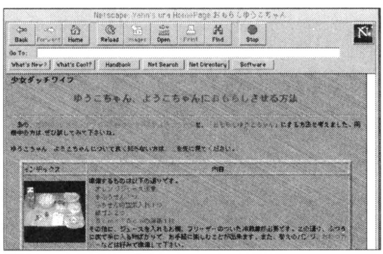
現在日本には、公開されているものだけで20個以上のペドに関するホームページがある。その大部分は「小学生ダッチワイフ（＊7）におもらしさせる方法」（下図右）「街で見かけた美少女の写真」など、罪のないレベルのものだが、一部のホームページは倫理的にも法的にも灰色の部分が多く、最近は秘密BBS並みにパスワードや会員登録が必要とされるページも増えており、徐々に地下化が進んでいる。

最近はウェブ上でCGI（＊8）を使い、簡単なBBSもどきを作るのがちょっとしたブームになっているが、ペドホームページにもまた、必ずといってよいほど「簡易ウェブBBS」があり、その匿名性を利用した赤裸々なヤバい告白、売買メッセージ、さらに海外から書かれた英文の怪しげな書き込みなど、胡散臭い文章の巣窟になっている。興味のある方は一度読んでみてもらいたいが、雑誌などでその手のURLを公開すると、いつの間にかホームページの置き場所を変えられてしまうことなども多く、そうするとそのページを愛用している連中から**私のところに苦情が殺到したりする**ので、あえてここでは直接URLを書かないことにする。知りたい人は、サーチエンジンで探してみてね。

このようなペド系ホームページを、掲載する側のプロバイダ（＊9）はどう見ているの



＊美少年同好会ページ

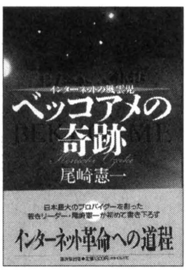


＊少女ダッチワイフにおもらしさせるページ

だろう。プロバイダによっては問題のありそうなページを発見次第、有無を言わさず削除してしまうところもあれば、ちょっと前に世間を騒がせたベッコアメのように、半ば黙認しているところもある。つまり、プロバイダ全体に統一した見解などはなく、あくまでも個々の会社の判断基準、もしくは管理が行き届いておらず、管理者が問題ページの存在に気づいていないような場合において、このようなページが存続しているようだ。

ベッコアメ社長・尾崎憲一氏の著書『ベッコアメの奇跡』(＊10)によると、尾崎氏は高校生と会社員がエロホームページで逮捕された後も「アダルト系ホームページを禁止するつもりはなく、どんどんユーザーが悪さをして、捕まって、僕(尾崎氏)らが被疑者扱いになっても、あるいは実刑になってもいいと思う」などと述べている。

もっとも、ユーザーがプロバイダのハードディスクにどんなデータを置くかについて、プロバイダや国があれこれ口を出すことに問題があるのかないのかも議論の尽きないところで、ましてやこんな場所で結論を出そうとは思わないが、プロバイダのなかには私設の私書箱(＊11)を使うことで、簡単に架空身分のアカウントが登録できるズサンなところも多く、ペドホームページなども、過激なところは初めから架空身分のアカウントで開かれているものがほとんどだ。たとえ官憲がビシビシ取り締まろうとしても、現状のシステムではマヌケな奴が本名で違法画像をバラ撒きでもしない限り、



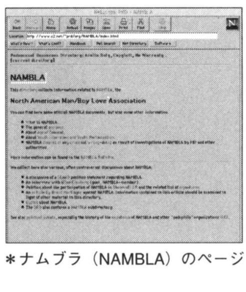
逮捕するのは難しいと思われる。

　ひととおり日本の現状を振り返ったところで、今度は海外のペド組織に目を向けてみよう。アメリカには、そのものズバリ『北米マン・ボーイ・ラブ・アソシエーション』という「少年と成人男性の合意に基づく性的関係を支援する」ヤバめの組織があり、頭文字をとって通称ナムブラ（NAMBLA）と呼ばれている。

　この組織は1978年に創設されて以来、ゲイやレズにまで差別されながらも合法的活動を続けており、定期的に会報も出しているほか、インターネットにホームページも開いている。ちなみにNAMBLAのホームページ（下図）に画像は一切貼られておらず、あくまでも堅めの文章のみ。だが、ここからリンクをたどってゆくと、真面目なのからイカ臭いところまで、世界中に散らばる各種ペド組織の一覧表を手に入れることができる。

　ズラリと並んだペド組織の住所を見てみると、アメリカは基本として、ドイツ・フランス・デンマーク・スイス・オランダ・ブラジルなど、この手の趣味の野郎が世界中にいることをイヤでも実感させてくれる。本当にこいつら活動してるのか？

　そこで試しに、入手した組織のアドレスに片っ端から資料請求の手紙を出してみることにした。果たして何通返事が来るだろうか、その中に怪しい犯罪集団は含まれて



＊ナムブラ（NAMBLA）のページ

いるのだろうか……。

返事はなかなか来なかった。国際返信用切手（*12）を同封しなかったことも原因の一つかもしれないが、15通ほど送った手紙のうち、返事が届いたのはわずか5通。そのうち2通はアメリカの団体から届いたもので、権利だのなんだの難しいことが沢山書いてあったのでそのままゴミ箱行き。残りのヨーロッパから来た3通が、少々怪しい香りを漂わせていたのでここで紹介したい。ちなみにフランスとスイスからは宛先不明でそのまま戻ってきた。

まずは北欧はデンマークのコペンハーゲン（私書箱）で活動している『ダニッシュ・ペドファイル・アソシエーション』から届いた手紙。つり目が描かれた大小の球体にハートマークというネバネバしたイラストの横に、デンマーク語（？）の組織名が書かれ、その下に「友へ」というイヤな書き出しで始まる次のようなメッセージが綴られていた。

……オレたちは小さなグループだ。ホモとヘテロセクシャル（*13）なペドと、そのサポーターもいるよ。機関誌も出しているが、ポルノと交際欄はナシだ。みんなはデンマークがペドの楽園だとか思ってるらしいが、いまはとりあえ

ず違うぜ。デンマークでは15歳以下の子供とヤルのはヤバいんだよ……。

こんな感じ。ちなみに「機関誌を購読してくれ！　もう6年も続けてんだ」と書かれた紙のウラには、ヨーロッパで子供関係のヤバそうな本を出している出版社や、ほかの似たような組織の住所が、また山のように書かれていた。

お次はドイツ北西部、ウェーゼル川に臨む貿易都市ブレーメンで活動する『ペド・グルッペ（ドイツ語？　なので読み方適当）』から。薄っぺらい紙にタイプしただけの簡素な手紙だが、直筆サインが左下にあって少しだけ不気味である。ここも「友へ」だ。オエエエ。

……我々に興味を持ってくれて感謝する。1986年からペドに腹を割って話ができる人を合わせる機会を作ったり、ペドに興味ある人の質問に答えたりしてきた。たまに会合も開いて、ドイツにある他のペド組織と親交を計ったり、ペドを自負する人の受け入れをしたりしている。そう、我々は日本で作られた男と少年のベリーナイスなフィルムも見た経験があるが、あれはドイツでは1993年からご禁制になってしまったよ……。

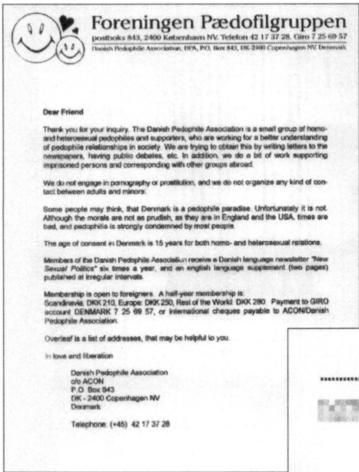
なるほど。ドイツでも日本製のペドフィルムが人気のようだね。

最後は水車とチューリップとマリファナの国・オランダはアムステルダムの『NVSH』という組織から届いた手紙。手紙といっしょに『KOINOS MAGAZINE』という少年マニア向けグラビア誌のパンフレットが付いてきた。世界各国のボーイが気色悪い流し目でニヤついている写真が数点と、あらゆる通貨オーケーの定期購読フォーム付き。ちなみにイタリアからだと一冊1万5000リラで買うことができる。「あなたに送るときは無地の封筒を使います」という心遣いも嬉しい。手紙の書き出しは「ミスタークロサワへ」で始まる。

……返事が遅れてすみません。えーオランダはペドにとって、決して「約束の地」ではありません。いままでは16歳未満の男女と性的接触を持つと法律で処罰されます。このへんについては別紙で詳しく解説したものを同封しましたので、そちらをご覧ください。我々はあなたの国でのこのへんの法的事情について知りたいです。さて、もしあなたがオランダに来ることがあれば、ぜひ我々のところにも来てください。住所は以下の通り……

ちなみに別紙には、12歳から16歳のボーイ（ガールも含む）にディープキスとかアナルセックスするとどうなるとか、かなり電波の飛び交う単語が沢山出てきて、頭もクラクラしてきたので真面目には読んでいない。

そんなわけで、3つの怪しいヨーロッパのペド団体から届いた資料を読んでみたが、意外にも予想していたよりは真面目で、違法行為を公然と奨励するようなこともないことがわかり、**少しだけ安心した**。ただ、本文は真面目でも追伸で怪しげなことが書かれていたり、これは実際にあったことだが、これらの組織に手紙を出してから数ヵ月後、突然身に覚えのないヨーロッパの某国から封書が届き、開けてみると汚い字で**「オレはエージェントじゃない。ビデオの交換をしないか？」**などと書いてあったりして、どういうルートでウチの住所が流れているのか、非常に不安な今日このごろである。やはり、体面上は合法組織を装っていても、一皮剥けば何をしているのかわからない連中である……。引き続き、機会があればさらに深く潜入してみるつもりだ。



Foreningen Pædofilgruppen
postboks 843, 2400 København NV. Telefon 42 17 37 28. Giro 7 25 69 57
Danish Pedophile Association, DPA, P.O. Box 843, DK-2400 Copenhagen NV. Denmark

Dear Friend

Thank you for your inquiry. The Danish Pedophile Association is a small group of homo- and heterosexual pedophiles and supporters, who are working for a better understanding of pedophile relationships in society. We are trying to obtain this by writing letters to the newspapers, having public debates, etc. In addition, we do a bit of work supporting imprisoned persons and corresponding with other groups abroad.

We do not engage in pornography or prostitution, and we do not organize any kind of contact between adults and minors.

Some people may think, that Denmark is a pedophile paradise. Unfortunately it is not. Although the morals are not as prudish, as they are in England and the USA, times are bad, and pedophilia is strongly condemned by most people.

The age of consent in Denmark is 15 years for both homo- and heterosexual relations.

Members of the Danish Pedophile Association receive a Danish language newsletter "New *Sexual Politics*" six times a year, and an english language supplement (two pages) published at irregular intervals.

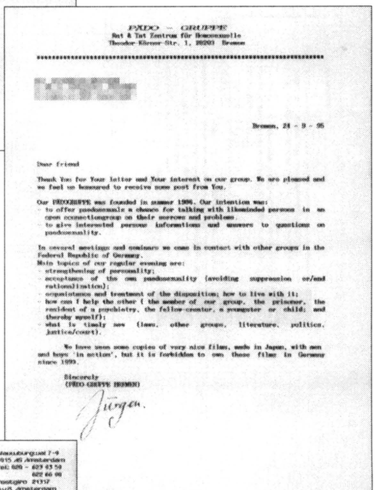
Membership is open to foreigners. A half-year membership is:
Scandinavia: DKK 210, Europe: DKK 250, Rest of the World: DKK 280. Payment to GIRO account DENMARK 7 25 69 57, or international cheques payable to ACON/Danish Pedophile Association.

Overleaf is a list of addresses, that may be helpful to you.

In love and liberation

Danish Pedophile Association
c/o ACON
P.O. Box 843
DK - 2400 Copenhagen NV
Denmark

Telephone: (+45) 42 17 37 28



PÄDO - GRUPPE
Rat & Tat Zentrum für Homosexuelle
Theodor-Körner-Str. 1, 28203 Bremen

Bremen, 24 - 9 - 95

Dear friend

Thank You for Your letter and Your interest on our group. We are pleased and we feel us honoured to receive some post from You.

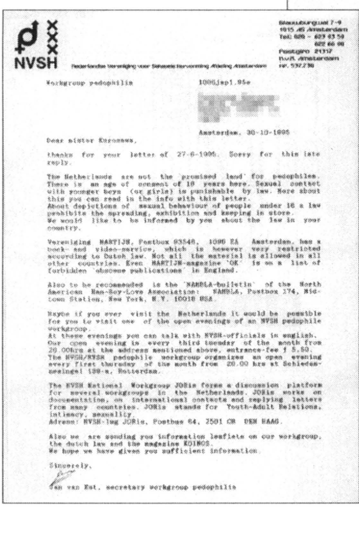
Our PÄDOGRUPPE was founded in summer 1986. Our intention was:
- to offer paedosexuals a chance for talking with likeminded persons in an open connectiongroup on their sorrows and problems.
- to give interested persons informations and answers to questions on paedosexuality.

In several meetings and seminars we came in contact with other groups in the Federal Republic of Germany.
Main topics of our regular evening are:
- strengthening of personality;
- acceptance of the own paedosexuality (avoiding suppression or/and rationalization);
- acquaintance and treatment of the disposition; how to live with it;
- how can I help the other (the member of our group, the prisoner, the resident of a psychiatry, the fellow-creature, a youngster or child; and thereby myself);
- what is timely new (laws, other groups, literature, politics, justice/court).

We have seen some copies of very nice films, made in Japan, with men and boys 'in action', but it is forbidden to own these films in Germany since 1993.

Sincerely
(PÄDO-GRUPPE BREMEN)

Jürgen.



NVSH
Nederlandse Vereniging voor Seksuele Hervorming Afdeling Amsterdam

Blauwburgwal 7-9
1015 AS Amsterdam
Tel: 020 - 623 63 59
622 66 66
Postgiro 21337
t.n.v. Amsterdam
nr. 537.236

Workgroup pedophilia　　1006jap1.95e

Amsterdam, 30-10-1995

Dear mister Kurosawa,

thanks for your letter of 27-6-1995. Sorry for this late reply.

The Netherlands are not the 'promised land' for pedophiles. There is an age of consent of 16 years here. Sexual contact with younger boys (or girls) is punishable by law. More about this you can read in the info with this letter.
About depictions of sexual behaviour of people under 16 a law prohibits the spreading, exhibition and keeping in store.
We would like to be informed by you about the law in your country.

Vereniging MARTIJN, Postbus 93548, 1090 EA Amsterdam, has a book- and video-service, which is however very restricted according to Dutch law. Not all the material is allowed in all other countries. Even MARTIJN-magazine 'OK' is on a list of forbidden 'obscene publications' in England.

Also to be recommended is the 'NAMBLA-bulletin' of the North American Man-Boy-Love Association: NAMBLA, Postbox 174, Midtown Station, New York, N.Y. 10018 USA.

Maybe if you ever visit the Netherlands it would be possible for you to visit one of the open evenings of an NVSH pedophile workgroup.
At these evenings you can talk with NVSH-officials in english.
Our open evening is every third tuesday of the month from 20.00hrs at the address mentioned above, entrance-fee f 5,50.
The NVSH/NVSH pedophile workgroup organizes an open evening every first thursday of the month from 20.00 hrs at Schiedamsesingel 138-a, Rotterdam.

The NVSH National Workgroup JORis forms a discussion platform for several workgroups in the Netherlands. JORis works on documentation, on international contacts and replying letters from many countries. JORis stands for Youth-Adult Relations, intimacy, sexuality.
Adress: NVSH-lwg JORis, Postbus 64, 2501 CB DEN HAAG.

Also we are sending you information leaflets on our workgroup, the dutch law and the magazine KOINOS.
We hope we have given you sufficient information.

Sincerely,

Jan van Est, secretary workgroup pedophilia

＊上から順に、デンマークはコペンハーゲンの『ダニッシュ・ペドファイル・アソシエーション』、ドイツはブレーメンの『ペド・グルッペ』、そしてオランダはアムステルダムの『ＮＶＳＨ』から届いた手紙。

【注釈】

1＊諏訪野しおり：1980年代最強のロリータアイドル。写真集『君はキラリ』(英知出版刊) のワレメ写真はもはや伝説的。いまでは3万円以上のプレミア価格がつけられている。僕も持ってたけど高く売った……。その後、「新田まゆみ」という芸名でテレビドラマに出演するが、泣かず飛ばずで引退。

2＊倉橋のぞみ：往年の美少女ロリータモデル。彼女が引退して以降は、ロリータ写真集のモデルに占めるタイ人、フィリピン人、ビルマ人などの割合が急上昇。幻のビデオはいまでも高値安定。

3＊『アジアの子どもとセックスツーリスト』：明石書店(1995年)。ロン・オグレディ著『アジアの子供と買春』(1993年)に続く第2作。

4＊ＩＲＣ：インターネットリレーチャットの略・専用ソフトで世界の人々とグローバルな会話が楽しめるというスゴいもの。ただし、ウェブ全盛の現代においてはいまひとつ地味な存在。詳しくは214頁以降を参照。

5＊ＢＢＳ：bulletin board systemの略。すなわち電子掲示板システムのこと。72～81頁でも触れた。

6＊シスオペ(ＳＹＳＯＰ)＝シソップ：ネットワーク管理者。アドミニスターとも呼ばれる。

7＊小学生ダッチワイフ：高級ダッチワイフで知られるハルミデザインズが製作した最終兵器。小学校低学年の「ゆうこ」と高学年の「ようこ」の2タイプあり、どちらも5万円以上。さらに幼い「あいこ」もある(次頁参照)。どれも買うには道を踏み外してもいいんだ! というちょっとした決意が必要。

8＊ＣＧＩ：Common Gateway Interfaceの略。ＷＷＷサーバ上で動作するスクリプトとプログラムとのインタフェースで、ＨＴＭＬの記述だけでは不可能な仕事を行わせる場合に用いられる機能。ＣＧＩを使った掲示板や簡易チャットを搭載したホームページが最近増えている。

9＊プロバイダ：インターネット接続業者

10＊『ペッコアメの奇跡』：廣済堂出版(1996年)尾崎憲一著

11＊私設私書箱：新宿の裏路地などにある、カネをとって住所を貸す商売。月2500円から。

12＊国際返信用切手：国外に返信用切手を送りたいとき使う。資料請求などの場合は不要。

13＊ヘテロセクシャル：異性愛・ホモっ気のない男



＊小学生＆幼女ダッチワイフ・カタログより

正体隠して匿名サーフィン

クーロン黒沢＆レバノン田中

やあ、みんな。こんにちは。今日もサーチエンジンでプッシーとかアナルとかペドだとか検索してますか？　私たちも仕事柄、親に見られたら切腹したくなるような言葉をしょっちゅう検索しています。ホントに見られたらたまんないよね。

しかし……実のところサーバの管理者レベルになると、いつ誰が訪れたのかはもちろんのこと、そいつが使っているブラウザの種類、どんなことをしたのかなど、調べようと思えばあらかたのことはわかってしまうらしい。

もちろんこれらの情報はしっかり記録されている（＊1）というわけで、とりあえずよそのサーバにアクセスしているときは、プライバシーなど無きに等しいようだ。ちなみにヨーロッパのとあるエロサイトでは「世界の性豪ベストテン」と称して、エロ画像ばかり沢山ダウンロードしている奴の容量別ベストテンを発表しているほどである。

……もし、あなたがまだ十代の青臭い青年だったとして、はちきれんばかりな欲望の赴くままに、糞まみれのスカトロ画像や肛門画像や犬や猫の獣姦画像をダウンロードしまくっていたとしよう。そのときは欲望が満たされてめでたしめでたしで満足で

きたとしても、10年後、大蔵省に就職して、元華族のお嬢さんと金と権力の絡んだ交際を始めたところにこんな手紙が来たら、果たしてどう対処すればよいのだろうか。

「イッヒッヒッ。大蔵省に入られたそうで、おめでとうございます。当方、10年ほど前にインターネットでスカトロとか獣姦の画像を提供していた者だが、あんたはうちから随分沢山ダウンロードしていたようだな。そんときの記録を詳細にわたってまとめたものがあるんだけど、10年前ってことで10万円で引き取ってもらえないかね。当時あんたから届いた『もっとすげえ画像くれ』っていう熱い電子メールも、そっくりそのまんま保存してあるぜ。嫁さんの実家に送ってもいいんだけどよ。ひとこと聞いてからと思ってな。返事を楽しみにしてるぜ……スティーブより」

まーるで妄想狂の悪夢みたいな話だけど、いまから10年後、もしくは20年後、ネットワークを使った犯罪がより巧妙に進化してゆけば、このような恐喝事件が起こる可能性も否定できなくなる。それではプライバシーを守りながら、恥ずかしいデータをやりとりしたり、秘密のメールを送ったり、仮面をつけてネットサーフィンすることはできないものなのだろうか……。

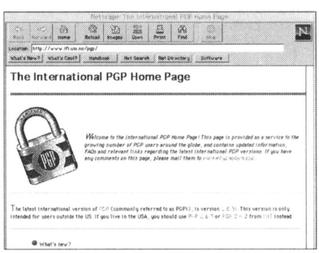
ここではネットワークでプライバシーを守るために利用することのできる、さまざまなソフトウェアやサービスについて紹介しよう。

PGPで不倫メールも暗号化

もっとも確実にプライバシーを守る方法……それはやりとりする情報をすべて暗号化してしまうことだ。インターネットでも、クレジット情報の送受信のときなどに暗号の技術が使われることがある。それ以外にもハッカーや児童ポルノのホームページを見ていると、ヤバそうなところに限って、運営者宛てメールアドレスの横にわけのわからない暗号キーコードが置いてあったりする。

つまり「俺に用事があってメールを送るときは、この暗号キーで暗号化してから送ってくれ。誰が見てるかわかんねえからよう」ってなわけで、こうした用途によく使われているのが、PGPという暗号化ソフトだ。

PGPとは「プリティ・グッド・プライバシー」の略で、日本語にすると「相当イイプライバシー」なるもの。秘密に受け渡したいファイルがあれば、テキストでもバイナリでも、これで暗号化してしまえばスーパーコンピュータでも解読するまで何年もかかるような凄い暗号に変えてくれるという便利なソフトだ。手順がややこしいのが欠点だが、それさえ覚えればあとは簡単。ここでは暗号化→解読までの手順をザッ

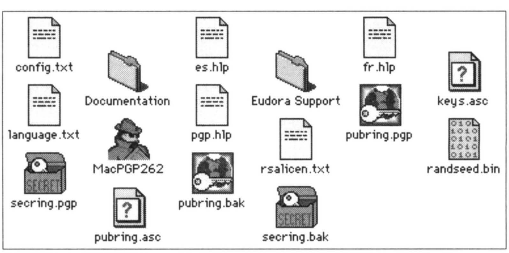


＊暗号化ソフトPGPのホームページ

と解説しよう。
　まずは両者がＰＧＰの暗号化ソフトを持っていることが前提になる。ソフトは以下のＵＲＬから無料で入手できるので、持っていない人はこの先を読む前に、まずダウンロードしてきてもらいたい。

http://www.ifi.uio.no/pgp

　例えばタイにいるスラポン君が、私宛てに秘密のメッセージをメールで送るというとき、まずはメールを送られる立場の私が暗号化ソフトを起動して、〈公開キーコード〉〈秘密キーコード〉という２つの解読用暗号を作成する。作成するときは乱数を作るため、キーボードをガチガチ叩いたりしないといけないが、それもまた怪しげで楽しい作業と言えなくもない。
　２つのキーコードを作ったら、とりあえず〈秘密キー〉は大切に保管して〈公開キー〉のテキストのみを、メールでスラポンに送ろう。キーコードの長さはデカくしたり小さくしたりと設定可能で、デカくすればするほど解読されるパーセンテージは減ってゆくわけだが、別に国家機密でもない限りはそれほど神経を使うこともないだろう。あまり長くすると暗号化したり戻したりするときに余分な時間がかかってしまう



＊PGP関連ファイルのいろいろ

ので、中身の秘密度によって適当に調節してほしい。

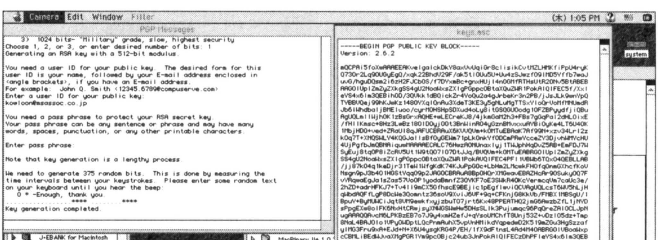
さて、スラポンのところに私から〈公開キー〉のテキストが届いたら、スラポンはその〈公開キー〉を使って秘密文書を暗号化する。暗号化してしまった文章は〈秘密キー〉と〈公開キー〉の両方がないと復元することができないので、この時点で私以外の人が暗号化された文書を読むことは不可能というわけだ。もちろん、暗号化したスラポンも〈秘密キー〉を持っていないので元に戻すことはできない。

話が少しややこしくなるが、これを双方が行えば双方向の暗号通信も可能になる。メールボックスに毎日沢山の暗号メールが届くなーんて、まるでスパイにでもなったようでカッコいいこと請け合いなので、あなたにもぜひ試してもらいたいものだ。

匿名リメーラーで言いにくいことをブチまけよう

アノニマス（匿名）リメーラーとは、文字通り、匿名でメールを出したり受けたりできるというシステムのこと。もともとは社会的な弱者や、なんらかの事情で身元を隠さなければならない人々が使うものとして提供されているサービスである。

しかし、同時にさまざまな犯罪にもよく悪用されるため、ネットワークに犯罪者や変態野郎がのさばっている諸悪の根元として社会的な反発も強く、常にあちこちの団体から攻撃の対象になっている。



＊PGPキー作成中のデスクトップより

つい先日も、最も早い時期から匿名メールの転送サービスを行っていたフィンランドの「anon.penet.fi」が、あいつぐ攻撃や非難が原因でそのサービスを停止した。「penet」は児童虐待の微妙な問題をやりとりできるように作られたものだが、国外からは「子供ポルノの流通に利用されている」との批判が絶えず、ボランティアでサービスを提供していた運営者にも個人的な非難があいつぎ、ついに彼の仕事や生活にまで悪影響を及ぼしたため、リメイラーに対する法律的な枠組みがはっきりするまで、サービスの運営を停止することにしたという。

*

それではここで、匿名リメーラーのシステムを簡単に説明しておこう。

使い方はとてもシンプル。ユーザーは匿名メールのサービスを行うサイトに登録すれば、あとは匿名にしたいメールに回送先のメールアドレスを付けて、匿名リメーラーに送りつけるだけでオーケー。交際雑誌の編集部回送システムのように、本来の宛先への配信はリメーラーが担当してくれる。

もうひとつ、匿名リメーラーは電子メールだけではなく、ネットニュースに匿名で投稿するときにも使うことができる。なんらかの事情により、自分のメールアドレスを公表して意見を言いにくい場合などは、メールの送り先を指定する部分に簡単なオプションをつけて、投稿したいニュースグループの名前を書くだけでオーケー。ただ

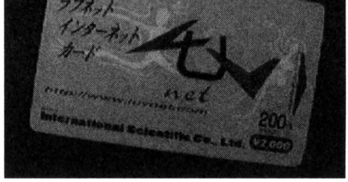
し、ネットニュースへの匿名投稿に対応していないリメーラーもあるので注意してもらいたい。

もっとも最近は秋葉原近辺やディスカウントカメラ屋などで、プリペイドカードの裏にアカウント番号とダイヤルアップの電話番号などがひとまとめに記入された、1時間使いきりのインターネットアクセス権（＊2）が自動販売機で売っているくらいなので、匿名のメールを送ったりネットニュースへ投稿したりしたいのなら、このようなものを使うのも一つの方法だと思う。

このような匿名システムは、表現の自由や人権を守ったりといった本来の崇高な目的のほか、使い方によってはさまざまな悪用にも使えてしまう諸刃の剣といったところ。利用者のモラル次第では規制の対象となってしまう可能性も大なので、くれぐれも軽はずみな悪用は避けるように心がけたいものである……などと偽善的な言葉を吐きつつこの項を終えたい。

アノニマス・サーフィンで匿名サーファーになろう

冒頭でも述べたが、あなたがいろいろなウェブサイトをウロウロすればするほど、あなたに関するさまざまな情報もまた、気がつかないうち足跡としてあちこちに残ってしまう。とるに足らないような情報と言ってしまえばそれまでだが、それでも気分



＊使いきりインターネットカード

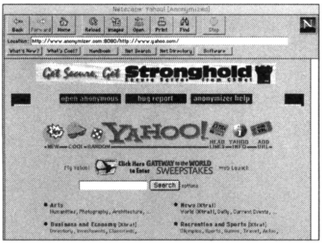
が悪いという秘密主義の人のための素晴らしいサイトがある。（下図右）

ANONYMOUS SURFING：http://www.anonymizer.com/

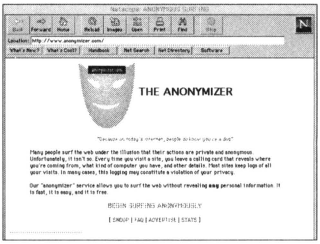
その名も『アノニマス・サーフィン』……ご覧の通り、薄気味悪い仮面が笑うページ（下図右）からはあまり良い印象こそ受けないが、ここを経由してウェブサーフィンをすると、目的ページのタイトル横に「Anonymized」という文字が現れ、上下部分5分の1に現れるヘルプメニューに挟まれるかたちで目的のページが表示される（下図左）。

この場合、前述したような足跡情報は『アノニマス・サーフィン』で遮られているので、向こう側のサイトへ個人情報が伝わらずにすみ、いわゆる匿名でアクセスしていることになるのだ。

もちろん余計なところを経由させているぶん、転送スピードは通常の3倍から5倍以上も遅くなるので、普段からすべてここを経由させるというわけにはいかず、ここぞというときに使うと結構なようだ。



＊ANONYMIZED!されてYAHOO!につながる



＊ANONYMOUS SURFING

おまけ……匿名リメーラーのＵＲＬ一覧表

＊W3 - Based Anonymous Remailer Interfece

http://www2.best.com/~ svens/svens/cpremailer.html

＊Replay and Company Unlimited's WWW-based remailer

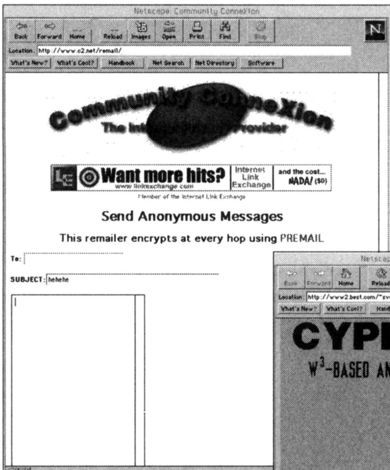
http://www.replay.com/remailer/anon.html

＊Community ConneXion

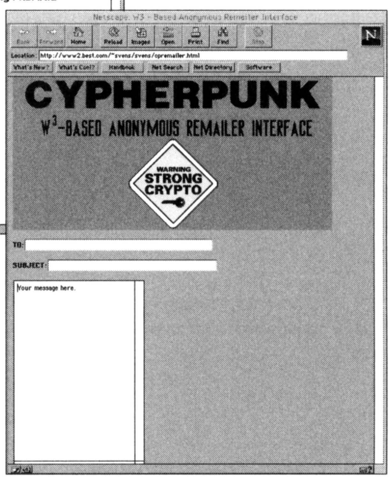
http://www.c2.net/remail/

＊Remailer list

http://www.cs.berkeley.edu/~ raph/remailer-list.html



＊Community ConneXion



＊W3 - Based Anonymous Remailer Interfece

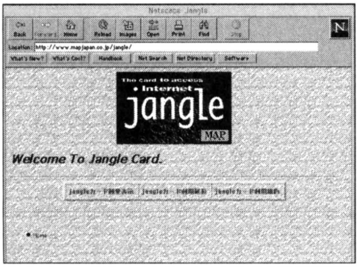
【注釈】

1＊**記録されている**……ただでさえログファイルはでかくなりがちなので、大抵の管理者は必要最低限の情報だけを記録しているようだ。

2＊**使いきりアクセス権**……詳しくは代表的なプロバイダ2社のページをご覧ください。

＊**Jangle Card：**http://www.mapjapan.co.jp/jangle/
ソフマップ系のプリペイドプロバイダ。ホームページはシンプルすぎな雰囲気で、アカウントの残り時間と延長の2つのみ。60分で880円から(キャンペーン価格)。

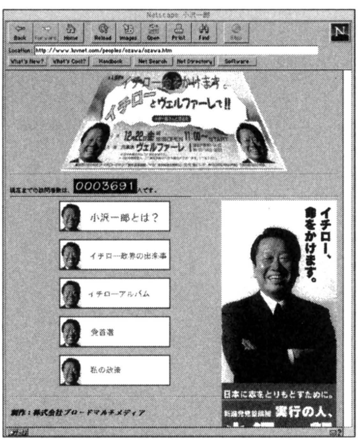
＊**LUVnet：**http://www.luvnet.com/
小沢一郎ホームページが同居している謎のプリペイドプロバイダ。ホームページでは激安メモリの販売まで行っている。60分1000円から。



＊Jangle Card ページ



＊LUVnet ページ



＊小沢一郎ホームページ

インターネット・リレーチャットで現役ハッカーにガンとばそう

ウェブを見るのも楽しいが、ブームに踊らされてマシンを買い揃えてしまったような人のなかには、始めてから一週間ほどであっけなく飽きてしまう人も多い。これを第一次ウェブ倦怠期といって、過剰な期待を心に刻みつつ始めた人ほど飽きてしまうのも早いようである。ちなみに私も始めてしばらくは飽きてました……と、そんなときに出会ったのがこのＩＲＣ（インターネット・リレーチャット）だった。ウェブまわりに負けず劣らず面白いので、一度は試してもらいたい味のある遊びである。

ＩＲＣとは「インターネットおしゃべり中継」という意味の略語で、世界中に点在しているＩＲＣサーバへ専用ソフトを使って接続、リアルタイムで文字による会話を楽しむというもの。それぞれのＩＲＣサーバはお互い情報をやりとりしているので、日本のＩＲＣサーバへ接続しても、アメリカや香港の人とも同時に話せるというワケだ。

最近はウェブでもリアルタイムで会話が可能なところが増えてきたが、ＩＲＣはレスポンスが速く、簡単に自分の好きなお題目のチャンネルをバンバン作れるし、利用

者も多いので話し相手にもこと欠かない。基本的には英語、もしくは半角ローマ字による会話が中心だが、中には全角文字の日本語タイトルのついたチャンネルも目につく。こうしたところでは普通の全角文字を使っても構わない。

もちろん世界のマニアックな同好の士と、マニアな会話だけを楽しみたいという欲張りな御仁にもお薦めだ。繋ぎ方などの説明は後にして「#klingon」という会議室を見つけたので、とりあえず一例として試しに入ってみることにしよう。

```
/join #klingon

#klingon
> tlhIngan Hol Dajatlh'a'　（あなたはクリンゴン語話せますか？）
<ghor> HIja', Holvetlh vIjatlh jIH'e'.　（もちろん。私もゴキブリ語話すよ）
> toH　（結構だ！）
<ghor> 'ach jISovbejbe'　（しかし……［意味不明］）
<ghor> DajatlhlaH'a'?　（どれほど話せるのか興味あるかい？）
<hOmeBoYz> Hegh　（死んだ）
<hOmeBoYz> :)
```

イヤな予感はしていたが、やはりここ、『スタートレック』でお馴染みの、あのクリンゴン語に堪能な人々が集まっているところのようだ。試しに2年ほど昔、ついつい間がさして某書店で買ってしまった『クリンゴン語辞典』をあわてて本棚から探してひっぱり出し、「クリンゴン語話せますか?」なーんて偉そうな言葉を吐いてしまったからサー大変。

その瞬間、いままで沈黙していたクリンゴン語におそろしく堪能な奴が登場して、私に向かって機関銃のように語りかけてきたのである。もちろんクリンゴン語で……。

こっちは辞書を引くだけでも死ぬほど大変だっていうのに、まったく恐ろしい。というわけで、会話にまったくついていけないうえ、あまり沢山話すと後からログを翻訳するのも疲れそうなので、慌ててこの場から離脱することにした。世の中にはいろいろな人がいるものだ。

ＩＲＣを楽しむ下準備

ＩＲＣを楽しむためには、まずインターネットに接続できる環境であること、そしてＩＲＣのクライアントソフトを持っていることが前提である。ソフトのほうは例によってダータで提供されているので、それを使うことにしよう。ちなみにＩＲＣ関係のソフトやファイルは、

ftp://ftp.kyoto.wide.ad.jp/IRC/

に置いてあるので、ネットスケープなどを使ってダウンロードしておいてね。

インストールを終えたら、インターネットに接続した状態でＩＲＣのクライアントソフトを起動させれば良いのだが、ソフトや機種にかかわらず、必ず決めなければならない設定が幾つかある。ソフトを最初に起動するとおそらくそのあたりの設定画面が出てくると思うので、そこで空白になっている項目を適当に埋めてやればオーケー。

このとき、メールアドレスやニックネームの設定などは間違っていてもとくに問題ないが、ひとつだけ間違えてはいけない項目がある。それが〈HOST〉の設定。つまり何処のＩＲＣサーバを使うのか指定する欄だ。ここにサーバのＵＲＬを書き込むことになるが、なるべく自分のプロバイダに近いサーバを指定する。わからなければ「irc.tokyo.wide.ad.jp」か、「irc.kyoto.wide.ad.jp」などと入れておけばとりあえず問題ない。

設定を終えると、早速指定したサーバに接続されるはず。メッセージウィンドウに次のような文字がズラズラ出てくれれば成功だ。ここでは「irc.tokyo.wide.ad.jp」に接続した。

```
*** Your host is irc.tokyo.wide.ad.jp, running
version 2.8/digi.pl3d.5.2.1.jp2
*** This server was created Wed Apr 24 1996
at 18:55:42 JST
Mode flags for users are: oiws; for channels
are: biklmnopstv
There are 4854 users and 2692 invisible on 57
servers
There are 52 users have a connection to the
twilight zone
There are 2316 channels formed
I have 201 clients and 2 servers
/250/irc.tokyo.wide.ad.jp/Hasim/Highest
connection count: 245 (243 clients)/
- irc.tokyo.wide.ad.jp Message of the Day -
- 19/10/1995 18:29
- --------------------------------------------
- WIDE Project Network Operation Center of
Tokyo
-
- If you find any problems,
- please send them to
irc@irc.tokyo.wide.ad.jp.
- --------------------------------------------
End of /MOTD command.
```

＊IRC クライアントソフトから「irc.tokyo.wide.ad.jp」に接続したところ

ここまで来たらあと一歩。ヘルプ画面を開けばいつでもコマンド表が出てくるが、本当によく使うコマンドだけ、ここで少し解説しておこう。

/list

現在使われているチャンネルの一覧表を表示する。チャンネルの名前イコール内容なので、まずはこのコマンドを使って面白そうなチャンネルを調べよう。ただし、なんのオプションも付けずに実行すると、世界中に数千個もあるチャンネルをすべて表示することになるので、時間が腐るほどある人以外は「/list -min 5」などと指定するように。ちなみにこの場合、5人以上で使われているチャンネルのみ表示される。

/join #チャンネルの名前

チャンネルリストから面白そうな名前を見つけたら、このコマンドでそいつらの会話に参加しよう。このときチャンネルリストにない名前を入れると、自動的に新しいチャンネルが作られてしまうので注意。

友達などと内輪の会話をする場合、何千個もあるチャンネルにピンとこないときなどは新しいチャンネルを作ってみるのも悪くないし、興味をひくような名前をつけておけば、もしかすると何処かから暇な人が入ってくるかも……保証しないけど。

/part #チャンネルの名前

会話中のチャンネルから抜けるためのコマンド。くれぐれも人として、挨拶ぐらいしてから抜けるようにしたいものである。そこがあなたの作ったチャンネルならば、あなたが抜けた瞬間に、そのチャンネルは消滅する。

/who

チャンネルに入ってから入力すると、そのチャンネルを現在使っている人々のリストが表示される。チャンネルに入らない状態でこのコマンドを入力すると、またもや何千人もの名前の洪水で収拾つかなくなるので、やめておくように。

……と、この他にもいろいろなコマンドがあるが、それはおいおい勉強すればよいのでとにかく始めてみよう。

味のあるチャンネルを探せ

それではIRCサーバに接続したとして、まずはチャンネルリストを表示させてみよう。その場合、必ずオプションを指定して一定以上の利用者がいるところのみを表

示させるように。そうでないと、チャンネルの一覧を出すだけで朝になってしまうほど、やたらと数が多いからだ。試しに3名以上が使用しているチャンネルの一覧を出してみたが、あまりに数が多いため、ハングアップしてしまったほど。

それでも適当に流して読んでみると、まず圧倒的に多いのがゲイの人々が会話しているゲイ専チャンネル。ちょっと見ただけでも20～30個はあって、それぞれ「軍人のゲイ」とか「ゲイの足」など、なかなか味のある名前が付いており、ゲイならずとも興味が湧いてしまうところだ。しかしこれだけ数があっても、それぞれのゲイ専チャンネルに数名の利用者がいるというのがまた凄い。

その次に多いのが、ズバリセックス関係のチャンネルである。これもまた「家族のセックス」とか「フランスセックス」など、素晴らしいタイトルがつけられているが、その中でもとくに23名と参加者の多い「ティーンセックス」というチャンネルに参加してみることにした。参加といっても、ただ「/join #teensex」と打ち込むだけ。簡単でいいよね。

味のない会話を楽しめ

ティーンセックス・チャンネルに入ると、まず最初に参加者の一覧がズラリと表示される。皆のアドレスを見てみるが、残念ながら日本人は一人もおらず、スウェーデ

ンとかイギリスとかデンマークなどのヨーロッパ勢が圧倒的で、アジアからはオーストラリア人が1名、それに日本から私、そしてパキスタンから参加のエマード・シャリフさんの3名のみだ。

これ以降は会話モードになるが、話についていけなければ皆の会話を見ているだけでもなかなか楽しい。ということで、ティーンセックス・チャンネルでは一体どんなことが話されているのだろうか？　適当に翻訳ソフトへ通してみたのでお楽しみください。

なお、大勢の人間がそれぞれ適当なことを適当に話しているチャンネルでは、たとえ話の筋が掴めなくてもあまり気にしないように。

<^Panther> ハーイ、ハシム。
<ZEBEDI> かなり少なくとも彼女いくつかが、ヒョウと名づけられる通り売春婦（恐ろしい湿ったハマグリをもつ男性）を私自身に後退させない。
<^Panther> あなたをあなたが持つあなたのpantsを濡らすようにするために、あなたをびっくりさせるためにまだ訓練されたpottyであっていなさい。
<ZEBEDI> 大きい男性。
<KJ> 再びよろしく……。

<ZEBEDI> えあああ、短小。
<Brahms> 誰か14歳以下はいない？
<ZEBEDI> その権利から来ている糞が穴をあける最少のものだ。
<^Panther> ウウプス。ZEBEDI。
<KJ> Brahmsよ、私はここに少女がいるとは思わない。
<ZEBEDI> 気のきいた私生児だ。
<Brahms> dcc、君は何歳？
<^Panther> そのケツを剃って、彼に後ろ向きに歩くことを教えるように、私は顔で犬を持ったかどうか。
<KJ> 私は誰？
<uilanfds> ^Pantherに聞いたが、ZEBEDIのママはとても太っているらしい。
<ZEBEDI> おまえは幸せだ。小僧。
<Brahms> 私は少女と雑談したい。
<^Panther> おまえのママはテレビが大好き。
<ZEBEDI> おまえのレベルは……
<^Panther> おまえのママはドアノブが大好き。

と、まったく意味はわからないが、楽しそうな会話であることだけは確かなようだ。

こういった部屋では、喧嘩でも売らない限り誰にも相手にしてもらえないので、そういう場合は（189頁でも述べた例の）必殺技、**「あたし、13歳の女の子でーす」**なんて言ってみると、いままでシカトしていた連中が、いきなり他の奴に見えないプライベートメッセージで**「いまどんな格好してるの？」**なーんて聞いてくるから一層面白い。

残念ながらティーンのセックスにまったく興味のない人も、クリンゴン語のチャンネルがあるくらいなので、マメに片っ端からチェックしてみれば自分の趣味に合ったチャンネルを見つけられるはず。例えば電話ハッキングの話題が中心の、その名も「**#BLUEBOX**」では、運さえよければタダがけ関係の情報などがゲットできるかもしれないが、積極的に会話の輪に参加しないと、速攻で怪しまれ、因縁をつけられてしまうのが難点だ。

試しに入って参加者リストを見てみると、このチャンネルを作ったBLUEBOSSという人物、フランス人のフィリップ、謎の香港人ほか数名が沈黙していた。

●teensex参加者一覧

Topic is: #teensex :UPDATED JOHBOT AT: http://www.wam.umd.edu/~chihhung
#teensex :Hasim Robby toelk es jet1 ^Panther Sascha @MastAh CumeQuick MA22 dv2 @[EpsiloN] ZEBEDI Rico2 Chas-uk pos Janine2 Excite Chetil uilanfds¦ hondgs¦ ngodien @J0nEs
#teensex :End of /NAMES list.
Mode is +tnl 1996
<ZEBEDI> wits in teensex, me thinks not
<^Panther> did your mommy help you spell that?
#teensex Hasim H ~kowloon@msappp0.msassoc.co.jp
#teensex Robby H ~Rob@dewinkel.sci.kun.nl (3 Rob)
#teensex toelk H ^048739726@funnel10.btx.dtag.de (4 Dr. Dirk Elmhorst)
#teensex es H -emad@eagle.col.com.pk (4 Emad Sharf)
#teensex jet1 H Hmm@nijmegen12.pop.tip.nl (4 Jennie)
#teensex ^Panther H +wakers@206.74.111.248 (4 “irc.funet.fi”)
#teensex Sascha H Sascha@pm2-67.hrz.uni-giessen.de (7 User)
#teensex MastAh H@ stefberg@sophocles.algonet.se (3 MastAh is the MastAh of all MastAhS)
#teensex CumeQuick H Paul@mr-dtp.demon.co.uk (7 Paul)
#teensex MA22 H ~mom@client8681.globalnet.co.uk (6 Martin)
#teensex dv2 H davros@mel-ppp-055.tpgi.com.au (2 Davros)
#teensex [EpsiloN] H@ s-36655@dialup96-1-16.swipnet.se (3 Windows NT Server Power)
#teensex ZEBEDI H gdsdfgsdfg@timfrank.demon.co.uk (6 zebedi)
#teensex Rico2 H ~RJ@annex1s33.urc.tue.nl (3 RJ)
#teensex Chas-uk H ~Ask@194.73.35.82 (3 xxx)
#teensex pos H gunnarrt@egersund108.telepost.no (3 “Money talks, and hey, I'm listening!” a-ha)
#teensex Janine2 H Black@d10.din.cuci.nl (3 Janine)
#teensex Excite H ~Dreamland@michelin.hermes.si (4 Open your mind!)
#teensex Chetil H sib89rot@PPP-01-01.nord.eunet.no (5 Kjetil Toerrissen)
#teensex uilanfds¦ H ~NoNeOfU@xls1c3.engr.ccny.cuny.edu (2 Nam nhi chi' ta.i tu*' phu*o*ng)
#teensex hondgs¦ H ~NoNeOfU@xls1c3.engr.ccny.cuny.edu (2 Nam nhi chi' ta.i tu*' phu*o*ng)
#teensex ngodien H truo0478@cslabs2c14.engr.ccny.cuny.edu (2 Nam nhi chi'ta.i bo^'n phu*o*ng)
#teensex J0nEs H@ cmy@yin.kuai.se (2 U'R MASTAh!!)
#teensex :End of /WHO list.
*** es has left #teensex

＊ティーンセックス・チャンネルに参加していた23名のリストが表示されたところ

私も誰かが話しはじめるのを沈黙して待っていると、突然フィリップが**「おまえ日本人か？」**と尋ねてきたので、適当にＨＥＨＥＨＥとか打ち込んでからかってみると**「おまえは政府のエージェントだろう」**などと意味不明な疑いをかけてくる。仕方がないので**「トラストミー（私を信じてくれ）」**と適当にタイプすると、**「ルールその1。トラストミーという奴を信用するな」**なーんて言われて、チャンネルから追放されてしまった。

言い忘れたがチャンネルを作った人間は、気にくわない参加者を追い出せたり、再び入れないようにできる権限を持っている。ということで、偉い人には逆らわないように心がけて、楽しいＩＲＣライフを送ってほしい。

●IRC channel一覧の例

Channel	User	Name
#gaymilitary	3	
#music	4	"Where its @" ... Beck Hansen is the man ... Welcome y'all
#Taiwan	3	Welcome To #Taiwan
#gayteenpics	4	
#teensexpics	17	
#klingon	5	
#wasteland2	8	Come in, sit down, grab a drink on us and bring your friends
#freeteens	7	http://www.jock.demon.co.uk
#irclub	4	
#sex_Y_rainc	3	Send a raincoat to ShinyGirl, ..and I will show you how sexy
#GayBoySexPi	5	Trade pics of young boys having sex! -15!
#cybersex2	3	
#cracking	4	
#gayfeet	3	Show us your hot feet!
#sXe.se	3	Sveriges Straight Edge kanal!
#slovenija	4	A s tut ti not padu? Ah ne joci Peter..... (peter suxxxx!)
#frankfurt	5	Da, wo neben dem chat noch (hart) gearbeitet wird...
#gaychat-uk	11	guest appearance by tulula tonite !!!
#gay.is	4	Icelandic gay men
#familysex	7	
#gayboysex	10	#smurfbyn's favorite channel
#さち	5	味わいピーチ
#teenfun	4	DUTCH CHANNEL!!!
#francesex	5	trade et caht en francais
#gay-skinhea	4	We want sex...especially with bald blokes - well shaved actu
#IRCBAR2	8	A friendly tavern with sounds and a HOTTUB!
#ひろせ	4	死人の集まり
#WCJ:*.jp	5	青:山の手ゲームに興ずるうさぎたち
#gaysmuk	7	The Channel For Hot SM'ers!!!
#かれっじ	3	大学生活メーリングリスト御用達 ＩＲＣへようこそ！
#gayuk	11	
#gayteensex	8	
#rave	5	
#gayjackoff	5	WellHung wants a fancy wanking with you
#gaylondon	19	For men at Sea and on Land...
#saigon	3	UPDATED JOHBOT AT: http://www.wam.umd.edu/~chihhung
#poland	11	Jutro ostatni dzien kafejki !!!! - nie zadawac pytan !!!
#atari8	3	
#hamburg	8	CP in PLANUNG !!! (Moby + Hamady)
#!!!!sexpics	7	Come here and find a GOOD ftp... do not /msg @!
#gaypiss	4	
#stuttgart	10	WO WAR DEN EIGENTLICH DER REST GESTERN???WARUM NICHT AUF DER
#techno	5	
#teensex	23	UPDATED JOHBOT AT: http://www.wam.umd.edu/~chihhung
#gaycuseeme	15	All welcome
#star_trek	9	-=/\=- Der gelangweilte Startrek Channel der auf DEFENDER wa
#Hottub	8	Welcome to the HOTTUB! we are back in buisness!!!!
#gayfr	15	GayFR le Canal International des Gays FRancophones (amiti市)
#gayfriend.f	3	
#rusbeer	11	Nekotory porody ryb ispytyvajut postojannyj orgazm !
#椎名へきる:	3	
#gayitalia	16	Organizziamo un week end per lo smau?
#cybersex-uk	12	fuck fuck bollocks and wank
#russex	4	"Welcome for sex!!!"
#gaymuscle	3	
#uFO	5	talk abt purpose of life
#wanhat	23	Ilmoa 30.9. mennessä www.uta.fi/~tmsaku/risteily.html
#snowboard	19	ooo...moi?
#hardcore	5	4.10 is Juan's b-day... send me money
#SM-Liiga	3	[*#*>-l SaiPa - K-Espoo 2-5 (1-2,0-1,1-2) l-<*#*]
#gaygifs	10	Where all the silent good guys are
#warez666	22	FTP with Megarace2 = OP
#lesbiansex	13	
#teen	23	Welcome to my little abode!
#austria	15	MATULA SUCHT SEX PICS

＊チャンネルは刻一刻変わるので、片っ端からチェックしていけば、いつか自分の趣味に合ったチャンネルが見つかるはず

気になるデジタル事件簿

レバノン田中

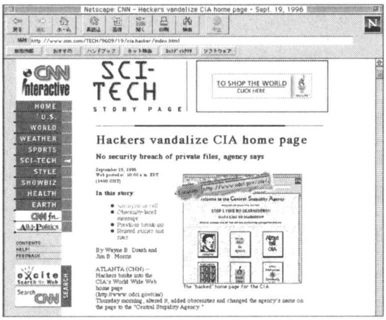
CIAのホームページをハッキング

だいぶ昔、MGAの映画『ハッカーズ』のホームページが何者かによってハッキングされ、主人公の顔写真にヒゲが落書きされたり……といった他愛のない事件が起こったが（左頁参照）、ついに今回、CIAのホームページがその餌食となった。

政府系のウェブはセキュリティが甘いのか、以前も人権関係のホームページにナチスの鉤十字画像が置かれ、タイトルが『人権非保護局』にすげ替えられていたことがあったらしいが、今回はCIAページのタイトルが『中央アホ情報局』にイタズラされていたというもの。マンコの画像でも置いとけばもっと面白いのに……と、冗談はさておいて、こういったセキュリティの甘いサイトのページ貼り替え事件は割と頻繁にあるようで、今回のようにCIAや大企業のページでない場合などは、報道すらしてもらえない。そういう地味なハックを成功させた見習いハッカーは、よくニュースグループの「alt.2600」や、「alt.hacker」などで犯行声明を流しているので、気になる人はチェックして誉めてやるのもいいね。

オンライン囮捜査

1995年9月、米シークレットサービスは八ヵ月の捜査を終え、6人のハッカーをクローン携帯製造、クレジットカード信用詐欺の容疑で逮捕した。いままでにも多くのハッカーが逮捕されてきたが、史上初のオンライン囮捜査が行われた、という点で、今回の事件には注



＊CIA ページのハッキングを報じるウェブニュース

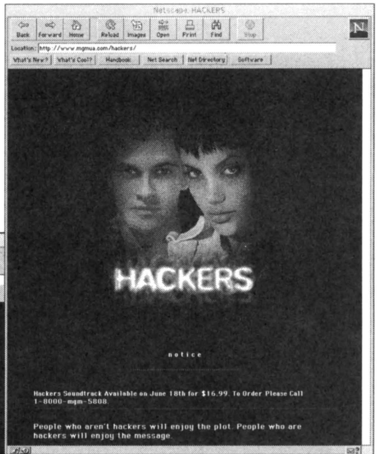
目したい。

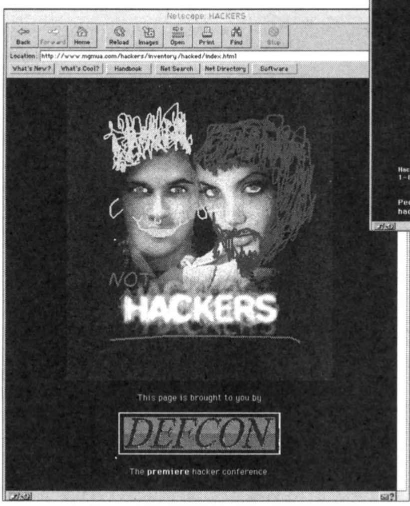
インターネットが普及したことで、いままでローカルだった海賊ソフトの収集やハッカーBBS、そしてクローン携帯電話やカード詐欺の手口などが、全米はもとより世界中に流通するようになった。シークレットサービスではこれらの非合法情報をネットでやりとりしている連中に目をつけ「オペレーションサイバースネア（サイバー罠作戦）」と銘打った秘密捜査を決行したのである。

シークレットサービスは、インターネット上に『Celco 51』という囮のBBSを開局。表向きはクレジットカード番号、クローン携帯電話の売買が目的とされているが、実際のところは馬鹿なハッカーをとっ捕まえるための罠である。

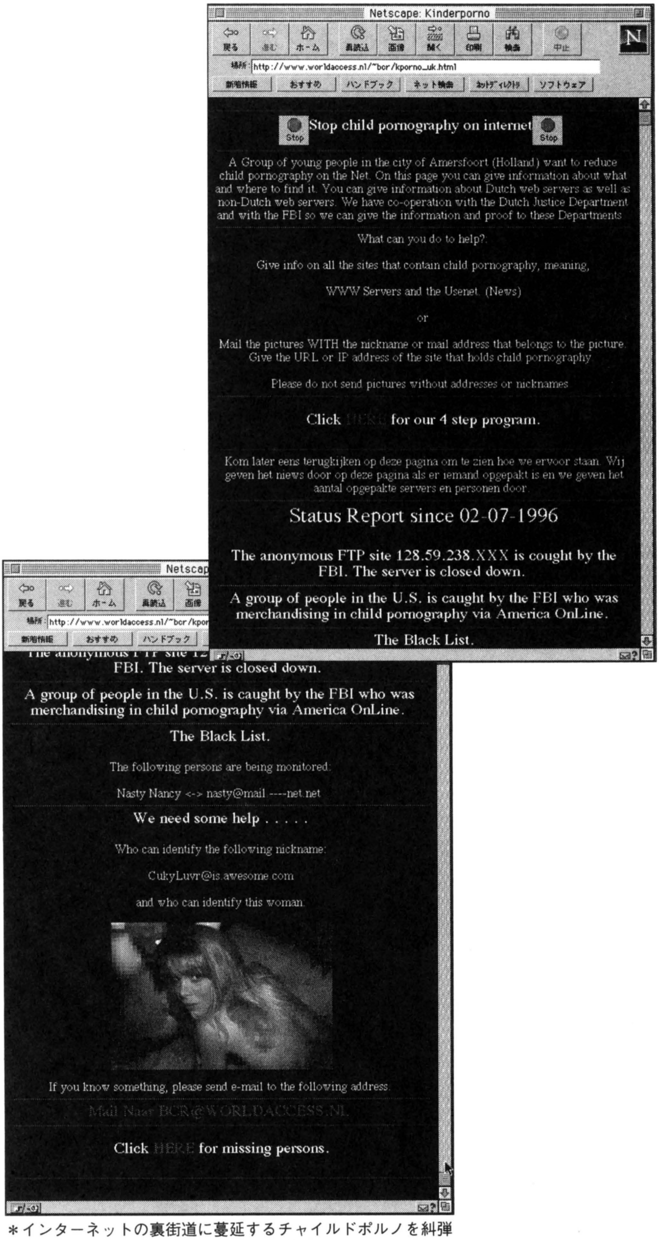
捜査官は「Carder One」というハンドルネームでこのBBSのシスオペを務め、ハッカーやフリーカーが集うインターネット上のBBSやニュースグループなどに、怪しさプンプンの広告を書きまくった。シークレットサービス自ら、サイバースペースに「盗難品屋」を開いたのである。

こうして告知を見て集まってきた馬鹿な連中が軒並み捕まり、シークレットサービスは笑顔で記者会見を開いて一件落着という結末となった。そんなわけで皆さんも、あまり露骨に違法なブツを見せびらかすネットを発見したら、調子にのって深入りしないよう気をつけてもらいたいものだ。





　＊ヒゲが落書きされたMGA映画『ハッカーズ』のページ（右上が元）



＊インターネットの裏街道に蔓延するチャイルドポルノを糾弾しているKinder-pornoのページより【黒沢】

第7章　ネットに漂う超特殊画像



インターネット、ショック&テイストレス画像徹底討論会

ネットワークに流出しているのは、なにも無修整のエロ画像だけではない。広大なサイバースペースには、そんなものより遥かに刺激満点の画像が、まるで川の水にうごめくバクテリアのように、数え切れないほど沢山落っこちているのである。

今日はそんな現実を皆さんに知っていただくため、あえて刺激の強い画像を大量に集め、その道のマニア2人に刺激の強い解説をお願いした。モラルに反する発言や、残酷なショッキング画像の連続に吐き気を催す読者もいるだろうが、これが現実なのである。

最初は偽善者ぶった解説を頼もうかしら、と思ってはみたが、実生活でも「こんな画像は下劣で見る気もしない」などとカッコつけている奴に限って、家では「ウヒヒ、生首の画像をまた一つゲットしたぜ」などと喜んでいる始末。我々がカッコつけても仕方ないので、あえて真実の姿をお見せすることにした。というわけで、食事中の方はここだけ読み飛ばしてくれ！

デイビッド・クワン（34歳・離婚歴有）

日系の黒人。来日後、いまから一年ほど前までは、ある雑誌で人肉食や人種差別についての衝撃画像を論評していたが、事情により連載が打ち切り、求職中。いまでは黒人ブームのときにゲットした奴隷女に、日本社会全体へのやるせない怒りをぶつける毎日である。



ショック！　これは本物？

黒沢：お忙しい中、ご足労いただき光栄です。

クワン：ヒッヒッヒッ。

レバノン：グエフホハハハ。

黒沢：まず最初に誰の画像を見ましょうか。

クワン：まずは俺様の画像だ。

レバノン：随分と自信満々だな。グエフホハハハ。

クワン：アラスカの配管工、マイケル・キム（38歳）から届いた画像だ。ファイル名はズバリ『**表現.jpeg**』（次頁右図参照）。見てくれヒッヒッ、脳みそドバーンとぶちまけた姉ちゃんだ。手紙もついてるぜ「ハーイ、デイビッド。これは俺の姉さんだ。どうだ？　これでマスかけるかい？」だってよ。俺は無理だな。グヒヒ。

レバノン：ちょっと歯も出てるな、出っ歯は好みじゃねえんだ。ククク。

黒沢：ファイルネームも気が利いてますね。手を大きく広げてるところにも、なにか自由への羽ばたきみたいなものが感じられますね。

レバノン：フヒャヒャ、モノは言いようだな。

クワン：さあ、どんどんいくぜ！　次の画像はスウェーデンで赤ちゃん雑誌の編集長をしている、ミハエル某（匿名希望）から届いた『**ショック1.GIF**』（次頁左図参照）。「ヘロー、デイビッド。俺は赤ちゃん雑誌の編集をしている独身男だ。俺の雑誌にも、ときどき変態がくだらねえ写真を送ってくるけど、これは最高にいかれてるから送るぜ」だってよ。

黒沢：これ、逆子ですね。

レバノン：まだ生きてるのか？

クワン：いや、もうあの世だろうな。この世を一目も見ないまま、マンコに顔突っ込んで死んでるんだから幸せな野郎かもよ。男だったらの話だけど。ワッハッハッ。

黒沢：おいおい、このへんでやめといてくれないと**悪書になっちゃう**よ。

レバノン田中（25歳・独身）
中学〜高校時代をアメリカで過ごした帰国子女。あちらでは学校にプレイボーイを持っていって黒人の先生に折檻されたり、爆弾の作り方やCIA鍵あけマニュアルなど、パラディンプレスの胡散臭い本を通販で買いまくり片っ端から読破。思春期の人格形成に大きな影響を及ぼした。現在は神奈川県内の某ファミリーレストランで働いている。一応社員。



クーロン黒沢（司会・24歳・独身）
数年前にダンのグロテスクギャラリーを観て以来、この手の画像の奥深い世界を知りました。ちなみにエロ画像にはまったく興味がないので、どんなエロい画像でも興奮することはありません。嘘だと思ったら、これぞという凄いエロ画像をメールで送れ。もし興奮したら記念品を差し上げます。



レバノン：じゃあ、次は私の画像でも見てもらおうか。これはインターネットで手に入れたんだけどよ、7枚組らしいが6枚しか手に入らなかったんだ。

黒沢：よくあることですね。

レバノン：アアそんですべて白黒なんだが、どうやら**戦争中に撮られた写真**（左頁参照）らしいな。中国人みたいな弁髪の野郎が、日本兵に首チョンされてる奴とか、プノンペンで生首かかえて嬉しそうにしてる兄ちゃんの写真とか、年代もとくに決まってないようだぜ。

クワン：メキシコとか書いてある奴もあるな。

レバノン：要するに世界中から適当にかき集めた奴に、通し番号つけてバラまいてるんだろう。しかし日本人も無茶苦茶やってたようだな。

黒沢：こういう写真も教科書に載せるべきですよね。2～3人倒れそうだけど。

クワン：次の画像はないのか。

黒沢：はいはい、僕が今日お見せするのは、やっぱりインターネット周りのようですが、**『NBL.jpg』という11枚のヤバそうな写真**（236頁参照）です。

クワン：ＮＢＬ……バスケの写真か？

黒沢：僕も最初はファイルネームだけ見て、マイケル・ジョーダンの写真でも入ってるのかと思って、チッとか舌打ちしてたんですけど。予想に反して中身は最悪最強ヘドが出るような感じで、これがなんでＮＢＬなのか未だに謎なんです。とりあえず見てください。ほら。

レバノン：こっこれは……

クワン：オウ……

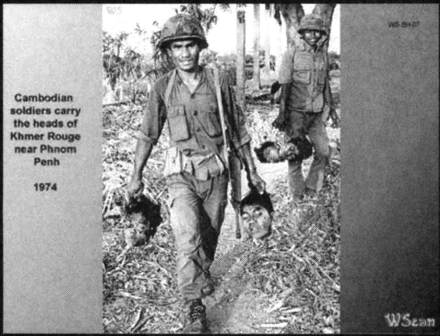
黒沢：いやあ、最初は作りモノか特撮かと思ったんですけど妙にリアルでねえ。どうもこのハゲで入れ墨だらけの男と、イカれたオッパイのない女（目が鋭い）が、メキシカン風の肥満男をぶっ殺して、チンチン切ったり首切ったり、生首の口に切



＊表現.jpeg



＊ショック1.GIF

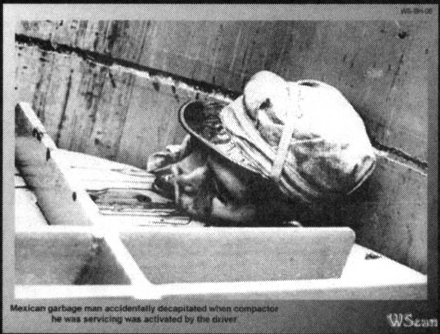


Cambodian soldiers carry the heads of Khmer Rouge near Phnom Penh

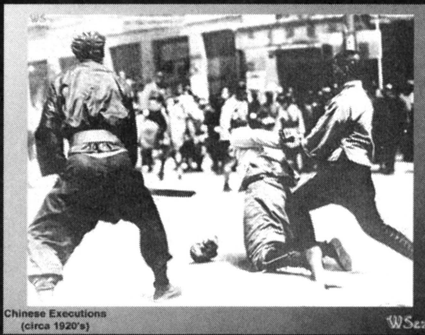
1974



Chinese Bandit Executions (c. 1894)



Mexican garbage man accidentally decapitated when compactor he was servicing was activated by the driver



Chinese Executions (circa 1920's)



Chinese Bandit Executions (c. 1894)



Chinese Executions (Circa 1920's)

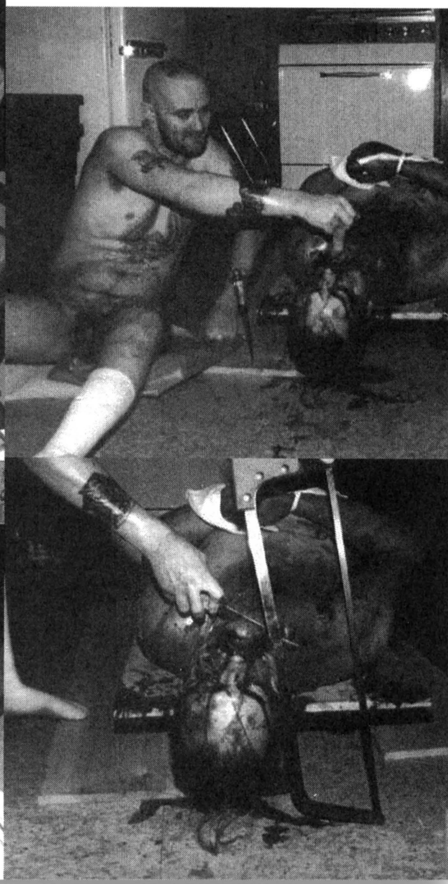


り取ったチンチンとか足をブチ入れたり、やりたいことやってますね。それもニヤニヤしながら。

クワン：場所がキッチンの冷蔵庫前とか、妙に生活感あっていいよなあ。フヒッヒッヒ。

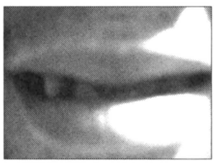
レバノン：この死んだ男もかわいそうな奴だな。記念写真撮られたうえに、ネットにバラまかれて外国でヒヒヒとか笑われてよ。

黒沢：たしかにそれは言えますね。ご冥福を祈りましょう。



輝け！ 味のない（テイストレス）画像ベストテン

黒沢：さあ、後味の悪い画像はこのぐらいにして、これからはネットでゲットした味のない写真について語りませんか。
レバノン：賛成。
クワン：オーケー。
黒沢：とりあえず10枚集めてみたんで、ベストテン形式で見ていきましょう。まず10位は『**2dwrist2.jpg**』からどうぞ。
クワン：てめえのケツにフィストファックしてやがるぜ。
レバノン：チンコくわえた生首見た後じゃあ、しっくりこねえな。
黒沢：ごもっとも……。さっさと次にいきましょう。次は『**高田馬場のハトさん.jpg**』。実はこれ、僕が高田馬場の駅前で撮ったんですよ。車に踏み潰されていた奴です。
レバノン：気持ちわりいな。
クワン：ああ、鳥肉は喰えるけど、これ喰えって言われたらちょっと考えるな。
黒沢：どんどん行きますよ。『**fatgirl.JPG**』。言わずと知れたデブ女です。マニアはたまらないそうですが、もうひとつ続けて『**cj95.jpg**』。これはブスでデブのおばさんがオナニーしてる画像ですよね。どちらが好きですか？
レバノン：『cj95.jpg』のほうが味がなくていいね。
クワン：俺も同意見だ。ブスでデブで年増ってのがたまらねえな。
黒沢：そうですか。別にどうでもいいですけどね……さて次は『**steve.jpg**』って画像で、便所でズボン下ろしたまま便器に顔突っ込んで倒れてるスティーブ君（推定）ですね。
クワン：つまんねえよ。次！
黒沢：じゃあこれは？ 『**PUKE-1.JPG**』っていって、有名なゲロ写真だよね。
レバノン：ああこれ知ってるよ。俺も大切に持っ









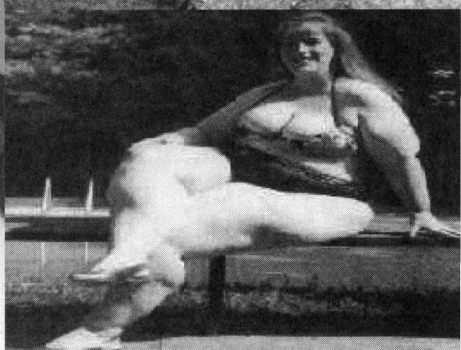
危険人物
ラビンさん
_beer
cj95
Steve
PUKE-1
2dwrist
高田馬場のハトさん
fatgirl
痩せ家族





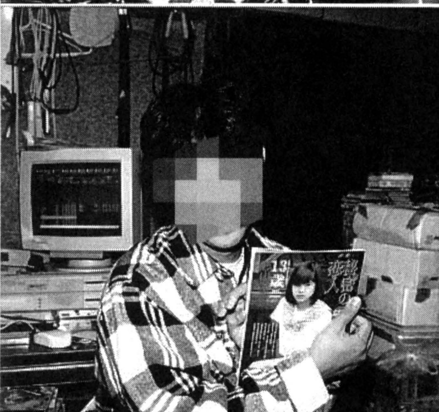









8:54
ラビンさん
平和の願い
天国で
東京都豊島区
阿部太一くん(小6)







てるよ。

クワン：ヒヒヒ、ほとばしる黄色いゲロか。酸っぱそうだな。

黒沢：次は日本から**『ラビンさん.pict』**。どっかのテレビから撮った画像ですが、脇についてる小学生の作った俳句が、味のなさを演出してますね。

レバノン：グボヒフへハ。＊☆#%$……あ、後が心配だから、オレのコメントは全面伏せ字にしといてくれ。

黒沢：国際問題に抵触しますので、そのほうがいいでしょう。ではいよいよベストスリーに入ります。第3位は……**『_beer.jpg』**。マンコからハイネケンが出てくる！

クワン：ヒッヒヒ。こりゃクールだ。

レバノン：でけえマンコだが、マンコだけに読者に見せられないのが残念だな。

黒沢：第2位は……ジャジャーン**『危険人物.jpg』**。これも日本からの出展ですね。

レバノン：マニアックな部屋で、ロリータ雑誌を抱きしめる男か。たしかに味はないな。

クワン：早く第1位を発表しろよ！

黒沢：わかりました。では栄光の第1回テイストレス大賞を勝ち取った作品は……ジャジャーン。フヒヒヒ……**『痩せ家族』**です！

クワン：オオーウ。パチパチパチ（拍手）。

レバノン：ヒャヒャー。

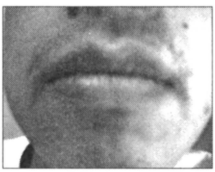
黒沢：どこで撮ったか知らないけど、すごい家族ですよね。まだ生きてるのかな。

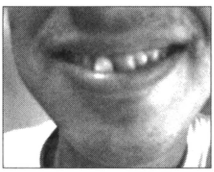
クワン：下で寝てる奴なんか死んでるんじゃねえのか？

レバノン：ううーん。

黒沢：これもあまり深くコメントすると**諸事情によりまずい**ので、今日はこのへんでお開きにしたいと思います。ありがとうございました。







WHOLE HACKER BOOK AND VIDEO CATALOG

第8章 特選！ハッカー映像&書籍カタログ

Whole Hacker Video Catalog
(テレビ番組からビデオ、映画まで)

V

『UNAUTHORIZED ACCESS（非公認アクセス?）』
1994年・SAVAGE PRODUCTIONS

2年以上も前に作られたビデオだが、電話のただがけ、ゴミあさり、鍵あけなどなど、クラッカーなら避けて通れないテクニックの基本を映像で片っ端から見せてくれる親切な作品だ。これを作ったアナリザ・サヴェイジという女性（下図左）は、『ネット・トラヴェラーズ'96』において、川崎和哉氏の「なんでハッカーたちを撮ろうとしたんですか」という質問に「メディアの中でハッカーたちがネガティブにしか描写されてないと思ったから」と答えているが、この30分のビデオを見終わった後で、とりあえずポジティブに描写されているとは思えないんだけど、そのへんは私が判断しても仕方ないので、皆さん買って自宅のデッキにぶち込んでから勝手に判断してくれたまえ。30ドルしないし、NTSCだよ。

＊





＊彼女のホームページにあった日本語付Photo

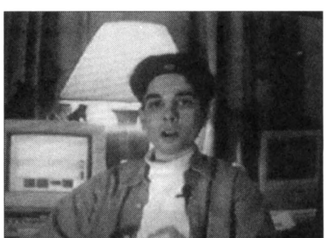
さーて。ビデオをブチ込んでまず最初に現れるのは、ハッキング界のマザー・テレサといわれる超大物、ファイバー・オプティックことマーク・エイビーン。お巡りがじきに彼を引き取りに来る風景などが納められているが、廊下には騒いでいるハッカー仲間の姉ちゃんがいたりして、マークの人気ぶりがうかがえる一幕も。

お次はフリーキング。2名のハッカーが電話のタダがけを、なんとカメラの前で実演してくれるという素晴らしい企画だ。いきなり登場するマスクをつけたマンガに出て来る銀行強盗みたいないでたちの野郎が、目だけジャンキーのように鋭く光らせながら、妙な機械を受話器にあてがっている怪しげなシーンを導入部でチラリと公開。

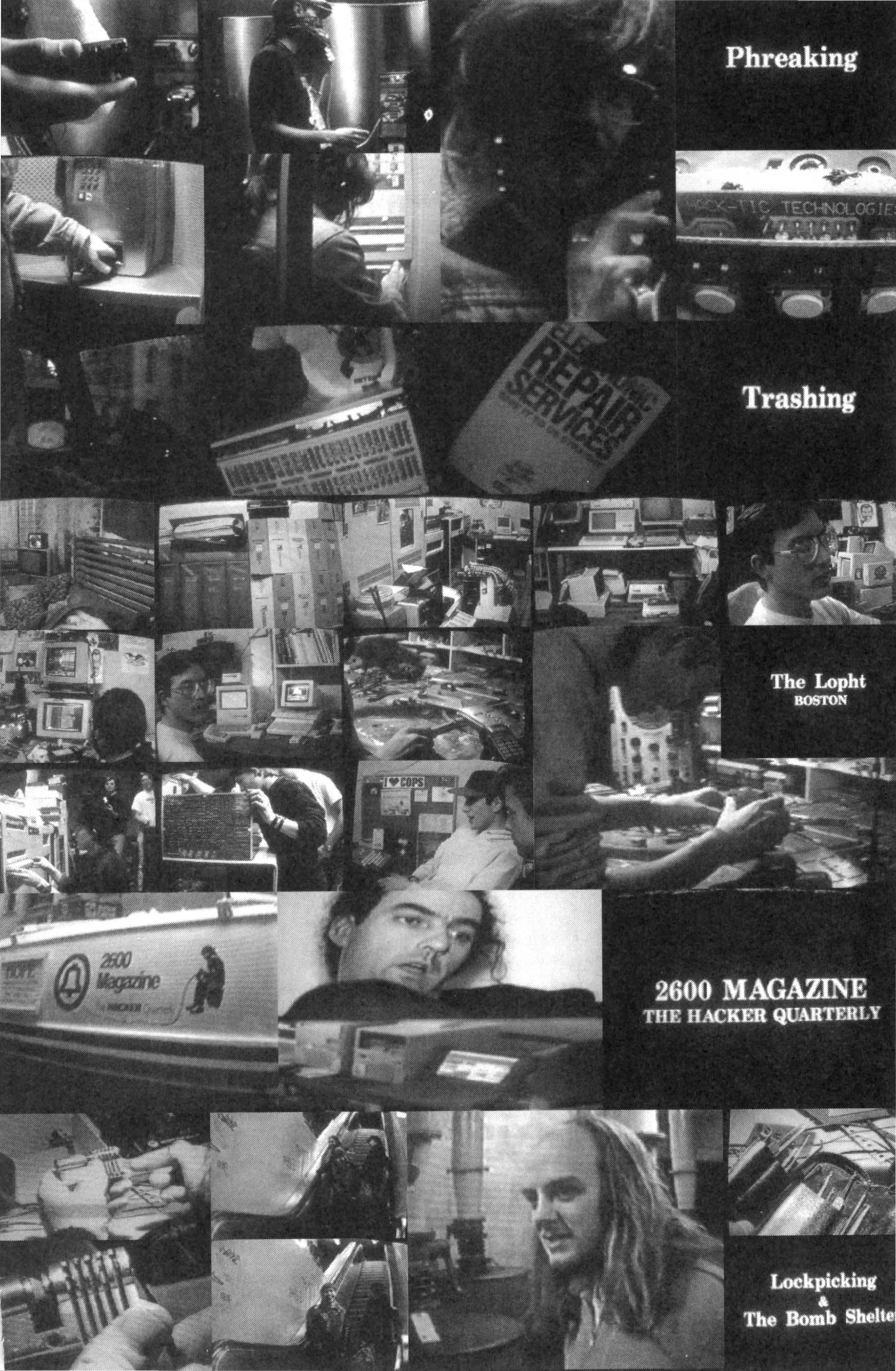
2人目の男は堂々顔出しで、電話ボックスに入るなりコインを入れ、やはりポケットから取り出した妙な機械を受話器に当て、ニヤニヤしながらピーギャーピーギャーと機械を鳴らしまくり、適当に通話して受話器を置くと、アラ不思議。なぜかコインが返却口から戻ってくるといった具合。**楽しそうだ。**

フリーキングの次はトラッシング。名前はカッコいいが要するにタダのゴミ漁り。深夜に車で某電話会社のゴミ捨て場へ侵入。007のテーマソングにのって、ゴミのコンテナへいい年した大人が飛び込み、**ヒョー修理マニュアル発見！**とか、**ヒャッホーこっちにも変な基板があるぜ！**って感じで犯罪に限りなく近い行為をカメラの前で自慢げにひけらかし、ゴミ袋を沢山抱え、深夜の町に消えてゆく少年たち。末が非





＊ファイバー・オプティック氏（2点とも）


Phreaking
Trashing
REPAIR
SERVICES
The Lopht
BOSTON
2600
Magazine
2600 MAGAZINE
THE HACKER QUARTERLY
Lockpicking
&
The Bomb Shelte

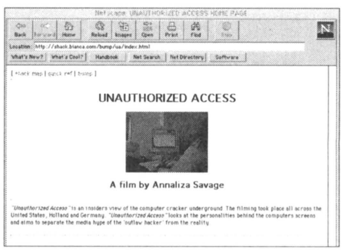
常に気にかかるところだ。

続いては、ボストンの超有名ハッカーグループ『Lopht（ロフト）』の本部に潜入というこれもまた好企画。ハッカーの牙城だけあって、屑みたいな昔のマシンが平然とセッティングされてるのには恐れ入る。部屋の隅にはオシロスコープが積んであったりして、意味があってやってるのか、カッコつけてるだけなのか微妙なところである。

他にも伝説の『2600』ミーティング風景。そしてハゲでホームレス寸前の危ないカギ開け名人が登場、地下鉄のタダ乗りしたり、エスカレータを止めたりと、迷惑な奴らの迷惑な映像を30分余りに濃縮。言葉がわからなくても映像を見てるだけでヤバく楽しめる作品であり、ハッカーに対して一層の偏見が強まることは避けられない内容といえる。

【黒沢】

＊ビデオの入手先……http://shack.bianca.com/bump/ua/index.html



＊Unauthorized Access Home Page

V 『HACKERS '95』
1995年・Phon-E & R.F. Burns

『UNAUTHORIZED ACCESS』はわずか30分の短編だが、こちらは2時間近くの大長編。アメリカ各地でたびたび開催される、有名なハッカー会議の内容を余すところなく収録

している。例えば『フラック・マガジン』(＊1)の主催する「SummerCon」。そしてハッカー界の超大物、ダークタンジェントの主催する「DEFCON」など……もちろん、講演する奴らもそれなりの人々だ。なんとかセキュリティ反対同盟とか、なんとかプライバシー保護連盟理事長とか、そういう偉いのか偉くないのかよくわからない肩書きを持つ人々が、延々英語で喋りまくるので、日本語とタイ語が少ししかできない私には少々ヘヴィーである。

『フラック・マガジン』編集長と『2600』の編集長の豪華独演会も絶好調。情報は公開されなければならない、政府や大企業が情報を握っているのは良くない、個人情報は保護されなくてはいけない……など、わかりきってるようなことを雁首揃えて延々喋ってくれる。彼らの肉声に興味のあるマニアは必聴といえよう。

＊

これらの見応えも十分だが、このビデオには他にも、彼らハッカーたちの人格を疑うような、衝撃のハッキングシーンが多数収録されている。

理由は不明だが男がいきなり失神。当然救急車やパトカーがやってくるが、ハッカーたちは失神者をほっといて、自慢の受信機で警察無線を傍受したり、救急無線を聞いて**浮かれまくっている**。ちなみに喜んでいる奴らのなかには、あの『2600』編集長、エマニュエル・ゴールドスタインまで無線機持ってウロウロしていて、日本だったら昼



＊『HACKERS '95』パッケージ



Phon-E & R.F. Burns
present
HACKER
LITTLE
ALE'INN
RACHEL
BAR CA
ROOMS
NEV
2600 Magazine
Emmanuel Goldstein
www.2600.com
Emmanuel@2600.com
voice bbs 516-473-2626
Hackers 95
a video by
Phon-E
&
R.F. Burns

のワイドショー番組で叩かれてしまうところだが、自由の国・アメリカではそんなことお構いなし。

車に乗って町を流し、強力無線機で通話中のコードレス電話の会話に割り込んでしまう実験では、AT&Tで長距離通話中の人に「MCIのほうが安いからよー、MCI使ったほうがいいぜえ。ヒャヒャヒャヒャウヒャーオ」などと宣伝したり、若い姉ちゃんの通話に割り込んでナンパしたり、イラクで試したら死刑になりそうなことを平気でガンガン試している。ちなみにババアにMCIを勧めたら、ヒステリーに返されていた。

ひととおり悪ふざけが終わると画面は変わり、日本の同人シーンを彷彿とさせる自作のCD—ROMを売る男、FBIの無線をスキャンする男、1984年のハッカー狩りを経験した男など、各方面のナードな人々が登場。最後のほうではネタが切れてきたのか、突然ネバダ州のUFO村にビデオ片手に乗り込み、草むらで小便しているシーンとか、現地でUFOの存在を頑なに信じてしまった目つきの危ない女の子のインタビュー、ラストに10分ほど、6人の携帯電話ハッカーを逮捕したシークレットサービスの記者会見が収録されている。

『UNAUTHORIZED ACCESS』は見て楽しい作品だが、こちらは言葉がわかる人向けといった雰囲気。英語が得意で仕方ねえよメーン、という人は買ってみよう。 **【田中】**

＊ビデオの入手先……潰れた（移転先探索中）

TV 『フジテレビ・ハッカー特集〜本当にそんな人いるの？』

深夜……衝動的にテレビの電源をひねると（古い）、ブラウン管に浮かぶ「電脳犯罪」という衝撃的な文字。偶然見てしまったフジテレビ・ニュースジャパンのクローン携帯電話特集について、あまりに凄かったので一言二言文句を垂れてみたい。

僕が少年時代を過ごし、黒人の先生にプレイボーイ誌を没収された経験のあるアメリカでは、携帯電話のクローンなんてそれほど珍しいものじゃない。特集はアメリカのクローン携帯ではなく、日本での裏携帯事情を精力的（？）に取材したモノのようだったので、ちょこっと期待して拝見させてもらうことにした。ちなみに日本のタダがけ携帯と言えば、休眠会社や外国人を使った、いわゆる「飛ばし携帯」と呼ばれるものがメインである。しかしこの番組に登場するハッカーは、なんと秋葉原で買ったジャンク携帯を改造して使えるようにしちゃうらしいのだよ。オイオイ本当か！

＊

画面に登場するハッカー氏、お約束のようにサングラス姿で声にもエフェクトかかりまくり。彼はまず、最寄りのインターネットカフェにカメラマン同伴で入店し、コソコソしながらアメリカにあるセルラーハッキングの大御所『Radio Phone Top Level』にアクセス、ホームページからなにやらファイルをフロッピーへ落とす……。自分の家からアクセスすればいいのに、なんでインターネットカフェまで足を運ぶのか理解に苦しむ

が、きっと大人の事情があるに違いない。部屋にウラビデオが沢山あるとか。

ハッカー氏はカフェでソフトを落とすと、その足で秋葉原へ直行、アキバにもインターネットカフェあるのに……ツクモのインターネット館ならタダでダウンロードできますよ、とアドバイスする間もなく、彼はラジオデパートの某店で外国製の携帯電話（ジャンク品）を買い、そのまま暗い場所で先ほどダウンロードした怪しいソフトをマックにインストール。

ちなみに『Radio Phone Top Level』に登録されているクローンセルラー関係のソフトはほとんどPC用なんですけど、彼のマックはきっと特別仕様なのかもしれないね。テレビに出てるぐらいスゴいハッカーだし。ウヒヒ。

そんでもって妙なケーブルを使い、アキバで買った携帯電話とマックを接続してパコパコとキーボードを叩くと、いとも簡単にクローン携帯の一丁上がり！　ヘイお待たせしやした！　ということでメデタシメデタシ。

これ、原理的には可能だが、携帯電話とパソコン（ましてやパワーブック……）を接続するにも、つなげる携帯電話の機種ごとに拡張端子の仕様は異なるし、アキバのジャンク屋で気軽に買ってきた得体のしれない携帯電話を、あたり前のようにパワーブックに接続し、パパッと改造してしまう手際の良さには少々疑問を感じてしまう。

しかし番組は容赦なく続き、いつの間にやら公衆電話の部品で偽造カードが作れてし

まう！　と話を飛躍させまくり、疑問が疑惑にならないうち、サッサと終わってしまったので真意のほどは謎のままである。

余談だが、相変わらず安藤アナは、淡々とセキュリティの危険性を唱えていた。**【田中】**

＊Radio Phone Top Level：http://www.l0pht.com/~drwho/~radiophone

TV 『ミスターPBX・テレビに出る……』

凶暴クラッカー・ミスターＰＢＸ（１５５頁参照）が、いつの間にかテレビに出演していたらしい。

実は我々がそれを知ったとき、その番組はすでに放送された後だったのだが、ミスターＰＢＸに「昼間はマジで3人ぐらいしか見てねえらしいぜ」と言われてしまうほど超マイナーなケーブル局で放送された番組のため、事前に知っていたとしても録画は不可能であった。しかし、このたび番組を録画したテープの入手に成功、早送りで見てみると、意外にも司会には日曜深夜の某偽善番組の偽善トークでおなじみ、あのピーター・バラカン氏が起用され、アシスタントにはホームページも作れる椎名ナントカ子という変な喋り方の女性タレント、おまけに番組の冒頭部分には「ＮＴＴマルチメディア・スペシャル」という文字まで流れてるし、そのうえゲストがミスターＰＢＸとくれば、一





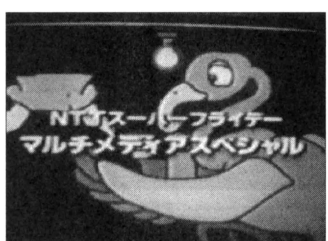
体なにするんだよ！　と身を乗り出さずにはいられない。秋葉のコピー台湾人・マーさんのことでも話すのだろうか……？

＊

番組では、相変わらず顔色の悪いピーター・バラカンが、蛍光色バリバリの『ＷＩＲＥＤ』メガデモ（＊2）特集号をペラペラめくる場面から始まり、「ほほう、メガデモっていうのは結構スゴいらしいんですね、ミスターＰＢＸさん……」てな感じで話しかけると「インテル・アウトサイド」と書かれた謎Tシャツにサングラス姿で登場したミスターＰＢＸが、「そうです凄いです」と応じるといった具合。そう、ミスターＰＢＸはコピーでなくメガデモ評論家として登場したのである。

番組は終始なごやかな雰囲気で進み、ミスターＰＢＸは喋りまくり。ピーター・バラカンは「ホウ、ホウ」とフクロウのような相槌打ちまくりで、いまから2年ほど前、某『高城剛X』（＊3）とかいうお洒落なテレビ番組に出て逆子の死体画像について30分近くも喋ったのに、編集されまくって放送されたのはわずか18秒という私は大変羨ましい思いをした。

……話がそれた。そんなわけで、ミスターＰＢＸはひととおりデモについてガーガー語った後、いきなり席を立って後ろのパソコンに走り寄り、カメラに背中を向けてパソコンに熱中しはじめる。一体何に熱中しているのか。それはいまもって謎であるが、周





りの出演者もビビっているのがうかがえる。ところで、ミスターＰＢＸは今回のテレビ出演についてどのような感想を持っているのだろうか。ちょっと電話で聞いてみた。

＊

「黒沢です。ビデオ見ましたよ。例のテレビ」

「アー見たの？　あれ最初テレビだっていうからよ、なにやらせんのかと思ったよ」

「僕もです。でも思ったよりマトモだったじゃないですか」

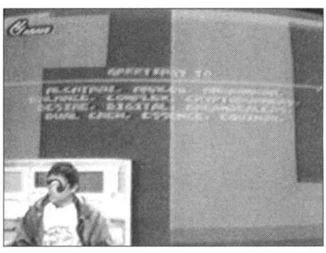
「アア、副音声でエクセル（＊4）でも流してやろうと思ったけどよ」

「いまどきそんなネタ、誰もわかりませんよ」

「そうか。ジャア体に気をつけて、そろそろＦＴＰが開く時間だからよ……ガチャ」

「ち、ちょっと、まだ話の途中……」

【黒沢】





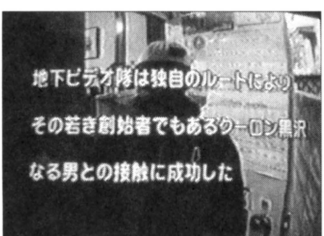
V

『裏情報独走バラエティ・地下ビデオVol.1』 980円（1996年・ビデオ安売王）

なぜここに、このような仲間外れが一匹紛れているのか。……話は95年の秋まで遡る。ある日突然、テリー○藤率いる某制作会社の某氏から電話があり、次のような要請があった。半分忘れかけているが再現するとこんな感じ。

「モシモシ黒沢さんですか。ビデオ安売王ってご存じですよね。あの佐藤太治率いるビデオ安売王なんですけどね、うちの会社がアソコのセルビデオの制作やってんですけどもね、今度、地下ビデオっていうタイトルで雑誌みたいなこと考えてまして、ぜひ黒沢さんのやられてるイソターネット（79頁参照）とか死体画像とかガンガン取材させてほしいんですけど、ギャラはもちろん出ますんで……」

ビデオ安売王と言えば、アレである。ご存じの通り、全国展開でモメていることでつとに有名だが、取材を受けるだけなら問題ないだろうということで快諾。そして遂に取材の日、やってきたのはソニーの8ミリカメラを脇にはさんだ身軽な3人組……。彼らは適当にカメラを回し、適当な雑談をして適当にコーヒーなんか飲みながら帰っていった。本当にこんなんでいいのか！





「さ来月には店頭に出ますから。ギャラもできるだけのことはさせてもらいますんで」

などと言われて楽しみにしていたが、ギャラはともかく半年経ってもまるっきり音沙汰なし。通りがかりに安売王を覗いてみても、例のごとく活気のない店内にそれらしいビデオは一向に並んでおらず、こりゃ企画がボツったのかな。でもあそこまで撮影しておいてチョットひどいなあ。さすが佐藤会長……などと半ば忘れかけていたその頃、インターネットのメールボックスに一通の気になるメールが届いた。差出人は正体不明。

「黒沢さんですね。私は長崎県在住の者ですが、安売王でイソターネットのビデオ買いましたよ。イソター入りたいんですけど、どうすればいいんですか？　お返事待ってます」

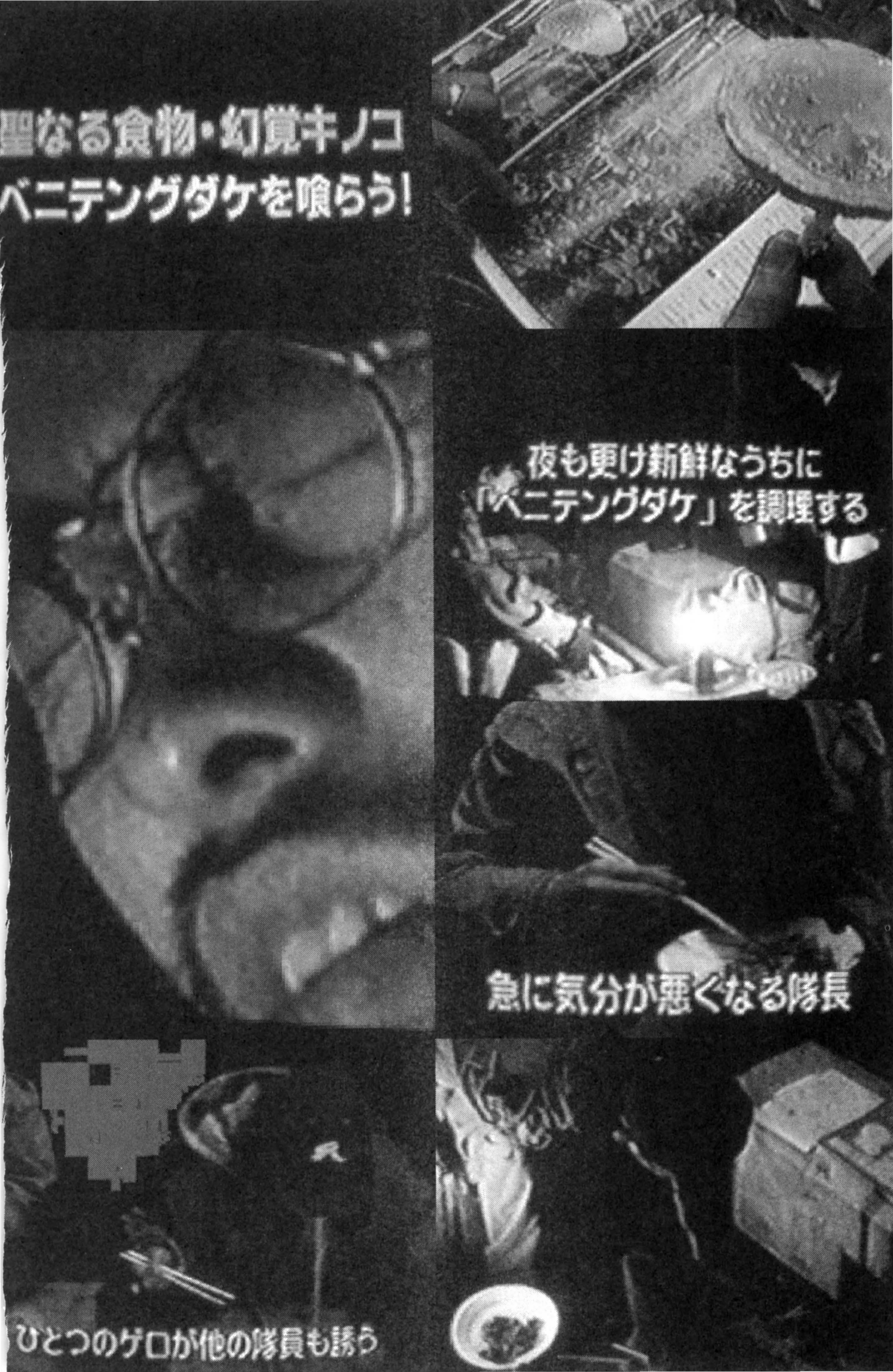
えっイソターのビデオって……。そう、私の知らない間にくだんのビデオはなぜか長崎県方面の安売王に、とっくの昔から並んでいるらしいのだ。オーイ佐藤会長。俺にも一本ぐらい送ってくれてもいいじゃねえかい。

そんなわけで急遽メールをくれたX氏に頼み、問題のビデオを長崎から送ってもらうこととなった。そんでもって届いたビデオがこれ。チープなパッケージには『裏パソコンネットワーク、イソターネットって何んだあああ！』という文字が並ぶ。さっそく








聖なる食物・幻覚キノコ
ベニテングダケを喰らう!
夜も更け新鮮なうちに
「ベニテングダケ」を調理する
急に気分が悪くなる隊長
ひとつのゲロが他の隊員も誘う

再生してみると、イソターネットの素晴らしいエキスがほどよく紹介されており、よくもあんないい加減に8ミリで流し撮りしたような映像が……と、感心してしまうほど。ちなみにイソターネットのほかにも、富士山までベニテング狩りに出かけ、ガンガン採ってザクザク切ってグツグツ煮てジュージュー焼いてバクバク喰ってゲーゲー吐いてラリラリ……みたいな興味深い映像（右頁参照）や、2万ボルトのスタンガン人体実験など、980円以上の内容は私が保証しよう、と太鼓判を押せる素晴らしい作品であった。結局このビデオ、未だ都内の安売王では見かけたことがない。俺にも一本くれぇ。

【黒沢】

【注釈】

1＊Phrack Magaznie（**『フラック・マガジン』**）：元祖ハッカーマガジン。ちなみにフラックとはフリークとハックをかけ合わせた造語。

2＊メガデモ：北欧のハッカーたちが、プログラム技術を競い合うために作るデモンストレーション・プログラム。どれだけカッコいいか、スゴいかによって力量が問われる。

3＊『高城剛X』：高城剛氏がホスト役をつとめたテレビ東京の今は亡き深夜番組。

4＊副音声でエクセル：昔のパソコン番組では副音声でプログラムを流し、視聴者にその音をテープに録音させて後で実行させるといった今では想像もつかないようなことを、当たり前のことのようにやらせていた。パソコン雑誌の付録にプログラム入りのソノシートが付いていることも珍しくなかった時代である。

Whole Hacker Book Catalog（書籍いろいろ）

B 『はじめてのあっぷる』

非売品・（キャノン販売・1984年）

アップルが素人と女性ユーザーを狙って発売した戦略マシン Apple//Cは、いま見てもほれぼれするほどカッコ良く洗練されたデザインのケースに納められ、初心者向けのパソコンとして華々しいデヴューを遂げた。ちなみに当時のパソコン小僧たちには、強盗でもやらない限り、まず手に入れるのは不可能と思われる価格帯の高級パソコンだった。そのパッケージの中に、マニュアルとともにオマケとして入れられていたのが、この『はじめてのあっぷる』という本だ。

　まるで絵本のような表紙に、思いっきりヒラガナ書きのタイトル。理系バリバリのパワーマニアが気を悪くしそうな代物だが、当時はまだ、初心者向けのパソコンという思想自体に無理があったようで、この簡単そうな本の中にも、さまざまなところで無理な部分が目立つ。逆に、意外にもハッカーに役立つような黒いアドバイスのほうは満載で、その女の子向けっぽい愛らしい表紙とは裏腹に、まるで過激派向け爆弾マニュアルのよ

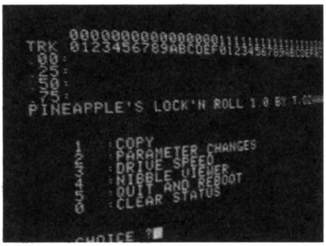


うな凄いことがツラツラ書いてある。おそらく、作った奴は相当ナードな野郎のようだ。というわけで、「外見で人を判断してはいけない」という言葉がそのまんま当てはまるような、この本の中身を少しだけ紹介しよう。

……はじめてのアップルを作った一人、スティーブ・ウォズニアックは、ものすご〜いイタズラ小僧だったという。なかでも、「クパチーノの爆弾事件」といって、学校のロッカーにチクタクと鳴るニセの時限爆弾を隠して、町中を大騒ぎにさせたという話は有名だ。子供の心をいつまでも忘れない大人たちに、乾杯しよう。Cheers!……

一つ間違えたら犯罪者。乾杯してる場合ではないと思うが、これは暗に「ウォズみたいなすげえハッカーになりたかったら、おめえらも爆弾の一つぐらいこさえて、阿呆どもを驚かせてやりな」と勧めているような風にもとれなくもない。さらに読み進むと、この仮説を裏付けてくれるような、ハッカー向けの記事がまだまだザックザックって感じ。

……ワードプロセッサーで一生懸命ラブレターを書いても、ディスプレイに出ているだけでは、ガールフレンドに送ることもできない。そこでプリンターが登場する、という



＊コピーするためのプログラムの図、その1



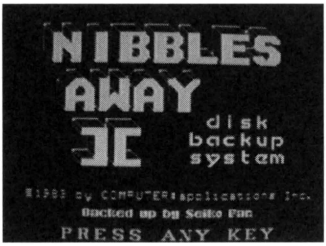
＊幻の名機、Apple//C

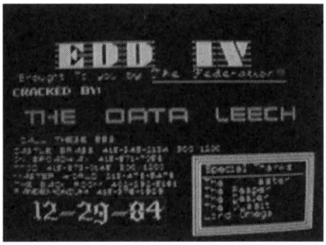
ことだが、あなたはプリンターを持っていないかもしれない。であれば、買わなければならない。安くはない。印刷ができれば、封筒に入れ、切手を貼ってポストに入れ、返事がきたらデートをする。うまくいかなかったからといって、私の関知するところではない……

これもスゴい。ハッカーはラブレターでさえも、安くはないプリンターを買ってまでして印刷しなければならないらしい。しかもほとんど命令形である。果たしてどちらが客なのか、そのへんの判断も曖昧だが、こんな感じで物語はいよいよ佳境へと突入する。お次は「フロッピーに味噌汁、熱い番茶をこぼした場合」についてのアドバイス。

いまならまず、「こうなったら中のデータは諦めましょう」などと軽くかわされて終わりといったパターンだろうが、この頃の初心者向け入門書はいまより数倍タフだった。

……大丈夫。慌てなければ助かる。深呼吸をひとつして、「ああー、ついにやってしまった」と叫ぶ。これで落ちつく。覚悟はしていたんだから慌てることはない。そのまま流しに運び、鍋でも洗面器でもいいから水をいっぱいにして、とりあえずその中につける。味噌汁や番茶のように、油脂成分が少ないものの場合は楽だ。カレーなどは最悪……





＊コピーするためのプログラムの図、その２＆その３……

カレーをこぼすところまで仮定しているとは……。いくら初心者でも、そこまで馬鹿な奴が本に書くほど大勢いたのだろうか。この他にも、ディスクのコピーがとれない場合のアドバイスとして、**「コピーがとれないプログラムをコピーするためのプログラムを買ってきて、強引にコピーをとれ」**なんて書いてあったり、**「ハサミでフロッピーに穴をあけると**（＊1）、**裏面も使えるようになるけど失敗しても知らないよ」**などなど、生ぬるい入門書を書いている奴らにキャノン販売の小便でも飲ませてやりたくなるほど、随所に最強のテクが惜しげもなく綴られた、素晴らしい入門書である。**【黒沢】**

B 『ネットワーク犯罪入門』

ビル・ランドルフ／椋田直子 訳　1800円（アスキー・1985年）

アメリカのギークな人々の間では有名な、伝説の名門ハッカーグループ「インナーサークル」の一員で、18歳にしてFBIにパクられてしまったという輝かしい経歴を持つビル・ランドルフが綴った、ハッカーうちあけ話。

ちなみに彼が主にやっていたのは有料BBSのIDクラックで、使っていたハンドルネームもズバリ「ザ・クラッカー」。厳密に言えば彼はハッカーではなくクラッカーと

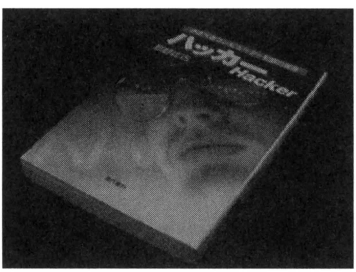


いうことになるが、それはとりあえず置いといて……なにせ1985年だからね。
読み進んでいくと、当時からすでにトレーダー（売り物ソフトの交換をする連中）の集う海賊BBSが存在していたことや、映画『ウォーゲーム』が公開された直後、自称ハッカーを名乗る餓鬼が大量発生したことなど、当時のハッカー文化を研究する者にはかなり有益な情報がズラズラと書かれている。とにかく、この手の話が好きな人には堪えられない内容なので、古本屋をハシゴしてでも探しあててみてもらいたい。【黒沢】

B 『ハッカー――恐るべきコンピュータ犯罪の実態』

那野比古　980円（現代書林・1986年）

はるか10年も昔から、今日のネットワーク犯罪を鋭く予言していた衝撃の話題作。作者のナノヒコ氏はジャジャーン東大理学部卒。卒業後は新聞記者を経て、某企業の顧問をしながら、さらに著述活動もこなしてしまうエリート人間の標本みたいなお方。いままでの著書はわかっているだけでも20冊以上で、そのほとんどがコンピュータやネットワーク関係という、生まれるのが10年早かった素晴らしいスーパーデジタル権威野郎。
そのナノヒコ氏が、初めてハッカー社会をブッた斬った自信作がこれ。緊迫感溢れる、まるで真横で見てきたようなナノヒコ流の描写テクニックで、我々の



目は嫌でも活字にクギ付け。来月あたりに再販したら百万部ぐらい売れそうな凄い話が満載されている。その膨大なネットワーク犯罪の驚くべき実態のなかから、ごくごく一部をかいつまんでご紹介しよう。

（81ページ、アメリカ・コールガール斡旋BBSのショッキングなレポートから抜粋）

……最近では暗黒街の連中も、コンピュータなしではやっていけなくなっている。

**　アメリカではすでに数百万人のユーザーがいるが、なかでも電子掲示板や電子メールといったサービスに人気が集まっている。ところでギャングたちも、最近はこのパソコン通信を利用した悪業を考え出すようになった。その一例がコールガールの斡旋だ。**

「どういう女の子が御希望ですか？」

「日本の薬師丸ひろ子のような感じの人がいい」

「髪の色は？」

「ブラック」

「目の色は？」

「ブラック」

「人種は？」

「日本人または中国人」

「性格、趣味は？」

「明るい人がいい。セクシーな感じのある人。ゴルフができるといい」

「あなたの御要望は登録されました。最後に希望日時、場所を入力してください」

「三月三日午後七時、ホテル・リッツのロビー」

「御利用ありがとうございました。一時間後、電子メールで結果をお知らせします」

一時間後にパソコンから再びマフィアのセンターを呼び出し、メールの内容を見る。

「ご希望の人を紹介します、名前はキャサリン、二十一歳、白のワンピースで、胸に赤いバラをつけ、左手に雑誌タイムをもっています。ネックレスは真珠、靴は白です。では幸運を祈ります」

といったメッセージが入っているという寸法だ。運悪く、このシステムが当局に感知された場合はどうなるか。ボタンひとつ押すだけで終りだ……

うーんスゴい。どうやって調べたんですかナノヒコさん。ひょっとしてホテルリッツでキャサリンを呼んだ紳士は、もしかしてナノヒコさんでは……と疑ってしまいそうになるが、それ以前に恐るべきネット売春の事実に驚かされる。薬師丸ひろ子も国際的なスターになれてなによりだが、それよりも、1時間で薬師丸ひろ子に似た21歳の、胸にバラをつけてセクシーでゴルフもできる中国人のキャサリンを紹介できてしまうマフィ

アの広大なネットワークにも思わず感心してしまう。さすがはアメリカ、やることがビッグだ。

　しかし、我が日本の組織も負けてはいない。この本の中で紹介されている、もう一つの驚くべきネット犯罪のエピソードを紹介しよう。

（84ページ、日本とタイの組織が結託した、恐怖のネットワーク犯罪レポートから抜粋）

……パソコン通信は、麻薬などの国際取引にも使われている。日本の組織が、このパイプラインを通じてバンコクの麻薬王「陳」に発注するとしよう。

「親分、ではヘロイン二キロ、大麻五キロを早速手配しやしょう」

「バカ、親分ではない。社長といえ、社長と――」

「これゃどうもあいすみません」

「いいだろう。早速シカゴのシンジケート通信システムで連絡をとれ」

「わかりやした」

　担当者はパソコンに向かい、シカゴのシステムにアクセスすると、陳の電子私書箱に「２ピーナッツ、５ユニット、Ｊ２１」と書き込んだ。これは暗号だ。そしてバンコクの陳とブツの価格が折り合うと、再び

「ＯＫ、４・０９、ＡＶ・ＴＡ２４１・サクラアカイ・Ｔ０３」と書き込んだ。

これは「四月九日のタイ航空２４１便で品物が着く」という意味らしい。サクラアカイとは合い言葉だ。これは陳と日本の「社長」、それに運び屋しか知らない……。

これもスゴいですねナノヒコさん。なんでバンコクの陳（すげえな）と取引するのに、わざわざシカゴのＢＢＳを使わないといけないのか、そしてシカゴのシンジケートが運営するＢＢＳに「サクラアカイ」という日本語の２バイトコードがなぜ通るのか、それ以前にバンコクの陳は日本語読めるのか？　そのへんは考えないようにしよう。すべての秘密はナノヒコ氏の頭の中だけにインプットされているのだ。

この他にも、数え切れないほどバラエティに富んだ具体例で、マクミランだとかモレノとかレイモンドなど、カッコいい名前の外人たちが**「どうだい、コーヒーでもおごろうか」「メイン・エンジン点火」**などなど、カッコいいセリフ連発で怖いコンピュータ犯罪に立ち向かう姿が、まるで傍らで見て来たかのように具体的すぎる口調で書かれていて、ハッカー志望青年たちの夢をお湯のように沸き立たせてくれる夢のような本なんだけど、問題なのはあとがきのラスト2行で、ズバリ……

「なお、本書はすべてフィクションであり、実在の企業、団体、個人、システムとはまったく関係がないものであることを付記しておく」

とか書いてあって、もうショボショボ。ウォ——ここまでワクワク読まされてたオレは一体……てな感じでなかなか怖い本だ。**そんなもん付記しないで表紙にでも書いておけ！** とでも叫びたくなるけど、1986年の時点で、すでにアーパネット（インターネットの前身）をつけ狙うハッカーたちの暗躍について書いていたりするのを見てしまうと、スゴいんだかショボいんだかよくわからない。1980年代に出版されたハッカー関連図書の中でも、間違いなく最強の珍作である。

【黒沢】

B

『サイベリア―デジタルアンダーグラウンドの現在形』

ダグラス・ラシュコフ／大森望 訳　2500円（アスキー・1995年）

カードをクラックしてる連中とか、フラックマガジンの編集やってて逮捕されちゃったクレイグ・ナイドーフのお話をはじめとして、システムぶっ壊しまくってる奴とかの話が満載。サイベリアとはサイバーとエリアをくっつけた造語だそうです。

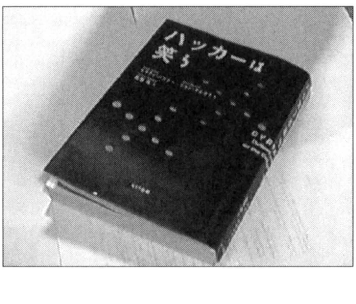
そのうちドラッグやテクノの話が出てきて、最後のほうでは「**人間解放という目的のために文化を通じてなんとかを伝達するためのネットワーク**」とか「**ガイア**」とか「**形態共鳴**」など、難しい言葉がガンガン速射砲のように出てくるので、ボヤボヤしてると蜂の巣にされてしまうから要注意。それにしても、携帯電話なら知ってるが形態共鳴は



いまだによくわからない。私は学校にもあまり行ってなかったから、これも自業自得というものか。
　オットト、話がそれた。つうことで、登場人物だけ見ても、スマートドラッグの売人はいるわ、CGデザイナーにファッションデザイナーに作家に労働者階級にサボタージュと破壊活動を推奨する編集者だとか、いろいろな人が出てきて対人恐怖症の私には疲れそう。体力がないと前半の3分の1でノックアウトされてしまうので、一発ポンプで気合いの素でも入れてから読んでみたい。**【黒沢】**

B **『ハッカーは笑う』**
ケイティ・ハーフナー／ジョン・マルコフ／服部桂 訳
2800円（NTT出版・1995年）

サラサラ長髪シモムラ君にケツの毛まで抜かれてしまった極悪ハッカーとして、日本でも非常に有名なアメリカの大物ハッカー、ケビン・ミトニックを、とことんまでイジメつくした凄い本。ケビン以外のハッカーについてのエピソードも若干描かれているが、ほとんどケビンがメインといっても過言ではない。
　絆の崩壊した下流家庭に生まれたケビンの屈折しまくり少年時代についても、もちろ



ん余すところなく、さらに屈折させまくって思う存分ペンをガシガシ走らせている。アメリカのハッカーって、ほとんどが白人でブルーカラーの家に生まれ、両親は共働きか片親がいなくって、友達は電話だけ、というパターンが多い。パーティラインにハマり、電話のタダがけを覚え、電話会社の交換機を操って南アフリカとかに電話かけて喜んでいるうちに、もう引き返せなくなっているといった案配。

そんでパソコン買って、インターネットのダイヤルアップ番号を探しまくり、海賊BBSで手にいれたパスワードとアカウントを使い、ついでにクレジット番号も手にいれてモデムを新しくしてみたりするが、飽きてやめるっていうのが普通なのだが、ここで飽きずに携帯電話のクローン作成まで進んでしまうと、一生裏街道まっしぐらってことになっちまうみたいだ。みんなも用心したほうがいいね。

【田中】

B

『サイバースペースの決闘』
ジョシュア・クウィットナー／ミシェール・スラターラ／鶴岡雄二訳
1700円（角川書店・1995年）

もはやハッカー界では雲の上の亀仙人となりつつある伝説の男、ファイバーオプティックが、ハッキングしまくってウヒウヒ喜び、逮捕されるまでの壮大なお話。1980年代後半、アメリカ各都市で「俺たちはこんなにエリートだぜ！」とイキがっていたハッカーグループたちの生態も、合わせて詳しく紹介されているので必見といえば必見だ。

もちろんファイバーオプティックも、そのイキがっていたガキの中の一人。電話会社のコンピュータに不正にアクセス、むかつく野郎の電話を公衆電話に転送したり、やりたい放題やっていたファイバー様のフリーキング自慢話がいっぱい。結局パクられてムショに入れられてしまい、アメリカ全土のハッカーサークルが「彼は無実だ」などという抗議の意思を表明したりしてるが、これが中国だったら市中引き回しのうえ競技場で銃殺は確実だから、アメリカが自由の国というのはあながち誇張ではないようだ。

そのほか、本文中に出てくるハッカーチーム名の直訳も見もの。**「破滅の軍団」「死んだ牛のカルト集団」「アナーキスト軍団」**など、うちの叔母さんに囁いたら卒倒しそうな凄い名前ばかりだ。

【田中】



B

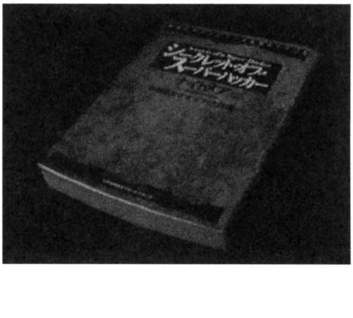
『シークレットオブスーパーハッカー』

ナイトメア／松藤留美子・オフィス宮崎 訳
2800円（日本能率協会マネジメントセンター・1995年）

パスワードクラッキングに関して、日本でいままで出版された書籍の中では、もっとも詳細に書かれているという必読の書。その量なんと４００ページ余り。文字ばっかりのうえ、どこのページを開いても「ハック」「クラック」という文字が3〜4個並んでいるので、精神を病んでいる人には少し辛いかも。

書いた奴はアメ公の通称「ナイトメア」と呼ばれるハッカー。出てくる名前も「裏切りの穴ＢＢＳ」などユニークなものが多い。それはともかく、何度も言うが内容のほうはかなりマニアックなので、パソコン初心者の人などが読んでもなんだかさっぱりわからないかもしれない。但し、ある程度の基礎知識さえあれば、こんなに面白い本は滅多にないので、とりあえずわからなくても買っておいて、後々基礎がわかってきた頃にもう一度読み返してみるのも良いだろう。見つけたら買え！

【黒沢】



B 『危ないパソコンネット攻略マニュアル』

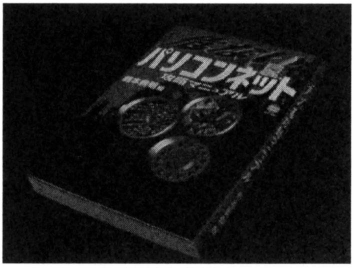
橋本典明 編
1500円（徳間書店・1996年）

あのコミケにも何喰わぬ顔でサークル参加していたという、最近はあちこちのハッカーを紹介しまくって絶好調の橋本典明先生が編者をつとめられている本。

橋本氏は冒頭で「マスコミは、犯罪の舞台で暗躍する主人公たちをハッカーと総称し、その実像を把握していないにもかかわらず、ハッカーたちの悪のイメージをひたすら膨らませようとしている」と、ハッカーと犯罪を直接結びつけたがるマスコミに対して、鋭い警告を発している……が、この本の中身も、かなりそれに近いものであることは否定できない。まあいいか、面白いから。

つーことで、ニフティのＩＤハックのマクロ紹介から、国内H画像のモザイク外しの離れワザ！（なぜかビックリマークがついてる）まで、バラエティ盛り沢山でイイネタ沢山揃えた楽しそうな内容。おまけに各章のタイトルも気が利いていて「エリツィンも使った？　暗号フリーウェアＰＧＰ」なんてのもある。これにはエリツィンを**なぜかいつもイェルツインと書いてしまう落合信彦氏もビックリ**なのではないだろうか。

ちなみに、ＰＧＰについてもっと詳しく知りたい人は、オライリージャパンというところから出ている『ＰＧＰ～暗号メールと電子署名』という本がお勧めだ。難しそうな



ので私は読んだことないけど、いろいろとためになることが書いてあると多分思います。

【黒沢】

【注釈】

1＊ハサミでフロッピーに穴をあけると：当時、アップルの5インチフロッピーは、データを片面にしか記録していなかったため、ある部分に穴を開けると裏面も使うことが可能だった。しかもその頃はまだ、フロッピー自体も非常に高価だったため、割と皆さん普通にやっていたようである。専用の穴開け器も売っていた。

おしまいに

ミスターPBXいわく、**俺のソフトはみーんな3万日お試しバージョンだからよ、3万日はダータで使えるんだよヒャッヒャッヒャッヒャッ**とのこと。ソフトウェア業界の将来が気がかりな今日このごろである。

そんなわけで、ネットワーク社会に巣くうさまざまな病巣を深くえぐり出すことに成功した本書を読んで、皆さんはどのような感想をお持ちになったであろうか。なーんて書くとまたどっかで悪口言われそうなんで言葉を慎むとして、あんまりエロいネタを入れなかったので、オナニー用に買われた方には深く陳謝する次第である。

話は変わって、いま日本人の作るハッカー・クラッカー系ウェブが、なかなかスゴい。この本のなかでもとくに気合いの入ったページをいくつか紹介することができたが、最後まで誰が作ったのか良くわからないページは置いといて、掲載の許可を快く出してくれた方々には、やめるときにはひとこと連絡くれって言ったのに……コレ書いているいまの段階ですでに消えているページがいくつか見受けられた。とりあえず、悔しいからそのまま載せてあるんで、行ってみて消えているページがあったら、呪いの言葉でも吐いてください。

最後になりましたが、この本を書くにあたりいろいろな方の世話になりました。御協力いただいた方々に謹んでお悔やみじゃなくて感謝いたします。また、編集を担当されたプランクの木村重樹さんにはふみカードまで頂けて光栄です。ありがとうございました。

著者代表・クーロン黒沢

期間限定ハックハックBBS

本書に掲載されているヒヒヒなプログラムや情報などがダイレクトに入手できてしまうBBSがあるらしい……などと伝聞形にするとアレだが、そういうBBSがいま動いている。ハックなソフトがダウンロードできるほか、コスプレの女の子やアンコールワットの写真もあるらしい。しかもシステムはファーストクラスなので、ウィンドゥズもしくはマックユーザーの方で、なおかつ専用のクライアントソフト（無料）を持っている人だけが対象となる。ちなみに専用クライアントソフトがないと、とてもショボい画面でなんもできません。

ハックハックBBS（FirstClass）：（03） 5958・7476
ハックハック・カスタマサポートセンター：
（03） 3981・6761　毎週土曜日午後4時〜午後8時

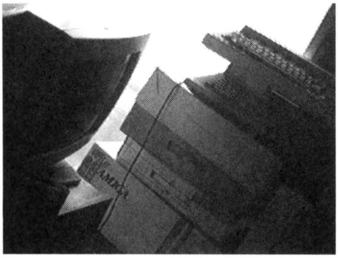
世界電脳暗黒列伝・ハッカー養成ギブス

（↑これ、本書の元々のタイトルでした：編集部注）

〜サポートホームページ開設！

本書の発刊を記念して、アフターサポート専用のホームページを開きました。本書に掲載されているいろいろなホームページへ勝手にリンクしていたり、密造酒を作る方法などがご覧になれます。ついでに文句や励ましのメールも送ることができますし、年末出店予定のハックな店に関する情報もこちらで秘密公開いたします。

http://members.tripod.com/˜kowloon/



＊ハックな店、現在準備中



＊こんな商品も……



＊こんな掘り出し物も……

[参考書籍]
はじめてのあっぷる（キャノン販売・1984年）
ネットワーク犯罪入門（アスキー・1985年）
ハッカー——恐るべきコンピュータ犯罪の実態（現代書林・1986年）
サイベリア——デジタルアンダーグラウンドの現在形（アスキー・1995年）
シークレットオブスーパーハッカー（日本能率協会マネジメントセンター・1995年）
ハッカーは笑う（ＮＴＴ出版・1995年）
サイバースペースの決闘（角川書店・1995年）
危ないパソコンネット攻略マニュアル（徳間書店・1996年）
デジタルパイレーツ（辰巳出版・1996年）
アジアの子どもとセックスツーリスト（明石書店・1995年）
アジアの子供と買春（明石書店・1993年）
生命の水（論創社・1994年）
朝一杯のおしっこから…秘伝・口伝・尿療法（現代企画室・1988年）

[協力者]
日大ＳＦ研究会、Vladmir、ミスターＰＢＸ、鶴見和昭、大嶋健、最近引っ越した吉田さん
ヘアーサロンO竹、木内久幸、マハーポーシャ同窓会・広報担当フミフミ氏
その他ハッカー・クラッカー系ホームページ制作者の方々（順不同）

[デザイン]
中島浩、山本陽

●注意
1　本書は著者等が独自に調査した結果を出版したものです。
2　本書は内容において万全を期して製作いたしましたが、万一、御不審な点や誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたら、出版元まで書面にてご連絡ください。
3　本書の内容に関して運用した結果の影響については、上記２項にかかわらず責任を負いかねます、ご了承ください。
4　本書の全部または一部について、出版元から文書による許諾を得ずに複製することは禁じられています。

オトナのハッカー読本——世界暗黒電脳列伝

編著者
クーロン黒沢、レバノン田中、花井邦晴、ポッチン下条

編集人
木村重樹（Plank Co,.Ltd.）

発行人
須田　早

発行所　ジャパン・ミックス株式会社
〒107 東京都港区赤坂4-8-14坂東ビル
営業部　03-5410-1211
FAX　03-5410-3355
編集部　03-5410-4311

ISBN4-88321-303-X

①P=TPP B=TPP

郵 便 は が き

恐縮ですが切手を貼ってお出しください

107-

東京都港区赤坂8－11－10
藤倉山ハイツ1F

ジャパン・ミックス(株)
愛読者ハガキ係 行

●難読地名及びお名前には必ずふりがなをおふりください。

ふりがな ご住所　TEL （　）		
ふりがな お名前	年齢 歳	性別 男・女
ご職業	定期購読の新聞名 0 読売 1 毎日 2 朝日 3 日経 4 産経 5 スポーツ 6 地方紙 7 その他（　）	
よく読まれる雑誌名		
お買い上げ書店名　市 町　書店		

オトナのハッカー読本 をご購入いただき、ありがとうございました。
この愛読者ハガキをお送りいただいた方の中から、抽選で図書券または
テレホン・カードなどを送らせていただきます。
(当選者の発表は、発送に代えさせていただきます)

本書の購入動機を次から選んでください。(カッコの中にも○をつけてください)

1. 広告を見て(新聞・雑誌　名________) 2. 書評を読んで(新聞・雑誌　名________)
3. 人から薦められて(その人は→　同性友人・異性友人・兄弟姉妹・両親・上司・取引先)
4. 書店で目立ったから(目立ったのは→　表紙デザイン・タイトル・著者名・その他)
5. 書店で立ち読み(気に入ったのは→　構成・読みやすさ・主張・本文デザイン・イラスト・写真)
6. その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

本書について5段階評価で○をつけてください。

						↓コメント
表紙デザイン	5 最高	4 まあ良い	3 普通	2 やや悪い	1 最低	(　　　)
文章の読みやすさ	5 最高	4 まあ良い	3 普通	2 やや悪い	1 最低	(　　　)
内容と構成	5 最高	4 まあ良い	3 普通	2 やや悪い	1 最低	(　　　)
あなたの感覚に	5 合う	4 まあ合う	3 不明	2 やや違う	1 違う	(　　　)
続編が出たら	5 買う	4 買うかも	3 不明	2 まあ無視	1 買わない	(　　　)
この内容で価格は	5 安い	4 やや安い	3 普通	2 やや高い	1 高い	(　　　)
ジャパン・ミックスは	5 知っていた		3 聞いたような		1 知らない	(　　　)

本書についてのご感想をお聞かせください。

1か月に読む雑誌の冊数は　約　9冊以上・8～5冊・4～3・2～1・なし

1か月に読む単行本の数は　約　7冊以上・6～5冊・4～3・2～1・なし

いま関心がある分野・執筆者をお聞かせください。

◎アキバで売ってるレアパソコンやジャンク部品、本当に安くて役に立つ??
◎ウチの糞プロバイダ、ウヒヒでエロエロなネットニュースに接続してないんですが？
◎電話を使ったイイ話／次世代ゲーム機改造プラン／衛星多チャンネル時代の心掛け……

等々、ネットワーク社会に巣食う様々な病巣を深くえぐり出した……かどうかはさておき、ハッカーの生態が4096倍(当社比)はわかる電脳読本決定版！

FOR ALL BLOOD-HACKING PHREAKS!

hehehe.........

こっ、これは“使えば犯罪”だ!!

くれぐれも読むだけにしてほしい暗黒電脳情報を満載！

欲しいソフトはダータで落とせ！、ひとん家のサイトで勝手に違法ファイル交換会、電話タダがけ／不法侵入／ゴミ漁りなんぞ朝飯前??……華やかなインターネット・ブームの路地裏で夜な夜な暴れまくる狡猾卑劣インモラルなリアルハッカーたちの悪知恵に学ぶ(?) 電脳世界のテイストレスな歩き方

ジャパン・ミックス

ハッカーってとっても怖いのね…

【本書の内容(のほんの一部)】●クラッカーとハッカーとフリーカーについてもう一度復習しましょう●国内&海外ハック・クラックリソース●マニア・コレクター専用〜秋葉原攻略ガイド&マップ●荒廃！恐怖！乾燥！味のないBBSの世界●ハッカー御用達・楽しい血まみれソフトの数々●ハッカーのための健康講座・スマートドラッグより飲尿だ！●専用線不要！君の部屋を世界に生中継！●携帯電話無敵チューン●ポケベルハック・プロジェクト●いま衛星が熱い！●潜入！日曜のアキバに集う路上商人たち●特選！ ハッカー映像&書籍カタログ●輝け！ショック画像&世界テイストレス画像ベストテン●またまた潜入！ 世界のペドファイル組織●気になるデジタル事件簿……等々、電脳裏社会の若きプリンスことクーロン黒沢と愉快な仲間たちが織りなす、サイバー界のダークサイドレポート

JapanMix ジャパン・ミックス

キトナのハッカー読本

世界暗黒電脳列伝

ナの

ッカー

Phreaking

こうした疑問が氷解し、
同時に顔面も蒼白に……

◎ハッカーとクラッカー、フリーカーにトレーダー……一番の悪者はドレでしょね？

◎ダータソフト、危険文書、極悪アンチモラルツールを思う存分、入手する手段って？

◎アキバで売ってるレアパソコンやジャンク部品、本当に安くて役に立つ??

◎ウチの糞プロバイダ、ウヒヒでエロエロなネットニュースに接続してないんですが？

◎電話を使ったイイ話／次世代ゲーム機改造プラン／衛星多チャンネル時代の心掛け……

等々、ネットワーク社会に巣食う様々な病巣を深くえぐり出した……かどうかはさておき、ハッカーの生態が4096倍（当社比）はわかる電脳読本決定版！

Lockpicking & the Bomb Shel

Cover Design: Hiroshi Nakajima, Yo Yamamoto

Plank



オトナのハッカー読本――世界暗黒電脳列伝

1996年（平成8年）11月26日　第1刷発行
1997年（平成9年）3月8日　第2刷発行

編著者　クーロン黒沢、レバノン田中
　　　　花井邦晴、ポッチン下条

編集人　木村重樹　Plank Co,.Ltd.

発行人　須田　早

発行所　ジャパン・ミックス株式会社
　　　　〒107 東京都港区赤坂4-8-14坂東ビル
　　　　営業部　03-5410-1211
　　　　FAX　03-5410-3355
　　　　編集部　03-5410-4311

ISBN4-88321-303-X



9784883213030

1920055015004

ISBN4-88321-303-X

C0055 ¥1500E

定価：本体1500円+税

JapanMix ジャパン・ミックス